

歴史山手線ゲーム 第15部

お題【 複数の国名を含んだ地名など 】 2004/ 9/ 3 14:22

[No.11908 / 15916]

ちょっとお遊びで行きましょう。

日本の旧国名を複数組み合わせる出来る地名、
交通路線、企業や学校などの団体、歴史用語などを

20件挙げて下さい。

国名は略された形でもOKです。

使われる国名の重複は構いませんが、組み合わせの
重複はNGとします。

#00 上武道路

「上」は「上野」、「武」は「武蔵」を意味し、
武州熊谷で中山道から分かれ、上州前橋に至る
国道17号線のバイパス道路です。

沿線に「上武大学」という学校がありますが、
こちらは同じ組み合わせなのでNGになります。
永_井_荷_風さん

#1 信越本線 2004/ 9/ 3 18:04 [No.11909 / 15916]

まあ名前のとおり信濃と越後でしょう。

かつては高崎から新潟までだったが、北陸新幹線の開通に伴い
軽井沢～横川間が廃止。EF63という電気機関車がある
で、峠の釜飯が名物だった。そして軽井沢～篠ノ井間が第3
セクターのしなの鉄道になった。

珍苗字さん

#02 奥羽山脈 2004/ 9/ 3 19:47 [No.11910 / 15916]

陸奥（現在の青森・岩手・宮城・福島）と出羽（秋田・山形）
の境にある山脈。

宮城と山形の間には蔵王国定公園があり、そのカルデラ湖は
一見の価値が多少はあると思うが、わざわざ県外から来るに
は、どうかな。

toshy.y.takahashi さん

#03 常磐ハワイアンセンター 2004/ 9/ 3 19:58

[No.11911 / 15916]

常陸と磐城を合わせて常磐、常磐線もありますね。

>宮城と山形の間には蔵王国定公園があり、そのカルデラ湖
は一見の価値が多少はあると思うが、わざわざ県外から来る
には、どうかな。

私は行きました。「お釜」っていうんでしたっけ？エメラル
ド色の水が忘れられない。

クイズ パンチ de デートさん

#04 常総学院 2004/ 9/ 3 20:09 [No.11912 / 15916]

甲子園の常連ですね。

常陸と下総。

茨城県は常陸と下総の北部を含みますが常総学院のある土
浦は常陸になります。

ryo**npak*_y*さん

#05 甲武信岳 2004/ 9/ 3 20:12 [No.11913 / 15916]

甲武信岳(こぶしがたけ)は、標高 2475m

山梨県（甲斐）、埼玉県（武蔵）、長野県（信濃）の境界にあ
ります。

地図の表記は、「甲武信ヶ岳」が多いようです。

ryo**npak*_y*さん

#06 芸備バス 2004/ 9/ 3 20:18 [No.11914 / 15916]

広島のあたりで乗ったバス会社。

芸備（広島）、備後だと思います。

クイズ パンチ de デートさん

#07 京浜急行 2004/ 9/ 4 0:06 [No.11915 / 15916]

東京の京と横浜の浜か頂戴した。

同じく東と横を頂いた東横線もある。

tot*n3j*さん

京浜は国名じゃないので番外で 2004/ 9/ 4 0:40 [No.11916
/ 15916]

お願いします。

永_井_荷_風さん

【 お題補足 】 2004/ 9/ 4 0:41 [No.11917 / 15916]

陸奥や出羽など、明治初期に分割された国名に限らず、
吉備など大昔に分割された国名の場合も、
分割される前と分割された後とは別ものとして
扱って良いことにします。

すなわち、「奥羽」の組み合わせは既出ですが、
分割後の国名の組み合わせはOKとします。

永_井_荷_風さん

#07 甲斐信濃源氏 2004/ 9/ 4 0:42 [No.11918 / 15916]

甲武信岳では、甲州、武州、信州の組み合わせが既出ですが、
こちらは甲州と信州の組み合わせで。

清和源氏新羅三郎系で、甲州や信州を中心に
発展してきたのでこう呼ばれます。

武田や佐竹、畿内では源三位頼政なんかがあります。
永_井_荷_風さん

番外 三陸海岸 2004/ 9/ 4 0:43 [No.11919 / 15916]

大陸奥国分割後の陸前、陸中、陸奥の

三国の海岸で、リアス式の海岸として知られます。

永_井_荷_風さん

08 薩長同盟 2004/ 9/ 4 9:17 [No.11920 / 15916]

前回の「新選組！」で、坂本龍馬が「これをやらなきゃ！」
と強調してましたね。8月18日の政変や蛤御門の変で仇敵と
なった薩摩と長州ですが、坂本龍馬の奔走で同盟の締結を果
たし、間もなく倒幕を実現しています。

六文銭さん

09 甲相駿三国同盟 2004/ 9/ 4 9:26 [No.11921 / 15916]

こちらは戦国時代。甲斐の武田信玄、相模の北条氏康、駿河
の今川義元が、それぞれの娘を政略結婚させて三国同盟を結
びました。後顧の憂いを断った信玄は上杉謙信との川中島の
合戦に打って出ます。

六文銭さん

紀淡海峡 2004/ 9/ 4 12:41 [No.11922 / 15916]

和歌山県の田倉岬と淡路島との間の海峡で友が島などの小島が浮かぶ。

「紀淡」は紀伊国と淡路国の二つをさします。

近畿財界が橋を架けようと考えているらしいです。

しゅうじさん

↓ #10 です。 2004/ 9/ 4 12:47 [No.11923 / 15916]

ナンバリングを忘れました。すいません。

しゅうじさん

御題御礼 海の日本史 2004/ 9/ 4 12:55 [No.11924 / 15916]

ややペースはゆっくりだったようですが、ご回答ありがとうございました。

水軍や日本海海戦など予想していた回答もある一方。出雲大社の話などは興味深く拝読いたしました。

ほかに予想していたのは

ミッドウェー海戦。

日明貿易

朱印船貿易

大輪田の泊

巖島神社

鯉節と昆布

江戸前寿司

いま話題の排他的経済水域

尖閣諸島

などです。

しゅうじさん

#11 摂河泉 2004/ 9/ 4 13:00 [No.11925 / 15916]

「せっかせん」と読みます。摂津国と河内国と和泉国の三カ国をあわせて地名でいまの大阪府と兵庫県の一部をあわせた地域です。

関ヶ原の戦いの後、豊臣氏は摂河泉の3カ国の小大名に転落しました。

しゅうじさん

#12 肥薩オレンジ鉄道 2004/ 9/ 4 13:33 [No.11926 / 15916]

春に部分開業した九州新幹線と並行する鹿児島本線の一部がJRから移管されて出来た第三セクターです。

肥後と薩摩の意味です。

ほかに、えびの高原を抜ける肥薩線というのもありますね。

永_井_荷_風さん

#13 筑豊炭田 2004/ 9/ 4 15:51 [No.11927 / 15916]

学校の地理でも習う、日本有数の炭田。

昔ここは細長い湾で、堆積した流木や海藻が石炭になったということですが、中国などの石炭と比べ歴史も浅く、また湿っているため質がよくないとのこと。

toshy.y.takahashi さん

#14 紀伊山地 2004/ 9/ 4 23:53 [No.11928 / 15916]

和歌山から三重県にかけての近畿のチベットともいべき山々。

紀州（現和歌山県）と伊勢（現三重県の一部）。

今年、高野山を初め、熊野など「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録されました。

日本で最も広域な世界遺産です。

fo0**さん

#番外 紀勢本線 2004/ 9/ 5 0:01 [No.11929 / 15916]

和歌山県和歌山市の和歌山市駅から三重県亀山市の亀山駅に至るおそらく近畿範囲では最も長大な鉄道路線。

現在は、

和歌山市駅～新宮駅間の和歌山県側がJR西日本、新宮駅～亀山駅間の三重県側がJR東海の管轄になってるようです。

紀州と伊勢。

字は違いますが、前回答と同じ国の取り合わせなので番外としておきます。

fo0**さん

#15 土讃線 2004/ 9/ 5 0:04 [No.11930 / 15916]

土佐と讃岐を結ぶ路線だから土讃線、多度津－窪川間198.7km。

アンパンマン列車も走っているかも。

クイズ パンチ de デートさん

#16 芸予諸島 2004/ 9/ 5 0:14 [No.11931 / 15916]

安芸と伊予との間に点在する、瀬戸内の要所を扼す諸島で、かつての村上水軍の本拠地として知られます。

今ではしまなみ海道という橋が架かり、

尾道から今治までが島伝いに結ばれていますが、尾道は備後で、因島や生口島が安芸国豊田郡に属するそうで、生口島から世界最長の斜張橋多々羅大橋を渡った大三島から伊予に入ります。

大三島にある大山祇神社は伊予一宮で、

有力な武将が奉納した多くの国宝の甲冑などを蔵します。

永_井_荷_風さん

17 奥羽越列藩同盟 2004/ 9/ 5 11:49 [No.11932 / 15916]

もう一つ同盟を。大政奉還後の明治元年(1868年)、薩長主体の明治新政府に反発して幕府擁護を主張する陸奥・出羽・越後の諸藩の大半が、同盟を結んで反旗を翻しました。これを鎮圧しようとする新政府軍と戊申戦争が勃発しましたが、戦力の差は明らかで、次々と多くの藩が帰順して脱落、最も強硬に抵抗した会津藩もついに降伏して、同盟は1年もたずに崩壊しています。

六文銭さん

18 加越能鉄道 2004/ 9/ 5 12:03 [No.11933 / 15916]

北陸地方の加賀・越中・能登の国、現在の石川県と富山県を結ぶのを目的として設立した鉄道会社で、金沢と富山を結ぶ本線の用地買収もしていましたが、モータリゼーションの進

行によって建設を断念。すでに営業していた富山県の高岡と新湊周辺を結ぶ路面電車も、財政的に困難になって、地元で設立された第三セクターの「万葉線」に移管し、現在は鉄道を名乗りながらも実際はバスのみ営業の会社になっています。

六文銭さん

19 濃尾平野 2004/ 9/ 5 13:25 [No.11934 / 15916]

そろそろこういう大物も出しておかないと。

美濃と尾張に跨る大平野です。

いつ頃から「濃尾」と呼ばれていたかは分かりません。

永_井 荷_風さん

20 房総半島 2004/ 9/ 5 16:37 [No.11935 / 15916]

これも大物。

安房と下総、上総の3カ国に分かれる関東地方最大の半島です。

しゅうじさん

> # 14 紀伊山地 2004/ 9/ 5 17:15 [No.11936 / 15916]

紀伊というのは一国の国名ではないでしょうか？『日本書紀』や『延喜式』などに「紀伊国」があります。

>>>紀州（現和歌山県）と伊勢（現三重県の一部）。

伊勢は勢州といわれていませんか？伊州だと伊賀になりますか？

ここは番外編の「紀勢本線」を14番にするのが妥当だと思いますのですが。いかがでしょう？

wak*n*wak*ran*yaro さん

> # 04 元寇 2004/ 9/ 5 17:27 [No.11937 / 15916]

>>>わが国に攻め込んできた外国としてはクビライの元が最初ではないでしょうか。

よく誤解されようのですが、それより前、寛仁3（1019）年に女真族の刀伊が入寇してます。このときに活躍したのが、藤原道長の甥で、大宰権帥だった藤原隆家でした。

wak*n*wak*ran*yaro さん

「複数の国名を含んだ地名など」御礼 2004/ 9/ 5 17:40

[No.11938 / 15916]

歴史用語などに限定しちゃうとかなり難しくなるのですが、いちおう、鉄道の路線やバス会社などだけでも、

20以上は見つかりました。

奥羽本線

陸羽東線、陸羽西線

常磐線

磐越東線、磐越西線

羽越本線

上越線

信越本線

上信越自動車道

野岩鉄道

上信電鉄

甲武鉄道（現、中央本線）

総武本線

加越能鉄道

越美北線、越美南線

濃飛乗合自動車

江若交通

紀勢本線

播但線

因美線

伯備線

芸備線

防長交通

防予汽船

予讃本線

土讃本線

予土線

筑豊本線

日豊本線

筑肥線

豊肥本線

肥薩線

他には、

豊予海峡

備讃瀬戸

伊勢志摩国立公園

武相高校

くらいしか思いつきませんでした。

回答ありがとうございます。

どなたか次のお題を。

永_井 荷_風さん

お題【パートナーを得たら成功した人】 2004/ 9/ 5 21:04

[No.11939 / 15916]

初めて出題させていただきます。宜しく願い致します。

夫婦でも、仕事の相棒でも構いません。

「パートナーと巡り会ってからイマイチだった事がうまく行ったり、能力が開花したり、運勢が開けた」

という人をお願いします。

範囲は日本史、世界史両方OKです。

なお、過去の出題をすべてはチェックしていないので、もし既出でしたら、他の方出題をお願い致します。

0 0 谷亮子

夫の佳知氏と交際を始めたらシドニーで念願のオリンピック初金メダル、結婚してからオリンピック連覇を達成しました。

hitujihime さん

0 1 源頼朝 2004/ 9/ 5 21:28 [No.11940 / 15916]

平安末期～鎌倉初期 では、たまにお世話になっています。今後ともよろしくです。

頼朝の場合は語るまでもないでしょう。

北条政子という女性と相思相愛となり、北条氏を味方につけ

てから徐々に力を蓄えてついに武門のトップに。

そして頼朝が死んでも、鎌倉政権の危機（承久の乱）を政子が救っています。

toshy.y.takahashi さん

#02 本多宗一郎 2004/9/5 22:14 [No.11941 / 15916]

天才的というか、かなりわがままなタイプの技術者であったと言われますが、

この本多と若い頃から名コンビを組んでいたのが副社長だった藤沢武夫で、

お互いに妥協を嫌うタイプでありながら、うまく役割をシェアしていたことが

うまく作用したのだそうです。

永井 荷風さん

文王 2004/9/5 23:02 [No.11942 / 15916]

古の名軍師、太公望呂尚を向かえその子武王と共に周を建国した。

tot*n3j*さん

番外 源義朝 2004/9/6 12:43 [No.11943 / 15916]

源義朝の妻妾のなかで一番有名なのは常盤であるが、正妻は熱田大官司藤原季範の娘（頼朝の母）。

この正妻と結婚した頃から、彼の都での地位が高まって来る。義朝の父の為義は14歳で検非違使尉、左衛門尉に任官して

から何十年も昇進していなかった。つまりその頃為義の家系は官位の面から完全に見放されていた。

しかし、義朝は正妻と結婚してから順調に官位を得て、父の手の届かなかった国守（下野守）の地位を手に入れた。

これには、正妻の実家熱田大官司家の支援があったものと思われる。

また熱田大官司家は鳥羽院一後白河院に近時していたらしい。その縁もあったのであろう、保元の乱では為義一族の多くが崇徳上皇方について敗れたが、義朝は後白河天皇に味方し勝利した。

こうして、都における義朝の地歩づくりに大きく貢献した正

妻であったが、平治元年3月に死んでしまった。

その9か月後、平治の乱が勃発。

その乱で軍事行動を起こした義朝は敗北。逃亡の途中に謀殺された。

まるで、正妻の死と共に義朝の運も消え去ったかのような感もある。

なお、その正妻は義朝との間に頼朝など3人の子を設けていた。

彼女の生存中は義朝の運は上がっていたが、その死後の義朝の没落と死により番外。

hitujihime さん

#03 豊臣秀吉 2004/9/6 21:01 [No.11944 / 15916]

パートナーとはチト違うかも知れませんが、この人物ほど周りの人間に恵まれた人もいないでしょう。

主君織田信長や後のライバル徳川家康は別にしても、初期の軍師竹中半兵衛、半兵衛亡き後の黒田官兵衛、足軽長屋時代

からの友前田利家、異父弟秀長、それに千利休。

運勢がひらけたという点では、蜂須賀小六をまた、信長に紹介した、一若やガンマクも。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#05 劉備 2004/9/7 0:42 [No.11945 / 15916]

ご存知、三顧の礼により諸葛孔明を迎え蜀漢を樹立。

tot*n3j*さん

#06 大国屋光太夫 2004/9/7 20:58 [No.11946 / 15916]

帰国の願いが叶ったのは、キリル・ラクスマンの助力があったから。もしラクスマンなければ、光太夫もイルクーツクの土になっていたかもしれない。

光太夫を日本につれて来たのが、キリルの息子アダム・ラクスマンである。またアダムの妹と、光太夫とともに帰国した磯吉が、恋仲だったらしい。

光太夫一行とラクスマン一家は、家族的な付き合いになっていたようだ。

ちなみに、光太夫ののちに帰国した津太夫とレザノフは決して友好関係になく、パートナーとは言いがたい。津太夫はレザノフにとって、ただの白露友好のお土産でしかなかった。

toshy.y.takahashi さん

#07 山内一豊 2004/9/7 22:12 [No.11947 / 15916]

再来年の大河ドラマは「山内一豊」だそうです。

ご存知、奥さんのお千代さんがへそくりはたいて名馬を買い主君織田信長の目にとまり出世した話は有名ですね。

真実のほどは？ですが、現在でもその名を残しているのは奥方のおかげでしょう。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#08 藤原道長 2004/9/8 6:53 [No.11948 / 15916]

道長の妻には源倫子と源明子の二人がいたが、特に倫子とその一族が道長を支えた部分大きい。

摂政兼家の息子とはいえ5男であった道長には倫子と結婚した当初は政界トップに立つ見込みが薄かった。

しかし、兄たちが病で次々と死去すると道長は姉東三条院の後押しで、文書内覧の権利と左大臣の地位を手にいれ一気に政界トップに踊り出た。

ここまで来る間には兄たちに頭を押さえ付けられたり、甥の伊周に出世の先を越されたりと苦い思いを味わったが、その間政界において道長を支えたのが左大臣であった倫子の父源雅信であつたらしい。

さて、倫子の最大の貢献は4人の優秀な娘を産んだ事であろう。

当時最高権力を手にする為には、天皇の元に娘を嫁がせ、その娘に皇子を産んでもらい、その皇子が即位するという手順が必要であった。他の家の娘が産んだ皇子が即位すればその実家に権力がいってしまうので、是非自分の娘に皇子を産んでもらわなくてはならなかった。

そのような中道長4人の娘はそれぞれ天皇や皇太子の妃となり、そのうち彰子と嬉子が皇子を産みその皇子が即位して天皇となった。この事によって道長の権力は盤石なものとなったのである。

倫子が娘を産んだからこそ実現できた事である。

後に道長は息子の頼通に「男の一生は妻で決まる」と手紙を書いたそうです。

hitujihime さん

#09 前田利家 2004/ 9/ 8 13:07 [No.11949 / 15916]

このへんでドラマになった大物をあげておこう。

ドラマでは超人なみの活躍をしていたが、それはともかく、彼女の存在が利家の出世に大きく影響したのは間違いないでしょう。

クイズ パンチ de デートさん

#10 懐良親王 2004/ 9/ 8 18:26 [No.11950 / 15916]

ちょっと地味なところを出してみた。

南北朝時代、南朝の圧倒的不利な形勢の中、唯一光彩を放ったのが懐良親王率いる九州南軍である。肥後の豪族菊池武光の庇護を受け（はははオヤジギャグ）、その勢力を拡大していった。

足利尊氏の死後、親王と菊池氏は積極的に行動し、筑後川の戦いで少弐・大友・島津を蹴散らした。今川了俊の登場までの十年間、親王は九州全土支配することになる。

toshy.y.takahashi さん

#11 徳川家光 2004/ 9/ 8 21:20 [No.11951 / 15916]

「予は生まれながらの将軍である」

居並ぶ大名の前で威風堂々と言い放った家光であります、家光が将軍になれるかどうか実際は怪しかったですね。

弟の忠長のほうが優秀で実母のお江も忠長のほうを可愛がっていました。

そんな家光を支えたのは乳母のお福、後の春日局であります。春日局が家康に「将軍は家光」と直訴したのは真実かどうかはともかく、家光の心の支えになったのは事実でしょう。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#12 ルイ 13 世 2004/ 9/10 22:32 [No.11952 / 15916]

フランスブルボン王朝 2 代目の王。

リシュリユー枢機卿を宰相とし、ブルボン朝を興隆させる。

父王アンリ 4 世が 1610 年に暗殺されると、幼くして王位につくが、政治はもっぱら母后のマリーが見ることになった。

しかし、ルイが長ずると母子の確執が表面化。それを仲裁したのが枢機卿のリシュリユーであった。

この仲裁に貢献したリシュリユーはフランス宮廷での実力を不動のものとし、ついにはマリーを失脚させ、国王最高顧問官の地位に上り詰める。

リシュリユーは宰相として絶大な権力を振るい、内においては貴族の抑圧し王権を強化し、外に対してはハプスブルク家との徹底抗戦を推し進めた。

「国王以上に」王権強化に執心したリシュリユーのおかげでフランス絶対王政の基礎が築かれたのである。

しゅうじさん

#13 イチロー 2004/ 9/11 22:06 [No.11953 / 15916]

現在大リーグで活躍のイチローですが、愛工大名電からオリックスに入団し増したが、最初はまったくばつとしませんでした。

当時 2 軍の河村健一郎打撃コーチがイチローと二人三脚の形で現在の「振り子打法」を開発したそうです。

その後の活躍はご存知のとおり。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#14 近藤勇／土方歳三 2004/ 9/12 21:21 [No.11954 / 15916]

今年の大河ドラマの主役から、この二人の場合はどちらがどちらとはいえないので併記とさせていただきます。

近藤のよき理解者であった土方、土方の手腕を信頼していた近藤。

どちらかという、新撰組は局長近藤より、土方や沖田の方が名が多くでる部分がありましたが、これもよき部下たちを自在に動かせる近藤の手腕でしょう。

この二人は最後は悲劇を迎えますが、時代の流れの中で必死に生きたと肯定的に捉えています。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#15 エカテリーナ 2 世 2004/ 9/13 11:00 [No.11955 / 15916]

元々ドイツの小国の姫であったのが、ロシアの皇太子ピョートルと結婚してロシア皇太子妃となる。

女帝エリザベータの死後、夫ピョートル 3 世を追放して女帝となるが、この時大きな役割を果たしたのは、軍隊に大きな影響をもつエカテリーナのその頃愛人オルロフであった。

やがて、エカテリーナは、軍事政治の相談相手、そして心の支えとなるポチョムキンを愛人とする。

彼女の治世にはポチョムキンの影響が大きかったようであり、彼の建策によって危機を乗り越えたこともあったようである。

そして、エカテリーナはロシアのなかでも優れた皇帝の一人としての実績を残す。

その後、男性好きのエカテリーナは多くの愛人を作るが、ポチョムキンは別格だったらしい。愛人の中にはポチョムキンが斡旋した男性もいたらしい。

ピョートル 3 世、オルロフと新しいパートナーを得る毎に上昇していったエカテリーナだったが、生涯のパートナーはやはりポチョムキンであったようである。

hitujihime さん

#16 スティーブ・ジョブス 2004/ 9/13 11:35 [No.11956 / 15916]

スティーブ・ウォズニアックとともに、アップルコンピュータの基礎を築きました。コンピュータを作った技術者がウォズニアック、そのコンピュータを市場に普及させる仕組みをつくったのがスティーブとなります。

後日、彼は自分が招聘したジョン・スカリーに会社を追われてしまいますが、再び CEO として復帰、iMac をヒットさせたりしています。

クイズ パンチ de デートさん

#17 キューリー夫人 2004/ 9/13 21:49 [No.11957 / 15916]

マリー・キューリーはその夫ピエールの協力の下によりラジウムの発見を導き、ノーベル賞を受賞しました。

旦那の縁の下の力がなければといわれて降りますが、影が薄いですね。

ryo*a*paku_*0*4 さん

1 8 ウィルヘルム 1 世 2004/ 9/14 1:28 [No.11958 / 15916]

中世以来、長年小国が分立していたドイツでは、18世紀後半になってプロイセン王国を中心に統一への運動が高まりました。国王のウィルヘルム 1 世はビスマルクを首相に据えましたが、彼は「ドイツの統一は鉄と血によってのみもたらされる」とい主張して軍備拡張を進め、デンマーク・オーストリア・フランスとの戦争に相次いで勝利を収めました。強力なパートナーを得たウィルヘルムは、1871年ついに統一されたドイツ帝国（第2帝国）の初代皇帝に即位を果たしました。

六文銭さん

1 9 中大兄皇子 2004/ 9/14 1:50 [No.11959 / 15916]

後の天智天皇。

飛鳥時代、蘇我氏は天皇家を圧倒する権力を握り、崇峻天皇や山背大兄王を殺害するまでになっていました。これに危機感を覚えた中大兄皇子は、蹴鞠の会で交流を深めたといいますが、同じく蘇我氏打倒を願う中臣鎌足と接近、結びつきました。そして645年6月12日、三韓からの使者が天皇に謁見する儀式の際、皇子が蘇我入鹿を襲って暗殺に成功。間もなく父の蘇我蝦夷も自殺し、蘇我氏は滅亡し、大化の改新が成立しました。

皇子は皇太子となり、鎌足とともに中国の隋・唐に習っての中央集権的な国づくりを進め、改新の詔を発しています。

六文銭さん

2 0 ジョン・レノン 2004/ 9/14 13:08 [No.11960 / 15916]

ポール・マッカートニーとの出会いが、20世紀後半のロッ

クを変えた。そしてオノ・ヨーコとの出会いで、ジョンは自分の路線を変えた。

toshy.y.takahashi さん

お題【源義経と関係した人々】 2004/ 9/14 13:12 [No.11961 / 15916]

次の大河は義経ということで、義経と関わった人々を20挙げましょうか。

物語の中で登場する架空の人物もOK。ただし物語といっても古典に入るジャンルに限り、現代に書かれた小説はダメということ。

0 弁慶

ご存知、義経のパートナー。

実は間違いないところだが、活躍はさほどしていないと思われる。

toshy.y.takahashi さん

補足 2004/ 9/14 13:15 [No.11962 / 15916]

人だけぢやなく、義経との関わりについて書いていきましょう。

弁慶。「義経記」によれば、五条の橋の上で義経とちゃんばらになり、そこで打ち負かされて家来になった。

その後は影のごとく付き従い、北国落ちで知恵をめぐらしているが、衣川で戦死。

実際のところ、「吾妻鏡」の九州落ちの船の中と、それが失敗した後、義経に従っている4人の中に名が見えるだけである。

toshy.y.takahashi さん

1 源有綱 2004/ 9/14 15:41 [No.11963 / 15916]

源義経の女婿となり、義経都落ちに同道するも大物浜で難破。翌年北条時定の追撃を受け大和山中で自殺。

iwa**_kaz*jp さん

02 梶原景時 2004/ 9/14 22:47 [No.11964 / 15916]

通称は平三。治承四年石橋山の戦いの際、平氏側に属しながら源頼朝の窮地を救ったことから厚い信任を得た。その後源義仲追討や一ノ谷の戦いで戦功を立てる。文治元年屋島の戦いの際源義経の逆鱗の策を争い退けられました、それを根にもってか義経を頼朝に讒訴。

というより、元々頼朝が義経のスタンドプレーを監視させるためにつけたとも。

侍所所司、厩別当などの要職に進み権勢を振ったが、正治元年頼朝死後も北条時政を中心とした宿老13名の一員として活躍したが、源頼家に結城朝光を讒言したため、有力御家人66名の弾劾を受けて失脚、鎌倉を追われた。翌年甲斐国の武田有義を将軍に擁立し謀反を企てたが敗死しました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

「パートナーを得て成功した人」お礼 2004/ 9/15 7:23 [No.11965 / 15916]

初めての出題にもかかわらず、ご回答いただきありがとうございます。

夫婦、君主と臣下、師匠、ビジネスパートナーなど色々なパートナーの形があり、お互いの得意分野の活かす、縁の下の力持ちなど、色々な支えかたがあったようですね。

ただ、それぞれ共通しているのは、お互いに自分を知り相手のを尊重していたのではないのかしら、という点にあると思います。

今回はありがとうございます。またの機会がありましたら宜しく願い申し上げます。

hitujihime さん

03 源範頼 2004/ 9/15 7:37 [No.11966 / 15916]

義経の異母兄。

木曾義仲攻め、平家攻めにおいては常に、範頼が大手の大將、義経が搦手の大將になっていた。

義経の戦い方が派手で目を引くため目立たず、時として凡庸もしくは無能扱いされるが、決して範頼は凡將ではない。

一の谷の奇襲も、範頼が正攻法で大手からしっかりと平家を攻めていたから生きていたのであり、屋島、壇の浦も範頼がしっかりと中国九州を押さえていたからこそ勝利できたのである。

また、兵糧不足から帰りがっていた武士たちをなんとかまとめあげた裁量、小人数で奇襲を上げた義経にたいして、大過なく大軍をまとめあげた力量などもっと評価して良いと思う。

範頼は、曾我兄弟討ち入りの際の失言が頼朝の疑惑を招きそれにより殺されたと言われるが、一部の御家人が頼朝にかわる将軍に担ごうとしていた動きがあったという説もあり、真相は不明である。

hitujihime さん

#04 平清盛 2004/ 9/15 8:00 [No.11967 / 15916]

義経ものに於いては、頼朝、景時と並んで悪役にされる人物。しかし、実際には優しく非常に気配りのできる人物であったらしい。

悪役にされた最大の原因は平治の乱で義経の父である源義朝を滅ぼしたとされることであろう。

しかし、最近の研究では、平治の乱の評価が変わって来ている。

平治の乱は「信西・連合対信頼・義朝」の争いではなく、「後白河上皇とその側近対二条天皇とその側近」の複雑な争いの中の一貫で、その複雑な争いを最後に勝ち抜いたのが平清盛という評価になっている。

その論点からすると、清盛だけを義朝の敵にするのがおかしいのである。

また、乱の後頼朝や義経を殺さずに生かしておいたのが清盛の失策と言われる。

しかし、あくまでも「朝廷に対する」反乱者の一人として義朝は殺されたのであるから、(朝廷の中で力をつけつつあったとはいえ) 清盛一人の裁量だけでその遺児たちを処分できなかったようである。

また、正室の子で元服をすませて乱にも参加した頼朝が死罪にならなかった以上、妾腹でまだ元服前の義経たちが殺され

る筈はないのである。

清盛が義経の母の常盤に「子供の命を引き換えに自分の物になれ」と言ったのは、室町時代以降に改作された「平治物語」には記載されているが、現存している最古の「平治物語」には載っていない。

また、清盛と常盤の間の娘についても実在に疑問符を付けていた学者もいた。

このエピソードは後世の創作と見た方が良さそうである。

そのような訳で、義経の敵役にはされているが、実際にはそんなに悪く評価する必要はないのである。

hitujihime さん

#05 平知盛 2004/ 9/15 10:42 [No.11968 / 15916]

平家中の知将、新中納言平知盛は、

「見るべき程の事は見つ」

と言葉を残して壇ノ浦に入水しますが、

実はその後安徳帝とその乳人典侍局とともに生き延び、摂津大物浦の廻船問屋渡海屋の銀平とその家族に成りすまし、

都から落ち延びた義経主従を助ける振りをして

復讐の機会を窺います。

ところが、全てを見抜いていた義経に裏をかかれ、

安徳帝も義経に助けられるとそちらについたため、諦めた知盛は碇を体に巻きつけて入水します。

四月頃の歌舞伎座では、

この銀平実は知盛の役を仁左衛門さんが初めて演じ、迫力のある演技は見事なものでした。

いちおう「義経千本桜」での設定ですので、

題意に沿っているということ。

永_井_荷_風さん

#06 源行家 2004/ 9/15 12:05 [No.11969 / 15916]

新宮十郎義盛。(？～1186)

源為義の十子。

頼朝、範頼、義経、義仲らの叔父。

以仁王の謀叛に参戦し、その令旨を頼朝ら諸国の源氏に運ん

で源氏挙兵の契機を作る。

墨俣合戦で敗れて頼朝を頼るが受け入れられず、義仲と行動を共にするがそれも不和になる。

最終的に義経と共に平氏と戦う。

その後、義経と共に頼朝追討を凶ったが、和泉で殺された。この人の存在が頼朝・義経兄弟の不仲の一因になったようなところもあり、ドラマではだいたいあまりいい役をふられないう印象があります。

fo0**さん

#07 大江広元 2004/ 9/15 20:55 [No.11970 / 15916]

大江広元 (おおえの・ひろもと/1148-1225)

鎌倉幕府初代政所別当で因幡前司。

義経から「腰越状」を受け取った人。

広元はこれを頼朝に出さず握りつぶしたといわれているが、「腰越状」が現存しているので、義経の要請どおり兄弟のとりなしをしたか、頼朝にも見せたはずである。それを頼朝が黙殺したと考えるべきで、広元が握りつぶしたとは考えるべきではないであろう。

ただ、義経の弁護ごとき積極的な運動はしていないであろう。

大江氏は学者の家で、院政期には中級の公卿として大江匡房などの院の近臣を出したが、広元は学識を頼朝に見出されて、京を捨て鎌倉の頼朝の下に行くことになった。

頼朝の描く武家政権については樹立の先行きが不透明な当時であって、都での官途をすて、新興勢力である武家社会に活路を見出そうとする広元の行動は冒険にあったに違いない。

広元の子孫は武家化し、毛利家を出す。

しゅうじさん

#08 常盤 2004/ 9/16 5:30 [No.11971 / 15916]

義経の母。

近衛天皇の中宮であった九条院の雑仕女であったが、源義朝の側室となり今若・乙若・牛若の3子をもうける。牛若が後

の義経である。

以下一般的に伝えられる彼女の話。

平治の乱で義朝が敗死した後、彼女は雪の中、3人の子供を連れて大和まで逃げる。

しかし、都に残した母が平家に捕まってしまう、母を助ける為子供達を連れて六波羅に出頭。清盛に自分の体を差し出す代わりに子供達の命を助けてもらう。

清盛に飽きられて大蔵卿長成に下げ渡される。

やがて、源氏の世が来るが、義経が頼朝に追われるようになり、常盤もまた捕まる。

という悲劇のオンパレードです。

しかし、実際に検証してみると怪しいところがたくさんあります。

まず、自分の体と引き換えに子供達の命を助けてもらうというのは#04でも書いた通り後に作られたエピソードのようである。

また、大蔵卿長成については、義朝よりも官位が上で貴族世界では義朝よりも格上。清盛から下げ渡されたというよりは、誰かが再婚の世話をしたと見た方が良い。

また、奥州藤原氏と長成は縁戚なので義経の奥州行きは義父長成の援助があったと思われる。

というわけで検証してみると、伝えられる彼女の悲劇は半減されるのであるが、3人の幼児を残されて夫に敗死されたり、息子も謀反人とされて追われるなどはやはり悲劇以外の何者でもない。

彼女の人生は文学や芸能では創造力を掻き立てられ、この時代を扱う作品を豊かにしていることは間違いない。

hitujihimeさん

#09 川越重頼の娘 2004/9/16 6:07 [No.11972 / 15916]

義経の正室。郷御前と呼ばれたとも。

静御前と義経のロマンスの陰に隠れて目立たないが彼女の悲劇の女性である。

頼朝の斡旋で義経と結婚。

しかし、当時義経は平家追討軍から干され、頼朝との関係は悪化しつつあった。

また、モテていたらしい義経は彼女には振り向きもしなかったとも伝えられる。

さらには、平家滅亡後、敵の平時忠の娘も妻に迎えそっちを本妻扱いするなど、重頼の娘は屈辱的な扱いを受ける。

それでも、義経の所に彼女はいたらしい。

頼朝と義経の関係が本当に悪化した後も彼女は義経の元を離れず、その為彼女の父川越重頼は義経の縁者として所領没収された後殺されてしまう。

やがて、義経は頼朝に追われる身となるが、どこからか彼女も追い付き義経と共に奥州平泉に行く。

その間二人の間には娘も生まれしばらくの間平穩は日々を過ごす、頼朝の圧迫に耐え兼ねた奥州藤原氏の主泰衡に襲撃され義経は炎の中自刃。

正妻川越重頼の娘とその4歳の娘も義経と運命を共にした。
hitujihimeさん

#10 土佐坊正俊 2004/9/16 14:27 [No.11973 / 15916]

梶原の讒言から鎌倉方が義経の動きを警戒していたところ、吾僧が誅して見せましようと言乗りを上げたのが土佐坊正俊で、京へ上って義経に面会するものの、言葉尻から全てを見抜かれ、義経の愛妾Sの機転などもあり、結局逆に斬られてしまいます。

永_井_荷_風さん

#11 常陸坊海尊 2004/9/16 16:26 [No.11974 / 15916]

義経の家来で、義経一行が非業の死を遂げる合戦の直前、敵前逃亡しちゃうという話が残っています。

でも人物自体、義経記の作者の創作という説が有力だそうです。

クイズ パンチ de デートさん

#12 佐藤忠信 2004/9/16 17:35 [No.11975 / 15916]

「義経記」の中では、義経派の人々は悲惨な死に方をしているが、佐藤忠信は壮絶な死に方に加えて孤独感が漂い、一番かわいそうな家臣だといえる。

吉野山中に落ち延びた義経一行のしんがりとして山に残り、

吉野の荒法師たちと激しい戦いを演じた。ここを逃れ京都に向かうも、義経との再会実らず北条義時に見つかって、数百の兵を相手に奮戦するが、矢を全身に受け戦闘不能になり、自害。

史実でも似たような経緯を辿っており、この忠信の死を境に、義経包囲網は急に狭まったような感じだ。

しかしNHKのドラマ、佐藤忠信は印象に薄いような気がするの。

toshy.y.takahashiさん

#13 富樫左衛門 2004/9/16 22:37 [No.11976 / 15916]

そろそろコレを、有名な勸進帳から。

源頼朝の怒りを買って鎌倉から追放された源義経一行は山伏になって奥州を目指していた。如月の夜安宅の関で関守の富樫左衛門が警護しているところにやってきた。富樫は山伏は通ろうとしたら絶対に通さず捕らえるようにいい置いてあった。関で止められた一行は弁慶が「偽山伏だけを止めることだろう」と言ったが役人は全ての山伏を止めると言い放つ。最後の祈りをとはじめる弁慶に富樫は「東大寺の勸進というからには勸進帳を読め」という。弁慶は適当な巻物を使って読み終えると今度は山伏の仏道修行について質問しはじめる。難なく答える弁慶に富樫は疑って悪かったと布施をささげる。なのに今度は強力につやした義経が怪しまれ止められた。すると弁慶は金剛杖をもって義経を打ち据える。富樫は主君を思う必至の行為にうたれ、富樫は疑いは晴れたと一行を通す。

義経はよくやってくれたと感謝するが、弁慶は泣いて詫げるのだった。

もちろん事実とは異なりますが、架空の話もOKとのことですので。

ryo*a*paku_*0*4さん

#14 河野通信 2004/9/16 22:39 [No.11977 / 15916]

お久しぶりです。久々になんか書いてみようかな？という気になったので、少し調べてみました。

義経の戦で、屋島以降だと、水軍が欠かせないわけですが、

じゃあ、それを率いていたのが誰なんだ？という疑問があった、検索してみたら河野水軍のリーダーのこの方が出てきました。

父親の河野通清は、伊予の豪族で、早くから頼朝に従っていたけれど討死。で、この人が水軍を率いて壇ノ浦などで活躍したらしいです。

やがては頼朝の奥州攻めにも従軍するが、承久の乱で後鳥羽上皇に従ったために、所領没収で奥州へ流されたとか数奇な運命と言うべきか否か…

ecc**ler さん

番外 牛若丸三郎太 2004/ 9/16 22:45 [No.11978 / 15916]

黄色～と～黒～は勇気のしるし♪

二十四時間～戦えますか～♪

某栄養ドリンクのCMを歌っていました

正体？は、俳優の時任三郎さんでしたが、彼は1993年後期の大河ドラマ、「炎立つ」で弁慶を演じていましたとさなんとまあ…

ecc**ler さん

15 源頼朝 2004/ 9/17 4:17 [No.11979 / 15916]

やはり、触れない訳にはいかないのでしょうか。

旗揚げした頼朝の元に、奥州から義経が駆け付けました。黄瀬川の宿で涙の対面を果たした二人ですが、段々と溝が深まり、平家滅亡の後義経はついに頼朝に追われる身となります。そして逃亡の後義経は奥州に逃げますが、頼朝の圧力に耐え兼ねた藤原泰衡によって殺されます。そして奥州藤原氏も頼朝に滅ぼされます。

「判官びいき」の影響で悪玉にされている頼朝ですが、一応彼を弁護しておきます。

まず、義経に非がまったく無かったとは言えません。

鎌倉の指示を無視する、重要な事は鎌倉に報告しない、せっかくつけてやった軍監とは何も相談しないなどの独断先行が多い。これは頼朝の「代官」の権限を大きく越えるものでした。

また、自分が少数の精鋭のみを引き連れて別行動をして奇襲するという行動は、結果的に軍全体を見るという大将としての重大任務を放棄した事になりました。

軍監としては、軍全体の綱紀を引き締め、各自の戦場での功績を調べて、論功行賞の資料を鎌倉に報告しなければならないという任務があるため、大将に勝手なことをされると困るのです。

梶原景時は多少の誇張はもしかしたらあったかも知れませんが、事実を報告したに過ぎません。

そして、とどのつまりは、無断任官。

頼朝から絶対にするなといわれた事を弟が破ってしまっっては示しがつきませんし、無断任官は頼朝の「恩賞権」という鎌倉殿にとっての政治的生命線を脅かすものでした。

弟であっても自分の家来という立場を確立させたい頼朝と、弟だから特別扱いしてもらいたいという義経の考えの不一致もありました。

鎌倉の頂点は頼朝一人、弟とはいえ絶対服従してもらわなくてはならないという方針を義経は理解できませんでした。もっとも、歴史の変革期に、考えの不一致や不理解が生じるのは仕方の無いので、義経を批判するのは酷ですが、頼朝にもそれなりの事情があったという事です。

さて、義経を反乱者に認定した頼朝はその事実をフル活用します。

義経を搜索するという名目で、守護・地頭の設置を認めさせ、義経を匿ったという口実で奥州藤原氏を攻めます。

政治的には、ピンチを逆に活かしたという事になりますが、この辺がどうも多くの人々には心情的に受け入れられないという点もあったかも知れません。

hitujihime さん

番外 天狗 2004/ 9/17 4:31 [No.11980 / 15916]

鞍馬山にいた頃夜な夜な遮那王（義経）の元に現れ、武術を特訓したという鞍馬山の天狗。

五条大橋でヒラリヒラリと飛んだのも、壇の浦で八漕飛びをしたのも、天狗から力をもらったからだとも。。固有名詞ではありませんし、あくまでも伝説ですので番外という事です。

hitujihime さん

16 那須与一 2004/ 9/18 4:53 [No.11981 / 15916]

その名の通り下野の那須地方の生まれとも言われますが詳しい出自は不明です。屋島の合戦のさなか、平家の船に日の丸の扇が掲げられ、見事射抜いてみよと挑発。源氏の大將の義経は弓の達人の与一を指名。彼は失敗したら切腹だと猛烈なプレッシャーに襲われながらも、意を決して馬を海に乗り入れ矢を一閃。見事扇の的を射抜いて源氏だけでなく平家にも称賛されました。

六文銭さん

17 熊谷次郎直実 2004/ 9/18 5:22 [No.11982 / 15916]

こちらは名の通り現埼玉県熊谷市周辺の出身。断崖からの逆落としの奇襲で知られる須磨一ノ谷の合戦で、義経配下の武将だった彼は、退却する平家軍のなかに柔弱そうな若者を発見、格闘になるもあっさり組み伏せましたが、これがしょうの笛の名人の平敦盛で、彼は覚悟して、私を討ち取れば手柄になるぞ！と叫ぶ。息子位の、幼さの残る彼に直実は躊躇しましたが、戦場の中それは許されず涙を飲んで首をかきました。これで世の無常を感じて直実は出家したと言われていますが真相は不明です。

六文銭さん

18 後白河法皇 2004/ 9/18 8:00 [No.11983 / 15916]

まさに、動乱の時代の院であった。

自身が即位してすぐ、保元の乱が勃発、その後の内乱の時代を天皇、院として生き抜いた。

義経とのかかわりでは以下の通り。

木曾義仲討伐の後、安徳天皇と三種の神器を取り戻したい法皇は鎌倉方に平家討伐の院宣を下す。

鎌倉方が福原の平家を破った後、頼朝が自分の推挙した者だけに官位を授けるようにと言っていたにもかかわらず、法皇は頼朝の推挙もないのに義経に官位を授けてしまう。これが、兄弟離間の重大な原因の一つとなる。

やがて、平家が滅び、義経が鎌倉から追い返されると、義経・

行家の要求により、頼朝追討の院宣を出す。

しかし、義経側に兵は集まらず、義経・行家は都落ちする。今度は、入れ代わりに都に入ってきた鎌倉方に義経・行家追討の院宣を出し、頼朝追討の院宣を出した弱みに付け込まれて守護・地頭の設置を許可する事になる。

院の評価については、権謀術数を駆使した人物だった、実は行き当たりばったりなど様々に分かれる。

hitujihime さん

#番外 国広富之 2004/ 9/18 17:11 [No.11984 / 15916]

その昔、なんとかいう大河ドラマで義経役を演じた国広氏は、5月の平泉を盛り上げる奥州藤原祭りに来て、義経の扮装を観光客に披露している。

toshy.y.takahashi さん

#19 藤原秀衡 2004/ 9/19 0:25 [No.11985 / 15916]

不思議とこの方がまだ出てませんでしたね。

奥州藤原三代目。

義経の保護者。

この方も寿命がもう少し長ければ、日本の歴史は大きく変わったのでしょうか。。

fo0**さん

番外 東山紀之 2004/ 9/19 0:58 [No.11986 / 15916]

個人的好みでは、この方の演じた義経が一番すてきでした。

hitujihime さん

#20 金売り吉次 2004/ 9/19 0:59 [No.11987 / 15916]

「義経記」などで出てくる人物。

おそらく、架空の人物。

遮那王（義経）を鞍馬から奥州まで連れていく商人。

この人がいるおかげで、義経の奥州行きの道中が面白いものに仕上がっている。

現代作家が書いた小説でも多数登場。。

大河ドラマ「炎立つ」では、女性という設定でした。

hitujihime さん

「義経」お礼 2004/ 9/19 13:29 [No.11988 / 15916]

皆様ご協力ありがとうございました。結構いいペースでゴールインしましたね。

「勸進帳」の富樫、「扇の的」的那須与一は期待通り、予想外だったのは源有綱と熊谷直実と常陸坊海尊でした。

マニアックながら期待していたところでは出なかったのは建礼門院、鬼一法眼でしょうか。他に考えていたところで木曾義仲や伊勢三郎など。

今またお題を出せる状態ではありますが、二連続は遠慮して次の機会を狙っております。

またよろしくお祈りします。

toshy.y.takahashi さん

お題【父子鷹(おやかだか)】 2004/ 9/19 22:10 [No.11989 / 15916]

範囲は日本史世界史両方です。

同じ目的に向かって協力して事業をなした親子、

あるいはひとつの事業を親子二代で引き継いで完成させたような親子、

または、同じ分野でそれぞれ名を成したような親子を

二十組挙げて下さい。

この場合の親子は、父と息子、父と娘、母と息子、母と娘など、

実の親子であれば、どれでもOKです。

#00 藤原鎌足／藤原不比等

うーん、とりあえずはこの二人でその後千三百年の

藤原氏隆盛の地歩を築いたことになるんでしょうけど、

この親子の間の関係があまり見えないのが面白い。

鎌足の方は意志があまり見えないし、

不比等の方は二代目にしてはちょっとやり手過ぎる感じもして...

永_井_荷_風さん

#01 北畠親房／顕家 2004/ 9/19 23:27 [No.11990 / 15916]

南朝を支えた親子。

北畠親房（1293－1354）

後醍醐天皇の側近として政治を輔佐、吉田定房・万里小路宣房と共に「三房」と称された。

神道・儒教・仏教・歴史等に精通し、「神皇正統記」で有名。

北畠顕家（1318～1338）

北畠親房の長男。悲劇の天才児。

1333年建武政権によって、後醍醐天皇より、16歳にして陸奥守に任ぜられ、親房と共に義良親王（後の後村上天皇）

を奉じて陸奥多賀城へ下向、奥州を治める。

陸奥將軍府を編成し、東国経営に努め、延元元年、奥州勢の騎馬軍団を率い上洛し、後醍醐天皇に背いた足利尊氏を九州へ敗走させ、その功により鎮守府大將軍に任ぜられる。

1337年後醍醐天皇の再三の要請で再び西上。

翌年高師直軍と和泉・石津浜で戦い討死。享年21歳。

おそらく足利尊氏・直義兄弟を最もびびらせた人。

fo0**さん

#02 大石良雄/良金 2004/ 9/20 4:00 [No.11991 / 15916]

赤穂浪士の大石内蔵介と主税親子。

吉良討ち入りとともに参加。

しゅうじさん

#03 楠木正成／正行 2004/ 9/20 7:56 [No.11992 / 15916]

#01と同じ南北朝時代ですが、戦前の皇国史観の教育では「大楠公・小楠公」と称され、忠臣の鑑と讃えられた親子。

父正成は後醍醐天皇に最後まで忠義を尽くし少人数で神戸湊川で足利尊氏の大群に斬り込みを繰り返し玉砕。自らも共に戦わんとした息子正行は、しかし父に「精進を重ね成人した時に父の思いを果たせ」と桜井の駅で諭され、その通り長じて四条畷の合戦に臨みますが、父の仇は果たせず散ってい

ます。
六文銭さん

0 4 武田信玄／勝頼 2004/ 9/20 8:18 [No.11993 / 15916]

甲斐源氏として、長きに渡って甲斐の国を領しながらも大きな発展はできなかった武田家に生まれた信玄は、成人して暴君として恐れられた父信虎を追放。洪水を重ねた釜無川に「信玄堤」を設けて治水を果たすなどして国力を蓄え、ついには大軍を率いて上洛に向かいましたが、戦陣で惜しくも病に倒れ急死。

武田四郎勝頼は、信玄が打ち滅ぼした諏訪頼重の娘を側室としてもうけた四男ですが、嫡子義信が今川氏と結んでいるとして切腹させられたため跡を継ぎました。決して愚将ではないとも言われ、父も落とせなかった遠州の高天神城を陥落させたりもしましたが、父を讃える重臣たちとの確執もあり、また鉄砲を大量導入した織田・徳川軍に長篠の合戦に大敗した後は家臣の離反も続いて最強武田軍も急速に崩壊。ついに天目山に最期を迎えました。

六文銭さん

番外 室伏重信／広治 2004/ 9/20 8:25 [No.11994 / 15916]

今年脚光を浴びた父子鷹というと何と言ってもこの親子です。ね。

父重信は、アジアでは無敵のハンマー投げのアスリートでしたが、オリンピックでは惜しくもメダルには届かず引退。そのDNAを受け継いだ息子広治は、同じ競技の道に進み、父の指導の元実力をぐんぐん伸ばして、ついに世界の頂点に達しました。広治の妹由佳も同じ競技で五輪出場を果たして今後が期待されています。

六文銭さん

05 豊田佐吉／喜一郎 2004/ 9/20 12:55 [No.11995 / 15916]

父佐吉は、豊田式織機など多くの発明で有名な人物。

父が興した会社を自動車産業に転換させ、事業を成長させたのは、息子の喜一郎。

親子二代で世界のトヨタを築き上げたと言っても良い。

hitujihime さん

06 幸田露伴／文 2004/ 9/20 13:01 [No.11996 / 15916]
戦前の大文豪露伴。

その娘、文も作家として作品を残す。

さらにその娘（つまり露伴の孫）青木玉さんも作家である。

hitujihime さん

番外 塚原光男／直也 2004/ 9/20 13:08 [No.11997 / 15916]

アテネと言えば、こちらの親子も注目。

親子そろって体操選手。

オリンピックにおいて、親子共金メダルをとったのは史上初だそうです。

hitujihime さん

0 7 源義朝／義平 2004/ 9/20 21:10 [No.11998 / 15916]

平治の乱で平清盛らを相手に奮戦したのがこの親子。

手中にしていた天皇を失って大義名分もなくした上、軍事的にも源氏が圧倒的に不利な中、義平の闘志が爆発する。

翌年の初め、義平は義朝が死んだことを知るや、単身京都に潜入。清盛の命を狙い続けたが捕らえられ刑死。

toshy.y.takahashi さん

08 晏弱／晏嬰 2004/ 9/21 0:49 [No.11999 / 15916]

中国春秋時代から。

迷走を続けた、斉を支えた父子。

この父子の出現によって斉は中興をなす。

晏弱は、もともと士大夫レベルの家臣だったが、武略において非凡な才能を持っており、敵国の萊（らい）を併合するのに徳をもって行うことによって名をあげた。

子の晏嬰は、斉の宰相にまでのぼりつめ、司馬遷は彼を尊敬

して、その御者になりたいとまで言って絶賛したことで有名です。

くわしくは、宮城谷昌光氏の名著「晏子」をごらんください。

fo0**さん

09 アレクサンドル・デュマ親子 2004/ 9/21 1:22 [No.12000 / 15916]

フランス文学界の父子鷹といえば、

名前も同じアレクサンドル・デュマ親子で、

大デュマと小デュマ、あるいは

デュマ・ペール（父）とデュマ・フィス（子）

などと区別されます。

パパの方は「三銃士」「モンテ・クリスト」が有名で、

息子の方はオペラにもなった「椿姫」が知られます。

永井 荷風さん

10 橘三千代／諸兄 2004/ 9/21 15:39 [No.12001 / 15916]

三千代は元々県犬養という姓で、美努王という皇族の妻だった。

持統天皇の嫡孫軽皇子（後の文武天皇）の乳母となっていたが、皇子が天皇に即位したころ、美務王とは離婚して、藤原不比等の妻となっていた。

やり手の不比等と、天皇の乳母として女官達に絶大な影響力を及ぼす三千代の二人はタッグを組んで、政界を牛耳るようになっていく。

文武天皇の死後、三千代は元明天皇より「橘」の姓を賜る。

そして、先夫との間の息子達が母の姓を継ぐ。

その中の一人が奈良時代の実力者橘諸兄である。

諸兄は藤原四兄弟の死後、政界第一人者となった。

また、その子孫から嵯峨天皇の皇后嘉智子が出た。

かくして、源平藤橘の4氏の内の一つが成立した。

hitujihime さん

11 観阿弥／世阿弥 2004/ 9/21 15:55 [No.12002 / 15916]

猿楽から発生した「能」という芸術を高め完成させたのは観阿弥、世阿弥の親子二代。

天才役者だけでなく、将軍や公家に売り出す企画力もあったらしい観阿弥。

父の芸を受け継ぎ「風姿花伝」を完成させた世阿弥。

この二人あってこそ完成した「能」だとも言える。

hitujihime さん

番外 星一徹／飛雄馬 2004/ 9/21 16:00 [No.12003 / 15916]

おそらく日本のアニメの歴史の中で一番有名な父子鷹でしょう。

hitujihime さん

#12 ヨハン・シュトラウス 1 世, 2 世 2004/ 9/21 16:33 [No.12004 / 15916]

この親子は名前も同じですから、ちょっとややこしい。ヨハン・シュトラウス 1 世は 19 世紀のウイーンを舞台に娯楽音楽（ワルツなど、ダンス音楽）で活躍しました。

子どもには、同じ名前のヨハンのほかに、ヨーゼフ、エドゥアルトと兄弟がいましたが、3 人とも音楽家の道を歩んでいます。私達が良く知ってる「美しく青きドナウ」はヨハン・シュトラウス 2 世の作品です。通常、ヨハン・シュトラウスといったら、この 2 世を指すそうです。

クイズ パンチ de デートさん

#13 高村光雲／光太郎 2004/ 9/21 22:17 [No.12005 / 15916]

この親子も芸術家として名を知らぬ人はいないでしょう。

高村光雲

代表作は「楠公（なんこう）像」「老猿」「西郷隆盛像」。

高村光太郎（1883～1956）

代表作「手」「裸婦像」が有名。

光太郎は詩人としても有名ですね。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#13 真田昌幸／幸村 2004/ 9/21 22:40 [No.12006 / 15916]

六文銭の旗印のもと、信州上田、そして堀を埋められた浪花の城塞で、天下人になろうとする徳川家康に、度々煮え湯を飲ませたのがこの親子。

まず天正13年（1585）、上州沼田城の領有を巡って対立した徳川家康の8000の軍勢を、真田昌幸は2000人足らずの勢力で信州上田城に迎え撃ち、徳川軍を城内の狭い所に引き込んで鉄砲で一斉攻撃したり、堤を開いて水攻めにするなどの奇策で撃退（第一次上田合戦）

そして関ヶ原の合戦を目前にして、中仙道を進んで戦場に赴こうとする家康の嫡男・後の二代将軍秀忠を、昌幸・幸村親子は再び迎え撃ち真田の守勢2千余りに対し秀忠軍が3万数千という大差ながら、やはり見事撃退、秀忠は上田城攻略を諦め関ヶ原に進みましたが合戦には間に合わず、家康には思い切り叱責される屈辱を味わいました（第二次上田合戦）しかし関ヶ原で家康の東軍が勝利。親子は切腹になりかねないところでしたが、東軍について幸村の兄信幸の必死の命乞いで死一等を減ぜられ、紀州の九度山に蟄居。そこで昌幸は慶長16年（1611）65歳で没します。

そして、大坂夏の陣。徳川軍の猛攻に追い詰められた豊臣方でしたが、幸村は少数の軍勢ながら家康の旗本に突進。家康は慌てふためいて退却と、またまた屈辱を味あわせましたが、（一説には家康を討ち取ったとも）奮戦もここまでで、ついに討ち死にしています。

六文銭さん

番外 千葉経大付高校の松本監督父子 2004/ 9/21 23:25 [No.12007 / 15916]

今年の夏の高校野球で、千葉県代表として出場した千葉経済大学付属高校の松本監督は、その息子さんがエースで4番でした。

お父さんのほうはその昔、桜美林高校のエースとして出場し全国制覇を成し遂げています。今回は親子で全国制覇を狙っていたようですが、惜しくもベスト4でした。

クイズ パンチ de デートさん

#15 源頼義／義家 2004/ 9/21 23:47 [No.12008 / 15916]

こちらの親子は、平安時代の東北地方の戦乱「前九年・後三年の役」で大将格で戦っています。

まず前九年の役（1051～1062）。当時の陸奥守と秋田城介が、陸奥の国全体を実質支配していた安倍頼良・貞任以下の安倍氏を攻撃し、これは撃破されましたが、朝廷方はこれを安倍氏の反乱とみなして、源頼義を鎮守府将軍に任命して派遣、それに嫡男の義家も従い、苦戦を重ねましたが出羽の国の清原氏の援軍も得てついに勝利。安倍氏を滅亡させています。

しかしこのとき協力し清原氏の中で、1083年に兄弟同士の内乱が発生。八幡太郎義家は今度は自らが鎮守府将軍となり、清原清衡の側について、敵対する清原家衡の軍を打ち破っています（後三年の役）

六文銭さん

#16 安倍頼時／貞任 2004/ 9/22 6:09 [No.12009 / 15916]

その極悪源氏を迎え撃ったのが安倍頼時と貞任の親子。源氏に帰順したにもかかわらず、極悪源氏は挑発に挑発を重ねる。ついに安倍親子はぶちきれ、正義の鉄槌を食らわすべく蜂起した。

奥州十二年戦争（前九年の役）は、I 沢M彦のごとき低脳が言う奥州独立運動などではない。

武運つたなく正義の奥州軍は敗れたが、安倍頼時の孫にあたる藤原清衡は、史上最大の極悪人・源義家に奥州合戦（後三年の役）で煮え湯を飲ませている。

残念ながらその曾孫はまたしても極悪源氏によって滅ぼされた。無念。

toshyy.takahashi さん

#17 斉藤道三父子 2004/ 9/22 11:55 [No.12010 / 15916]

国取物語で有名な斉藤道三ですが、現在は親子二代説が有力のようです。

「長井新左衛門尉が父の長井道三で長井家の権力を掌握するまでが父の功績、子は長井新九郎規秀と称し土岐頼芸に取り入り、守護・土岐政頼を追放した後の行動が彼である説」というのが、斉藤道三ふたり説です。来年の正月に、国取物語が 12 時間ドラマとして放映されますが、これはさすがに斉藤道三はひとりですね。クイズ パンチ de デートさん

18 徳川家康／秀忠 2004/ 9/22 15:57 [No.12011 / 15916]

「創業は易し、守勢は難し」とよく言われますが、その難しい守勢を見事にやり遂げたのが二代將軍秀忠。家康の歴史上の実績はここで言うに及ばないでしょう。しかし、偉大な父を持つ二代目をいうポジションを見事果たした秀忠がいなければ、徳川時代があれ程安定したかどうか疑わしい。とかく二代目というのは、偉大な父がプレッシャーとなって自滅したり、父とは違うことをしたがるものであるが、秀忠は父の偉大さを素直に認め、その基本路線を崩すことなく完成させた。しかも、いくら良くやったとしても、父が偉大故褒めてもらえることもない。

それでも、秀忠は、父は偉いをほめつづけ自分はその陰に隠れた。これは、なかなか出来ることでない。一番二代目向きな二代目であったと言える。

hitujihime さん

番外 滝沢馬琴／おみち 2004/ 9/22 16:00 [No.12012 / 15916]

江戸末期の人気作家であった馬琴は、代表作「南総里見八犬伝」の執筆中に失明して文章を書く事ができなくなってしまふ。そこで、口で語って他の人に筆記をしてもらうことにした。その筆記をする人として白羽の矢が立ったのは、亡き息子の

嫁、おみち。

しかし、おみちは文盲であった。

馬琴の猛特訓とおみちの血の滲むような努力の末、おみちは文字を覚え、難解な言葉や字の多い「南総里見八犬伝」の書き取りが出来るようになった。

この作品は嫁のおみちの努力なしには完成しなかった。

実の親子ではなく、舅と嫁なので番外。

hitujihime さん

番外 海原雄山／山岡士郎 2004/ 9/22 22:00 [No.12013 / 15916]

究極と至高。

いったいいつになったら「究極のメニュー」は完成するのだろうか。

ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 海原雄山／山岡士郎 2004/ 9/22 22:01 [No.12014 / 15916]

至高と究極。

いったい、いつになったら「究極のメニュー」は完成するのだろうか。

ryo*a*paku_*0*4 さん

19 ハミルカル・バルカ／ハンニバル 2004/ 9/23 0:09 [No.12015 / 15916]

ローマと戦い、ローマを震え上がらせた父子。

ハミルカル・バルカ

(? - BC 229)

カルタゴの名門、バルカ家の出。

伸張著しいローマとカルタゴが初めて激突した第一次ポエニ戦争末期に登場したカルタゴの名將。

カルタゴの首脳部の優柔不断と彼の登場が戦争の終局面だったこともあり、彼の善戦空しくカルタゴは敗れる。

敗戦後、ローマへの復讐を胸に当時未開であったスペインに進出。

ハンニバル・バルカ

(BC 246 - BC 183)

ハミルカルの長子。

古代最高の戦術家として有名。

父の遺志を受け継ぎ、心中深く、ローマへの復讐を誓う。

父の死後、スペイン総督を引き継ぎ、第二次ポエニ戦争を起こす。

象を引き連れ、当時は不可能と言われた大軍のアルプス越えを敢行し、カンネの戦いでローマ軍を完膚なきまでにたたきふせ、ローマを恐怖のどん底に叩き落す。

その後も多くの戦勝を得ながらも、ローマの持久戦法（不戦戦略）とカルタゴ本国の優柔不断によって戦略的に不利になる。

最後はカルタゴ本国をついたローマ軍とザマの会戦で敗北。亡命生活の後、毒を仰いで自害。

当時旭日の勢いのローマを滅亡寸前まで追い込んだ、ただ一人の男でした。

fo0**さん

番外 江戸屋猫八／小猫 2004/ 9/23 0:51 [No.12016 / 15916]

子供の頃聞いた話では、実は小猫さんは三代目に当たるようで、

猫八の父親は、猫八の名の通りの大道芸人だったそうで、それを舞台芸にまで上げたのが先年亡くなった猫八さんだそうです。

小猫さんも、そうした仕事を良く継いだお父さん思いの良い息子で、

一緒にサカリの付いた猫の鳴きまねをしたりしてました。

永井 荷風さん

番外 ジョージ・ブッシュ/W・ブッシュ 2004/ 9/23 6:53 [No.12017 / 15916]

ご存知、アメリカの前前大統領と現大統領の父と息子です。パパ・ブッシュの方は間もなく勃発した湾岸戦争の断行で高支持率を集めました。その後急落し次の選挙ではクリントンに敗北。八年後親の失地回復だと立候補の息子は、大接戦

の選挙を、疑惑を残しながら辛うじて勝利。しかし外国の国賓との交流などでは、ボキャブラリーのなさを露呈し、「パパの無念を晴らすんだ!」と、有力国多数の反対を押し切って開戦のイラク戦争は、一応フセイン打倒は果たしたものの、新政権や米軍への武力攻撃は際限なく泥沼状態。おまけに開戦の大義名分だった大量破壊兵器は無かったと来て、世界の評判は最悪ですが、「華氏 911」などの批判にも負けず、国内の支持率は高く再選有望なようです。

六文銭さん

番外 田中角栄/真紀子 2004/ 9/23 7:13 [No.12018 / 15916]

コンピューター付きブルドーザーとか、目白の闇將軍とか呼ばれ、しかし自民党内、そして地元新潟県では絶大な人望を博した父に対して、その薫陶を受けて同じ政治家の道に進んだ娘は、弁舌などは親譲りを感じさせますが、人心掌握の点では父に及ばぬようで、外務官僚との大トラブルや立候補者への侮辱事件など引き起こし、父の発展させた党を追われています。

六文銭さん

20 上村松園/上村松篁 2004/ 9/23 7:25 [No.12019 / 15916]

上村松園 (1875-1949)

美人画家。当時としては珍しい女流画家である。女性ならではの視点で描かれた数々の作品は近代美人画の最高峰である。

上村松篁 (1902-2001)

松園の子。母が美人が描いたのに対して、松篁は花鳥画で大成する。花鳥画という古典的な題材を近代的な技法を取り入れ、現代花鳥画の確立する。自宅に広大な鳥小屋を有し、何種類もの鳥を飼育していたことでも有名。

松篁の子の淳之 (あつし/1933-) 氏も父の遺志を継ぎ、数々の花鳥画を発表しており、いまを代表する花鳥画家である。

松篁と淳之氏のほうが父子鷹にふさわしいようですが、淳

之氏のご健在なので、松園、松篁母子を取り上げました。

しゅうじさん

お題 障害をもった歴史上の人物 2004/ 9/23 7:36 [No.12020 / 15916]

現在、アテネパラリンピックが開催され、日本人選手の活躍が報じられています。

身体障害をもちながらも、肉体の限界に挑戦する選手たちには敬服いたします。

ということで、身体や精神などに障害をもちながらも活躍した、日本史世界史の偉人 20 人を上げてください。

障害の種類は身体、精神どちらでもかまいません。また、障害が先天的、後天的なものでもかまいません。

番外 乙武洋匡

ベストセラー「五体不満足」の筆者。今はスポーツライターとして活躍されているようですね。

しゅうじさん

番外 長嶋茂雄/一茂 2004/ 9/23 7:37 [No.12021 / 15916]

昭和 30~40 年代頃の野球少年にはカリスマ的存在の大選手で、病に倒れ実質的に采配が振るえなくても、選手の敬愛を集める父に対し、その長男は同じ競技の道に進み、ルーキー時の大ホームランなどは DNA の伝承を感じさせましたが、田園調布の坊ちゃん育ちの弱さもあってか野球選手では大成せず、10 年ほどで引退。しかし転身したタレントとしての活動ではいい味を出していると感じます。

六文銭さん

Re.傷害を持った歴史上の人物 2004/ 9/23 7:58 [No.12022 / 15916]

せっかくの出題に対して恐縮なのですが、このトピの割と初期(50 題目くらい)に、私が同じような主旨で「傷害と闘った人物」のお題を出しまして 20 件レスを頂いています。これと重複せずに新たに 20 件出して頂ければ良いかなと思いますが、今は外から携帯で投稿なので、「傷害と闘った・・・」の場所が簡単に見つけられません。どなたかリンクを貼って

頂けると有り難いのですが。

六文銭さん

「障害」は、過去問ズッポシです 2004/ 9/23 11:57 [No.12023 / 15916]

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=l&board=1835208&tid=nrbbkbb3bcjc0f>

ea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=6752

結構ネタがきつきつだったと思いますから、できれば別のお題が良いかと思います。

出題の際には、是非とも過去のお題リスト

http://www.geocities.co.jp/Bookend-Akiko/5995/database/r_eki_yama.html

をご参照方。

リストを見ているだけで面白いですよ。

永_井 荷_風さん

「父子鷹」御礼 2004/ 9/23 12:00 [No.12024 / 15916]

思いつきの出題で、少し心配しましたが、ウンチクのあるお話を含んだ活発な回答、ありがとうございました。

永_井 荷_風さん

お題 仙台あれこれ 2004/ 9/23 16:04 [No.12025 / 15916]

「障害を持った・・・」の代わりに。

今プロ野球がストやら新規加入でいろいろ問題になっています。特に新規加入問題ではライブドアと楽天が宮城県仙台市を本拠地として球団新設を申請し、にわかには仙台市が目されています。

そこで仙台もしくは宮城県に関わる歴史上の人物、もしくは歴史上の出来事を 20 件上げてください。

00 土井晩翠

宮城県仙台市出身の詩人。

荒城の月の作詞者

hal28152 さん

0 1 津太夫 2004/ 9/23 16:25 [No.12026 / 15916]

江戸後期、仙台藩の船乗り。世界を一周した日本人第一号として名を残す。

津太夫ら16人を乗せた「若宮丸」は、1793年に江戸に向かう途中に遭難、7ヶ月の漂流の後アリューシャンの一島（ウナラスカ島か）に着く。そこでロシア人と出会い、イルクーツクまで連れて行かれた。

1803年、ロシア使節レザノフと共に日本への帰路につく。ロシア滞在中に3人が死亡、3人が病気で残留、6人がロシアに帰化したため、帰国したのは4人だけであった。

大国屋光太夫・高田屋嘉兵衛の陰に隠れ歴史的に無視されていたが、近年復権運動が始まっている。

今年は帰国200年記念ということで、石巻市のサンファン館で「世界一周した日本人」展が開かれ、郷土で注目を浴びた。

なおロシアに帰化した人たちのうち1人は、高田屋嘉兵衛事件の時ロシア側の通訳として日本の土を踏んでいる。

<http://homepage2.nifty.com/snowwolf/tsu.htm>

toshy.y.takahashi さん

番外 Toshy_SnowWolf 2004/ 9/23 16:27 [No.12027 / 15916]

仙台出身の自称歴史家。

津太夫復権活動の中心人物の一人。

toshy.y.takahashi さん

02 河北新報 2004/ 9/23 20:39 [No.12028 / 15916]

宮城県の地方紙がなぜ「河北新報」と言うのか、最近まで知りませんでした。

西日本から来た新政府のエライさんに「一山百文」と言われたことへ反発し奮起しようという意味だそうです。

HPを見ると、

<http://www.kahoku.co.jp/>

結構盛り上がっています。

永_井 荷_風さん

03 第二高等学校 2004/ 9/23 20:45 [No.12029 / 15916]

最初の高等中学校は5校で、それぞれ第一学区から第五学区までのそれぞれに一校ずつ設置したそうですが、東北の学区が東京に次ぐ第二学区に設定され、第二高等学校が仙台に置かれたことは、東京に首都がおかれたことと同様に、奥羽蝦夷というフロンティアを強く意識してのことだったと言われます。

土井晩翠なども、二高の教授として、全国の学校の校歌を作詞していますね。

永_井 荷_風さん

番外 カニトップ 2004/ 9/24 0:46 [No.12030 / 15916]

仙台の駅前にも、このネオンサインがありますが、いまだに意味が分かっていない。

永_井 荷_風さん

番外 ずんだ茶寮 2004/ 9/24 17:47 [No.12031 / 15916]

仙台駅にある、ずんだ餅を売り物にする喫茶店。出張で仙台に行った時は、時間があれば寄るようにしています。

この店、東京駅の大丸にも出店しているそうで、ずんだ餅で全国制覇を狙っているのかもしれませんが。

クイズ パンチ de デートさん

番外 「天花」 2004/ 9/24 17:52 [No.12032 / 15916]

今週で最終回を迎える NHK 朝の連続テレビ小説。仙台と武蔵野が舞台でしたが、じいちゃんのイグネの家が登場する程度で、仙台のロケが思いのほか少なかったように思います。それにしてもこの天花一家、しょっちゅう東京と仙台をいたり来たりしてたなあ。意外とお金持ちなのかも。

クイズ パンチ de デートさん

0 4 ロシア人の日本初到達 2004/ 9/24 20:08

[No.12033 / 15916]

宮城県東部、石巻湾に浮かぶ網地島にはベーリングの像がある。

この地は元文年間にオロシヤの船が上陸し、水を汲んで去っていったことで大騒ぎになった場所であった。

ベーリングがアリューシャン地方を探検中、その部下であるシュパンベルグ分隊が日本に来ていたのである。もちろんベーリング自身は日本に来ていない。

宮城県に対しては、ベーリングではなくシュパンベルグの像を飾るべきだと我々は主張していますが、どうしてもベーリングの方が有名だから。

toshy.y.takahashi さん

05 松尾芭蕉 2004/ 9/24 21:23 [No.12034 / 15916]

「松島やああ松島や松島や」は、実際は江戸時代後期の狂歌師・田原坊の作とされています。

芭蕉はその「奥の細道」の行程の速さや道中での謎の行動？が多く、一説には芭蕉は隠密（忍者）なんて説もあります。松尾芭蕉は実際には待つ島では句を呼んではいません。

ryo*a*paku_*0*4 さん

06 伊達政宗 2004/ 9/24 21:59 [No.12035 / 15916]

はやくもベタなものを挙げてしまいすいません。

仙台藩祖で仙台の基礎を作った人。当時「千代」の字を宛てられいた「せんだい」を「仙台」の表記にしたのも彼。漢詩から、とったもので「馬上少年過ぐ」と詠んだ彼らしい発想といえよう。日本では珍しい中国風の地名である。

仙台は地理学的には典型的な平野都市で、平野の持つ高い生産性に着目して建設された都市である。

しゅうじさん

07 ドングリ 2004/ 9/25 12:54 [No.12036 / 15916]

奥州列藩の盟主を自認するものの、仙台兵の懦弱さは夙に有名で

それを揶揄する渾名が「ドングリ」で、これは、ドンと砲声を聞くと五里逃げると皮肉ったもので、

実際に官軍の秋田に攻め入った庄内藩の勇猛さと比較すると、見る影もないほどの臆病振りを方々で見せ、その割には戦死者は多かったようです。
永_井_荷_風さん

#08 ササニシキ 2004/ 9/25 12:54 [No.12037 / 15916]
仙台平野の稲作を象徴する品種がササニシキと言えます。実際に宮城県古川の農業試験場でササグレとハツニシキとを掛け合わせて生まれたものだそうです。それまで奨励されていた二毛作から、早く植えて単位収量を上げる方向にトレンドがシフトしてきたため、冷害と病気に強く、収穫量の多いササニシキは東北地方を中心に作付面積が広がったそうです。
永_井_荷_風さん

#09 ニカ峯防衛計画 2004/ 9/25 17:19 [No.12038 / 15916]
大河ドラマで伊達政宗を放送した時に、内容まで紹介されなかったがかすかに触れられた、対幕府作戦計画。ニカ峯とは政宗の居城の南にある丘陵地帯で、奥州街道（現在の国道4号線より西の山沿い）を北上してくる幕府軍をこの防衛ラインで迎え撃つ構想。低湿地帯が広がる仙台平野で、川を氾濫させて洪水を起こすほか、現在東北自動車道が通る隘路から遊撃軍を繰り出して幕府軍の側面および背後を突く、主力は敵の動揺を見計らってニカ峯から出撃する、というもの。この他にも対幕府の防衛計画は数多く残されているが、目的は幕府軍の壊滅ではなく、万が一に交戦状態になった時、講和を少しでも有利に導くための時間稼ぎの作戦という感じがする。
toshy.y.takahashi さん

#10 七夕 2004/ 9/25 22:04 [No.12039 / 15916]
仙台の七夕祭りは有名ですね。私も去年行ってきました。

…あれ、そういえば今年なにやら
Toshy さまがイベントがどーのとおっしゃっていたような…。
（↑いまごろ！！）
にざりいさん

#11 瑞巖寺 2004/ 9/26 20:17 [No.12040 / 15916]
828年、淳名天皇の勅願によって、慈覚大師円仁が開創したのが始まりであるとされています（当時は延福寺後に円復寺と称されていました）。
円福寺は、戦国時代を経て衰退してしまい、この衰退した寺を、立派な瑞巖寺として作り上げたのが、仙台藩主伊達政宗である。政宗は、臨済僧虎哉宗乙（こさいそういつ）の提言を受け入れて、大々的な復興をしたのである。
また、政宗は伊達家の菩提寺を瑞巖寺と定めたが、完成後の瑞巖寺を、政宗が訪れたのは2度だけだったという。コノ寺は政宗の居城からも近いと、徳川幕府は政宗の出城と疑っていました。
ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 宇和島伊達家 2004/ 9/26 20:27 [No.12041 / 15916]
宇和島と言えば、愛媛県の南方にある旧伊達家 10 万石の小さな城下町です。伊達家と言えば、宮城県仙台市の東北の伊達家を連想される方がほとんどでしょうが、宇和島伊達家の藩祖は、独眼竜と畏怖された戦国期の大名・伊達政宗の長男・伊達秀宗です（名前からも判るとおり秀吉の養子になっていました）。
伊達家の長子である秀宗が、なぜ宇和島の地に入封したかは、秀宗が側室の子であったため家督を継ぐことが出来ず、仙台の伊達家の本家を政宗の正室の子の次男・忠宗が継ぐことになったからといわれています。
そのため、秀宗は徳川家から伊予の国宇和郡に 10 万石を賜ることになり、1615（元和元）年、宇和郡板島（現在の宇和島市）に入国しました。これが宇和島伊達家の始まりです。四国に何で？伊達家があるのか最初は疑問でした。
宇和島伊達家は幕末に名君伊達宗城を排出することになります。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#12 仙台初売り 2004/ 9/27 21:56 [No.12042 / 15916]
仙台の初売り（初買い）は、伊達政宗公の父である輝宗公が伊達家正月御儀式の次第を書いた天正12年（1584）年の文書に既に「二日 かいそめにて町へ代物五十指越米塩アメオコシ米買い候」とあり、伊達家が仙台に移る以前の米沢時代からの商習俗であったことがわかっており、非常に長い歴史と伝統を持つ行事ということができそうです。

現在でも市内の各デパートをはじめ、各商店街・専門店などが、様々な趣向を凝らし、この伝統行事を受け継いでいるが、現在では豪華な景品付きの商品はもとより、福袋や福箱、割増し商品券などの人気が高いようです。

県内各地で初売りは行われるが、仙台市では1月2日で、人気の店では前日の夜から長蛇の列で、売り出しとともに品切れになることもある。市内はもとより、県内、福島・山形からもたくさんの人が訪れる、正月ならではの賑やかな行事です。

ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 伊達市 2004/ 9/27 22:06 [No.12043 / 15916]
北海道の伊達市も仙台の伊達藩と関係あり。明治維新後、伊達の支藩の一族は開拓使として北海道に渡りますが、その道は困難の連続。
・初上陸の日、東北とは比べ物にならない寒さで雪が降る中、ムシロをテントのように張ってその中で凍りかけた握り飯を食べた
・鋤の数が足りないため、使わなくなった兜を鍛冶屋に頼んで鋤にしてもらった
・それでも鋤が足りないので他人の鋤を借りて、夜中にも土地を耕しに出た
などなど。

それでも成功したのは、伊達の人々がアイヌと仲良くなりその生活を見習ったためだといわれています。
例えば家。本土のように床を張ると、下から冷気が入り込むため暖がとれない。そこでアイヌの住居のような造りにした

ようで。

伊達市が地震に見舞われ被災者を大勢出した時は、宮城から支援が行きました。

toshy.y.takahashi さん

13 本多光太郎 2004/ 9/27 23:23 [No.12044 / 15916]

本多自身は愛知県の出身だそうで、東京帝大で長岡半太郎の門下でしたが、新設の東北帝大の教授となり、歴史の教科書にも載っているK S特磁鋼などを開発したことで知られています。

本多以来、東北大は冶金学のメッカとなり、東大の学長を務めた茅誠司も

東北大で本多の門弟に当たるそうです。

永_井_荷_風さん

14 魯迅 2004/ 9/28 22:05 [No.12045 / 15916]

近代中国文学の父である魯迅は清国の国費留学生として、いまの東北大学医学部にあたる仙台医科専門学校に留学しています。

魯迅の「藤野先生」はこのころの恩師藤野巖九郎博士との交流を描いたもの。

しゅうじさん

15 五六八姫 2004/ 9/28 22:11 [No.12046 / 15916]

伊達政宗の娘にして、徳川家康の六男松平忠輝の正室です。忠輝改易の後には仙台に帰ったようです。

ちなみに「いろは・ひめ」と読みます。

ryo*a*paku_*0*4 さん

16 伊達騒動 2004/ 9/29 22:15 [No.12047 / 15916]

寛文 11 年(1671)、3 月 27 日仙台の伊達藩の重臣達の間には刃傷事件があり、関

係者のほとんどが死亡して問題の追求が不可能になり、何やら訳の分からな

いまま「伊達騒動」が決着してしまいました。

当時伊達藩は幼い藩主伊達綱村を擁し、伊達一門筆頭の伊達兵部宗勝が藩主

後見役として家老原田甲斐宗輔とともに実際の藩政を動かしていました。

しかしこれに保守派の伊達安芸宗重らが反発し、藩主毒殺未遂事件なども起

こしながら両派の対立が深まります。そしてやがて寛文 10 年、伊達安芸は兵

部一派が悪政を行っていると幕府に訴え、幕府から老中板倉重矩が派遣され

て、取り調べが始まりました。

当時は徳川初期の激しい大名改易の嵐は一段落した所でしたが幕府としては

このような巨大大名の勢力を削ぐにはいいチャンスです。この取り調べでは

伊達兵部も原田甲斐もうまい返答ができず、保守派有利のうちに吟味は進み

ます。

そして最後の吟味が大老酒井雅楽頭忠清の屋敷で行われることになり、一同

がそこに呼び集められるのですが、この時先に取り調べを終えて控え室に戻

った原田甲斐は突然伊達安芸に斬りかかります。

安芸やその部下たちは即死、原田も騒ぎに気づいて駆けつけた酒井家の家臣

に斬られ、居合わせた関係者がみな命を落としてしまったため、結局兵部一

派が悪事をしてたのかどうかは追求不能になってしまいました。

この結果、原田甲斐の家は断絶とされその息子達も死罪、生き残った伊達兵

部は土佐に流されますが、仙台藩 62 万石にはおとがめなしとなります。

この事件では古来原田甲斐はとんでもない極悪人のように言われていたので

すが、仙台藩が結果的には安泰となったという結論と、甲斐

の墓の微妙な位

置に注目した山本周五郎は「樅の木は残った」を書き、原田甲斐は仙台藩分

割を狙う酒井らから藩を守ったという忠臣説を提示して大きな反響を呼びま

した。

ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 光のページェント 2004/ 9/30 0:52 [No.12048 / 15916]

かなり昔のことですが、ある年の暮近くに仙台に行く途中の電車で向かいに座った女の子とお喋りしたときに、これから仙台に行くと言ったら、光のページェントというのがありますよと勧められ、何があるのかと聞いたら、ケヤキに電飾が凝らしてあるというので、それなら道玄坂にもありますよと笑ってしまったのですが、いや実際はそんなもんは比較にならない、さすがは杜の都と感激するほど壮麗なものだそうです。

と言いながら、未だに見たことはないのですが、とりあえず、そのおねえさん、ゴメンね。

永_井_荷_風さん

1 7 平家の隠れ里 2004/ 9/30 20:49 [No.12049 / 15916]

仙台市の西部、定義という盆地は、最北端の平家の隠れ里です。

平貞義という者がこの地に逃れてきて一堂を建立し、重盛から預かったという阿弥陀如来像の宝軸を安置して供養したといわれています。

toshy.y.takahashi さん

18 杜の都 2004/ 9/30 22:18 [No.12050 / 15916]

「鹿鳴き、萩乱れる里」であった城下は、城の普請と共に建設されたました。

こうした政庁と都が同時に開かれるのは大都市には珍しく、武家屋敷は広く軽輩でも 1000 m²は有った。隣との境には樹

木を植えた。この家々の緑(屋敷林)が、『杜の都』仙台の基になったのでした。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#19 多賀城 2004/10/1 0:49 [No.12051 / 15916]

この政庁は陸奥の国府、鎮守府將軍府、陸奥出羽安察使庁も兼ねていた、

奥羽の大宰府とも言うべき存在で、

実際に大宰府に似た構成になっているそうです。

千葉県佐倉の国立民俗博物館にはここの模型がありました

が、あまり詳しくは語れません。

スママセン。

永_井 荷_風さん

#20 谷風 2004/10/1 13:05 [No.12052 / 15916]

地元民として#1と#20をば。

谷風は仙台出身、江戸時代の無敵横綱。連戦連勝で人気沸騰、小野川に敗れるまで63連勝を誇った。

好敵手の小野川が高慢であったのに対し谷風は好人物そのもの。谷風の後に無敵街道を突っ走る雷電が相撲入りを志願した時、小野川が鼻も引掛けないので谷風のところにいったら手厚く迎えられたという。

なお谷風はインフルエンザで死んだが、それ以来人々はインフルエンザをただの風邪ではない、タニカゼだということになった。

toshy.y.takahashi さん

お題【芸術に関わった君主・権力者】 2004/10/1 21:57 [No.12053 / 15916]

暦も10月となり秋本番(と願いたいところです)。

「芸術の秋」という事で、

芸術に深く関わった、君主や権力者をお願いします。

自分自身が芸術家だった、または、芸術の発展に寄与したり芸術家のパトロンであったという人をお願いします。

なお、芸術の範囲は美術、音楽、文学など一般的に「芸術」と思われているものと、「芸能」や「伝統工芸」に属するものも範囲に入れさせて頂きたいと存じます。

回答範囲は日本史、世界史両方OKです。

#00 ルイ13世(だったと思います)

音楽の教科書に「アマリリス」という曲が載っていましたが、作曲者は「ルイ13世」(何世かは自信が持てません)と書かれていました。

王様が作曲をするというのが、子供心に感動的でした。

hitujihime さん

#01 リリウオカラニ女王 2004/10/1 23:39 [No.12054 / 15916]

ハワイ王国最後の国王。

音楽に才能のあった彼女は「アロハ・オエ」などハワイアン音楽の名曲を多数制作しています。

しゅうじさん

#02 源実朝 2004/10/1 23:48 [No.12055 / 15916]

鎌倉幕府第三代將軍で右大臣。「金槐和歌集」を著す。

大海の磯もとどろに寄する波割れて砕けて裂けて散るかも

箱根路のわが越え来れば伊豆の海や沖の小島に波の寄る見ゆ

しゅうじさん

御礼「仙台あれこれ」 2004/10/2 21:16 [No.12056 / 15916]

初めてお題を出しましたが皆様の活発な回答ありがとうございました。

ロシア人の初到達は知らなかったのが勉強になりました。

期待していた答えとして島崎藤村(仙台で教師をしていた時に若菜集を書いた)や藤原中将実方朝臣(三十六歌仙の一人名取市にお墓があります)、

ちょっとマニアックに伊治公菅麻呂の乱とか。

プロ野球新規参入問題について仙台市民の多くはライブドアを支持していますが、はたしてどうなるのでしょうか。

ちなみに、「カニトップ」は確か健康食品の名前だったような・・・。

hal28152 さん

#03 曹操 2004/10/3 2:14 [No.12057 / 15916]

魏の太祖、武帝。「三国志」で英雄として知られる、曹操は後漢末の建安期を代表する詩人でもあります。

彼の作品から有名なものを一つ紹介します。

歩出夏門行 曹操

神亀雖寿

必在竟時

騰蛇乘霧

終土為灰

老驥伏櫪

志在千里

烈士暮年

壯心不已

盈縮之期

不但在天

養怡之福

可得永年

幸甚至哉

歌以詠志

歩みて夏門を出る行(うた) 曹操

神亀は寿と雖も

必ず竟(おわ)る時在り

騰蛇は霧に乗れども

終には土灰と為る

老いたる驥(うま)は櫪(うまや)に伏すとも

志は千里に在り

烈士は暮年にも

壯心已(や)まず

盈(なが)きと縮(みじか)きの期(さだめ)は

但だ天のみにあらず

怡（よろこび）を養い福に之（ゆ）けば
永き年を得べきなり
幸は甚だしく至れる哉
歌いて以て志を詠（よ）まんとす
しゅうじさん

#04 北宋の徽宗皇帝 2004/10/ 3 2:28 [No.12058 / 15916]

北宋の8代皇帝(1100-1125)。風流天子として知られ、「水滸伝」では政治を省みず文人趣味に没頭した暗君として描かれる。

実際、彼の書は「瘦金体」呼ばれる独特の書体で知られているし、画では日本に「桃鳩図」が国宝に指定されているほか、故宮博物院にも彼の書画が残っている。

また、書画骨董の収集に腐心しそれが現在の故宮博物院のコレクションの基礎になっている。

1127に子の欽宗とともに金軍の捕虜となる。「靖康の変」である。
しゅうじさん

#05 前田綱紀 2004/10/ 3 14:45 [No.12059 / 15916]

加賀友禅、九谷焼、輪島塗り、金箔など、旧加賀藩の地域には優秀な伝統工芸が多い。

前田氏は江戸時代を通じて、文化事業や伝統工芸に力を入れていたが、とくに綱紀の時代に意識して成長させたものが多いそうです。

加賀100万石において前田家はイタリアにおけるメディチ家のような存在だったと言っていた人もいました。

hitujihime さん

番外、ヒトラー 2004/10/ 3 21:43 [No.12060 / 15916]

ヒトラーには絵画の才能があった。まだナチス結成前、一時自分で描いた絵を売って生計を立てていた時期もあった。

特に作品は残ってないと思う。

たまねこさん

06 ルードヴィヒ 2世 2004/10/ 4 11:30 [No.12061 / 15916]

ドイツは中世以来長きに渡って小国分立になっており、19世紀後半に統一されたドイツ帝国が成立後も、従来の諸国が内部に存続していました。その中で南ドイツにあるバイエルン王国の王ですが、多くの歌劇、楽劇を創作したりヒャルト・ワーグナーに傾倒し、パトロンとして多大な支援を与えています。また城造りにも精魂を傾け、現在はロマンチック街道の観光名所になっている、壮麗のノイシュヴァンシュタイン城を建てました。ディズニーランドのシンデレラ城のモデルとも言われます。しかし精神を病んで若くして自殺しました。

六文銭さん

#07 後白河法皇 2004/10/ 4 11:50 [No.12062 / 15916]
第七十七代天皇。(1127~1192)

平安末期の乱世にあつて、その権謀と狷介ぶりによって異形の帝として日本史に異彩は放つ方ですが、一方で今様(当時の庶民の流行歌)をこよなく愛し、「梁塵秘抄」を編纂しました。

また、自身も当時有名な今様の名人に弟子入りし、今様の名手でもありました。

fo0**さん

#08 ユリウス二世 2004/10/ 5 13:16 [No.12063 / 15916]

ミケランジェロはメディチ家やメディチ家出身も含めた代々の教皇とからんでいます。主要な仕事はユリウス二世の時代になされ、初めブラマンテが設計したサン・ピエトロ大聖堂のデザインのやり直しを依頼されたのを初め、

ピエタ、システナ礼拝堂の天地創造のフレスコ、ユリウス二世の

没後はその廟のためにモーゼの像を彫っています。

永_井_荷_風_さん

#09 始皇帝 2004/10/ 6 0:25 [No.12064 / 15916]

中国に史上初の統一国家「秦」を誕生させ、初めて皇帝の名を自称した人物ですが、その絶大な権力をもって、死後も自らを守るために、その陵墓に接して設けられたのが、配下の將軍や兵士、軍馬の像や戦車などをとことん写實的に創りあげ配置した、地下の大軍団、兵馬俑。もちろん芸術振興の目的はなかったのですが、兵士の顔や姿に1つとして同一のものはないという精緻を極めた制作技術は、まさしく芸術そのものでした。どれだけの優秀な陶工などを集めたのか? つい先日上野の森で「大兵馬俑展」を鑑賞しまして、感動ものでしたね。

六文銭さん

#10 明治天皇 2004/10/ 6 0:44 [No.12065 / 15916]

和歌を詠むことは、天皇家にとっては古代脈々と続く欠かせない伝統ですが、中でも明治天皇は、公務多忙な中で通算10万首近い御製を残しています。またすっかり新年の恒例行事になった歌会始も、明治天皇が庶民にも和歌の詠進の道を拓くために設けたものです。

御製の中でも名高いのが、昭和天皇が「大東亜戦争」開戦を間近にして、血気にはやる軍人たちを諷めるために詠んだ、「よもの海 皆はらからと思ふ世に など波風のたちさわぐらむ」

六文銭さん

#11 徳川慶喜 2004/10/ 6 21:16 [No.12066 / 15916]

最後の將軍慶喜ですが、大政奉還後は悠々自適な隠居生活。趣味が高じて、油絵や写真などかなりの腕前だったそうです。子孫に写真かもあります。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#12 足利義政 2004/10/ 7 7:25 [No.12067 / 15916]

政治的には無能、というより無気力で応仁の乱とそれに続く戦国の世の基を作ったが、芸術にはきわめて優れており、異能の持ち主だった。

連歌や能。そして建築、庭園、盆景、挿花など、日本人の自然に対する趣味の原型となったようなものは、義政のもので

広まったと言われる。

日本美の粋を創り上げた方。

fo0**さん

#14 ルイ14世 2004/10/7 10:53 [No.12068 / 15916]

バレエを愛したルイ14世はよくバレエを演じさせ、時々自らも出演していたそうです。

もっとも当時のバレエは

舞台装置重視、重たい衣装を身につけ

かかどつきの靴で躍るといった感じで

現在のものとかかなり違うものであったそうです。。

hitujihimeさん

#14 後鳥羽院 2004/10/7 12:08 [No.12069 / 15916]

平家が安徳帝を連れて都落ちする際に、

念のために二の宮も一緒に連れて行ったので、

後白河院は五歳の三の宮と四歳の四の宮とを呼び、

院になつてくれた四の宮を院旨で天皇に据えたのが後鳥羽院になります。

多芸多才で器楽にも秀で、新古今などの編纂をさせた歌人でもあり、日記なども残されています。

政治的には鎌倉との融和を図りながら戦いの準備もし、実朝暗殺後は討幕に乗り出すものの果たせませんでした。

永_井_荷_風さん

#15 島津斉彬 2004/10/7 21:30 [No.12070 / 15916]

被せガラスの技法とヨーロッパのカット技術が融合した繊細にして優雅なガラス工芸の逸品です。

薩摩 28代藩主島津斉彬によって創製され、斉彬公亡き後は切子の火も消えました。しかし百有余年の歳月を経て、ここに神秘的で華麗な輝きがよみがえりました。日本風ともいえるボカシをもった独特の作品は、「薩摩ビードロ」として世界のガラス工芸史上にさん然と輝いています。

ryo**npak*_y*さん

#16 足利義満 2004/10/8 22:54 [No.12071 / 15916]

庶民のものであった、猿楽から起こった「能」。

その開祖である、観阿弥の子世阿弥を寵愛し、

保護して色々力になったのが、

室町三代將軍足利義満であると言われています。

hitujihimeさん

#17 松平不昧 2004/10/8 23:39 [No.12072 / 15916]

松江藩七代藩主である松平不昧は、不昧公、とか不昧さん、と親しみを込めて呼ばれることの多いお殿様ですが、不昧は号で本名ではありません。名は治郷。江戸時代後期の大名茶人として知られています。

藩主としての務めを果たしながら、茶道を究め、名物茶器の蒐集を行い、さらに茶道具の研究成果を著作としてあらかし、不昧流茶道の祖となった不昧。

それだけでなく、国元であった出雲地方においては、地元の工芸美術の振興に大きく貢献し、茶道を通じた芸術文化発展の基礎を築きました。

また、松江はお菓子でも有名ですがこれも不昧公によるところが大です。

ryo*a*paku_*0*4さん

#18 大内義隆 2004/10/8 23:52 [No.12073 / 15916]

山口を京文化あふれる都にした大名として有名です。自身も一般の大名以上の教養を持ち、京から僧侶、学者を招いたほか、重要な経典などに多額の投資をしています。また、ザビエルと謁見、布教を許したりしました。

しかしそれは家中の武断派、文治派の対立をうみ、陶晴賢の謀反へとつながっていきます。

クイズ パンチ de デートさん

#19 クリスティーナ 2004/10/9 0:32 [No.12074 / 15916]

スウェーデンの名君グスタフ二世アドルフの娘で、

女王の時代にはデカルトの哲学の理解者として、

ストックホルムに呼び寄せて毎朝早くから講義をさせたので、

老デカルトはほどなく風邪をひいて死んでしまいます。

その後王位を譲り、イタリアへ渡ってカトリックに改宗し、彫刻家ベルニーニなどのパトロンとして、また芸術品の収集家として独身の余生を送ることになります。

永_井_荷_風さん

番外 パデレフスキ 2004/10/10 1:16 [No.12075 / 15916]

ポーランドの高名なピアニストで、

ピアノを捨てて独立運動にも参加したことで、

第一次大戦後は首相に就任しますが、もともと音楽家なので、いちおう番外で。

永_井_荷_風さん

#20 嵯峨天皇 2004/10/10 1:17 [No.12076 / 15916]

政治的には平安朝を安定させた人であり、

和歌集を編纂させ、自らも書をよくし、

三蹟の一人に数えられています。

都よりは嵯峨野を好み、離宮として作った

大覚寺に籠もり、大沢池に遊んだと言われます。

永_井_荷_風さん

お題【通称・別名で知られる神社仏閣】 2004/10/10 1:18 [No.12077 / 15916]

いちおう日本史限定とします。

歴史的にも知られた神社仏閣のうち、

その通称、別名、愛称などが

よく知られている寺社を二十件挙げてください。

#00 伊勢内宮

アマテラスオオミカミを祭る伊勢内宮は、

正式には「皇大神宮」という名前です。

永_井_荷_風さん

「芸術に関わった君主・権力者」お礼 2004/10/10 10:40
[No.12078 / 15916]
色々な方にご登場頂きましたが、
芸術以外で有名な方も多数いらっしゃいました。
芸術という面からみると意外な一面が見られるのではない
か
と思いました。
ご回答下さいました皆様ありがとうございます。
hitujihime さん

#01 金閣 2004/10/10 13:21 [No.12079 / 15916]
修学旅行で行った方も多いのではないでしょうか。
正式には「北山鹿苑寺」だそうです。
室町三代将軍足利義満が西園寺家から譲ってもらった土地
に建てたそうです。
ちなみに、そこは西園寺家の中興の祖公経が鎌倉時代に思う
存分栄華を楽しんだ土地でもあったそうです。
現在では、金閣寺のほうが有名ですね。
小説にタイトルにもなっていますし。
hitujihime さん

#02 縁切寺 2004/10/10 13:39 [No.12080 / 15916]
「東慶寺」というのが正式名称。
鎌倉 8 代執権時宗の妻、覚山尼の創建と伝えられる。
覚山尼は恵まれない女性に救いの手を差し延べたそうで、こ
の寺に入った女性は離婚できるという「縁切寺法」を制定し
ました。
縁切り寺として一番有名なのは江戸時代の頃で
なかなか離縁状を書いてもらえなかった女性がこの寺に入
ると、
離婚成立への手続きがすみやかになされそうです。
また、江戸時代には豊臣秀頼の娘が庵主となり、
謀反人の家族の引き渡しを拒んだことでも有名です。
hitujihime さん

番外 骸骨寺 2004/10/10 14:05 [No.12081 / 15916]

ローマのバルベリーニ広場の近くにある寺院で、
正式には、サンタ・マリア・デッラ・コンチェツィオーネ教
会
と言うそうですが、カタコンベのような地下の礼拝堂が
四千体の骸骨で装飾されているので、こう呼ばれます。
「メメント・モリ」とでも言うのか、常に死を意識して
生きるというようなメッセージがあるようです。
永_井 荷_風さん

01 巢鴨とげぬき地蔵 2004/10/10 15:07 [No.12082 / 15916]
お年寄りの参拝が多く、参道の商店街はお年寄り向けの品が
並び、「おばあちゃん原宿」と呼ばれ、ワイドショーなど
で高齢層のインタビューするときの定番の場所になりま
すが、とげぬき地蔵の正式な名称は「高岩寺」です。
六文銭さん

04 忍者寺 2004/10/10 15:13 [No.12083 / 15916]
石川県金沢市の寺町にある古寺で、内部に隠れ部屋や隠し階
段などあって忍者が潜んでいられる忍者屋敷のようなので
この通称がありますが、正式な寺名は「妙立寺」です。
六文銭さん

#05 三井寺 2004/10/10 22:03 [No.12084 / 15916]
正式には長等山園城寺といます。
天台寺門宗の総本山で、いにしえより日本四箇大寺の一山に
数えられています。その昔、天智・弘文・天武三帝の勅願に
より、弘文帝の皇子・大友与多王が田園城邑を投じて建立さ
れ、天武帝より『園城』の勅額を賜り、長等山園城寺と称し
たのにはじまります。
俗に三井寺と呼ばれているのは、当時天智・天武・持統三帝
の御産湯に用いられた霊泉があり、『御井の寺』と呼ばれて
いたものを、後に開祖智証大師が当時の嚴儀・三部灌頂の法
水に用いられたことに由来しています。
ryo*a*paku_*0*4 さん

#06 投げ込み寺 2004/10/10 22:54 [No.12085 / 15916]
地下鉄日比谷線・三ノ輪駅ウラにある浄閑寺は、「投げ込み
寺」と言われております。
その昔、吉原で死亡した、もしくは瀕死の遊女がこの寺に投
げ込まれ、葬られていたからで、その数二万人とも聞いてい
ます。遊女の平均寿命は 20 オチョットと、非常に短命だっ
たそうです。
クイズ パンチ de デートさん

07 柴又帝釈天 2004/10/11 7:24 [No.12086 / 15916]
下町のお寺からもう一つ。「私、生まれも育ちも葛飾柴又で
す。帝釈天で産湯を使い、姓は車、名は寅次郎、人呼んでフ
ーテンの寅と発します」と寅さんの名口上で語られ、映画で
は笠智衆演じる御前様が住職だったこの柴又帝釈天。正式な
お寺の名は題経寺です。
六文銭さん

08 あじさい寺 2004/10/11 7:50 [No.12087 / 15916]
こちらは鎌倉。建長寺、円覚寺などの大寺が連なる北鎌倉の
一角にあるこじんまりとした寺ですが、梅雨の頃には境内に
咲き乱れるアジサイを目当てに多数の観光客が訪れます。正
式な寺名は明月院。
六文銭さん

#09 お東さん 2004/10/11 11:34 [No.12088 / 15916]
東本願寺を京都の人は親しみをこめてこう呼ぶ。
「おはようさん」「ありがとうさん」「おめでとうさん」と
何でも「さん」をつけて擬人化してしまう上方訛りの延長で
寺も擬人化。
でも西本願寺を「お西さん」とは言わないようです。
しゅうじさん

#10 黒谷さん 2004/10/11 11:38 [No.12089 / 15916]
幕末に京都守護職となった会津藩が本拠を構えた金戒光
明寺は、所在地から「黒谷さん」と呼ばれています。
なぜかについては#09 を参照してください。

しゅうじさん

11 お西さん (# 09 の訂正) 2004/10/11 11:45
[No.12090 / 15916]

ルール破りの3回投稿ごめんなさい。

>西本願寺を「お西さん」とは言わないようです。

調べてみたら。西本願寺も「お西さん」と呼ばれていると
いうことです。

お詫びして訂正します。

しゅうじさん

12 お初天神 2004/10/11 14:53 [No.12091 / 15916]

大阪はキタの繁華街にある神社。

正式名称は露天(つゆのてん)神社。

この名の起こりは菅原道真公が大宰府に流される途中この
地で「露とちる涙は袖に朽ちにけり、都のことを思い出ずれば」と詠んだのが由来といわれている。

近松門左衛門が浄瑠璃「曾根崎心中」でお初と徳兵衛が中心
した舞台として紹介して以来、お初天神と呼ばれるようになり
ました。

fo0**さん

13 銭洗弁天 2004/10/11 21:15 [No.12092 / 15916]

本当の名前は銭洗弁財天宇賀福神社と言います。ここで涌き
出る霊水でお金を洗うと、何倍にも増えると言うご利益があ
ることから「銭洗弁天」と呼ばれているそうです。

古い町並の住宅街を通り抜けて、源氏山の麓に出ると、岩山
があります。その小さな洞窟が入り口です。

お札を洗う人もいるそうですが、「十分ご縁がありますよう
に」と言う意味で、15円を洗うだけでも良いんだそうです。
10円玉は使って、5円玉は大事にお財布の中に入れておくと
御利益があるそうです。

ryo*a*paku_*0*4さん

14 こけ寺 2004/10/12 19:57 [No.12093 / 15916]

京都の西芳寺というお寺は、こけむす石段が有名で、別

名・こけ寺とよばれています。残念ながら、私はまだ行った
ことがありません。

クイズ パンチ de デートさん

15 高幡不動 2004/10/12 21:29 [No.12094 / 15916]

正式の名称は高幡山金剛寺で、成田・大山とともに関東三不
動の一つとされる古刹です。

幕末の新撰組を組織した近藤勇と土方歳三の顕彰碑と土方
の像もあります。

ryo*a*paku_*0*4さん

16 モダン寺 2004/10/12 22:31 [No.12095 / 15916]

神戸市中央区にある浄土真宗本願寺派西本願寺神戸別院
の善福寺は1933年に建てられましたが、インド風の尖塔や
アーチ屋根にステンドグラスが配された外観から「モダン寺」
と呼ばれています。1993年に改修されややモダン度が下が
ったという声も。

しゅうじさん

17 川崎大師 2004/10/13 1:58 [No.12096 / 15916]

正月三が日の初詣の参拝者数では、関東ではベスト3の常連
になっているお寺で、それ以外の時期も厄除けの寺として多
くの善男善女を集めている、関東三大大師の一つですが、正
式な寺名は「大本山金剛山金乗院平間寺」です。

六文銭さん

18. 恵比須さま 2004/10/13 16:35 [No.12097 / 15916]

台東区浅草の鳳神社。浅草七福神の一つであり、下町八福神
社めぐりのひとつでもある。

iwa**_kaz*jpさん

↓訂正 2004/10/13 16:37 [No.12098 / 15916]

オオトリ神社は「鷲神社」が本当の字でした。

iwa**_kaz*jpさん

19 信貴山寺 2004/10/13 20:31 [No.12099 / 15916]

信貴山のふもと、奈良県平群町になる寺で、毘沙門天と張
子の虎、そして国宝「信貴山縁起絵巻」で有名な寺。

醍醐天皇のころの聖、命運(みょううん)の開山といわれ
ている。

正式な名称は「朝護孫子寺」です。

しゅうじさん

20 銀閣 2004/10/13 20:35 [No.12100 / 15916]

01 が金閣なら、最後はこれで。

国宝「銀閣」は遺構の一つで、東求堂などを含む東山山荘
が、この寺の敷地になっています。

正式な名称は「慈照寺」です。

しゅうじさん

番外 証城寺 2004/10/13 21:52 [No.12101 / 15916]

「証城寺のためきばやし」で有名ですが正式には「訟城寺」
と書きます。

ryo*a*paku_*0*4さん

番外 東寺 2004/10/13 22:13 [No.12102 / 15916]

新幹線の車窓から五重塔が見えることで有名な寺。

正式名は「教王護国寺」。

でも嵯峨天皇が空海に寄進するまでは「東寺」が正式名だ
ったのではないのでしょうか。

しゅうじさん

【お題】尼さんになった女性 2004/10/13 22:42 [No.12103
/ 15916]

それでは次のお題に行きます。

江戸時代までは、特に上級の武士の妻となった女性などは、
夫に先立たれた後は剃髪とし尼となって菩提を弔うのが慣
わしになっていました。今回は日本の歴史上の女性で、元は
他の職業や奥方であったが、後に仏の道に入って尼となった

女性を計20人、レスをお願いいたします。

番外 瀬戸内寂聴

女流作家、瀬戸内晴美として小説は人気を集めていましたが、一念発起して得度し、寂聴を名乗り、仏教の心に根ざした著書を書いたり講演活動や多くのTV出演など活発に活動しています。

六文銭さん

#01 北条政子 2004/10/13 23:35 [No.12104 / 15916]

べたべたなところで。

「尼将軍」と呼ばれたのだから、源頼朝の正室から夫の死後、尼に落飾したのであろう。

しゅうじさん

#02 おね 2004/10/13 23:42 [No.12105 / 15916]

豊臣秀吉の正室、北政所。夫の死後、落飾して高台院。

豊国神社の創建などで、余生を送ったようです。

落飾しなかった側室の淀殿とは人生の明暗を分けました。

しゅうじさん

#03 和宮親子内親王 2004/10/14 0:17 [No.12106 / 15916]

将軍家茂の没後、落飾して静寛院と号します。

将軍家と天皇家との間に立って、見事な役割を演じたそうです。

永_井_荷_風さん

番外 女三宮 2004/10/14 0:21 [No.12107 / 15916]

朱雀院が源氏に託した忘れ形見でしたが、皇女の割には未熟でつまらない娘だったので源氏は軽くあしらっていたところ、柏木が横恋慕してしまい、不義の子供薫を生みます。

その後は罪過に苦しんで出家してしまいます。

永_井_荷_風さん

番外 内田有紀 2004/10/14 0:43 [No.12108 / 15916]

若い頃グレてしばらく出家していたそうです。

え？違う？

永_井_荷_風さん

#番外 2 教王護国寺 2004/10/14 11:22 [No.12109 / 15916]

実は、教王護国寺も省略した言い方で、

〃金光明四天王教王護国寺秘密伝法院〃が

正確な正式名称になります。

car*era*b*anc*さん

#番外 夏目雅子 2004/10/14 11:26 [No.12110 / 15916]

出家して、三蔵法師になりました。

car*era*b*anc*さん

「通称で知られる寺社」御礼 2004/10/14 14:48 [No.12111 / 15916]

結構面白かったですね。

予想よりもお寺の割合が高かったと思います。

東寺に関しては僕自身もどうなのかと思っていたので、面白い話をお聞きして有難いです。

他には

蚕ノ社／木島坐天照御魂神社

抜弁天／巖島神社

百濟寺／大安寺

山寺／立石寺

神田明神／神田神社

白山神社／白山ヒメ神社

えべっさん／今宮神社

新井薬師

目黒不動

応挙寺

などが、ありませんか。

回答ありがとうございました。

永_井_荷_風さん

#04 建礼門院 2004/10/14 14:52 [No.12112 / 15916]

平徳子（1155～1213）

平清盛の次女。

17歳で高倉天皇の中宮となり、天皇の退位とともに建礼門院とよばれた。

平氏滅亡時、子の安德天皇とともに壇ノ浦に身を投げたがとらえられ、京都に送られる。

尼となり、京都の北はずれ、大原の寂光院で平家の菩提を弔う読経にあけくれる余生を送った。

fo0**さん

#05 二位尼 2004/10/14 14:59 [No.12113 / 15916]

平時子(?～1185)

平清盛の妻。時忠の妹。

清盛の死後剃髪して二位尼と称された。

重盛、宗盛、知盛、徳子（建礼門院）らの母。

壇の浦で、孫の安德帝を抱いて三種の神器と共に海中に身を投じた。

fo0**さん

#06 小督 2004/10/14 15:22 [No.12114 / 15916]

高倉天皇の愛妾小督は、清盛の娘婿である冷泉少将が若い頃に

アタックして果たせなかった宮中一の美人で琴の名手の女房でした。

清盛は二人の娘婿の心をこの女房に奪われてしまったことに

プライドが傷つき、その怒りを察した小督は嗟峨に隠遁します。

小督が忘れられない高倉天皇は横笛の名手でたびたび小督と

競演したこともある仲国を遣って小督を探させ、嗟峨の亀山の

近くで見事な琴の音が聞こえる家を見つけ、その音に横笛で合わせて存在を知らせて主意を伝えます。

ところが小督は清盛が恐ろしさになかなか首を縦には振らず、

嵯峨まで車をやってようやく連れて来て、内裏の目立たないところにかくまいましたが、夜な夜な呼ぼうようになったために

噂を耳にした清盛は、小督をむりやり出家させてしまいます。もとより出家は望むところではあったものの、心ならず尼にされたことで悩みは深まり、二十三の若さで程なく亡くなります。

永_井 荷_風さん

#06 寿桂尼 2004/10/14 15:24 [No.12115 / 15916]

戦国時代に、今川家の実質的な指導者となった女性です。都の公家中御門家に生まれ、東海地方の有力大名今川氏親に嫁ぎます。

夫の死後出家しましたが隠居したわけではなく、幼い息子たちを後見していました。

戦場に立つことはなかったものの、領地内の内政、家臣などの統率を行い、女戦国大名と言っても良い状態でした。

また、息子義元が兄の死後、今川家を相続できたのも彼女のお陰だったようです。

義元が織田信長に討たれた後も、彼女が家中を取り仕切っていたようですが、

彼女の死後、武田信玄、徳川家康に攻め込まれ今川氏は滅亡しました。

つまり、彼女の生存中は、他大名は今川氏に攻め込むことができなかつたと見ることができます。

それ程、今川家における彼女の存在が大きかったということでしょう。

hitujihime さん

↓ #07 でお願いします 2004/10/14 15:30 [No.12116 / 15916]

番号だぶってましたね。

hitujihime さん

#08 松下禅尼 2004/10/14 15:32 [No.12117 / 15916]

鎌倉時代の女性。

4代執権経時、5代執権時頼の母。

3代執権泰時の子時氏に嫁ぎますが、若くして夫に先立たれます。おそらくその直後出家をしたものと思われる。

時頼の時代、北条氏と三浦氏が争った宝治合戦が起きましたが、北条氏についていた彼女の実家安達氏の軍勢がかなりの力を握っていたとも言われています。

彼女には有名なエピソードがあります。

時頼が彼女の元を来訪すると知って、

障子の破れたところの補修を始めましたが、

穴の空いた部分だけ上から紙を貼って直しました。

それを見た、彼女の兄が全部張り替えればいいではないか、と言ったのですが、

息子時頼に「儉約」を教えるため、敢えて全部張り替えないのだと答えたそうです。

質実剛健を奨励された時代は美談として良く語られた話だそうです。

「節約」ブームの今、また見直して見るべき話だと思います。

hitujihime さん

#09 千姫 2004/10/14 20:18 [No.12118 / 15916]

江戸幕府第二代将軍、秀忠の娘として生まれ、幼くして大坂城の豊臣秀頼に嫁いだ千姫は、大坂夏の陣でついに落城の時

を迎え、夫と姑淀殿の助命を祖父家康に懇願しましたが、果たせずに自決する二人を残し脱出。その後救助に携わった坂崎出羽守直盛が求婚するものの、果たせなかった彼は狼藉を

重ね殺害の憂き目に。その後桑名より姫路城主に転封になった本多忠刻と再婚しましたが、忠刻も31歳の若さで他界し、

以降落飾して天寿院となり、江戸竹橋の屋敷に移って、当時では高齢の70歳で世を去りました。

六文銭さん

小督補足 2004/10/14 22:25 [No.12119 / 15916]

「平家物語」では、#06の内容通りなのですが、実際の政界の動きとしては別の面もあります。

小督は高倉天皇の子を妊もっていたのです。

というのは、小督の父は

信西の息子成範（なお母は後白河院の乳母紀二位）で、宮廷貴族としてかなりの実力をもった人物でした。

その娘が天皇の子を懐妊したということは、

皇子だった場合、有力な皇位継承者候補ということになり、まだ、皇子を出産していない中宮徳子にとっては重大な危機であったそうです。

清盛が焦ったのはその辺の事情もあったようなのです。

なお、小督が出産したのは皇女で、その出産の直後出家したのは事実だったようです。

hitujihime さん

#10 祇王 2004/10/15 12:35 [No.12120 / 15916]

清盛の寵愛を受けた白拍子でしたが、

新参の白拍子に寵が移ってしまったため

妹とともに尼になります。

ところが、その新参者も....

hitujihime さま；

僕の方は平家物語だけの情報でしたから、虚実緋い交ぜの部分がありますね。

詳細な説明ありがとうございます。

永_井 荷_風さん

#11 東三条院 2004/10/15 13:17 [No.12121 / 15916]

平安時代の女性。

藤原詮子。藤原兼家の娘。円融天皇の妃で一条天皇の生母。一条天皇の即位の後、天皇母后である皇太后として政界で隠然たる勢力を握っていた。

病がきっかけで出家。

しかし、その後健康を回復した。

出家したため、皇太后の位を降りたが、史上初の女院（上皇と同じ格式を与えられる女性）となり、東三条院と号した。

また、出家後も以前の勢力を保持し続けた。

父や兄の死後も政界に影響をあたえつづけたが、

兄道隆、道兼の死後の関白の地位を巡っての、弟道長と甥伊周が争いには、東三条院は道長を支持し、天皇に迫って、

道長を政界第一人者に押し上げた。

権力者道長は終生この姉に頭があがらなかったらしい。
naga_ika_fu さま。
こちらこそ、レスありがとうございます。
hitujihime さん

12 阿仏尼 2004/10/15 13:27 [No.12122 / 15916]
藤原定家の息子、為家の後妻。
為家の死後出家。
その後、実子為相と先妻の子為氏との間に
所領の相続争いが勃発しました。
阿仏尼は、我が子の為に朝廷や幕府に色々と
訴えるなど色々な活動をしたようです。
ある所領を巡っては鎌倉まで赴きました。
その道中を書いたのが
現在にも残る「十六夜日記」です。
hitujihime さん

13 日野富子 2004/10/16 7:34 [No.12123 / 15916]
夫婦仲があまり良くなかったらしいと伝えられていますが、
夫足利義政の死後出家しています。
一説によると、
夫の生存中に、
早死にした息子義尚の為に出家しようとして
周囲に止められたらしい、
とあります。
hitujihime さん

14 桂昌院 2004/10/16 7:51 [No.12124 / 15916]
本名お玉。
八百屋の娘であったが、三代将軍家光の側室となり、
五代将軍綱吉を産む。
20代半ばで出家した、とあるので恐らく家光の死後出家し
たものと思われる。
綱吉の将軍就任後、綱吉に母として政治向きにも影響を及ぼ
すようになる。
その中でも、天下の悪法と呼ばれた「生類憐みの令」

は、世継ぎに恵まれぬ綱吉に良かれと思って進言した、
桂昌院の影響が大きかったと言われる。
hitujihime さん

15 お初 2004/10/17 0:45 [No.12125 / 15916]
浅井長政とお市夫婦の次女、お初。
両親を戦乱で相次いで失った後、豊臣秀吉の仲介で
従兄の京極忠次に嫁ぎます。
夫と共に、衰退しきっていた京極家を見事に1大名として復
活させました。
秀吉の死後、夫婦は関ヶ原で東軍に加わり、西軍の攻撃を籠
城して最終的に城を明け渡したもののある程度持ちこたえ
させます。
その甲斐あって、京極家は徳川時代も大名として生き残りま
す。
また、お初は妹のお江が2代将軍秀忠の妻となっていた縁で、
その4女初姫を養女として迎え、秀次の嫡男忠高の妻とさせ、
京極家は将軍家と縁続きになりました。
このように、お初は京極家の為に色々と手をつくしましたが、
夫忠次に先立たれ出家。常高院と名乗りを変えました。
妹が徳川家の御台所でありましたが、姉は豊臣秀頼の生母淀
殿。
陰悪化する、豊臣家と徳川家の間に立って、お初は何とか両
家の和解の道を探ろうとしました。
しかし、大坂の陣が勃発。
お初は淀殿名代として、家康の側室阿茶の局と和平交渉を行
いますが、
この和平交渉の結果、大坂城の外堀と内堀は埋められてしま
いました。
そして、大坂夏の陣。
お初は落城の前日まで淀殿のそばにいましたが、
最後には大坂城を出てしまいました。
この辺の彼女の真意はわかりません。
その後、お初は京極氏の後家、御台所の姉として平穏な生涯
を送り、妹お江より長生きしました。
浅井三姉妹のうち、もっとも平凡でしたが、もっとも平穏な

生涯を送ったと言えると思います。
また、三姉妹のうち唯一出家をしたのがお初でした。
hitujihime さん

16 天秀尼 2004/10/17 21:33 [No.12126 / 15916]
豊臣秀頼の娘です。
大坂落城の際、兄の国松とともに落ち延びましたが徳川方に
捕らえられ鎌倉の東慶寺の尼として生涯を送りました、兄国
松が斬首されていますので完全に豊臣の血筋は途絶えるこ
ととなりました。
なお、秀頼は秀吉の実子か？というのは以前からも疑問視さ
れていましたが、東慶寺にある天秀尼の遺骨と、秀吉の血判
とで、DNA鑑定をやれば間接的に秀吉と秀頼が親子かどう
か判別できると言うことですが、もちろん実現はしないでし
ょう。
ryo*a*paku_*0*4 さん

17 英勝院 2004/10/17 22:55 [No.12127 / 15916]
江戸城を最初に築城した、太田道灌の四代目の子孫にあたる、
太田康資の娘として生まれました。幼名はお八。天正18年
(1590)徳川家康が関東に移封になり、江戸城を居城と
定めることになりましたが、それに当たって関東の名家から
家臣を取ることになり、太田氏も対象となりましたが、兄で
ある当主の太田重正が京都にいたため、お八は名をお梶と改
め家康に仕えるようになり、関ヶ原の合戦にも参陣し、戦勝
となるとそれを祝ってさらにお勝という名を与えられまし
た。
お勝は徳川家康の子(女子)を出産したもののこの子は早世。
その後水戸徳川家の祖となる徳川頼房の養母となります。そ
して家康の死後は落飾して英勝院となり、先祖の道灌の鎌倉
の屋敷跡を賜ってここに英勝寺を開き、頼房の娘を初代住職
としました。英勝院は寛永19年(1642)に65歳で没
していますが、英勝院は養育を受けた頼房、その子の光圀以
下の水戸徳川家の多くの寄進を受け、また住職に代々水戸家
の姫君を迎え、「水戸様の御殿」とか「水戸様の尼寺」と呼
ばれ、江戸時代には栄えました。

六文銭さん

#18 仏 2004/10/18 11:59 [No.12128 / 15916]

祇王が清盛の寵愛をほしいままにし、その妹祇女や母親までも豊かに

暮すことから、白拍子は「祇」の字が付くと良いという噂が広まり、

祇一、祇二、祇福、祇徳なんていう名が次々に現れる中、加賀の国から来た

新参の白拍子仏が都で評判になります。

歳は十六というものの、強い上昇志向を見せ、これだけ評判になっているのに、

いまだ入道相国の前に呼ばれないのは残念だと、自ら西八条まで赴きます。

入道は、白拍子というものはこちらから呼ぶもので、自ら来るモンじゃ

ないだろうと追い返しますが、そばにいた祇王が、それは可哀相だから

一度呼んであげれば、と言うので呼び返して踊らせ、入道はこれを

気に入ったので、すぐさま祇王を追い出して仏を住まわせることにします。

人の心の機微が分からない入道は、その後今度は仏が退屈しているからと

祇王を呼び、入道の怒りに怖気づいて、泣く泣く西八条に上がります。

そこでも屈辱的な仕打ちを受けた祇王は、妹とともに身を投げようと

するものの、母親も一緒に身を投げたいと言い出したので、それは

逆罪にあたるのとことから三人ながら落飾して嗟哦の往生院に入ります。

ところが、その後三人の前に現れた尼がいて、見ると仏御前。彼女も、祇王への仕打ちを見て明日はわが身と悟り、入道のもとを去り、

十七で落飾して、祇王らとひとつ蓮の身になろうと訪ねてき

たもので、

実際に過去帳にも四人は一緒に記載されているそうです。

永_井 荷_風さん

#19 前田まつ 2004/10/18 20:15 [No.12129 / 15916]

前田利家の妻です。

利家が没すると、まつは剃髪し「芳春院」と号するようになり、その後、徳川家康の前田家への嫌疑を解くため自ら江戸に下った。長男の利長（2代藩主）が没するまで15年間も人質として江戸に在住した。この戦国武将の妻としての行動のおかげで、前田家は生き残り加賀百万石の伝統文化を花開かせることになったといえるでしょう。

ryo*a*paku_*0*4さん

#20 虎御前 2004/10/18 20:58 [No.12130 / 15916]

曾我兄弟の仇討ちで登場。

愛する人（曾我十郎）を失った虎は尼になりました。

toshy.y.takahashiさん

番外 加賀千代女 2004/10/18 22:31 [No.12131 / 15916]

夫に先立たれてから出家し、千代尼とも呼ばれました。

永_井 荷_風さん

お題【五つでまとめられているもの】 2004/10/18 22:34 [No.12132 / 15916]

過去に、

「3」

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=1&board=1835208&tid=nrbbkbb3bcjc0f>

ea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=1790

「4」

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=1&board=1835208&tid=nrbbkbb3bcjc0f>

ea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=8707

「7」

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=1&board=1835208&tid=nrbbkbb3bcjc0f>

ea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=9003

「11～」

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=1&board=1835208&tid=nrbbkbb3bcjc0f>

ea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=9139

とありましたが、今回は「5」で行ってみましょう。

ルールは「4」に準ずるということで。

#00 国連安保理常任理事国

米、英、仏、ソ、中国の五カ国でしたが、ソ連が崩壊したので、ロシアに代わりました。

永_井 荷_風さん

#01 鎌倉五山 2004/10/19 9:29 [No.12133 / 15916]

鎌倉五山とは、鎌倉時代に中国の五山制度にならって鎌倉の禅寺に設けられた五大官寺のこと。

たびたび改定されたようですが、最終的に、

建長寺

円覚寺

寿福寺

浄智寺

浄妙寺

を指すようになったそうです。

fo0**さん

#02 倭の五王 2004/10/19 9:37 [No.12134 / 15916]

「晋書」「宋書」など古代中国南朝の史書に見える五人の倭国王の名称。

讚・珍・済・興・武。

讚は、応神あるいは仁徳あるいは履中天皇

珍は、仁徳あるいは反正天皇

済は、允恭天皇

興は、安康天皇

武は、雄略天皇
とみなされているようです。
fo0**さん

#03 五虎将軍 2004/10/19 15:22 [No.12135 / 15916]
劉備が漢中を平定して益州を掌握したことを機に、漢中王へと昇った。
王政の下に最高軍政官として制定した五虎将軍という名誉職。
関羽雲長、張飛翼徳、趙雲子龍、馬超孟起、黄中漢弁の五人。
car*era*b*anc*さん

#04 五色豆 2004/10/19 16:45 [No.12136 / 15916]
赤、白、黄、緑、茶の五色豆。
今を去る 470 年前の明応年間、真盛上人が都の辻で仏の道を説いた折、塩豆に菜の干葉を掛けたものを与えました。これが五色豆の前身、衣掛豆であります。千利休以後茶道の発展と共に普及改良され、船はしや総本店に今尚伝えられる登録商標錦豆（登録番号第 61252 号）は、王朝の御慶事を表現して創製された五色豆の元祖であります。宮中の華やかな五節の舞や、諸々の慶事を象徴する五色の淡彩をほどこした五色豆は、豌豆と砂糖で出来た単純なものであります。古都の持つワビ・サビの優雅の境地に似て、舌に溶け込む独特の風味は、何時までも御賞味頂けるものです。
car*era*b*anc*さん

#05 五街道 2004/10/19 18:53 [No.12137 / 15916]
有名なところで。
東海道、中山道、甲州街道、奥羽街道、日光街道の五つ。
クイズ パンチ de デートさん

#06 五大老 2004/10/19 20:01 [No.12138 / 15916]
これも有名すぎるところで。
豊臣政権の晩年、徳川家康・前田利家・宇喜田秀家・毛利輝元・上杉景勝の五人が、秀頼を支える政治顧問として指名されている。

しかし実際はこの五人が並列の関係ではなく、家康・秀忠と利家・利長の徳川前田が両輪であり、ついで若手の秀家がその下にいる。利家の死、利長の徳川服従で、この体制は崩壊したとみてよい。
輝元と景勝は、完全に部外者という感じだ。
toshy.y.takahashi さん

#07 ロシア五人組 2004/10/19 21:45 [No.12139 / 15916]
人名 代表作
M.バラキレフ 「イスラメイ」
A.ポロディン 「中央アジアの草原で」「イゴーリ公」
C.キュイ 「ウィリアム・ラトクリフ」
M.ムソルグスキー 「ボリス・ゴドノフ」「はげ山の一夜」「展覧会の絵」
N.リムスキー=コルサコフ 「シェラザード」「サドコ」
ムソルグスキーしか私は知りません（^^）
ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 SMA P 2004/10/19 22:04 [No.12140 / 15916]
六人だった事実は公然と封印されつつある。
永井 荷風さん

#08 五穀 2004/10/20 4:31 [No.12141 / 15916]
古来より日本で主に食べられていた五種類の穀物、米、麦、あわ、ひえ、豆。
最近では米のみ、それも白米が食される事が多いが、（麦はパンや麺類など形を変えて食べていますが）健康の面から他の穀物が見直されつつある。
hitujihime さん

番外 ゴレンジャー 2004/10/20 4:42 [No.12142 / 15916]
現在も続く、東映戦隊シリーズの第1弾。
それまで、一人だった事の多い変身ヒーローが複数となった。五人の若者が赤、青、黄、桃、緑と五色の戦士に変身して、悪の組織と戦った。

現在の戦隊ヒーローも、（例外もあるが）基本形は男女合わせて五人の若者が五色の戦士に変身して戦うパターンを踏襲している。
hitujihime さん

#09 春秋五覇 2004/10/20 9:01 [No.12143 / 15916]
古代中国春秋時代、諸侯の上に覇をとらえた五人の諸侯。いろいろな数え方がありますが、齊の桓公、晋の文公、楚の荘王、呉王夫差、越王勾践の五人の場合が多いようです。ただし、呉王夫差、越王勾践の変わりに、宋の襄公、秦の穆公を加える数え方もあります。
fo0**さん

#10 五賢帝 2004/10/20 9:11 [No.12144 / 15916]
古代ローマ、人類の最も幸福な時代といわれた約100年間を打ち立てた5人のローマ皇帝。
ネルヴァ（在位 96～98）
トラヤヌス（在位 98～117）
ハドリアヌス（在位 117～138）
アントニヌス=ピウス（在位 138～161）
マルクス=アウレリウス（在位 161～180）
この時代、皇帝位を世襲制ではなく、最も有能な人物を養子にすることによって継承させた。
この時期はローマ帝国が最も繁栄した時期であり、いわゆる「ローマの平和」を謳歌した。
しかし、ローマ帝国瓦解後、現代にいたるまで、ふたたび地中海世界に平和が訪れることはなかった。
fo0**さん

#11 五辛 2004/10/20 11:58 [No.12145 / 15916]

五つの臭みのある野菜の意味で、「五葷（ごくん）」とも言われます。

仏家と道家とで内容が違うそうですが、仏家の場合は、

にら

ねぎ

らっきょ

にんにく

しょうが

をさすそうです。

仏法ではこれを食することを禁じていますが、聖になれば、

食べてもオッケーだと「日本霊異記」に書いてあります。

前の日に「あるある」でやってた場合もオッケーなんでしょうか？

永_井_荷_風さん

1 2 北条五代 2004/10/20 17:36 [No.12146 / 15916]

戦国乱世の英雄・北条早雲を始祖とする後北条氏は、氏綱・氏康・氏政・氏直の五代約百年にわたり関東に強大な領国を築き上げた。

toshy.y.takahashi さん

#13 五蘊 2004/10/20 18:09 [No.12147 / 15916]

♪五蘊皆空、度一切苦厄♪〜〜

以下、オールコピペ。

ウイキペディアより。

#####

部派仏教における一切法の分類である三科（五蘊・十二処・十八界）の中の第一。

旧訳（くやく）では「五陰」（ごおん）「五衆」（ごしゅ）という。色（しき）蘊・受（じゅ）蘊・想（そう）蘊・行（ぎょう）蘊・識（しき）蘊の5種であり、「蘊」（skandha）とは、集まりの意味で、人間の肉体と精神を五つの集まりに分けて示したもの。特に煩惱（ぼんのう）に伴われた有漏（うろ）の五蘊を「五取蘊」（ごしゅうん、paJcopaadaana-skandha）ともいう。

この五蘊が集合して仮設されたものが人間であるとして、「五蘊仮和合」（ごうんけわごう）と説く。これによって五蘊（＝人間）の無我を表そうとした。

五蘊のうち「色蘊」は人間の肉体を意味したが、後にはすべての物質も含んで言われるようになった。受(vedanaa)は感受作用、想(saMjJaa)は表象作用、行(saMskaara)は意志作用、識(vijJaana)は認識作用を指す。

桜ももぞうさん

#14 好色五人女 2004/10/20 19:03 [No.12148 / 15916]

西鶴の浮世草子に描かれた、愛欲に溺れたことで問題を起こした五人の女性で、

お夏（「お夏清十郎」あるいは「お夏狂乱」）

おせん（樽屋おせん）

おさん（おさん茂兵衛）

お七（「八百屋お七」あるいは「お七吉三」）

おまん（おまん源五兵衛）

それぞれ浄瑠璃などにも脚色されています。

永_井_荷_風さん

番外 日本五大ナルシスト 2004/10/20 19:29 [No.12149 / 15916]

YOSHIKI

河村隆一

Gackt

松浦亜弥

道重さゆみ

の五人だそうです。

<http://knnn4321.tripod.com/japans5things/narcissists.html>

どーでもいいですよー...

永_井_荷_風さん

番外 カレー五人衆 2004/10/20 19:52 [No.12150 / 15916]

エスビー食品から、そういう名前のレトルトカレーが販売

されているそうです。

ただ、作り手が五人なのではなく、食べ手も含めて五人なんですね。

写真を見る限り、「カレー番長」「カレー評論家」という人が存在するようです。

<http://release.nikkei.co.jp/detail.cfm?relID=74262>

クイズ パンチ de デートさん

1 5 北信五岳 2004/10/20 19:57 [No.12151 / 15916]

その名の通り信州（長野県）の北部で望める五つの名山です。位置的には信州ではなく越後にありますが、標高は最も高い、妙高山（標高2446m）

元は火山で、富士山のような均整の取れた山体から「信濃富士」の異名のある

黒姫山（2053m）

天照大神が隠れた天岩戸の入り口の岩を、アマノタヂカラオノミコトが放り投げて、それが山になったと伝われ、麓に戸隠宝光社、中社、奥社の三つの神社がある

戸隠山（1911m）

その名の通り、山頂に飯綱大権現が祀られている

飯綱山（1917m）

一番標高は低いが、この五岳の名が定められたと思われる北信地方では、一番近くにあって見た目の高さでは他の四岳に劣らぬ高さであり、現在は麓にスキー場が広がる

斑尾山（1382m）

の五座を指します。

六文銭さん

1 6 木曾五木 2004/10/20 20:15 [No.12152 / 15916]

こちらも信州ですが、木曾地方の森林から産出される名木五種類、

檜（ひのき）

榎（さわり）

高野槇（こうやまき）

木鼠（ねずこ）

翌檜（あすなる）

を指します。

これらは築城や武家屋敷の建造や造船に活用できる貴重な樹木ですが、乱伐が行われ大幅に減少したため、木曾を領する尾張藩では、この五木を「留木」として伐採を厳しく制限し、破ったものは厳罰となるため「檜一本首一つ」と呼ばれていました。

六文銭さん

番外 5大クラシック競走 2004/10/20 21:01 [No.12153 / 15916]

日本競馬の三歳馬の主要G 1 五レース

牡馬

皐月賞

日本ダービー (東京優駿)

菊花賞

牝馬

桜花賞

オークス (優駿牝馬)

英吉利 (元祖)

牡馬

英2000ギニー

英ダービー

英セントレジャー

牝馬

英1000ギニー

英オークス

珍苗字さん

17 五大湖 2004/10/20 22:08 [No.12154 / 15916]

五大湖は米国とカナダの国境にあり、氷河に削られてできたといわれています。

オンタリオ湖：もっとも面積が狭い。湖岸の都市はトロントなど。

エリー湖：もっとも水量が少ない。湖岸の都市はバッファローなど。

スペリオール湖：五大湖中最大、かつ最深。スペリオールはラテ

ン語で「高次の」の意。

ヒューロン湖：五大湖中二番目に大きい。

ミシガン湖：五大湖中唯一アメリカ合衆国領内にのみ位置する。湖岸にはシカゴなど。

ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 フィンガー・ファイブ 2004/10/20 22:28 [No.12155 / 15916]

普通、親指はサムなんだけどな...

永_井 荷_風さん

18 白浪五人男 2004/10/20 22:57 [No.12156 / 15916]

これが出ないまま終わってしまいそうなので・・・。

「知らざあ言って聞かせやしょう」

日本駄右衛門、弁天小僧菊之介、南郷力丸、忠信利平、赤星十三郎の5人です。

クイズ パンチ de デートさん

【御礼】尼さんになった女性 2004/10/20 23:37 [No.12157 / 15916]

遅くなりましたが、今回も順調に20件達成となり、ありがとうございました。

想定していたのうち半数をレス頂き、やはり歴史に名を残した落飾の女性と言うのは共通に認識されているものだと感じましたが、その中で初めて知る人物もあり知識を深められました。

他に想定していたのは、

法均尼 (和氣清麻呂の姉)

大井夫人 (武田信虎夫人)

横笛 (平家物語・滝口入道との悲恋)

信松尼 (武田信玄の娘・織田信忠の婚約者だった)

天璋院 (篤姫・徳川家定夫人)

といったところでした。

またよろしくお願いします。

六文銭さん

番外 五大陸 2004/10/21 12:35 [No.12158 / 15916]

オンワードの紳士服のシリーズ。

婦人服は「23区」なので、

男は五大陸を飛び回り、

女は23区を歩き回るという

意味でしょうか。

和服なら八百八町かな。

永_井 荷_風さん

19 封王 (太平天国の五王) 2004/10/21 20:14 [No.12159 / 15916]

太平天国の親分は洪秀全、天王を名乗り王はこの人だけだったが、組織が拡大すると五人の幹部を新たに王として任命。

東王・楊秀清

西王・蕭朝貴

南王・馮雲山

北王・イ (「偉」ーイ) 昌輝

翼王・石達開

しかし西王と南王は早くに戦死、力をつけすぎた東王と北王は殺され、翼王は内訌で離脱。

なお、太平天国末期には数え切れないほどの王がいたそうだ。

toshy.y.takahashi さん

番外 五稜郭 2004/10/21 20:46 [No.12160 / 15916]

箱館戦争の舞台になった五稜郭はわが国は初の西洋式の城郭で5つの星型をし手います。

五稜郭の近くに五稜郭タワーがあり、ここから五稜郭が一望できます。

ryo*a*paku_*0*4 さん

20 五畿 2004/10/21 20:48 [No.12161 / 15916]

畿内ともう言いますが、畿内にある

山城

大和

摂津

河内

和泉

の5カ国をいいます。

ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 五摂家 2004/10/21 21:23 [No.12162 / 15916]

鎌倉時代に成立した藤原氏北家なかで摂政関白を世襲した五つの家門。

近衛、鷹司、九条、二条、一条の五家。

不景気のなか、堅調な中京（名古屋）圏の経済を仕切る五つの企業。

トヨタ自動車、中部電力、東邦ガス、名古屋鉄道、UFJ 銀行（旧東海銀行）の五社。

彼らを敵にまわすと、名古屋では生きていけない？という。しゅうじさん

#番外 ファイブ・アローズ 2004/10/21 22:01 [No.12163 / 15916]

ヨーロッパ金融界を牛耳るロスチャイルド家の紋章は、「五本の矢」

これはもともとドイツの一ユダヤ商人マイヤー・アムシェル・ロートシルトが自分の息子5人をヨーロッパ各国の主要都市に分家したことから始まっています。

（ロートシルトとはロスチャイルドのドイツ語発音）

五人の息子は各国で見事に商売に成功したそうです。

これらに関する逸話は簡単にネットで見つかるでしょう。

今もロスチャイルドのシンボルは「五本の矢」

fo0**さん

お題 お家断絶 20 2004/10/21 23:04 [No.12164 / 15916]

江戸期（1603年から1868年まで）に幕府によって改易処分となった大名家を20お願いします。

#00 播磨赤穂浅野家

浅野長矩が高家の吉良義央を殿中で斬りつけたことで、取り潰しとなった。

これは押さえておきます。

しゅうじさん

番外 山一証券 2004/10/22 0:20 [No.12165 / 15916]

戦後二十年ほどで経営が破綻しかけたときには幕府が救ったものの、

二度目の時には勘定奉行の癪に触れてお取り潰しになりました。

当時の藩主は涙ながらに藩士の再仕官を世間に要請しましたが、

瓦版の記者連中はお殿様が泣いたことを笑い飛ばすばかりでした。

永_井 荷_風さん

#お家断絶 20 2004/10/22 10:43 [No.12166 / 15916]

僭越ながら、以前出したことがあります。

[http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=m&board=1835208&tid=nrbkbb3bcjc0f](http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=m&board=1835208&tid=nrbkbb3bcjc0fea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=7176)

[ea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=7176](http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=m&board=1835208&tid=nrbkbb3bcjc0fea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=7176)

以前の20以外でって事でいいですかね。

福島正則※補足

田中忠政

金森頼錦

加藤忠広

松倉勝家

浅野長矩

松平頼徳

福島高晴

徳川忠長

徳川徳松

豊臣秀頼

松平忠輝

稲葉正休

小早川秀秋

高力高長

松平忠吉

最上義俊

喜多見重政

本多忠隣

本多正純

car*era*b*anc*さん

01 福島正則 2004/10/22 12:14 [No.12167 / 15916]

豊臣秀吉の柴田勝家への勝利に貢献した七本槍の一人でしたが、関ヶ原の合戦では東軍につき、毛利氏の旧領を得て広島城主になりましたが、三代将軍家光の時代になって、武家諸法度に反して無断で城を改築したため、家光の怒りに触れ改易されました。

六文銭さん

01 取消で 2004/10/22 12:20 [No.12168 / 15916]

このお題ないかなと思ってましたが出てましたか。では01取消で願います。ダブらず20件は難しいか？

六文銭さん

例えば... 2004/10/22 14:33 [No.12169 / 15916]

「大名の改易」となるとダブるようですが、滅封とか降格とか左遷とかならば、いちおうまだないようですし、時代をどう区切るかも含めて少し練り直せば成り立つのではないかと思います...

永_井 荷_風さん

取り消し OK です 2004/10/22 14:42 [No.12170 / 15916]

出題者です。すでに出されていたのですね。でしたら取り消してかまいません。

新たなお題お願いいたします。

しゅうじさん

「五つでまとめられているもの」御礼 2004/10/22 14:55 [No.12171 / 15916]

やはり、4が5になっただけで、急に難しくなりましたね。仏教の用語には5つでまとめられているものが結構あるようです。

有名どころで出なかったのは、「五経」くらいでしょうか。

お疲れ様でした。
永_井_荷_風さん

お題 お家断絶 20Part2 戦国時代篇 2004/10/22 16:05
[No.12172 / 15916]

折角ですので、やりましょうよ。
ということで、戦国時代の設定します。

戦国時代の定義も難しいですが、
1467年応仁の乱～1600年関ヶ原の合戦未満としましょう。
万石以上を大名とする定義が明確になったのは江戸期だと思
いますが、戦国大名として、そこそこの領地を持っていたら
よしとしましょう。
また、江戸期に名家だからと存続したり、小さいながらの生
き延びる家もあるかと思いますが、盛期に比べて概ね大名と
しての支配権がなくなったことを、今回のお家断絶の定義と
したいと思います。

car*era*b*anc*さん

#01 今川氏真 2004/10/22 19:47 [No.12173 / 15916]
桶狭間で敗死した父・義元の後を継ぐも、桶狭間での重臣団
の死、松平元康の離反、武田信玄の駿河国への侵攻などに対
応しきれず国主としての今川氏の滅亡を招きました。

その後は後北条氏に身を寄せた後、信長、秀吉、最後には
徳川家康に仕えています。

晩年は家康より品川（東京都）に屋敷を賜り『品川殿』と
呼ばれていました。

ryo*a*paku_*0*4さん

#02 織田秀信 2004/10/22 23:14 [No.12174 / 15916]
織田信長の長男信忠の子。信長横死後に秀吉によって、幼
いうちに織田家の当主となる。

関ヶ原の合戦で西軍につき敗亡。

不世出の英傑にて梟雄、織田信長によって一時代を築いた

織田家もここで滅亡してしまいます。

と、言ってもこれは嫡流の話で、織田信雄の子孫は上野小
幡藩 2 万石（1767 年の明和事件で出羽高幡に移封、その後
出羽天童へ移る。明治まで存続）。また、信長の弟の信包の
子の信則を祖とする丹波柏原（かいばら）2 万石（3 代で断
絶、小幡藩から信林を養子に向かえ再興。以後明治まで存続）
があり、さらに有楽斎こと信長の弟、長益の二人の子、長政、
尚長がそれぞれ大和戒重藩 1 万石、大和芝村藩 1 万石を与え
られ、明治まで存続しています。

しゅうじさん

#03 宇喜多秀家 2004/10/24 2:26 [No.12175 / 15916]
五大老の一人。備後、備中の大名、宇喜多直家の子で、豊
臣秀吉の猶子になり、かわいがられた。

関ヶ原で西軍につき敗亡。八丈島に流された。

八丈島に流され宇喜多家は完全に滅亡した。八丈島には浮
田、宇喜多といった苗字の方がおり、血脈は絶えなかったよ
うである。

しゅうじさん

#04 長曾我部盛親 2004/10/24 2:45 [No.12176 / 15916]
四国の覇者、長曾我部元親の末っ子。

関ヶ原の合戦直前の政局が流動的になっているところに家
督を相続。関ヶ原の合戦では西軍についた。しかし、東軍に
内通していた吉川広家によって関ヶ原の端に押し込められ
て、傍観するだけで、敗戦を迎えた。

結果、長曾我部家は土佐一国を取り上げられ、取り潰され
た。盛親は一介の牢人として京都で寺子屋の先生をして糊口
をしのいでいたが、大坂の陣が勃発すると、これに参戦。捲
土重来を期し、奮戦したが、これまた敗戦。

捕らえられ、京都六条河原で斬られた。

長曾我部家は滅亡した。

しゅうじさん

↓ 2004/10/24 20:44 [No.12177 / 15916]
関ヶ原未満という、関ヶ原の戦いで改易になったところ

は？

toshy.y.takahashiさん

#02 か #05 北条氏政 2004/10/24 20:45
[No.12178 / 15916]

豊臣秀吉が関東の覇者北条を倒すことで天下統一がなった
…ことになっている。

toshy.y.takahashiさん

#07 高山右近 2004/10/24 21:45 [No.12179 / 15916]
関ヶ原未満というのが微妙ですがとらえず**#07**で。

摂津高槻に生まれ、豊臣秀吉に仕えて明石城の城主となつた
が、秀吉の禁教令にしたがわなかったため改易されました。
改易後は加賀前田家に身をよせた。1614年、江戸幕府の
キリシタン追放令によってマニラに追放され、彼の地の土と
なりました。

ryo*a*paku_*0*4さん

↓とりあえず**#06**です 2004/10/24 21:51 [No.12180 /
15916]

失礼

ryo*a*paku_*0*4さん

#07 大内義隆 2004/10/25 0:43 [No.12181 / 15916]
7ヶ国の守護、大内義興の長男。幼名は亀童丸。（1507
～1551）

後世、文弱の大名のイメージが伝えられるが、若き頃は九
州・中国各地に出陣、大内家の領土を広げた。

しかし1542年、出雲に侵攻して月山富田城攻防戦で尼子晴
久に大敗した後は、政治・軍事に関心を失い、奢侈に走るよ
うになる。

また、文化に関心を示し、相良武任ら文治派を重用し、文化・
芸術に韜晦。

しかし、これによって家臣団の間で武断派と文治派の対立を
呼び起こす。

1551年、武断派の陶晴賢に謀反を起こされ、義隆は自害を

余儀なくされる。

陶晴賢は、大友氏から義隆の甥・義長を迎えるも、数年後、安芸の毛利元就によって有名な厳島合戦で敗れる。

ここにおいて、足利時代きっての名門守護大名大内氏は滅亡。
fo0**さん

お題主より 次は#08です 2004/10/25 18:42 [No.12182 / 15916]

関ヶ原での敗将を加えると、それだけで 20 行ってしまうので、関ヶ原未満と書いたのですが、既に関ヶ原の敗将も多く出てきたことから、関ヶ原も含めましょう。

car*era*b*anc*さん

#08 小田氏治 2004/10/25 19:45 [No.12183 / 15916]

小田氏は元・常陸の守護という名家で、北畠親房が南北朝の争乱のときは小田城で「神皇正統紀」を書いたことでも知られています。戦国時代は北条、佐竹、上杉などの強豪に翻弄され、最後は佐竹氏の客将、大田三楽斎に攻撃され城を追われてしまいます。のち、北条氏を頼ったようですが、秀吉の小田原攻めで没落は決定的となり、その後は結城秀康に従って越前で生涯を終えたようです。

クイズ パンチ de デートさん

#09 佐久間信盛 2004/10/25 21:26 [No.12184 / 15916]

はやくから織田氏の家臣で、織田信秀（信長の父）の死後、一時的に信長を見限って信行（信長の弟）を織田氏家督に擁立しようとしたが、信長に転じて柴田勝家らと並ぶ織田家重臣として信長政権の中枢にいた一人でありましたが、元龜3年（1572）、信長の名代として、武田信玄の西上を阻止しようとする徳川家康の救援に出陣したが、三方ヶ原の戦いで惨敗した。この後の戦いでもその恥をそそぐだけの軍功を上げられなかったため高野山へ追放され失意のうちになりました。

ryo*a*paku_*0*4さん

#10 尼子晴久 2004/10/26 20:07 [No.12185 / 15916]

尼子家を山陰屈指の大大名にのし上げた、名君「尼子経久」の嫡孫。

父・尼子政久が幼少の頃に戦死したため、1537年、祖父より家督を譲られた。

祖父、経久が存命の頃はその後見を受ける。

しかし1540年、毛利元就と安芸郡山城で戦って大敗。

翌年に尼子の柱であった祖父・経久が没した後は、尼子家は毛利・大内と善戦しながらも衰えていく。

晩年は尼子家の中核戦力であった叔父、尼子国久とその一党（世に新宮党として名高い）を謀殺。

その後は、国人衆の離反があいつぐ。

1560年、元就と石見をめぐって争う中、月山富田城で急死し、彼自身は尼子家の滅亡を見ずにすんだ。

彼の後を継いだ次男、義久は、毛利家の謀略と猛攻の前についにその軍門に降る。

ここに戦国大名としての尼子家は滅亡。

（義久自身は、毛利家で幽閉生活の後、許され、その録を食んだ。）

しかし、後世、尼子家が有名になったのは、尼子家の遺臣山中鹿之介と晴久に惨殺された尼子新宮党の遺児尼子勝久の尼子家再興の活躍によってであった。

fo0**さん

#11 武田勝頼 2004/10/26 21:17 [No.12186 / 15916]

愚将扱いされながらも最近復権が進んでいる、武田信玄の後継者。

やはり長篠の戦いで多くの将を失ったことは、勝頼のその後の運命を決めてしまった。その時代すでに同盟者なく、ほぼ単独で織田信長と戦わなければならなかったのだから、あの結末はやむをなかったようだ。

1582年、織田・徳川の大大包囲網で甲斐を攻められ、北条を頼って落ち延びるも北条にも裏切られ、天目山で戦死。

toshy.y.takahashiさん

#12 龍造寺隆信 2004/10/26 22:14 [No.12187 / 15916]

永禄11年以来、筑前の支配を巡って大友氏と毛利氏の対決

が続いていたが、隆信は同12年三月、佐嘉城に来襲した大友軍を防ぎ撤退させている。しかし、元龜2年（1570）再び豊後から大友の大軍が来襲した。このとき鍋島直茂（信昌）が主将大友親貞の本陣を急襲して敗死させ、竜造寺の名を決定的なものにした。隆信の後は政家が継ぎ、鍋島信生らが補佐し、豊臣秀吉の島津征伐に従軍し、本領を安堵された。その後、政家の子高房の自殺によって、鍋島家が竜造寺家の家督を継ぐことになった。

どうも、鍋島のイメージが強く、龍造寺は忘れがちになります。

ryo*a*paku_*0*4さん

#13 少弐冬尚 2004/10/26 23:51 [No.12188 / 15916]

肥前守護少弐氏17代目。

少弐とは「大宰少弐」のことで、鎌倉期に藤原秀郷流武藤氏が武蔵から移り、大宰少弐を世襲するようになり「少弐」を名乗るようになった。いわゆる毛利や島津、千葉などの「西遷武将」と呼ばれるものの一つ。

元寇で少弐氏は九州武士団の中心的役割を果たし、南北朝期には足利家を支援し、室町期には北九州の雄としての地位を確立した。

しかし、戦国期には、外では中国の大内や豊後の大友などの勢力の圧迫を受け、内には被官の竜造寺家が台頭を受け、少弐氏は衰運へ向かうことに。

そして、少弐氏17代少弐冬尚ときに竜造寺隆信の攻撃を受け滅亡。鎌倉以来の名門少弐氏はこれで断絶する。

しゅうじさん

#14 別所長治 2004/10/27 0:09 [No.12189 / 15916]

東播磨三木城城主。

播磨国は嘉吉の乱で播磨守護赤松氏が没落すると、諸豪族の入り乱れる土地となった。

その中で頭角をあらわしたのが東播磨三木に拠った別所氏であった。

播磨の諸家が中国の毛利になびくなかで、別所氏は、上洛をはたした織田信長と誼を結び、織田氏の近畿制覇と歩調を

合せて勢力を伸ばしてきた。また織田氏の武将だった羽柴秀吉の播磨征伐にも協力し、秀吉の播磨平定を1箇月で成功させている。

しかし、その後路線を急変。信長が毛利攻めに着手すると、別所氏は毛利に味方し、信長に反旗を翻す。

羽柴秀吉が三木城に攻め寄せると、別所長治は籠城するが、秀吉は魚住、淡河の周辺諸街道を封鎖。兵糧攻めを徹底させる。

2年にわたる籠城戦で三木城内は飢餓地獄となり、ついに将兵の命と引き換えに別所長治が切腹という形で降伏。三木城は開城となり、別所氏の嫡流は絶えた。

傍流は秀吉によって遺されたが関ヶ原の合戦で西軍につき敗北改易となった。

別所氏も、正確には「関ヶ原」で断絶した家になりますが、実質上の滅亡は三木城落城といいでしょう。

しゅうじさん

#14 斯波義銀 2004/10/27 0:14 [No.12190 / 15916]

足利氏一族の名族で、室町幕府の管領家(三管領筆頭)を努めた斯波氏は、代々の当主が尾張守に、また兵衛督、兵衛佐に任ぜられたので、兵衛の唐名をとって武衛(ぶえい)と呼ばれていた。義銀は最後の武衛として有名。

応仁の乱後は、越前は守護代の朝倉、遠江は今川が事実上支配しており、尾張も守護職の斯波義統が守護代の織田信友に殺され、子供の義銀は織田信長に助けを求めます。信長は義銀をおしたてて、信友を攻略することに成功しますが、のちに義銀も追放しています。その後の義銀の消息はよくわからず、秀吉のお伽衆になったともいわれています。

クイズ パンチ de デートさん

#16 足利義昭 2004/10/27 21:48 [No.12191 / 15916]

13代将軍義輝の弟で出家し、奈良興福寺、一乗院の門主で覚慶と号していました。

永禄8年義輝が三好・松永の軍に攻められ、自殺すると、覚慶も幽閉されたが、脱出して近江矢島の少林寺に身をかくし、幕府再興のため、朝倉義景、織田信長らを頼った。永禄11

年(1568)、信長とともに京に入り、三好三党および松永久秀を討ち、将軍となり、幕府を再興しました。

信長の勢力が増してくると、義昭は浅井、朝倉、武田、上杉、毛利、石山本願寺らと手を組み、信長追放を企てたが、天正元年(1573)、信長は反対に義昭を追放し、ここに足利幕府はその235年の治世に幕を閉じた。義昭は紀伊、播磨、備後と流れ、のち、毛利氏の保護を受けることとなりました。

天正15年(1587)、大坂で秀吉に会い、一万石をもらい御伽衆となり。翌年、再度剃髪して昌山道休と号したが、慶長2年(1597)、8月、大坂で没しました。

子は仏門に入っており足利幕府は名実ともに消え去りました。

ryo*a*paku_*0*4さん

#17 六角義賢 2004/10/29 14:49 [No.12192 / 15916]

ろっかくよしかた

入道後の承禎で有名。

(1521~1598)

六角氏は、もともと佐々木源氏の嫡流で、近江に地盤を持つ古代よりの名族。

応仁の乱後、北近江守護職から戦国大名化する。

天文18年(1549)以来、足利義晴・同義輝を擁して、三好長慶と戦う。

永禄元年(1558)和議が成立し、義輝と共に入洛。

しかし、後に足利義昭を奉じ入洛を企てた織田信長に抵抗し、敗れる。

その後も三好・浅井氏らと結び信長に徹底抗戦したが、元龜元年(1570)降伏し、ここに佐々木源氏嫡流六角氏は滅んだ。

fo0**さん

#18 土岐頼芸 2004/10/29 22:39 [No.12193 / 15916]

美濃国守護で、斎藤道三に追放されたことで有名。

土岐氏は、美濃源氏の名門であり、発祥は平安末に源光衡が美濃国土岐郡に土着しことにはじまる。

以来、源平合戦、南北朝時代と動乱の時代を契機に勢力ういお伸ばし、室町期には全国有数の守護大名になっていた。

しかし、勢力が強大化するという事は、一族うあ家臣団の規模も大きくなるわけであり、土岐氏も戦国期には後継者争いなど内紛が続き、その中で守護代の斎藤氏が台頭。さらに「長井左衛門尉」なる人物があらわれ家臣団の中で力をつけてくる。

土岐頼芸のころには土岐氏はもとより、長井の力が守護代斎藤氏をものぐことなり、土岐頼芸は傀儡となる。

やがて、斎藤道三と名乗る長井によって追放され、美濃源氏の名門土岐氏嫡流は滅ぶ。

しゅうじさん

#19 柴田勝家 2004/10/30 12:25 [No.12194 / 15916]

1522~1583

生地は尾張の国愛知郡とも、越後の国新発田とも言われます。織田家の譜代家臣となり、織田信秀が没すると最初信長の弟、信行に仕え、弘治2年(1556)には信行を擁立し嫡子信長に謀反を企てて失敗。剃髪して許され、以降は信長に臣従し、以後多くの戦いに戦功を立てて筆頭家老職となりました。

信長の北陸平定に当たっては北陸方面軍の総帥となり、加賀一向一揆や上杉謙信と戦い、平定後加賀・越前半国の支配を任されて越前北庄城主となりました。

信長が本能寺に斃れた後は、織田家の後継問題などで羽柴秀吉と対立を深め、ついに天正11年(1583)4月21日、賤ヶ岳の戦いとなりましたが、秀吉に敗れ、北庄城に逃れたものの秀吉の軍に包囲され、同月24日には自刃。享年62歳でした。信長の妹で浅井長政に嫁いだが小谷落城後は勝家と再婚した妻お市の方も脱出を拒んで運命をともにしています。

六文銭さん

#20 佐々成政 2004/10/30 12:53 [No.12195 / 15916]

1536-1588

天文5年(1536)、佐々成宗の第五子として尾張の比良城(現在の名古屋市)に生まれました。兄が二人いましたが若くして合戦で討ち死にしたため、永禄3年(1560)、25歳のときに家督を継いで比良城主となります。

それ以前の14歳の時から織田信長の小姓になっていた成政は、出世を重ねていて、永禄10年（1657）には信長の親衛隊である黒母衣組の筆頭に選ばれています。

天正8年（1580）、越中の国主・神保長住を助勢するため、成政は越中に入国します。その後越後の上杉家や国人との戦いを経て、富山城主となり越中の国主となりました。本能寺の変後、徳川家康が羽柴秀吉と対立するようになると、信長の遺児信雄を立て、家康と結んで秀吉との小牧・長久手の戦いを起こしますが、まず信雄が、さらに家康が講和を結んでしまったため、秀吉の勢力に包囲されてしまった彼は、唯一秀吉側の監視のない冬の北アルプスを苦難の末乗り越え（さらさら越え）、浜松城の家康に同盟を求めましたが拒否され、失意のうちに富山へ戻り、天正13年（1585）には秀吉軍の越中攻撃を受け降伏しています。

その後天正15年には秀吉の九州平定のため肥後に移され一国を与えられましたが、翌天正16年（1588）肥後で国人の一揆が起こると責任を取らされて現兵庫県尼崎の法園寺で切腹しました。享年53歳。

六文銭さん

【お題】世界遺産20か所 2004/10/30 13:12 [No.12196 / 15916]

それでは前題が20件になりましたので。

世界の貴重な自然遺産や、歴史的価値のある建造物などを国連の専門機関であるユネスコが認定する「世界遺産」に選ばれた施設や地域、名称などを日本国内、外国を問わず計20か所、レスをお願いします。

#00 巖島神社

日本三景の一つ安芸の宮島に、推古天皇の時代に設けられ、平清盛の崇敬を受けて豪壮な社殿が整備された古社で、潮の

干満によって毎日海水に沈んだり陸に上がったりを繰り返す大鳥居が美しいところですが、1996年に世界遺産と成りました。しかし今年の秋の台風で1991年に続いて社殿に大被害を受け、再建が待たれています。

六文銭さん

↓訂正します 2004/10/30 13:29 [No.12197 / 15916]

漢字変換に誤りがありました。訂正します。

× 施設や地域、名称などを・・・

○ 施設や地域、名勝などを・・・

六文銭さん

#01 トロイの遺跡群 2004/10/30 19:40 [No.12198 / 15916]

トルコのトロイア地方ヒサルリクの岡の地下から発見された古代の遺跡群。

1871年にドイツ人実業家ハインリヒ・シュリーマンがホメロスの「イーリアス」の記述に基づき周辺を調査発掘。同遺跡の発見に至った。

シュリーマンはこの遺跡こそ「イーリアス」で落城の様子が謳われたトロイ城であると確信するが、彼以後の調査によって1000年以上にわたって積み上げられた遺跡群の存在が判明。「この遺跡は本当に『トロイ』か」という疑問が再浮上している。

古代ギリシャの有史前の代表的遺跡として世界遺産に登録されました。

しゅうじさん

#02 日光の社寺 2004/10/31 22:12 [No.12199 / 15916]

世界遺産登録内容は、日光山内にある二荒山神社、東照宮、輪王寺の103棟（国宝9棟、重要文化財94棟）の「建造物群」と、これらの建造物群を取り巻く「遺跡」で、わかり易くいえば日光の山内全体が一つの世界遺産だということだそうで、私は東照宮だけだと思っておりました。

ryo*a*paku_*0*4さん

【御礼】 お家断絶 20Part2 戦国時代篇 2004/11/ 1 10:32 [No.12200 / 15916]

戦国時代にもビックネームが没落していく様子が良く分かって、いみじゅうあわれにおかしけれ、でした。

しばらく仕事が忙しかったのですが、ちょこちょこ復活します。

car*era*b*anc*さん

#03 マチュピチュ 2004/11/ 1 10:34 [No.12201 / 15916]

ペルーの空中都市マチュピチュ。

マチュピチュは1911年にアメリカ人の歴史学者ハイラム・ビンガムが再発見した。誰がいつ頃何のために築いたのか現在も不明なまま。凄まじい破壊と略奪を繰り返したスペイン人たちから400年近くも逃れて誰の目にも触れず眠っていたインカの空中都市。

遺跡の面積は5キロ平米、標高は2,450メートル、最盛期には1万人～2万人の人口があったのではないかと、言われている。

car*era*b*anc*さん

#04 アンコール遺跡 2004/11/ 1 21:37 [No.12202 / 15916]

カンボディアの密林にたたずむ数々の荘厳な遺跡群、そして絢爛たる浮き彫りや彫刻で知られるアンコール遺跡。観光名所としても名高いこの遺跡は現在、崩壊の危機に瀕しています。アンコール・ワットに代表されるアンコール遺跡は、世界遺産リストに登録されているだけでなく「危険にさらされている世界遺産」としても宣言されており、保存・修復の必要性が認識されています。

ryo*a*paku_*0*4さん

#05 紀伊山地の聖地と巡礼路網 2004/11/ 2 17:18 [No.12203 / 15916]

04年新規登録。

密林の広がる紀伊山地には3箇所（吉野・大峯、熊野三山、高野山）があり、それぞれ巡礼路で結ばれている。こ

れらは神道と仏教の融合を反映し、また、これらの宗教遺跡と森林景観は、ともに 1200 年以上にわたって脈々と受け継がれてきた聖山の伝統を示すものでもある。

car*era*b*anc*さん

#06 姫路城 2004/11/ 2 22:01 [No.12204 / 15916]

別名白鷺城とも呼ばれ流姫路城は池田輝政により建てられたもので、関ヶ原の戦いの翌年にあたる慶長 6 年 (1601 年) から 8 年の歳月が費やされました。それまで羽柴秀吉が 20 年前に建てた三層の姫路城が建っていましたがこの城を取り壊し、現在の 5 層 7 階の天守となりました。

姫路城には数々の物語が残っており、聡明で美しい姫といわれた徳川家康の孫娘である千姫の物語や、宮本武蔵の妖怪退治、播州血屋敷お菊井戸など建築以外にも多くの物語の舞台として魅力あふれるお城です。

去年、ゆっくりと見学することができました、スケールといい、その美しさといい別格だと思います。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#07 法隆寺 2004/11/ 3 22:22 [No.12205 / 15916]

法隆寺には、金堂や五重塔をはじめ現存する木造建築では世界最古といわれる建造物がいらかを並べています。

イカルという鳥の名に由来を持つ斑鳩 (いかるが) の地に法隆寺が建立されたのは 607 年 (推古十五年) のことで、推古天皇と聖徳太子が用明天皇の病を治すために、薬師像を祀る斑鳩寺 (現法隆寺) の建築を進めたことが始まりとされています。しかし用明天皇のために創建された最初の法隆寺は、創建から 64 年後の 670 年 (天智天皇 9 年) に火災で焼失したと日本書紀に記されており、現在の法隆寺は 672 年から 689 年にかけて再建を始めたものとされています。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#08 平等院鳳凰堂 2004/11/ 3 23:01 [No.12206 / 15916]

10 円硬貨でおなじみ。

平等院は十一世紀の中頃 (西暦 1052) 平安時代後期、藤原氏の極盛期に関白藤原頼通が、父道長の別荘を改めて寺院

にしたものです。

鳳凰堂は天喜元年(1053)建立された阿弥陀堂で、平等院創建当時の唯一の建物です。

fo0**さん

#09 アテネアクロポリス 2004/11/ 4 22:48 [No.12207 / 15916]

先ごろおこなわれたオリンピックの開催地アテネの中心にあるアクロポリスの丘。古代からアテネを見守り続けた守護神のような存在で、ギリシャの誇りとなっている。その歴史は古く、紀元前 6 世紀にはアテネ古神殿が建てられたが、ペルシャ戦争で破壊された。その後、再度工事が始まり紀元前 432 年にパルテノン神殿が完成しました。

ローマ帝国時代にはビザンチン教会、オスマントルコ時代にはイスラム教寺院として使われるが、1687 年にはベネツィア軍の侵攻によりパルテノン神殿が大破。以後神殿は建築資材にされるなど荒れ放題の時代もあり、19 世紀になって大がかりな修復作業が続けられ、現在の姿となっています。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#10 サン・ピエトロ寺院 2004/11/ 5 10:55 [No.12208 / 15916]

ローマのバチカン市国にあるローマン・カソリックの総本山である大寺院。

世界最大の宗教施設である。

古代ローマのころ、ネロ帝によって殉教したペトロの最期の地である、マルスの岡に、ペトロを初代司教とする教会が建てられたのがこの寺院の始まり。

中世には教皇権の強大化に伴い、同寺院の規模も大きくなるが、いまのドームのあるルネサンス様式の聖堂は、レオ 10 世のころ、造営が始まり、ブラマンテが設計したもの建設計画をミケランジェロがこれを引き継ぎ完成にこぎつけた。

その後、バロック期にベルニーニが外においては列柱が楕円に取り囲む広場を加え、内には絢爛豪華なバロックの装飾を加え、教皇の権威を大いに誇示する美の殿堂とした。

ルネサンス、バロックを中心にヨーロッパの美の粋が結集

した建造物である。

しゅうじさん

1 1 ヒヴァ 2004/11/ 5 20:28 [No.12209 / 15916]

中央アジア ウズベキスタンのホレズム州、かつてのヒヴァ汗国の旧都です

外的の進入を防ぐために二重になった城壁、その内側に何ともいえない雰囲気、そして見事なまでのイスラムの遺跡や王城が存在します。

町全体が都市博物館として、世界遺産に指定

この町の土産物屋近く、観光客が多く集まる場所に飼われているラクダ、自分の仕事をよくわかっているようでして

町の人たちしかいない時には、のんびりと寝そべっているのですが、我々観光客の姿を見かけると、急に立ち上がってポーズをとります。

撮影の終わった人は、ご主人様のお店に行っねと言わんばかりの態度で…

ウズベキスタンは、シルクロードのオアシス都市として、この他にも世界遺産が多いですね。

どこもイスラム建築が見事でした。

しかし、暑かった

ecc**ler さん

12 ストーンヘンジ 2004/11/ 5 23:29 [No.12210 / 15916]

イギリスのソールズベリー近郊の麦畑の中にある、数千年前の遺跡です。

駐車場料金を払って、高い入場料を払って、入口でもずいぶん待たされ、待たされている間にも、ちょっと横柄な態度の若いスタッフが、「ナショナルトラストやブリティッシュヘリテイジの会員は優先的に入場できますよ」ということばかり言い続けている。

いざ入ると、近くの道路から見えるのとおんなじで、ただ石があるだけで、近づくことも出来ない。

みんな、ゲッコんなもの、と思っても後の祭り。

悔しいからみいんななるだけゆっくり周囲を回るしかない。

だから、それだけ見れば人気がありそうにも見えます。

永_井_荷_風さん

13 アウシュヴィッツ強制収容所 2004/11/ 6 9:45
[No.12211 / 15916]

どうも。出題したのにその後のレスが遅れて失礼いたしました。

世界遺産の中には、戦争や虐殺など人類の悲惨な歴史を世界の人々の心に記憶させ、平和を希求するために登録された「負の遺産」がありますが、これがその一つです。

現在はポーランド領の、クラクフ市近郊に、ナチス・ドイツが建設したそのままの状態に残され、博物館として多くの見学者を集めています。

ユダヤ人の絶滅を企図したナチス・ドイツの総統アドルフ・ヒトラーは、400万人にのぼるユダヤ人を強制収容所で殺害しましたが、ここはその中でも最大規模で25万人を収容可能となっていました。鉄道の引込み線が収容所まで達していて、貨物列車に満載された被収容者は引込み線の終点を降りると直ちに選別され、労働者として利用できる者はモノヴィッツなど他の収容所へ送られ強制労働に従事させられましたが、それ以外の人々は大多数がこの地で最期を迎えています。

現在博物館になっている収容所の内部には銃殺に使われた「死の壁」や餓死室、猛毒ガスが使われたガス室、死体焼却炉などが残され、各棟にはテーマ別の展示がされています。六文銭さん

14 万里の長城 2004/11/ 6 23:55 [No.12212 / 15916]

月から見える唯一の地球の建造物。東は渤海の山海関から西は甘粛省の嘉峪関まで全長 6,350km にわたっています。国を守るためといっても、まあよくもこんな大きなものを築いたものですね。

ryo*a*paku_*0*4 さん

15 グランドキャニオン 国立公園 2004/11/ 7 21:42
[No.12213 / 15916]

アリゾナ州にあるグランドキャニオンは、1000 万年もの時をかけて、ロッキー山脈を流れるコロラド川の急流によって侵食された大峡谷です。

ryo*a*paku_*0*4 さん

16 白川郷・五箇山の合掌造り集落 2004/11/ 8 22:29
[No.12214 / 15916]

白川郷の集落は大型の木造民家群から構成されています。茅葺きの合掌づくりの大きな屋根の下は 3〜5 階からなり、1 階は広い居室空間、2 階以上は屋根裏部屋の寝室あるいは作業空間となっています。1 棟には数十人からなる大家族が住むのが一般的でした。

また、「結」と呼ばれる住民の相互扶助組織があり、屋根の葺き替えなどの家屋維持を共同して行なう慣習が残る点も興味深いものです。居住と作業のための大規模な空間をもち、大家族が暮した民家の連なる白川集落は、世界的にもユニークな景観を成しています。

ryo*a*paku_*0*4 さん

17 ハドリアヌスの長城 2004/11/ 9 12:05 [No.12215 / 15916]

版図を広げ続けたローマ帝国も、スコットランドについては大変な割には征服する価値がないとの判断から、ハドリアヌス帝の時代に北方のピクト人の襲撃を防ぐために長城が築かれ、今でも保存状態がよく、世界遺産に登録されています。

イングランドの西北の果ての町カーライルから、東北の果ての町ニューカッスルまで列車に乗ったけど、結局見えなかった。

永_井_荷_風さん

18 慶州・石窟庵と仏国寺 2004/11/10 22:17
[No.12216 / 15916]

韓国の新羅王朝の時代の都であった慶州は、四方を山に囲まれた東西8km、南北10kmの盆地にあり、市街地は碁盤の目の様に区画されているため、京都を小さくしたようだと

言われますが、韓国人はこれを言われると「違う！京都が慶州を模倣したのだ！」と憤るそうです。

この町の中心から東南に約25kmの、吐含山（トハムサン）の山頂近くにある石窟庵（ソックラム）は、8世紀に建立された、石窟に仏像が彫られた遺跡で、高さ3.4mの如来像を本尊に、十一面観音菩薩や十大弟子が浮き彫りにされています。

一方、仏国寺（プルグクサ）は石窟庵の9km西にあり、新羅最盛期の仏教文化の精華といえる建築で、530年頃の創建です。伽藍は山の斜面を利用して建てられ、奈良の薬師寺と同じ双塔式になっていて、釈迦牟尼仏が安置されている中心の大雄殿は1767年の建立ですが、前後左右に配される多宝塔、釈迦塔などの石造物は創建当時のものです。1995年にともに世界遺産に登録されました。

六文銭さん

19 琉球王国のグスク及び関連遺産群 2004/11/10 22:26
[No.12217 / 15916]

15世紀に尚巴志が三山を統一して明治政府に明渡すまで琉球王国の中心として500年近く、王統の居城だった首里城をはじめとする遺跡群です。

kos*uya*h*nab*shi さん

20 原爆ドーム 2004/11/11 20:46 [No.12218 / 15916]

最後はやはりコレでしょうか。

旧広島県産業奨励館です、原爆は、昭和20年(1945)8月6日午前8時15分、原爆ドームの南東約150メートル地点の上空(高さ約580メートル)で爆発しました。建物は大破、全焼し館内にいた約30人は死亡しました。昭和42年(1967)原爆の惨禍を伝えるとともに平和のイメージの原点として、永久保存工事が施されました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

お題【妻に先立たれた人】 2004/11/11 21:57 [No.12219 / 15916]

この前、「尼さんになった女性」では、後家さんになった女性が多かったので、逆パターンを行きたいと思います。

今度は、「妻に先立たれた歴史上の人物」をお願いします。

ただし、「妻」の範囲は「正室」のみとし、(つまり、正室の死後側室がいた場合は可)

再婚して後妻の方が長生きした場合は除外して頂きたいと存じます。

また、範囲は日本史内でお願いします。

#00 武田信玄

正室三条夫人は信玄よりも前に亡くなっています。

なお、三条夫人は大河ドラマで描かれているような悪妻ではなかったようで、夫婦仲も良かったようです。

hitujihime さん

番外 モネ 2004/11/12 10:31 [No.12220 / 15916]

若い頃は貧乏で、貧乏のために妻を死なせてしまいます。その死にゆく妻を描いた「死の床のカミーユ」という絵がオルセーに展示されています。

その後再婚したかどうかは知りません。

永_井 荷_風さん

#01 有島武郎 2004/11/12 10:32 [No.12221 / 15916]

小さき者へ

お前たちはたった一人のママを失ってしまった....

しかしいずれにしろお前たちが助けなければならないのは私ではない....

たおれた親を食い尽くして力をたくわえる獅子の子のように

力強くたくましく私を振り捨てて人生に乗り出していくがいい...

行け、勇んで。小さき者よ。

ということです。

永_井 荷_風さん

#02 日本武尊 2004/11/12 11:42 [No.12222 / 15916]

相模から上総への、いわゆる走水を渡る際に、妃の弟橘媛が自ら犠牲となって海神の怒りを鎮めて、夫の命を救います。日本武尊は、東征の帰りに碓氷の峠から東を望み、亡き妻を偲んで「あづまや」と嘆じます。

永_井 荷_風さん

#03 徳川家康 2004/11/12 22:06 [No.12223 / 15916]

家康の場合は正室が二人いますがそれぞれに先立たれています。

一人目は今川義元の姪の築山殿で、信長に謀反を疑われ殺害しております、二人目は豊臣秀吉の妹の旭姫で、家康との夫婦生活は1年ほどで母の大政所の病氣見舞いで京都に帰ったきりそのままとなり、聚楽第でなくなりました葬儀に家康は参列しなかったそうです。

家康の場合この二人の正室には愛情は無かったのでしょうか、とくに旭姫に関しては。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#04 徳川秀忠 2004/11/13 21:45 [No.12224 / 15916]

秀忠の正室は浅井氏の三女、お江与ですが、元々秀忠より6歳年上ということもありましたがお江与に先立たれています。

秀忠には、お静という側室もいましたが、お江与が存命中のことです。

ryo**npak*_y*さん

#05 上杉景勝 2004/11/13 22:43 [No.12225 / 15916]

景勝の正室菊姫は武田信玄の五女にあたり、景勝より先に亡くなっています。

二人の間に子供はいませんが、菊姫は質素儉約を奨励し、賢婦人と称えられました。

rob*ob*s7*0 さん

番外 シャー・ジャハーン 2004/11/14 15:17 [No.12226 /

15916]

インドのムガル帝国5代皇帝シャー・ジャハーンも寵妃ムムターズ・マハルに先立たれています。

彼女の死を悼んだ皇帝は彼女のために壮麗な霊廟の建設する。

インドイスラム建築の最高峰であり、世界遺産にもなっている、タージ・マハルがそれである。

しゅうじさん

#06 光仁天皇 2004/11/14 17:02 [No.12227 / 15916]

生没年(709 - 781)。天智天皇の皇孫。母は紀諸人の娘椽姫。即位後、妃の井上内親王を皇后とし、その子他戸親王を皇太子としたが、宝亀3年皇后は巫蠱の罪に坐して廃され、皇太子も山部親王(桓武天皇)に代った。

皇后の井上内親王(717 - 775)は、宝亀3年 巫蠱の罪に坐し皇后を廃され、翌年厭魅の罪で大和宇智郡に幽閉され、宝亀6年に没しています。

gut**u2 さん

#07 愛新覚羅溥傑 2004/11/14 20:33 [No.12228 / 15916]

清朝最後の皇帝で満州国皇帝溥儀の弟。妻は嵯峨実勝(さが・さねとう)侯爵の長女の浩(ひろ)。

日満親善の美名のもと関東軍の手引きで溥傑と浩は結婚。満州国建国に伴い新京(いまの長春)に移る。二人は終戦後離散するが、後に再開し、北京で晩年をすごす。浩は1982年没。溥傑は1993年没。

「流転の王妃の昭和史」(愛新覚羅浩著・新潮文庫)のあとがきに、溥傑が亡き妻、浩について書いた文章があります。しゅうじさん

#08 細川忠興 2004/11/14 21:57 [No.12229 / 15916]

正室はご存知、明智光秀の娘たま(ガラシャ)、本能寺の変の後、この妻は三戸野に幽閉されますが秀吉に許され忠興の元に返りました、がこの時すでに忠興には側室が...

関ヶ原の戦いでは石田三成方の人質になるのを拒み自害?

いたしました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

0 9 後朱雀天皇 2004/11/14 23:16 [No.12230 / 15916]

妃は藤原嬉子(1007 - 25)藤原道長の娘、母は源倫子。長和 4 年従三位、寛仁 2 年尚侍、治安元年敦良親王の妃となり、後冷泉天皇を生む。後朱雀天皇は妻の死後 20 年生きていますから後添えは居たでしょうが、嬉子の子が立太子し次期天皇になっていますから、まあ有力な側室無しという事で。

gut**u2 さん

>#07 法隆寺 2004/11/14 23:31 [No.12231 / 15916]

イカルという鳥の名に由来を持つ斑鳩(いかるが)の地に法隆寺が建立されたのは 607 年(推古十五年)のことで、
---ryoanpaku_2004 さん-----

先日、法隆寺に行って来ました。良かったです。

今から 1400 年も前の建物ですね！

木造建築ってそんなに、長持ちするんですか？

50 年もすれば、ガタの来る、我が家と、余りにも違いすぎます。

保守管理は、どの様にされたのか、教えて欲しいのですが？

cyabin333 さん

10 後白河法皇 2004/11/15 1:42 [No.12232 / 15916]

先立たれたのは女御の平滋子です。中宮に徳大寺(藤原)忻子がいますが、早くから同殿しなかったようです。

平滋子は平時忠の娘で高倉天皇の母です。彼女が後白河の寵愛を受けていた時期と朝廷と平家の蜜月関係は一致しません。1175 年に滋子が没すると朝廷と平家の関係は、それまでと一転して冷え込みます。

しゅうじさん

番外と思われるので次は # 0 9 で 2004/11/15 10:49 [No.12233 / 15916]

レスありがとうございます。

しかし、番外にしたほうが良いと思われるものが 2 つありましたので、次は # 0 9 でお願いします。

0 9 後朱雀天皇の場合、東宮時代の正妃は藤原嬉子ですが、その死後、三条天皇皇女禎子内親王が妃になり、天皇即位の後皇后になっていますから、後妻を迎えたといっても良いでしょう。

なお、この禎子内親王所生の皇子が院政の先駆けを作った後三条天皇です。

という訳で番外でお願いします。

1 0 後白河法皇にとって中宮とは確かに形式上の夫婦ですが、

一応法皇より長生きしていますので番外でお願いします。

また、平滋子の死後法皇の寵愛を一身に集めた女性として丹後局がいますので(丹後局の方が長生き)、実質上の夫婦関係としても後妻がいた、という事で。

hitujihime さん

#09 高村光太郎 2004/11/15 22:19 [No.12234 / 15916]

彫刻家高村光雲の子で、彫刻家で詩人の高村光太郎(1883 - 1956)は妻の智恵子(1886 - 1938)を精神の病と結核で亡くしています。

光太郎の智恵子への一途な愛は詩集「智恵子抄」で有名。以下は智恵子の死後にはじめて作られた光太郎の詩です。

レモン哀歌

そんなにもあなたはレモンを待つてみた

かなしく白くあかるい死の床で

わたしの手からとつた一つのレモンを

あなたのきれいな歯ががりりと噛んだ

トパアズいろの香気が立つ

その数滴の天のものなるレモンの汁は

ぱつとあなたの意識を正常にした

あなたの青く澄んだ眼がかすかに笑ふ

わたしの手を握るあなたの力の健康さよ

あなたの咽喉に嵐はあるが

かういふ命の瀬戸ぎはに

智恵子はずの智恵子となり

生涯の愛を一瞬にかたむけた

それからひと時

昔山巔(さんてん=山頂)でしたやうな深呼吸を一つして
あなたの機関はそれなり止まった

写真の前に挿した桜の花かげに

すずしく光るレモンを今日も置かう

しゅうじさん

10 中江藤樹 2004/11/16 0:46 [No.12235 / 15916]

近江聖人と呼ばれた陽明学者中江藤樹は三十で結婚し、嫁が不器量で世間体が悪いからという理由で母親が離縁を勧めるものの、

日頃は母親孝行で知られたこの息子も、このときばかりは母親の言うことを聞かなかったそうです。

二子を生んだ夫人が亡くなった二年後に四十で亡くなります。

永井 荷風さん

11 荒木村重 2004/11/16 8:51 [No.12236 / 15916]

織豊時代の武将。初め摂津池田城主池田勝政に属したが、天正元年織田信長に仕える。翌年有岡城を領して摂津 1 国を支配。天正 6 年信長に反旗をひるがえし、石山本願寺と結び伊丹城にたて籠った。しかしあろう事か天正 7 年妻子を捨てて城を出る。残った妻子の末路は当然の結末を迎える。

美人と評判の妻たし(信長公記 卷十二参照)は、天正 7 年 12 月 16 日、京の死中を引き回された後、斬首された。

村重はその後、毛利氏を頼る。茶人としても知られ、道薫と号す。秀吉に招かれ天正 14 年 5 月 4 日まで生きている。

村重がその後に妻を娶った記録はないが、このような惨い仕打ちをしておいて、後妻や妾と契れる分けが無いと信じたい。

gut**u2 さん

12 徳川吉宗 2004/11/16 22:09 [No.12237 / 15916]

江戸幕府の八代将軍です、正室は真宮理子ですがわずか 1 9 歳で先立たれています。息子の家重や宗武はそれぞれ側室の子です。

ryo*a*paku_*0*4 さん

1 3 毛利元就 2004/11/17 0:49 [No.12238 / 15916]

永正14年(1517)、21歳の時に小倉山城主吉川国経の娘を正室として迎えています。通称美伊の方とも呼ばれています。

美伊の方は天文14年(1545)、元就が49歳の時に病没、法号を成室妙玖と送られています。以降元就は75歳で没するまで、側室は設けているものの再婚はしていません。そのため終生正室を大事にした愛妻家と言われていますが、元就時代の毛利氏の居城だった郡山城には正室の墓は発見されておらず、美伊の方が元就にとっていかなる存在だったかははっきりしていません。

六文銭さん

14 花山天皇 2004/11/17 21:03 [No.12239 / 15916]

第65代天皇。984年に即位するが2年後の986年に出家し退位。

突然の退位の理由には寵愛していた女御の藤原(小氏)子の死去を悼んでのことといわれています。

ほかに藤原姚子、藤原暎子、婉子女王などの后妃がいましたが暎子だけが花山天皇(968-1008)より長生きしました。しかし暎子も花山天皇の寵愛薄く、天皇の出家後には他の后妃同様に再婚しました。

しゅうじさん

15 徳川光圀 2004/11/17 22:02 [No.12240 / 15916]

色々とエピソードの多い黄門様ですが。

前関白近衛信尋の次女、尋子(泰姫)を正室として迎えております、しかし、この公卿の姫様、馴れない水戸での暮らしが禍してか4年後になくなっております。

その後は側室を持つわけでもなく、大日本史の編纂などに携わりました。

後を継いだ、綱條は実子ではなく兄頼重の子を養子として迎えました、光圀に子が無かったわけではありませんでわが子は兄の養子にし、本来家督を継ぐべき兄の子を養子として水

戸藩主にしたわけでありませぬ。

ryo*a*paku_*0*4 さん

1 6 御木本幸吉 2004/11/18 1:05 [No.12241 / 15916]

安政5年(1858)、三重県志摩半島の鳥羽町に生まれた御木本幸吉は、23歳のとき、鳥羽藩士久米盛造の長女・うめと結婚しました。彼は真珠の養殖を志しますが、幾多の失敗を重ね、赤潮で養殖の貝が全滅するという苦難も味わいますが、半円真珠の養殖に成功。しかし明治29年(1896)、うめは若くして世を去っています。周囲からは再婚を勧められましたが、苦難の時代を共にした亡き妻への愛情は深く、頑として受け付けなかったといえます。

のち、明治38年には明治天皇に「世界中の女性の首を真珠で締めてご覧にみせる」と豪語しましたが、その通り創設した御木本真珠店を世界に通用するブランドに発展させ、昭和29年(1954)9月21日、96歳の高齢で大往生しました。

六文銭さん

17 大岡越前 2004/11/18 20:53 [No.12242 / 15916]

江戸町奉行の大岡越前守ですが、養子先の娘雪絵と結婚し二人の子をもうけますがわが子にも妻にも先立たれ私生活では不遇でありました。

ryo**npak*_y*さん

18 山川大蔵 2004/11/19 14:24 [No.12243 / 15916]

会津藩の若きカリスマ家老であった

山川大蔵の妻とせは、鶴ヶ城籠城中に被弾して十九で亡くなります。

維新後名を浩と改め、谷干城の勤めで陸軍に入り少将まで上りつめますが、山県が会津出身者の昇進を嫌ったため少将どまりになったとも言われます。

永_井_荷_風_さん

1 9 西郷頼母近恵 2004/11/20 7:33 [No.12244 /

15916]

会津藩といえばこの人は名高いですね。代々会津藩の家老職を務めた西郷家に文政13年(1830)に生まれ、安政4年に家督相続、文久2年に家老職を告ぎました。そして嘉永4年、22歳の時に飯沼千恵子を妻として迎えています。新政府軍が会津城下に侵攻した慶応4年の会津戦争で、籠城戦になれば女子供がいれば足手まといになるといって、同年8月23日、当時34歳の千恵子と、頼母の母(58歳)、妹2人(26歳と23歳)、5人の娘の計9人の他、一族親類の家族12人を合わせ総勢21人が集団自決しました。西郷頼母は明治維新後は、日光東照宮などの神職を長く務め、明治36(1903)年4月28日、享年74歳で世を去り、遺言通り妻の眠る会津若松門田町の善龍寺に葬られました。

20 江藤淳 2004/11/20 23:13 [No.12245 / 15916]

江藤とは慶応の同窓生だった奥さんが亡くなった後、ある月刊誌に『妻と私』という文章を載せていましたが、その憔悴振りは文章からもありありと伝わるものでしたから、直後に自ら命を絶ったときにも、ショックではあったものの、なんとなく納得してしまうところもありました。

追悼文は湘南中学の同級生だった石原慎太郎が書いていました。

永_井_荷_風_さん

お題【技術の二大潮流(トレンド)】 2004/11/20 23:15

[No.12246 / 15916]

ちょっとまたマニアックなテーマに挑戦。

範囲は日本史世界史両方。

対象は、技術や技法、方法などになります。

現在でも二大潮流をなす技術、あるいは、

少なくともある時期に二大潮流として

共存していた技術や技法、方法を
二十組挙げて下さい。

#00 ターボとツインカム

自動車のエンジンの同じ排気量内での性能向上技術の
二大潮流として、高回転領域での給排気効率を上げる
古くからの技術であるツインカム（DOHC）に対して、
排気圧を使って吸気圧を上昇させるターボチャージャーの
技術が登場して一世を風靡し、八十年代には乗り手の
趣味とも相俟った論争が続いていました。

日本市場では、ターボの日産とツインカムのトヨタが
それぞれの中心的担い手でしたが、それまで、シティの
イメージからターボに走ると思われたホンダが、かつては
軽トラックにも搭載されていたツインカムを復活させて
基本のエンジンの良さを示してからは、トレンドは
ずいぶんシフトしてしまい、その後税制の変化もあって
排気量を大きくしやすくなり、ターボは衰退しました。
永井 荷風さん

「妻に先立たれた人」お礼 2004/11/21 20:10 [No.12247 / 15916]

今回ご回答頂いた、(妻が先に逝った) ご夫婦を見ると様々
な夫婦があったのだと実感いたしました。
また、レスをよませて頂くと尋常ならざる最期を迎えたり、
非常に苦労した妻が意外と多かったと感じました。
色々と勉強になりました。
皆様ありがとうございます。

hitujihime さん

#01 VHS と β 2004/11/21 23:52 [No.12248 / 15916]

家庭用ビデオテープレコーダーのデファクトスタンダード
を競った二大形式。
ソニーが採用した β が、その画質とコンパクトさで一時期優
位に立つも、やがて VHS の画質が技術革新で肩を並べるよ
うになると、ソフトにエロが少ないことが致命的になり、一
気に市場から姿を消します。
桜ももぞうさん

#02 耽美派と白樺派 2004/11/22 11:09 [No.12249 / 15916]

大正時代に、自然主義に対して出てきた文学の二大潮流。

まずは、官能の美つまりエッチの快感の美の世界を追求し
まくる耽美派（たんびは）。社会的な現実とか人間性の向上
とかそんなものカンケーない。楽しければ、美しければ、気
持よければ、それでいい。ひたすらそっちの世界の美に耽（ふ
け）り、ときには変態、倒錯の世界までイッチャウ。そーゆ
ーのを難しくゆうと、感覚的・享乐的・退廃的・芸術至上主
義的とゆう。河村隆一とか G a c k t とかも、ある意味耽美
派だ。椎名林檎も耽美派だ。そんな世界の人が、永井荷風（な
がいかふう）と谷崎潤一郎（たにざきじゅんいちろう）。永
井荷風は、『あめりか物語（あめりかものがたり）』『ふらん
す物語（ふらんすものがたり）』『冷笑（れいしょう）』『すみ
だ川（すみだがわ）』『腕くらべ（うでくらべ）』『●東綺譚（ぼ
くとうきたん）』[※]などで、おもに江戸情緒の美を描きま
した。どっちかってゆうと永井荷風のほうは『冷笑』なんて
ふうにくールな遊び人で、ニヒルな冷笑を浮かべながら江戸
の遊廓（ゆうかく）あたりをさまよってたわけです。谷崎潤
一郎は『刺青（しせい）』『痴人の愛（ちじんのあい）』『春琴
抄（しゅんきんしょう）』『細雪（ささめゆき）』『鍵（かぎ）』。
谷崎のほうはもうモロ官能の世界です。谷崎のカンノーの美
の世界のファンは今でもけっこう多いようです。あと、詩の
方では『邪宗門（じゃしゅうもん）』の北原白秋（きたはら
きくしゅう）がいます。『スバル』という雑誌で活躍しまし
た。

そんな耽美派のよーなやつがいるかと思えば、それとは反
対にやたら優等生的な、理想的な人格を目指しちゃうのが白
樺派（しらかばは）。他人に惑わされず、しっかり自分の自
我を確立し、大切なのは愛情と友情……みたいな……。武者
小路実篤（むしやのこうじさねあつ）の『友情（ゆうじょう）』
なんて、恋愛の競争に敗れて、ラストで、「僕は負けない。
がんばるぞ」とか決意してしまうんだから。あと武者小路さ
まには、『お目出たき人（おめでたきひと）』とか戯曲の『そ
の妹（そのいもうと）』とかがあります。そう、白樺派って

のは、学習院大学出身の皇族のおぼっちゃまの一派です。「武
者小路」なんて名字、いかにもそれっばいですよ。志賀直
哉（しがなおや）は、『和解（わかい）』『大津順吉（おおつ
じゅんきち）』『暗夜行路（あんやこうろ）』。そして有島武郎
（ありしまたけお）は、『或る女（あるおんな）』『惜しみな
く愛は奪う（おしみなくあいほう）』というエッセーも
あります。それから、詩の世界の高村光太郎（たかむらこう
たろう）もこの派の流れです。それまでの詩ってゆうのは文
語詩（ぶんごし）で、「我が思ひはナンタラカタラなり。」み
たいな調子だったのですが、光太郎が『道程（どうてい）』
や『智恵子抄（ちえこしょう）』で「いやなんです、あなた
の行ってしまうのが」とか「東京には空がないと智恵子は言
う」みたいな、ぼくたちが普通に使う言葉で書いた口語自由
詩（こうごじゆうし）をつくりだしたんです。

car*era*b*anc*さん

#03 狩野派と長谷川派 2004/11/22 22:10 [No.12250 / 15916]

どちらも安土桃山時代を代表する絵師集団で、長谷川等伯率
いる長谷川派は新興集団になります。

長谷川等伯は 40 才ごろ、能登から上洛して、はじめは狩野
派の門をくぐりながら独自の世界を造り出していたようで
す。

千利休とも親交をむすび、活躍の場を徐々に広げていきまし
た。秀吉の子、鶴丸が死去し、その菩提を弔うため智積院の
ふすま絵の仕事を受注した際は、狩野派の憤りは最高潮だっ
たそうです。

狩野派は、いまのマンガ家のように弟子との共同作業による
製作で、作業が細分化されていました。長谷川等伯は、その
仕事から集団作業で仕事をこなしていただろうと推測され
ますが、狩野派ほど細分化はされていないのではないで
しょうか。

だんだん大仕事を次々受注して、狩野派を席卷する長谷川派
ですが、等伯の息子・久蔵が 26 才で死去し、その勢いは衰
えていったようです。ほかにも息子や弟子がいましたが、そ
れらは狩野派と仕事をこなしたり、ほかの派の気風を取り入

れたりして、時代に対応しつつ残っていったと考えられています。

クイズ パンチ de デートさん

04 ファミコンとセガサターン 2004/11/22 22:17 [No.12251 / 15916]

家庭内ゲーム機の二大潮流？

ニンテンドーが PS を出したときはドリームキャストで対抗したセガですが、意外と短期間で白旗を掲げてしまったと記憶しています。やはり、ソフトの充実が明暗をわけたのでしょうか。

ほかに、私の記憶に残っているものでは、NEC の PC エンジンや松下電器の 3DO リアル、バンダイの@ピピン、なんていうのがゲーム市場に参入してきたと思います。

でも、やはり思いのほか短期間で撤退しちゃったと思うのですが、どうだったかな。

クイズ パンチ de デートさん

05 直流と交流 2004/11/22 22:29 [No.12252 / 15916]

時間的に流れる方向が変わらない電流。また、方向と同時に大きさも変化しない電流が直流 (DC) で、時間的に流れる方向が変わる電流。また、方向と同時に大きさが変化する電流が交流 (AC) です。

家庭用の電源は交流ですね。

ryo**npak*_y*さん

06 50Hz と 60Hz 2004/11/22 22:32 [No.12253 / 15916]

さてその家庭用の交流電源ですが東日本と西日本では周波数が違います、東日本が 50Hz で西日本が 60Hz です、その境界線は静岡県の富士川で別れることになります。

富士川を東西に走る東海道新幹線は 60Hz の交流電源で走ります、在来線の東海道線は直流です。

ryo**npak*_y*さん

07 自由経済と計画経済 2004/11/22 22:41 [No.12254 /

15916]

産業革命以降の世界に登場した二つの経済体制。資本主義と社会主義とも。前者は産業革命の始まりとともに登場し、アダム・スミスによって理論化される。後者は産業革命に伴う労働者問題が顕在化するとともに登場し、カール・マルクスによって理論化された。

1922 年には世界初の社会主義国家ソビエト連邦がロシアに登場するが、1991 年に崩壊。

世界経済の主流は、自由経済となっています。

しゅうじさん

08 狭軌と標準軌 2004/11/23 0:29 [No.12255 / 15916]

明治初年、イギリスの指導を受けて初めて新橋ー横浜間に日本の鉄道が開業したとき、その 2 本のレールの軌間は、欧米で広く用いられている標準軌 (1435mm) ではなく、イギリスが植民地に鉄道を通したとき適用した狭軌 (1067mm) でした。これを採用した理由は、イギリス側が狭い日本にはこの程度の幅で十分だと勤めたからとも、明治維新を果たしたばかりで経済的にもまだ貧弱な明治新政府は、鉄道の建設予算を節約したからとも言われています。

しかし、明治から大正へと時代が進むうち、国鉄 (当時は鉄道省) 部内でも標準軌に改めて列車の高速運転を行おうという主張が現われ、神奈川の横浜線で標準軌の軌道が実験的に敷かれたりもしました。しかし一方で各地方出身の政治家の、選挙で票を集めるため、「新たに地元に新路線を敷け！」という圧力を受けた、新線建設が第一という主張も省内に強く「改主建従」VS「建主改従」の対立と呼ばれました。

結局この対立は、建主改従が勝ち組となり、狭軌の標準軌化は没になります。昭和に入り、東京より対馬海峡に海底トンネルを掘って植民地となった朝鮮・満洲を経て北京とを結ぶ標準軌の「弾丸列車」構想が持ち上がり、用地買収やトンネル掘削も始まり、牽引用の電気・蒸気機関車も設計されますが、太平洋戦争の激化で中止を余儀なくされました。

しかし戦後になって、昭和 30 年代に国鉄総裁になった十河信二が、東海道本線の輸送力がパンクに瀕している対策とし

て、鉄道技術陣の俊英島秀雄を技師長に招き、弾丸列車を復活させた標準軌での「新幹線」建設を、狭軌での路線を増設すればいいという反対意見を押し切って推進。東京オリンピック目前の昭和 39 年 10 月 1 日に開業を果たしています。東京と大阪は超特急ひかり号で 3 時間 10 分で結ばれました。

その後新幹線は標準軌で山陽・東北・上越・山形・秋田・長野・九州と各地域に伸長していきますが、狭軌の在来線を今から標準軌に改めるのはほとんど不可能のため、新幹線を含む鉄道での旅行ではほとんどのケースで乗換えを要し、両都市を直結する高速バスやドアからドアへの移動が可能なマイカーに比べハンディになっています。

六文銭さん

09 水冷と空冷 2004/11/23 22:23 [No.12256 / 15916]

熱したエンジンなどを水で冷やすのが水冷で、風を送り空気で冷やすのが空冷です。

さすがにパソコンは水冷は無理なようです。

ryo**npak*_y*さん

10 ニールセンとマウストゥーマウス 2004/11/23 23:46 [No.12257 / 15916]

人工呼吸法の二大潮流として中学くらいで教わったことがあります。

実際にはニールセンは肋骨を折る危険性がある割りに効果が弱く、マウストゥーマウスの方が確実だそうです。

永_井_荷_風さん

11 開胸式蘇生法と閉胸式蘇生法 2004/11/24 1:55 [No.12258 / 15916]

救急医療での蘇生法の二大潮流で、開胸式は患者の胸部をメスで切開して、心臓を直接手で拍動させるもので、閉胸式は切開せずに外部から心臓を圧迫することで心臓を人為的に拍動させるもの。

一時期、蘇生率が高いという理由から、欧米では開胸式が推奨されたことがありますが、医師でなくともできる、簡便

な閉胸式が今では一般的になっています。いわゆる「心臓マッサージ」などと呼ばれているものですね。
しゅうじさん

12 醸造酒と蒸留酒 2004/11/24 22:35 [No.12259 / 15916]

醸造酒とは穀類・果実を発酵させてつくった酒で清酒・ビール・ワインなどがあります。

それに対して蒸留酒は、醸造酒を蒸留して得たアルコール度の高い酒で焼酎・ウォッカ・ブランデー・ウイスキーなどがあります。

ryo**npak*_y*さん

13 木版画と石版画 2004/11/25 12:16 [No.12260 / 15916]

版画や印刷には基本の三つの方式（凸版、平版、凹版）、プラス孔版（シルクスクリーン）があり、昨今ではシルクスクリーンが版画を代表するようですが、百年ちょっと前には、凸版方式の代表である日本から伝わった木版画に対して、ヨーロッパでは平版の代表である石版画が普及し始めていました。石版画とは、磨いた石の表面に油性のクレヨンで下絵を描き、一旦表面を水で示した後にインクを載せるとクレヨンの部分はインクが載らないという性質を利用したもので、トゥールーズ・ロートレックのムーランルージュのポスターなどがこの方式で描かれています。

すみません、駅のポスターを見て思いつきました。

永_井_荷_風さん

14 摂氏と華氏 2004/11/25 21:55 [No.12261 / 15916]

温度を表す単位で日本では摂氏を採用していますね。

摂氏は水の融点を0℃とし、沸点を100℃（正確には99.974℃だったかな）としたのが摂氏です。

考案者であるスウェーデンのセルシウスの中国音訳「摂爾思」による「摂氏温度」の略として摂氏としています。（氏は尊

称）

他方「華氏」は考案者のドイツ人ファーレンハイト（Fahrenheit）の中国音訳「華倫海」によります、一気圧での水の凝固点を三二度、沸点を二二二度とする温度目盛り。記号 ° F 摂氏温度との関係は $C=5(F-32)/9$ で表される。アメリカなどで使われています。

ryo*a*paku_*0*4さん

15 鶴翼と魚鱗 2004/11/26 0:19 [No.12262 / 15916]

詳しくはないのですが、陣形の二大トレンドとしてよく見かけます。

魚鱗は古い陣形のように、鉄砲伝来後は鶴翼が優勢になったようです。

永_井_荷_風さん

16 サンガー法とギルバート法 2004/11/26 11:24 [No.12263 / 15916]

ゲノム時代、塩基配列解読のために技術で、サンガーとマキシマム・ギルバートはともにその発明によりノーベル化学賞を受賞しています。

以下は、専門的になるので難しい。

1)Sanger-dideoxy 法

サンガーらが 1975 年にその原理を発表して以来様々な改良が加えられてきた。DNAポリメラーゼによる修復合成を利用することから「酵素法」とも呼ばれ、現在では未知のDNA断片の塩基配列を決定するにはもっぱらこの方法が用いられている。

この方法の原法は鋳型となる一本鎖のDNAを得るために手間のかかる方法であったが、メッシングがM13ファージをベクターに用いたことでより簡略化された。現在ではpUC18等を用い、これをNaOH等で変性させて一本鎖DNAを得て鋳型のDNAとしている事が多い。得られた鋳型のDNA、Klenow（クレノウ）酵素を用いて5'>3'ポリメラーゼ反応を行い相補鎖を合成させる。ジデオキシ法は次のような性質を利用して行われる。

2)Maxam-Gilbert 法

この方法はDNA断片の5'末端もしくは3'末端を32Pで標識しておき、塩基に特異的な化学反応の部分分解によって切断し、その産物をポリアクリルアミドゲル電気泳動で分離することによって塩基配列を決定する。初期のころは先述のサンガー法に比べて一般的であったが、サンガー法の改良により現在はあまり使われなくなった。

方法としてはまず5'もしくは3'末端を32Pで標識し、これを両端の鎖長が異なるように制限酵素で切断する。それぞれの断片をポリアクリルアミドゲル電気泳動で分離し、32Pの標識のある方を回収したのち塩基特異的な化学分解反応を用いて部分分解する。つまり、Gでの分解、GとAでの分解、TとCでの分解、Cでの分解の4種類の分解反応を行う。それを電気泳動によって鎖長に応じて分離しオートラジオグラフでバンドを検出すると、末端に32Pを持つ断片のみが梯子状に見えてくることになる。これを読み取っていき塩基配列を決定する。

car*era*b*anc*さん

16 サンガー法とギルバート法(訂正) 2004/11/26 11:25 [No.12264 / 15916]

サンガー法とマキシマム・ギルバート法

ゲノム時代、塩基配列解読のために技術で、サンガーとギルバートはともにその発明によりノーベル化学賞を受賞しています。

以下は、専門的になるので難しい。

1)Sanger-dideoxy 法

サンガーらが 1975 年にその原理を発表して以来様々な改良が加えられてきた。DNAポリメラーゼによる修復合成を利用することから「酵素法」とも呼ばれ、現在では未知のDNA断片の塩基配列を決定するにはもっぱらこの方法が用いられている。

この方法の原法は鋳型となる一本鎖のDNAを得るために手間のかかる方法であったが、メッシングがM13ファージをベクターに用いたことでより簡略化された。現在ではpUC18等を用い、これをNaOH等で変性させて一本鎖DNAを得て鋳型のDNAとしている事が多い。得られた鋳型

のDNA、K l e n o w (クレノウ) 酵素を用いて5' > 3' ポリメラーゼ反応を行い相補鎖を合成させる。ジデオキシ法は次のような性質を利用して行われる。

2) M a x a m - G i l b e r t 法

この方法はDNA断片の5' 末端もしくは3' 末端を3 2 Pで標識しておき、塩基に特異的な化学反応の部分分解によって切断し、その産物をポリアクリルアミドゲル電気泳動で分離することによって塩基配列を決定する。初期のころは先述のサンガー法に比べて一般的であったが、サンガー法の改良により現在はあまり使われなくなった。

方法としてはまず5' もしくは3' 末端を3 2 Pで標識し、これを両端の鎖長が異なるように制限酵素で切断する。それぞれの断片をポリアクリルアミドゲル電気泳動で分離し、3 2 Pの標識のある方を回収したのち塩基特異的な化学分解反応を用いて部分分解する。つまり、Gでの分解、GとAでの分解、TとCでの分解、Cでの分解の4種類の分解反応を行う。それを電気泳動によって鎖長に応じて分離しオートラジオグラフでバンドを検出すると、末端に3 2 Pを持つ断片のみが梯子状に見えてくることになる。これを読み取っていき塩基配列を決定する。

car*era*b*anc*さん

17 沸騰水型原子炉と加圧水型原子炉 2004/11/26 12:46 [No.12265 / 15916]

沸騰水型というのは、原子炉内で蒸気を作ってこれでタービンを回すもので、構造は単純なものの、タービンが汚染されるために被爆の可能性が高くなります。

加圧水型は、原子炉内を高圧にして沸騰しないようにして、熱交換器で二次冷却水に熱を伝えて沸騰させ、それでタービンを回すもので、

時々熱交換器が壊れて一次冷却水が二次側に漏れ出したりする事故があります。

東電や中部電力では前者が多いそうですが、最近は劣勢だそうで、

関電が採用している後者が世界的にもトレンドだそうです。

これとは別に、稀少なウラン2 3 5だけでなく、ウラン2 3 8に

中性子を当ててプルトニウム2 3 9を作って核燃料にする高速増殖炉というのがありますが、これは別の話になります。

永_井_荷_風さん

18 メートル法とヤード法 2004/11/26 23:19 [No.12266 / 15916]

メートル法をご存知日本をはじめ多くの国が採用している国際基準で、子午線の4 0 0 0 万分の1といわれてダンケルクからバルセロナまでを測量したのがもととなりメートル原器というものがメートル法発祥の地フランスにありますがこの原器温度により伸び縮みがありより科学的にということで、今ではクリプトン原子が出す光の波長を基準にするようになりました。その後、一九八三年には光が真空中で一秒間に進む距離の二億九千九百七十九万二千四百五十八分の一を一メートルと決めて、今もこの基準が使われています。(数字がでかくてよくわからんが)

一方のヤード法はアメリカやイギリスを始めとする国でも採用されています、こちらはややこしく

1インチ≒2.54 c m

1フィート= 1 2インチ

1ヤード= 3フィート

1ハロン= 2 2 0ヤード

1マイル= 8ハロン

と、1 0進法でないため計算が大変煩雑です。

競馬をやっていると1 6 0 0メートルとか2 4 0 0メートルとかいうレースが多くなんとなく難破は距離だなと思う人もいるでしょうが

1 6 0 0メートル≒1マイル

2 4 0 0メートル≒1マイル半

ということになり競馬発祥の地イギリスの度量衡にメートル法を換算しているわけです。

ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 メートル法と尺貫法 2004/11/26 23:33 [No.12267 /

15916]

昭和2 4年に尺貫法は原則廃止されましたがわが国で長く採用されていたのが尺貫法です。

1里 36町

1町 60間

1段(反) 6間

1丈 10尺

1間 6尺

1尋 6尺

1尺 10寸

1寸 約3センチ

文明開化の頃、フランス人建築家が多くお雇い外国人として招かれましたが、日本人とはメートル法と尺貫法の違いにより大変困ったようです。

ryo*a*paku_*0*4 さん

19 ペンハンドとシェイクハンド 2004/11/27 13:52 [No.12268 / 15916]

卓球のラケットの持ち方およびラケットの形状。ペンハンドは文字通り、ペンを持つようにラケットを持つようになっているラケット。シェイクハンドは握手をするように持つようになっているラケット。

昔はペンハンドが競技会から温泉のピンポンまで幅広く使用されていましたが、今はシェイクハンドが主流のようです。

福原愛ちゃんもシェイクハンドのラケットで「サー！」と打っていました。

しゅうじさん

20 デジタルとアナログ 2004/11/27 20:39 [No.12269 / 15916]

音や、光、時間や温度といった情報を、連続した状態で転換させて記憶・再生するのがアナログ方式で、従来映像をフィルムに記憶させるフィルムカメラ、音楽をレコードやテープに溝の形や磁気情報の形で記憶し再生するレコードプレーヤーやラジカセ、音の波形を電氣的な強弱に置き換えて通信

するアナログ電話の通信、時間を針の動きで表すアナログ時計など長く活用されていました。しかし近年電子化、コンピュータの爆発的の普及などにより、コンピュータ運用上の基本である、0と1の2つの数字のみを用いた二進法に基づく、すべての情報を2つの数字の組合せに置き換えて記憶・再生するデジタル方式が、その記憶の安定・恒久性により、デジタルカメラや、DVD・CD、デジタル通信での電話などの形で急速に拡大し、アナログは駆逐されつつあります。アナログが優勢なのは時計の表示くらいか？

六文銭さん

番外 雲龍形と不知火形 2004/11/27 20:53 [No.12270 / 15916]

大相撲の横綱土俵入りの進め方はこの二つが存在し、かつて横綱の雲龍と不知火がそれぞれ形を確立したため名づけられたといいますが、両横綱の用いた土俵入り法は逆だったという説もあります。形式美の点では上体がせり上がっていく形の不知火形が勝っていると言われますが、不知火形を用いた横綱は玉の海、琴桜、双羽黒、旭富士、三大目若乃花など短命に終わったケースが多く、ゲンをかつぐ傾向の強い角界では用いる横綱が少なくなっています。

六文銭さん

【お題】日本の汚職事件 20 2004/11/27 21:13 [No.12271 / 15916]

携帯から恐縮ですが、前の題が 20 行きましたので次を。江戸の昔より(もっと前からあるか?)民の側(時には官)の人間が官の側の人間金品などを送り、その代わり利権を得る贈収賄の事件は跡を断ちません。今回はこういった汚職事件を、日本国内限定(ただし外国の人間や組織が絡んでも、どちらかに日本が関与すれば OK)で、時代を問わず 20 件、レスをお願いいたします。 00 ロッキード事件・これがやはり日本最

大の汚職事件か?閣將軍田中角栄元首相始め、多くの政府高官や航空会社、商社の幹部が逮捕される大事件となりましたが、鍵を握るフィクサー児玉誉志夫の逮捕回避や死去もあり、真相は不明な点も多いままのように思います。

六文銭さん

01 シーメンス事件 2004/11/27 22:11 [No.12272 / 15916]

1914年(大正3)に暴露された日本海軍の収賄事件です。ドイツのシーメンス社は、日本海軍との軍需品取引を独占するため、契約代金の3.5~15%を軍当局に手数料として贈っていた。しかし、海軍当局は別にイギリスのヴィッカーズ社とも25%の手数料で独占契約を結んでいることが判明したため、シーメンス本社は東京支社の責任を追及した。当時解雇された支社員リヒテルは、腹いせにその秘密文書を盗み出し、支社長らを恐喝したが、海軍当局のもみ消し工作にあい失敗した。ところが彼はドイツ帰国後、文書窃盗の罪で起訴され、裁判の過程で贈賄行為も明らかにされた。この事件はロンドン外電として早速日本の新聞でも報じられ、開会中の議会では立憲同志会の島田三郎がこれをとりあげ、第1次山本権兵衛内閣の責任を問題にした。以後政府は野党の追及と民衆運動にあって動揺し、予算案の承認も得られぬまま総辞職した。

このシーメンス社今でも通信機器メーカーとして大きなシェアをヨーロッパで持っており、あのベッカム様のいるR.マドリの大スポンサーにもなっています。

ryo*a*paku_*0*4さん

02 リクルート事件 2004/11/29 12:52 [No.12273 / 15916]

昭和の東大出の中で最高の商売人といわれた江副浩正が一代で築き上げた

リクルート社は、それまで既存のメディアが抱えていた利権を少しずつ切り崩し、利権の処女地であった労働省に利権を作ったという点でもユニークなものでしたが

それゆえ、バブルの絶頂期に疑獄の洗礼を受けることになりました。

今もって、あの事件はどういうものだったのか良く分かりません。

永_井_荷_風さん

番外 任那割譲 2004/11/29 13:39 [No.12274 / 15916]

5 1 2年、日本は百済の求めにより、任那西部の4つの県(任那四県)を百済に割譲した。

この際に大連(おおむらじ)の相伴金村は百済から賄賂を受けたと物部尾輿に非難され、失脚した。

かくて相伴氏の全盛期は終焉し、相伴氏は衰退へと向かうことになる。

fo0**さん

03 水野忠邦浜松城主転封画策 2004/11/29 21:19 [No.12275 / 15916]

水野忠邦は幕閣入りを熱望していたが、唐津藩は長崎見廻役を担当していたため、幕閣に入ることはできませんでした。そのため、転封を画策し、各方面に賄賂を贈り運動し、遠江浜松への転封を実現し、その後老中となって、水野忠邦時代を築くこととなります。

唐津藩は表高6万石も実高20万石とも言われ、実高=表高6万石の浜松藩への転封は、運動費用とともに、藩の財政負担は大きく、家臣には転封反対の意見も多かったようです。浜松城主は幕閣への登竜門ともいわれ「出世城」とも浜松城はよばれていますから。

老中首座につき天保の改革を進め賄賂を厳しく取り締まるも、唐津時代の賄賂が元で罷免されたのはなんと皮肉です。

ryo**npak*_y*さん

04 絵島、門番に賄賂を贈る 2004/11/30 22:11 [No.12276 / 15916]

七代將軍家継の生母月光院に仕えた大年寄絵島は、江戸山村座の役者生島新五郎との密会?が、大奥の門限に遅れてしまいました。

門番に賄賂を贈り難をひとまずは逃れましたが、後に発覚。一度は死罪を言い渡されるが、減刑され信州高遠に流刑となりました。

大奥の退廃や月光院と前將軍正妻の天英院との大奥をめぐる権力争いが絡み合ったこの事件は、明治以後、歌舞伎や小説などに脚色された。

ryo*a*paku_*0*4 さん

0 5 造船疑獄 2004/12/ 3 21:14 [No.12277 / 15916]

日本は太平洋戦争以前は世界第三位の海運国家でしたが、戦争により海運業は壊滅的な打撃を受けていました。そこで政府は全額政府出資の計画造船行いました。

その後朝鮮戦争により日本は特需に見舞われます。造船業も活況を呈しました。でも戦争は永久には続きません。朝鮮戦争の休戦により海運・造船業は不況に見舞われました。朝鮮戦争の特需に対応するため、造船業者は銀行から多額の借金をして設備投資をしていましたが、特需が終われば借金のみが残ります。

そこで造船業者は銀行からの融資の利子を軽減するため、国が一部を肩代わりする「外航船建造利子補給法」の制定を政界・官界に働きかけます。この法案は昭和28年8月、審議わずか10日間で可決しました。

利子の一部肩代りと言うことは、借金をした人の代わりに国が利子を「税金」で支払う事です。そりゃあ借金をしている人にとっては最良の法律ですが、こんな都合の良い法案が何の問題も無く可決するには何か分けがありそうですね。

分けがありました。飯野海運の俣野健輔社長が中心となり、政界・官界に、賄賂をばら撒いていたのです。ばら撒いた金は2億7000万円（今でもこれだけあれば凄い額、初任給が1万円の頃だから凄い凄い）。ばら撒き先の中に幹事長の佐藤栄作と政調会長の池田勇人がいたから驚きです。でもこの人達後に総理大臣になってるぞ。「いくら何でも収賄で逮捕された人が総理大臣にはなれないでしょ」、と思いますよね。そうですよねいくら何でもそんな人は総理大臣にはなれません。

では何故収賄をしても逮捕されなかったのでしょうか。それ

は時の法務大臣、犬飼健が「指揮権」を発動したのです。これは法務大臣のみに認められた政治が司法にかかわる事のできる権利です。つまり佐藤栄作を逮捕してはいけません。と検事総長に命令したのです。

この疑獄事件は、業界から法律を制定することを見返りに収賄を行うという、現在の収賄事件のご先祖様であると共に、悪い事をしてでも実力者は逮捕されない。という現在の政治状況のご先祖様と言える事件です。

ロッキード事件は仮にも元総理大臣が逮捕されましたが、造船疑獄では佐藤栄作も池田隼人も逮捕されていません。最悪の疑獄事件です。

gut**u2 さん

#06 徳川家康、清和源氏の系図を買う 2004/12/ 3 22:38 [No.12278 / 15916]

三河の豪族松平氏の娘婿になった自称世良田氏後裔の松平親氏の子孫である徳川家康は、はじめは藤原氏を称していたが、慣例で源氏になるとされていた征夷大將軍に任官されるために、新田氏の末裔となるべく系図を借り受けて「源朝臣」を称するようになった。こうして徳川氏は清和源氏を仮冒し、慶長八年（1603年）に「源朝臣家康」は征夷大將軍と源氏長者に任じられ、幕府を開きました。

当然、金品が朝廷をはじめ公家衆に配られたのは想像に硬くありません。

kos*u*ya*h*nab*shi さん

07 羽柴秀吉、近衛家の猶子に 2004/12/ 3 22:41 [No.12279 / 15916]

家康とは反対に清和源氏になれず將軍に馴れなかったのが羽柴秀吉、後の豊臣秀吉です、秀吉は仕方なく近衛家の猶子（名目上の養子）になり、関白に就任しました。

当然、金品が...

kos*u*ya*h*nab*shi さん

#08 昭電疑獄事件 2004/12/ 4 21:59 [No.12280 / 15916]

戦後間もない昭和23年に起きた事件で復興金融公庫によ

る融資額を増やしてもらいたいがための贈賄事件です。

時の芦田内閣が解散に追い込まれました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

09 浜田幸一ラスベガス賭博事件 2004/12/ 6 21:21 [No.12281 / 15916]

小佐野賢治被告がロッキード社から受け取った20万ドルは浜田幸一代議士のラスベガスでのとばくの借金の支払いに充てられていたことが判明。

浜田幸一氏は衆議院議員を辞職しました。

ryo**npak*_y*さん

10 東洋製粉汚職 2004/12/ 7 22:09 [No.12282 / 15916]

1949(昭和24)年、吉田内閣のもとでおきた東洋製粉会社への復金融資に関わる汚職事件です。

kos*u*ya*h*nab*shi さん

11 霊友会事件 2004/12/ 8 21:23 [No.12283 / 15916]

1953(昭和28)年、同じく吉田内閣のもとでおきた事件です。

新興宗教霊友会の脱税事件で法相がモミ消しに奔走した疑い。

ryo*a*paku_*0*4 さん

任那割譲OK・# 0 3 で 2004/12/ 9 2:09 [No.12284 / 15916]

どうも。出題したのにその後のレスが遅れて失礼いたしました。

今回のお題につきましては、汚職事件として露見して関与者が逮捕や刑罰を受けた事件だけでなく、疑いは出たが逮捕や起訴に至らなかったもの、汚職の噂が立っただけに終わったものもOKとしますので、こちらでもOKで# 0 3 とします。以降のレスは# 0 3 → # 0 4 という幹事で1つ後の番号に読み替えてお願いします。

六文銭さん

13 田沼意次失脚事件 2004/12/ 9 2:44 [No.12285 / 15916]

天明4年（1784）3月、絶大な権勢を握っていた老中、田沼意次の嫡男で、若年寄の田沼意知が、旗本の佐野善左衛門に江戸城の殿中で斬られ、約一週間後に死亡しました。善左衛門は翌4月には切腹しています。

事件の原因は、栄達を求めて善左衛門が意知に賄賂を贈ったが、約束を反故にしたのに怒って刃傷と言われますが、この頃既に父の意次は、賄賂を受け取って私服を肥やした悪徳政治家として避難されており、善左衛門は「世直し大明神」と庶民にもてはやされました。そして意次はこの事件の2年後には悪事が露見したとして老中の座を追われています。

しかし近年になって、意次はこうした賄賂として受けた金も、実は政治献金として印旛沼・手賀沼の干拓など公共事業につき込んで自分の資産は蓄えておらず、また、従来の幕府の農業が基幹の財政を、商業を重視して商人からの課税を強化し、その代わり各産業ごとに「株仲間」として承認した商人のグループには独占的販売権を認める重商主義の財政に改めようとするなど、実はこの時代としては斬新な政策を進めた賢君ではないかと見直されつつあります。「田沼の賄賂政治」の悪名は、將軍の座を継ぐのを意次に阻まれた、白河藩主でのちの老中、松平定信の謀略とも言われています。

六文銭さん

14 信濃川河川敷事件 2004/12/ 9 20:36 [No.12286 / 15916]

田中角栄ファミリー企業による河川敷買い占め疑惑です。

kos*uuya*h*nab*shi さん

15 ダグラス・グラマン事件 2004/12/11 1:17 [No.12287 / 15916]

日商岩井を中心として、MD社とグラマン社が相次いで航空機売り込みのために政府高官に対する工作をしたという事件で、岸、福田、中曽根と言った人たちには触れられぬまま、一番下っ端の松野頼三だけが槍玉に挙げられました。

日商岩井の海部副社長が証人喚問で手が震えて証人のサイ

ンが出来なかったというシーンが印象に残っています。

永_井_荷_風さん

16 ゼネコン汚職 2004/12/12 9:41 [No.12288 / 15916]

1994(昭和6)年 細川内閣 のもとで発覚した事件で埼玉土曜会事件とも言います。

中村喜四郎元建設相があっせん収賄で逮捕され有罪判決を受けました。

この時の中村喜四郎が完全黙秘を貫いたことでも有名になりました。

ryo**npak*_y*さん

17 ケーエスデー事件 2004/12/12 15:56 [No.12289 / 15916]

ケーエスデー中小企業経営者福祉事業団の古関理事長が、政界工作のために資金を自民党支部に提供したとされる事件。国会で有利になるような質議を依頼したり、「ものづくり大学」設立のための補助金増額が目的だったとされています。でも一番面白かったのは、古関理事長が無名演歌歌手にいれこんで、多額の事業団の資金を使っていたことです。

歌手の歌をケーエスデーのイメージソングにしたり、CDを関連団体を通じて1億円ぶん購入したり、なかなか派手なスキャンダルでした。

クイズ パンチ de デートさん

18 共和汚職事件 2004/12/12 23:12 [No.12290 / 15916]

1991年7月、北海道でのリゾート施設開発などからんで、自民党の阿部文男衆院議員が北海道・沖縄開発庁長官当時、鉄骨加工会社「共和」から9千万円のわいろを授受した事件です。

ryo*a*paku_*0*4 さん

19 鈴木宗男やまりん疑惑事件 2004/12/13 1:17 [No.12291 / 15916]

北海道の貧しい農家で育ち、（この辺疑惑もありますが）叩

き上げで衆議院議員となった鈴木宗男は、その凄まじいほどの押しの強さで、外務族議員として外務省の官僚を恫喝したり、時には暴力を振るうなどして恐れられていましたが、北海道開発庁長官在職時、後援企業の島田建設から北海道開発局発注工事の受注にからみ口利きを依頼され、1997年から98年にかけ計600万円を受領した受託収賄の疑い、内閣官房副長官就任直後の1998年8月、林野庁の行政処分を受けたやはり後援企業の「やまりん」から林野庁への口利きを依頼され、副長官室で500万円を受領した斡旋収賄の疑い、さらに政治資金規正法違反と議院証言法違反の疑いと、計4件の罪で起訴され、本年2004年11月に東京地裁で懲役2年の判決を受けました。が、現在高裁に控訴中です。

六文銭さん

20 燃糸工連事件 2004/12/13 16:48 [No.12292 / 15916]

日本燃糸工業組合連合会というところから、組合に有利になる

事業の実現への質問を頼まれたとして、民社党の横手文雄と自民党の稲村左近四郎というあまり大物でもない北陸の二人の

衆議院議員が起訴され有罪になったそうです。

事務局員が22億だか着服して殆どを競馬ですったという、どうみてもありえないことも起りましたが、そちらの背景はあまり追求されないままだったようです。

永_井_荷_風さん

お題【 固有名詞のついた家 】 2004/12/13 16:49 [No.12293 / 15916]

範囲は日本史世界史両方とします。

本宅でも別荘でも隠居屋敷でも妾宅でも、茶室などでも構いません。

歴史上の有名人に関連して、そのものに
固有名詞がつけられて知られている
「家」や「屋敷」を二十件挙げて下さい。

#00 古風庵

若槻礼次郎が政界の第一線を退いて閑居した
静岡県伊東の別荘で、戦後ここで書いた

「古風庵回顧録」は、官吏や政治家、
天皇の重臣としての人生とともに、明治から
昭和にかけての政界の裏話を回顧しています。

永_井 荷_風さん

#01 聚楽第 2004/12/13 21:27 [No.12294 / 15916]

ジュラクダイまたは、ジュラクノテイとよばれています。
天正 14(1586)年豊臣秀吉が大内裏旧跡の内野に構築した邸
宅で、後陽成天皇の行幸を迎えるため造営し翌年完成しまし
た。

北は元誓願寺通、東は堀川通、南は下立売通、西は千本通を
外郭とし、内郭には本丸を中心に北ノ丸、南二ノ丸、西ノ丸
の曲輪が築かれたと推定されています。

文禄 4(1595)年、秀吉は豊臣秀次を謀反の疑いで自害に追い
やり、秀次の居所となっていた聚楽第も破却した。
現在、この聚楽第の正確な場所などはよくわかっていません。

ryo**npak*_y*さん

しかしだね 2004/12/13 23:37 [No.12295 / 15916]

こんなクソどもを賛美されすぎているのは異常としか言い
ようがない。

悪党の末路はそんなもんよ、同情はせん。

パトリオットさん

如庵 2004/12/14 8:41 [No.12296 / 15916]

如庵 (じょあん)

織田有楽斎が京都建仁寺の正伝院に建てた茶室。この茶室は
各地を転々とし昭和 47 年愛知県犬山市の犬山城下に移築さ
れ現在に至る。

柿茸入母屋風の屋根の妻を正面に向けて、左方に入り込んだ

土間庇を形成し、大梅筆の「如庵」の額がかかる。内部は有
楽窓と呼ばれる窓、斜めの壁と中柱の構えがある。壁の腰に
暦が張っており、「暦張りの席」と言われる。

昭和 11 年国宝指定。現在の所有者は名古屋鉄道。

gut**u2 さん

03 坐漁荘 2004/12/14 12:37 [No.12297 / 15916]

明治維新に貢献した者に与えられた「元老」の地位。その元
老で最後まで生き残ったのが明治・大正期に首相やヴェルサ
イユ講和条約の日本の全権大使を務めた西園寺公望でした。
この西園寺の静岡県の興津の地に設けた屋敷が坐漁荘と呼
ばれ、昭和 10 年前後の西園寺の晩年期は新たな総理大臣を
推挙する元老の権限が彼に集中したため、首班指名の時期に
なると秘書などから情報を得ようとするマスコミ陣が、大挙
興津詣でをしていました。坐漁荘は現在如庵と同じ愛知県犬
山市の明治村に移築されています。

六文銭さん

04 荻外荘(てきがいそう) 2004/12/14 12:50 [No.12298 / 15916]

こちらも近代史関連の建物です。昭和 10 年代に何回か首相
となった近衛文麿の邸宅の名で、東京杉並区の荻窪にあった
のでこの名がつけました。近衛が、日本が戦争の道を突き進
むなか、私的の会談など多く行った所で、山本五十六が近衛
に「海軍は対米戦になったら一年位しか戦えない」といった
のもこの邸では？戦後間もなく、戦犯として逮捕されそうに
なった近衛は、ここで出頭の直前に服毒自殺しています。荻
外荘はたしか現在は取り壊されて存在しないのでは？

六文銭さん

#05 長楽館 2004/12/14 16:38 [No.12299 / 15916]

明治のタバコ王旧村井吉兵衛の京都別邸

京都市指定有形文化財。

京都東山丸山公園にある。

現在は、レディースホテル、喫茶、レストランとして使用さ
れている。

先ほどあった、京都検定 2 級の問題。

car*era*b*anc*さん

#06 埋木舎 2004/12/14 22:19 [No.12300 / 15916]

幕末の大老井伊直弼は彦根藩主の 14 男として生まれました。
通常考えればどころんでも藩主になれるわけがない。直弼
が世に出ようとすれば、他の大名の養子になるしかない。

しかし、養子の口などそんなにあるわけがありません。直弼
は一生「部屋住み」のまま世の中に埋れていくことを覚悟し
世の中を よそに見つとも 埋れ木の

埋れてをらむ 心なき身は

と、読んだ直弼は、自ら埋れ木になることを覚悟し、そのす
まいを「埋木舎」と名づけました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#07 落柿舎 2004/12/15 0:47 [No.12301 / 15916]

京都・嵯峨野の中心にある、松尾芭蕉の秀でた門人である「蕉
門十哲」の一人、向井去来が隠居して後すごした草庵です。
芭蕉も三回ほど訪れています。

その名の由来は、この草庵には 40 本ほどの柿の木が植わっ
ていて、この柿の実を商人が立ち木ごと去来から買い取ろう
として代金を払った後、夜間に強風が吹いて柿の実が全部落
ちてしまい、青ざめた商人に去来が代金を返したという逸話
からといひます。

去来の時代の落柿舎は失われて所在地不明でしたが、明和 7
年(1770)に俳人井上重厚が現在の場所に再興して今日
まで存続しています。

こういった由来にちなみ、落柿舎では投句箱を置いて俳句を
集めており、優秀作は落柿舎の回報に発表しています。

六文銭さん

#08 椿山荘 2004/12/15 1:11 [No.12302 / 15916]

現在では、東京文京区にある高級な結婚式場・ホテルの名で
知られていますが、椿山荘は元は、長州出身で伊藤博文の盟
友、近代の日本陸軍を創りあげ、首相他閣僚を歴任し、大正
期まで元老として絶大な権限を持った山県有朋が、古くより

椿の名所として「つばきやま」と呼ばれて来た景勝地に設けた大豪邸でした。邸宅は一千坪の広さで、その庭園は庭造りに一家言のあった山県の指導も入り、当時東京を代表する庭師岩本勝五郎が施工して、日本で最も天然趣味に優れた名園と呼ばれていました。

大正7年には当時の関西財界の雄であった藤田組の藤田平太郎男爵が椿山荘を山県から受け継ぎ、戦後の昭和23年には藤田興業の所有となって、結婚式場の名門となって現在に至っています。

六文銭さん

#09 断腸亭 2004/12/15 13:23 [No.12303 / 15916]

永井荷風が牛込余丁町の父親の屋敷に建てた離れで、庭の秋海棠の別名「断腸花」と、自身が腸が悪かったことをかけて

「断腸亭」と呼んだそうです。

大正から戦前までの日記である「断腸亭日乗」を書いたのは、主にその後麻布市兵衛町に引っ越してからだそうです。

永_井_荷_風さん

#10 芭蕉庵 2004/12/15 22:21 [No.12304 / 15916]

芭蕉はそれまで住んでいた日本橋の家を引き払い、深川に越してきました。弟子に杉山杉風(さんぶう)という幕府御用の魚問屋がいましたが、その杉風が持っていた生簀番小屋を改造して、芭蕉に住居として提供しましたのが芭蕉庵です。

その草庵の前に弟子が芭蕉を植えたところ、よく茂ってまもなく大きな木になりました。それにちなんで自分の俳号をそれまでの桃青から芭蕉に変えたといわれています。

ryo**npak*_y*さん

#11 鹿苑寺 2004/12/16 11:21 [No.12305 / 15916]

通称金閣寺。臨済宗相国寺派に属します。

鎌倉時代に「西園寺公経(さいおんじきんつね)卿」が建てた別荘を、室町幕府3代将軍「足利義満公」が譲り受け、遺言によりお寺に改められました。

義満の法号、「鹿苑院殿太上法皇」から名付けられました。

有名すぎるな～。

car*era*b*anc*さん

#11 は「北山殿」か「北山山荘」で 2004/12/16 14:34 [No.12306 / 15916]

いかがでしょうか？

詳しく設定しなかったのですが、いちおう、お寺などは除外したいので。

永_井_荷_風さん

#12 星岡茶寮 2004/12/16 22:27 [No.12307 / 15916]

陶芸家、書道家として名高く美食家でもあった北大路魯山人が1925年に東京赤坂山王台日枝神社近辺に建てたのが「星岡茶寮」です。

ryo*a*paku_*0*4さん

#13 高館(たかだち) 2004/12/17 2:03 [No.12308 / 15916]

来年の大河ドラマ「義経」を記念して。

源義経が奥州藤原氏に身を寄せていたところに、義経が居住していた藤原基成の館のこと。現在は高館山という地名で残っています。

しゅうじさん

#14 伽羅の御所 2004/12/17 2:06 [No.12309 / 15916]

奥州藤原氏の邸宅のこと。京都の御所をしのぐとも言われた豪華さで、こう呼ばれた。

奥州藤原氏政権の政治の場でもあったようです。

しゅうじさん

#11 北山殿(加筆修正) 2004/12/17 9:19 [No.12310 / 15916]

西園寺実永の代にいたり、足利義満が譲り受け、1397年(応永4)、北山殿(義満)を営んだ。

義満没後、法号を取り、相国寺に属し鹿苑寺となりました。car*era*b*anc*さん

#15 倚松庵(いしょうあん) 2004/12/17 14:10

[No.12311 / 15916]

震災後関西に移り住んだ谷崎潤一郎が、芦屋で暮らした家の名が倚松庵で、

<http://isyouan.cool.ne.jp/>

『細雪』の舞台にもなっています。

神戸の再開発で取り壊されるなんていう噂も聞きましたが、大丈夫なようです。

永_井_荷_風さん

#16 愚陀仏庵 2004/12/17 14:21 [No.12312 / 15916]

夏目漱石が松山で下宿していた家をそのまま移築したものだそうです。

実際に訪れたことがあります。茶室としても使われていました。

クイズ パンチ de デートさん

#17 萬翠荘 2004/12/17 14:24 [No.12313 / 15916]

松山ネタその2。

愚陀仏庵のとなりといえますか、すぐそばにあります萬翠荘(ばんすいそう)。

大正11年(1922年)、旧松山藩主 久松定謨(ひさまつさだこと)の別邸として建てられたフランス風の洋館。

現在は、郷土美術館として公開されている。

両方とも、松山城のふもと、路面電車で大街道で下車、歩いてすぐです。

クイズ パンチ de デートさん

#18 河原院 2004/12/18 18:43 [No.12314 / 15916]

河原院(かわらのいん)。

みちのくのしのぶのちすり誰ゆゑに乱れそめにし我ならなくに

河原左大臣

(「小倉百人一首」より)

左大臣源融(みなもとのとおる、822-895)の邸宅で、六

条河原の近くにあったことからそう呼ばれる。

奥州塩竈の浜を庭に再現するため遠く難波津から海水を運ばせたというエピソードも。当時からその豪華さをたたえられましたが、源融死後は廃墟となりました。

能楽「融（とおる）」は幽墟となった河原院を訪れた僧侶と源融の幽霊との対話を内容としています。

しゅうじさん

19 西山荘 2004/12/18 20:13 [No.12315 / 15916]

いちおう中心に考えていた回答なので、出ないのも寂しいので自分で挙げます。

家督を譲った後の水戸光圀の常陸太田の隠居所です。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/hitachi/info/kouhou/vol20/05.html>

平等院のような寺院を除けば、隠居所の中では一番有名なのは。

永_井_荷_風さん

2 0 黄色の家 2004/12/18 22:38 [No.12316 / 15916]

出題内容に世界史も含まれていたもので、外国のものも挙げます。

黄色の家とは画家ゴッホがゴーギャンと共に南フランスのアルルで暮らした家のことです。ゴッホの作品に「アルルの黄色の家」というものがありますが、この作品によってそう呼ばれるようになりました。

1886年に始まった「黄色の家」での二人の生活も88年にゴッホが発狂し耳を切るという事件で破局します。

この事件から二年後の1890年にゴッホはパリ郊外でピストル自殺。ゴーギャンは1891年に太平洋ポリネシアのタヒチに移住します。

しゅうじさん

お題【九死に一生を得た人】 2004/12/19 7:02 [No.12317 / 15916]

歴史上に名を残す人の中では、「あの状況では死んでもおかしくない」という事をくぐり抜けて生き延びた人は少なくありません。

また、他にも大遭難して奇跡的に生還した人というのも見受けられます。

そのような方々を20人お願いします。

範囲は日本史で。

hitujihimeさん

01 木下籐吉郎 2004/12/19 10:26 [No.12318 / 15916]

信長公記によれば、元亀元年四月二十五日、織田信長は朝倉攻めのために、越前手筒山攻略に向かった。四月二十六日金が崎城の朝倉景恒を降した。その勢いに乗り若狭国に攻め入る情勢であった。そこに浅井長政謀叛の報が入る。妹の婿である長政が謀叛するとは想定外であった信長は、このまま金が崎に留まれば浅井と朝倉に挟み撃ちになることは必定。このような時の信長の決断は早い。木下籐吉郎を殿軍として、自らは京都へ逃げ帰った。しかし負け戦の殿軍は自分の部隊は全滅しても本隊を助けるのが仕事。

信長は七百の兵を秀吉に預けたとある。自分の部隊と合わせても十分な兵力とは考えられない。撤退する部隊の殿軍で十分な兵力がなければ普通は討死。しかし秀吉は後に天下を取っていますから当然生き残っています。しかし信長公記にはこの部分の記述はありません。徳川実記によれば徳川家康の合力によって九死に一生を得たようです。

gut**u2さん

0 2 飯沼貞吉 2004/12/19 11:42 [No.12319 / 15916]

戊辰戦争・会津若松城下の戦いでの、白虎隊士中二番隊の、城下町が炎上しているのを落城と思っての飯盛山での集団自刃は、戊辰戦争最大の悲劇として名高いですが、この時ただ一人、16歳だった飯沼貞吉は自刃を図ったものの致命傷には至らず、意識を失ったものの後に蘇生し、明治維新後にはこの自決の様子を証言として残し、逋信省に長く勤務した

後、昭和6年、78歳まで生き抜きました。遺言により現在では飯盛山の仲間たちの墓に接して飯沼貞吉の墓が建てられています。

六文銭さん

「固有名詞のついた家」御礼 2004/12/19 11:48 [No.12320 / 15916]

回答ありがとうございます。

渋いネタが多くて勉強になりました。

聚楽第

如庵

坐漁荘

荻外荘

長楽館

埋木舎

落柿舎

椿山荘

断腸亭

芭蕉庵

北山殿

星岡茶寮

高館

伽羅の御所

倚松庵

愚陀仏庵

萬翠荘

河原院

西山荘

黄色の家

荘が5、庵が4、館が2、舎が2、

その他、第、亭、殿、茶寮、御所、院、家がひとつずつでした。

ご自分の別荘を建てるときには

是非参考にしてください。

永_井_荷_風さん

#03 勝海舟 2004/12/19 11:49 [No.12321 / 15916]

子供の頃に犬にキンタマを噛まれて死に掛けています。京都でも岡田以蔵に危ういところを助けられています。江戸でも何度か狙撃され、西郷との会談の帰りにも狙われたそうですが、馬を駆けさせて危うく逃げ切っています。永_井_荷_風さん

#04 昭和天皇 2004/12/19 11:51 [No.12322 / 15916]

当時人気絶頂だった摂政宮皇太子時代に帝国議会の開院式に行啓する際に襲われたいわゆる虎の門事件では、至近距離から撃たれた銃弾が車の窓ガラスを貫通して破片が皇太子と侍従の顔に降りかかり、侍従が破片で額を切っただけで皇太子は危うく難を逃れました。狙撃者難波大助が使用したステッキ銃は、元は伊藤博文が朝鮮総督時代に愛用していたものだそうです。昭和天皇はこうした場面では常に信じられないほど腹が据わっていたようで、そのまま開院式に臨み後に警備の手落ちの責任を取って総辞職しようとする山本権兵衛首相に「その儀には及ばず」と却下しています。永_井_荷_風さん

#03 酒巻和男 2004/12/19 12:01 [No.12323 / 15916]

太平洋戦争の劈頭となった帝国海軍の真珠湾攻撃。攻撃に当たっては航空機による爆撃・雷撃だけでなく、2人乗りの特殊潜航艇5隻による魚雷攻撃も行われましたが、うち4隻は米軍の反撃で撃沈され、酒巻和男少尉の艇も座礁してしまいました。彼らは艇を自爆させ自決を図りました。もう一人の乗組員、稲垣清二等兵曹は戦死しましたが酒巻少尉は意識を失ったところを米軍に救助され、日本軍の太平洋戦争での捕虜第一号になりました。真珠湾攻撃の成功後、日本ではこの特殊潜航艇での戦死者を軍神として賞賛しましたが、一人捕虜となったのがわかったため「九軍神」と呼ばれました。「10人で攻撃したのに何で九軍神？」と聞くのは、当時は捕虜になるのは日本では最大の恥辱だったためタブーとされました。捕虜になった後は、米軍の収容所内での日本兵捕虜の地位改

善運動に活躍し、戦後は昭和21年に復員、以降はトヨタ自動車に長く勤め、平成11年に81歳で亡くなっています。六文銭さん

↓次は#06からで 2004/12/19 12:03 [No.12324 / 15916]

お願いします。六文銭さん

#06 源義家 2004/12/19 15:12 [No.12325 / 15916]

天喜五年冬、黄海の戦いで大敗、数百の兵を失い、最後は主従たったの七騎となって敵の重囲の中で苦戦。よく生き延びたもので。。。hizamaru2000さん

#07 板垣退助 2004/12/19 15:19 [No.12326 / 15916]

演説中に襲撃され、「板垣死すとも自由は死なず!!」と叫んで有名になった男。結局板垣は死なず、自由は死んだという噂。。。hizamaru2000さん

#08 伊達政宗 2004/12/19 20:36 [No.12327 / 15916]

秀吉の天下統一に、北条氏と共に最後まで抵抗していたことで殺されてもおかしくなかったが、その後も一揆を陰で扇動するなど反抗する姿勢を崩さなかったため秀吉に呼び出された。一揆を起こした人々への書簡を突きつけられた政宗は、

- ・下手に反抗せず呼び出しに応じたこと
- ・自分の書簡を「偽モノだ」というふてぶてしさ

そして有名な

- ・「セキレイの眼」

※政宗はふだんから自分の花押であるセキレイの眼に針で穴を開けていたが、ヤバイ書簡では言い逃れするためにその行為をしていなかったようだ。秀吉は政宗の嘘を見破っていたが、この3点が気に入ったらしく罪に問わなかった。

家康も秀吉と政宗のやりとりの一部始終を理解している。「政宗の謀反を知り、それでも許す秀吉の器量は、政宗に百倍する」もし罪に問うようなことがあったら、戦国時代も終わって間もない時期だけに、また戦乱が始まる危険性も考えられるからであろう。toshy.y.takahashiさん

#09 岡田啓介 2004/12/19 21:35 [No.12328 / 15916]

1936年の二・二六事件で青年将校の襲撃を受けるも、この際、岡田とたまたま容貌が似ていた義弟の松尾伝蔵予備役大佐を岡田と思い射殺（身代わりになったとも）、岡田は押入れの中に潜み、娘婿で総理秘書官の迫水久常（大蔵官僚、後に参議院議員、経済企画庁長官、郵政大臣）の機転で岡田首相は難を逃れました。ryo**npak*_y*さん

#10 神君伊賀越え（徳川家康） 2004/12/20 21:03 [No.12329 / 15916]

天正10年6月2日一本能寺の変。日本史上最も有名なクーデターは、徳川家康を人生最大の窮地に陥れました。近臣30人だけで京の信長へ会いに行く道中だった家康は、一夜にして明智勢力下となった地で、次に狙われるターゲットとなったのです。明智の手勢にかかるくらいなら、潔く自決するか、それとも無理を承知で脱出を計るか、家康は逡巡の末、主要街道ではなく、間道を通って領国・三河への脱出を目指す。「徳川実紀」に生涯一番の危機と著される“伊賀越え”のはじまりがあります。岡崎城まで210キロ。一行の前には家康の首を狙う、落ち武者狩り、山賊、一揆が待ちかまえていた。とても近臣だけでは太刀打ちできない。しかし、道中に確実な味方はいない。そこで、家康と近臣たちは、敵の中から味方になりそうな者を慎重に選び出し、さらに様々な懐柔手段を用いてぎりぎりの脱出行をすすめ、やがて伊賀、甲賀の土豪・忍者・農民・商人などを味方につけることに成功し、無事岡崎に買えるこ

とができました。

家康の後続部隊となった穴山梅雪は命を落としています。

ryo*a*paku_*0*4 さん

11 建礼門院徳子 2004/12/20 23:04 [No.12330 / 15916]

建礼門院徳子は壇ノ浦の合戦で、安徳天皇と平家一門が次々と海へと身を投げるなか、自らも入水を図りますが、源氏方に助け出されてしまいます。

平家滅亡後は大原寂光院に隠棲し平家の菩提を弔いながら余生をすごしています。

十二単のようなものを着ていたら、水中では身動きがとれず、あっという間に溺水してしまいそうなものですが、彼女はたすかりました。

しゅうじさん

1 2 池田七三郎(稗田利八) 2004/12/21 1:32 [No.12331 / 15916]

新撰組隊士のひとりです。

甲州勝沼戦で薩長側からの銃撃を受け重傷を負いますが、どうにか運良く助かります。

その後昭和13年まで長生きしました。

cat*tam*_c*tj*さん

13 桂小五郎 2004/12/21 12:10 [No.12332 / 15916]

元治元年六月五日。

肥後浪士宮部鼎蔵を首魁とする過激浪士二十数名が池田屋に集結。

京都焼き討ち、天皇拉致計画である。

多くの長州藩士も含まれていた為、桂小五郎は暴発を思いとどまらせる為にこの会合に参加。

ところが、夕方からの会合のはずが、なかなか人数が集まらない。

そこで、一旦長州藩邸に戻ることに。

入れ違いに新選組が池田屋に踏み込む。

翌日までにほぼ全員が斬殺または捕縛の末刑死。

間一髪であった。

桜ももぞうさん

14 井上馨 2004/12/21 12:57 [No.12333 / 15916]

長州続きですが。

明治維新の元勳の一人。

四カ国艦隊による下関砲撃時、すでに開国派に転じていた彼は、講和の労を取っていた。

そのとき、攘夷派・徹底抗戦派から襲撃されています。

50針を縫うほどの重体だったそうです。

たまたま居合わせた、緒方洪庵に学んだ美濃の国の浪士「所郁太郎」がいなかったならば、間違いなく一命を落としていたということです。

fo0**さん

15 東条英機 2004/12/21 21:50 [No.12334 / 15916]

A級戦犯として東京裁判にかけられ、絞首刑となりましたが、彼は日本の敗戦が決まるとピストル自殺を図っています。

しかし、心臓の場所をあらかじめ念入りに確かめ、胸に向かって発砲したが、死には至りませんでした。心臓を弾は外れていたのです。

しゅうじさん

16 武田信玄 2004/12/21 22:28 [No.12335 / 15916]

世に言う川中島の合戦、実は都合5回あったのですが、有名なのは4回戦。

武田方の「啄木鳥の戦法」を上杉方に見破られ、信玄の本陣にまで上杉方が斬り込んできました。

俗説では、上杉謙信が自ら武田信玄の本陣に斬り込み、信玄に3度斬りつけ、信玄はそれを軍配団扇で受け止めましたが、あとで調べてみると刀の傷が7カ所もあったと言われています。武田方が謙信の馬を槍で突き謙信は去って言ったと言われています。

実際に信玄に斬り込んだのは、家臣の荒川伊豆守だそうです。団扇でよけなければ信玄はこの時世を去っていたでしょう。

ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 伊達政宗毒殺未遂 2004/12/21 22:39 [No.12336 / 15916]

小田原参陣を前に、伊達政宗は実母義姫より饗応をうけましたが、なんと食事には毒が...

伊達政宗は生死の境をさまよいながらも何とか一命は食い止めました。

そして謀反の廉により母の変わりに弟を斬りました。

伊達政宗は既出ですので番外で。

ryo*a*paku_*0*4 さん

17 源頼朝 2004/12/22 4:15 [No.12337 / 15916]

彼の人生は生命の危機の連続であったと言っても良い。

まず14歳の時、初陣した平治の乱で敗北。

逃走中、父を始め同行した人々がほとんど死亡。

しかし、彼は一行からはぐれた為生き延びる。

その後捕まるが、ふつうならばここで死んでいるはず。

ところが、敵将平清盛の義母池禅尼の助命運動が効を奏して、死罪を免れ伊豆に流刑となる。

その後、以仁王の令旨を受け挙兵するが、石橋山の合戦で大敗。山中を逃げることになるが、梶原景時などの協力もあり逃げ延びる。この時点で敵に発見されなかったのが奇跡に近い。

生還してからは、坂東を抑えやがて平家を討ち、鎌倉幕府を開く。

その後も、暗殺者の襲撃を「神託(?)」で逃れたり、曾我兄弟の敵討ちでも命を狙われるがここも逃れている。

hitujihime さん

1 8 伊藤格明 2004/12/22 18:09 [No.12338 / 15916]

ちょっと馴染みの薄い名前だが、彼がどこで九死に一生だったかは、あまりにも有名。伊藤中尉は八甲田山・死の雪中行軍の生き残りである。

新田次郎さんの小説では「伊東中尉」という名前で登場。

toshy.takahashi さん

番外 三方ヶ原 (徳川家康) 2004/12/22 21:15 [No.12339 / 15916]

1572年武田信玄が全軍をひきいて上京しようとし、まず遠江・三河・美濃に侵攻してきたので、徳川家康は織田信長のわずかな援軍とともに、強大な信玄の軍勢に積極的に戦いをいどんだが、ついに敗れ、三方ヶ原(みかたがはら)から敗走し、命からがら浜松城に逃げこみました。

この時家康はあまりの恐怖に馬上で糞を漏らしたとか。

ryo*a*paku_*0*4さん

#19 西郷隆盛 2004/12/22 22:29 [No.12340 / 15916]

昨日は桂小五郎と井上馨を出そうとしたらどちらも見事に先に出ていました。しかし幕末、維新に活躍した人物にはこのお題該当が多いですね。

安政5年(1858)、大老となった井伊直弼は勅許を待たずに日米修好通商証約を調印。これに反発した朝廷方と薩摩藩とのパイプ役となって奔走していたのが京都清水寺の僧月照で、当時30歳の西郷吉之助とは固き盟友となっていました。しかし井伊大老の安政の大獄が進められ、また薩摩藩主の島津斉彬が急逝と言う状況になり、西郷は月照を薩摩に同行させて庇護させようとしたのですが、藩主も変わって幕府に恭順に姿勢を示そうとする薩摩側は月照の保護を拒否しました。これに絶望した西郷は同年11月15日の夜、月照と共に錦江湾に入水自殺を図りましたが、月照は水死したものの西郷は助けあげられ蘇生しました。しかし罰として奄美大島に遠島となり、復帰には4年近くを要しました。

六文銭さん

番外 中越地震での2歳児 2004/12/22 22:37 [No.12341 / 15916]

某Y新聞で公募した2004年10大ニュースで、第1位は他を引き離して新潟県中越地震発生でしたが、多くの家屋倒壊や大規模な山崩れなど深刻な状況のなか、一筋に希望の光となったのが、車が完全に土砂に埋まり、母や姉ともども生存は危ぶまれながらも、わずかな空間にとどまって一人数日

後に救助された2歳の男の子。まさしく今年の「九死に一生を得た人物でした」

六文銭さん

#20 織田信長 2004/12/23 0:11 [No.12342 / 15916]

#01で取り上げられた浅井謀反による金ヶ崎撤退戦でも、かなり危機一髪でしたが、ほかにも六角義賢が放った刺客・杉谷善住房の鉄砲の玉が袖にかすったり、三好三人衆と野田・福島との戦いでは、本願寺の参戦と浅井・朝倉勢の動きで挟み撃ちされそうになって、急きょ撤退、浅井・朝倉とは和議を結んでいます。

本能寺の変までは、かなり運の強い人との印象があります。クイズ パンチ de デートさん

番外の番外 私見 2004/12/23 1:49 [No.12343 / 15916]

いつもROMしています。

#18 伊藤格明

非常にツボに入りました。武将や志士、政治家は予想していましたが、あまりに意表をつかれた上、仰る通り「馴染みの薄い」どころか、「誰?」と思いつつクリックして読んでみたら……。

小学生の頃、映画「八甲田山」の大ヒットは知っていましたが、まだ映画を見る適齢期に達していなかった私は、後日、中学3年の時、「八甲田山死の彷徨」を読み、感動したものです。

「伊東」中尉、よく覚えてます。

このお題でこの回答、感服です。

rio*1*on02k**さん

↓ 2004/12/23 8:57 [No.12344 / 15916]

お褒めに預かり大変光栄です(わら

toshy.y.takahashiさん

番外 日本海軍が艦上で飼っていた豚 2004/12/23 12:36 [No.12345 / 15916]

長い航海でいかにして新鮮な食料を確保するか。

これは食料保存技術が未発達な時代、軍隊、特に現地徴発(要するに略奪)が出来ない洋上部隊ではかなりの難題だった。そこで、海軍では軍艦の上で豚を飼育してみるという実験を試みたのだが、水兵さん達は皆、豚に情が移ってしまい、「この豚を食うなどとてもない」という話になり、実験は失敗に終わったという。。。

hizamaru2000さん

お題【鳥】 2004/12/23 21:06 [No.12346 / 15916]

来年は酉年ということで、「鳥」にまつわるエピソードを20、挙げてみましょう。

日本史から。

#00 逃げた鶴

秀吉が飼っていた鶴が飛んで逃げてしまい、番人は青くなって平謝り。

秀吉「どこに逃げた? 朝鮮か唐か?」

番人「飼い鳥ですからそんな遠くまでは行かないはずです」

秀吉「だったら囲いの中にいるのと同じではないか」

天下人になった秀吉、国内は自分の庭も同然ということだろう。

なんともスケールのでかい男である。

toshy.y.takahashiさん

#01 平家軍、水鳥の羽音で敗走す。 2004/12/24 4:28 [No.12347 / 15916]

来年の大河ドラマは「義経」ですので、「平家物語」でよく知られているエピソードをイの一番に挙げました。

1180(治承4)年10月、駿河国富士川両岸に平威盛率いる追討軍と、源頼朝軍が対陣するが、平家軍は一戦も交えぬうちに、水鳥の群れが飛翔する羽音を、夜襲と誤認し壊走する。

同年8月に平家方は石橋山の戦いで、源頼朝を撃破し、この富士川の合戦でも兵力では平家優位であっただけに、平家

方にとっては痛恨の敗北であり、頼朝にとってはまたとない僥倖であった。

「何たる臆病ぶりじゃ！維盛、そなたの父重盛は平治の合戦においては、わしの制止を振り切って、悪源太義平に挑みかかる勇猛ぶりを発揮しよったのに、そなたは何じゃ！水鳥の飛ぶ音を夜襲と勘違いして逃げ帰るとは！」

と、平清盛は文弱な孫を叱責するのであった。

「義経」では清盛は渡哲也さん。維盛は賀集利樹さん、頼朝は中井貴一さんがそれぞれ演じます。

しゅうじさん

#02 源義家、雁の群れで伏兵を知る。 2004/12/24 4:46 [No.12348 / 15916]

お題主さまは、このトピのミスター東北史であります。

そういうことで東北がらみのエピソード。

「後三年の役」（1083-87）でのエピソードです。

1087年出羽国金沢柵付近で、源義家は雁の群れ乱れから敵の伏兵の存在を知り、これを破ります。

「後三年の役」とそれに先立つ「前九年の役」（1051-62）についての説明は、お題主様にお問い合わせ申し上げます。
しゅうじさん

「九死に一生を得た人」お礼 2004/12/24 8:29 [No.12349 / 15916]

色々なご回答ありがとうございました。

戦乱期や変革期の人が多かったのは予想通りでしたが、初めて知った人もあり、とても勉強になりました。

また、歴史を動かした人々はやはり「強運」であると感じました。

hitujihimeさん

#03 普茶料理 2004/12/24 11:10 [No.12350 / 15916]

雉焼をよくよく見れば豆腐にて（「犬筑波集」）

普茶料理は、禅寺で出され、肉食をしないことから、豆腐を肉に見せかける努力をしました。

そんな努力をするくらいなら、食べよと。

格好だけ肉食にとられるのは、滑稽です。

car*era*b*anc*さん

#04 ウサギという名の鳥 2004/12/24 12:41 [No.12351 / 15916]

仏教では四足の生き物の肉（獣）を喰ってはいけない（魚と鳥は四本足ではないので喰ってもOK）、とされていた。

しかし、ウサギは旨いから喰いたい。

そこで坊主どもが言った。

「ウサギは四足の獣じゃない、鳥なんだ」

だから、今でもウサギは一羽、二羽と数えます（笑）

hizamaru2000さん

↓ 2004/12/24 12:44 [No.12352 / 15916]

蛇足ですが、平安期から、ウサギを一羽、二羽と数えたという説もありますし、綱吉の「生類憐れみの令」の時の話だろう、という説もあり、諸説あるようですが、仏教絡みで坊主の言い出したことである、というのは皆一致するところらしいです、念のため。

hizamaru2000さん

#05 白雉 2004/12/25 15:32 [No.12353 / 15916]

日本の最初の元号である「大化」に続く元号。

以下ほとんどコピペ。

西暦650年、二月九日、穴戸（あなと、後の長門、山口県北部）国司草壁醜経（くさかべのしこふ）が白い雉を捕らえた、として孝徳天皇に献上した。

孝徳天皇はこのことの意味を百済君豊璋（くだらのきみほうしょう、後の再興百済王、当時百済の人質として日本にいた）や僧みん（「みん」は「日」の下に「文」）らに問うたところ、一様に中国の故事からこれは瑞祥現象と答えた。

日本最初の元号である大化に続く二番目の元号「白雉」はこうして白雉が出た、という瑞祥現象を記念して制定された。ただ、元号そのものはこの孝徳天皇の崩御によって白雉以降、天武天皇の朱鳥（あかみとり）まで暫く途絶えることになる。
fo0**さん

#06 鳥島 2004/12/25 20:26 [No.12354 / 15916]

太平洋に浮かぶ絶海の孤島・鳥島は、アホウドリの大繁殖地だった。明治以降人の手が入ると絶滅の危機に瀕したが、最近はやや回復しつつある。

ともあれ、鳥島という名前は、この島に漂着した船乗りが「鳥がたくさんいるから」という理由で鳥島と名づけたのである。なお、お勧めの小説は、吉村昭さんの「漂流」

toshy.y.takahashiさん

#07 八咫鳥 2004/12/25 23:04 [No.12355 / 15916]

このトピでは何度が出していますが。

神武天皇東征の途中、熊野から大和への道に迷った時に天上より派遣され、道案内をしたといわれる鳥で、太陽に住み3本の脚を持つといわれています。

サッカー日本代表のエンブレムにも採用されています。

ryo*a*paku_*0*4さん

#08 朱雀 2004/12/25 23:46 [No.12356 / 15916]

明日香村のキトラ古墳の南壁に描かれている赤い鳥（鳳凰？）。初めて壁画が公開された時には今にも羽ばたきそうな感じで圧倒されました。

また平城京の正門は朱雀門と言われ、現在奈良市に復原されています。

hal28152さん

#09 奥州の白鳥伝説 2004/12/26 14:18 [No.12357 / 15916]

安倍貞任の弟に胆沢郡白鳥郷に居館したした白鳥八郎則任の名があるそうで、

前九年の役で敗れて降伏し、京都に送られる途中で岩で頭を砕いて亡くなったとされ、

その地が刈田郡にある白鳥明神とも呼ばれる刈田嶺神社ではないかと言われ、

白鳥の化身として祀られているようです。

安倍氏一族の出自はいささか謎に包まれているようですが、常陸国

鹿島郡白鳥郷を

本貫の地とする説があり、少なくとも安倍氏にはそうした意識が強かったといわれます。

これがヤマトタケルの白鳥とどう関係があるのかは分かりません。

永_井_荷_風さん

1 0 下野・湯西川での養鶏禁止 2004/12/26 23:47 [No.12358 / 15916]

かつての下野の国、現在では栃木県の鬼怒川温泉や川治温泉よりさらに山奥深くに存在するいで湯の里、湯西川温泉は、古来より平家落人の里として現在にその伝説を伝えていますが、湯西川の集落には今も落人の時代を思わせる慣習があります。その一つが鶏を飼わないということで、落人の時代に鶏を飼っていた所、当然鶏は朝早くに大きな鳴き声をあげますが、これを聞いた源氏方の追っ手に発見され、追討を受けたためといわれています。他にも、端午の節句に鯉のぼりを揚げていたらやはり源氏方に発見され攻撃を受けたため、現在も鯉のぼりは一切揚げられていないそうです。

六文銭さん

1 1 世田谷・鷺草の伝説 2004/12/27 0:33 [No.12359 / 15916]

これは本当に一地域ローカルなお話ですが。

東京都世田谷区の世田谷城は、室町から戦国時代には、後の元禄時代に赤穂浪士の敵役として有名になる吉良上野介義央と先祖を同じくする吉良氏が城主となっていました。この家の第七代当主・吉良頼康はなかなかの女好きで、正妻・側室合わせて既に九人を囲っている所へ、現在は同じ世田谷区の、支城の奥沢城の城主、大平出羽守の娘で、美貌を謳われた常盤姫を見初め、ついには十人目の側室として世田谷城に迎えました。

常盤は、たちまち頼康に一番の寵愛を受けましたが、これまでの妻妾たちには当然嫉妬を買ってしまい、その内に全く無実の讒言を（父の出羽守が謀反を企てていたとも、常盤が頼康が寵愛する小姓と通じていたとも言われます）妻妾達が頼

康に行いました。頼康は怒って常盤を場内から追放しましたが、もはや望みなしと悟った常盤は、かねて可愛がっていた白鷺の脚に、自らの無実を綴った手紙を結びつけ、奥沢城の父の元へ放った上、その場で自害しました。その白鷺は頼康の配下の者に弓矢で射落とされ、それで無実が証明されたといいますが、この時白鷺が落ちた場所に、鷺が翼を広げたまにそっくりな鷺草の花が咲き乱れるようになりました。この伝説もありまして、鷺草（サギソウ）は世田谷区の花となっています。

六文銭さん

12 徳川家康と鷹狩 2004/12/27 22:21 [No.12360 / 15916]

茶の湯などの道楽の少ない家康が好んでいたのが鷹狩です。家康は天下とりは健康が第一と考えて、戦の訓練にもなる鷹狩を好んでいたようです。

ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 鴨宮 2004/12/27 23:45 [No.12361 / 15916]

鴨の宮は神奈川県

鷺の宮は東京都

鷺の宮は埼玉県

雀の宮は栃木県

ほかにあるかなあ... ?

永_井_荷_風さん

大河ドラマの 2004/12/28 11:41 [No.12362 / 15916]

新選組では原田左ノ助が

そうですね。

服部半蔵も槍の名人ですが

どんなものを使用していたのでしょうか。

パトリオットさん

13 徳川綱吉と生類憐みの令 2004/12/28 21:34 [No.12363 / 15916]

いまCXで「徳川綱吉 イヌと呼ばれた男」が放送されてい

ますが。

「生類憐みの令」はもちろんイヌだけでなく生類全般に適用されています、鳥も例外ではありません。

ある武士は、五歳の子供の病気に燕の肝が効くと聞いたので、飛んで来た燕を吹き矢で殺した。それが発覚して親子ともに斬罪になり、見ていた人は流罪になったなんて記録もあります。

ryo*a*paku_*0*4 さん

1 4 実朝暗殺の予感 2004/12/29 11:10 [No.12364 / 15916]

不吉なことがいろいろと起こったといわれているが、そのうちのひとつは、三羽の鳩が争い、死んで地に落ちた。

toshy.y.takahashi さん

1 4 鶴翼の陣 2004/12/29 11:14 [No.12365 / 15916]

古来よりつたわる、陸上での戦いを行う上での軍団の陣形の一つで、鶴が翼を広げた陣形ですが、自軍が敵軍より勢力で上回る場合に有効とされます。敵方を翼の中に取り込んで攻略する形。三国志の諸葛孔明が作ったとされる「八陣の法」の一つです。下のリンクの右上ですが、戦国時代ではこの鶴翼と魚鱗の陣が一般的だったようです。

<http://s-mizoe.hp.infoseek.co.jp/mm116.html>

武田信玄と上杉謙信の川中島の合戦では、この鶴翼の陣を敷いた武田軍に、車懸かり戦法を用いた上杉軍が急襲しました。六文銭さん

16 日本武尊 白鳥と化す 2004/12/29 22:11 [No.12366 / 15916]

日本武尊（ヤマトタケル）は死後、白鳥と化し西の空に飛んで行ったとされています。

各地に日本武尊にちなんだ白鳥伝説があります。

ryo*a*paku_*0*4 さん

17 紀宮様と山階鳥類研究所 2004/12/30 20:29

[No.12367 / 15916]

紀宮様と黒田慶樹さんとの婚約発表が本日されました。

紀宮様は非常勤研究員として山階鳥類研究所に勤務しております。

主な研究は皇居・赤坂御用地でのカワセミの繁殖に関する研究だそうです。

この、山階鳥類研究所は次兄である秋篠宮文仁親王が総裁をされ、島津久永氏（島津貴子さまの夫）が理事長をされております。名誉所長は福岡黒田家15代当主である黒田長久氏です、父であり14代当主である長禮氏は日本の鳥類学の祖とも言われております。

黒田慶樹さんが黒田家と関係があるかどうかはわかりませんが、傍系の可能性はありますね。

番外？とも思いましたが慶事ですので。

ryo*a*paku_*0*4 さん

18 五位鷺 2005/ 1/ 1 8:37 [No.12368 / 15916]

あけましておめでとうございます。

醍醐天皇が神泉苑に行幸した時、一羽の鷺が目にとまった。帝は侍臣にその鷺を捕まえるよう命じた。しかし、鷺は苑内を飛び回り、捕まえることができなかった。そこで侍臣の一人が「勅命であれば、畏まれ」と鷺に向かって叫ぶと鷺は帝のもとへ来て羽をたたみ平伏したのである。帝は喜び、その鷺に五位の位を授けたのであった。

この故事は「源平盛衰記」にあるもの。「ゴイサギ（五位鷺）」という名のサギが実在するが、この故事にちなんで命名されたのであろう。

「ゴイ」は小型のサギの通称となり

「ゴイサギ」のほか「ササゴイ（笹五位）」「ヨシゴイ（葦五位）」など名づけられたサギがいる。

なお、能「鷺（さぎ）」はこの醍醐天皇の鷺の故事にちなんだもので、白装束の鷺役は、無垢な心を表すため、元服前の少年か還暦以上の老人にか舞うことを許されないことになっている。

しゅうじさん

19 熊野水軍の源平占い 2005/ 1/ 1 8:57 [No.12369 / 15916]

あけましておめでとうございます。

時は源平合戦の最中、壇ノ浦の戦の直前のこと。熊野水軍の湛増はどちらに味方するかを悩み、赤い鶏と白い鶏を七つずつ戦わせて見たところ、全て白が勝った。さてこそと熊野水軍、源氏に味方することに決めたのだという。

ところが実際のところ、頼朝が挙兵すると前後して、熊野水軍は親平家の有力者を倒すなど、もとより反平家の行動を起こしている。

上の闘鶏が事実とすれば、おそらくは士気高揚のための演出であったのだろう。その時点で平家軍は福原・屋島を失い、九州を範頼に抑えられ上陸できず、僅か彦島にのみ勢力がある。

誰が考えても源氏に味方するだろう。

toshy.y.takahashi さん

19 善知鳥（うとう） 2005/ 1/ 1 9:20 [No.12370 / 15916]

ウトウはチドリ目ウミスズメ科の鳥である。

漢字では善知鳥の字をあてる。

青森県青森市の善知鳥神社に寄れば。允恭天皇のころ、善知鳥（鳥頭）安方が奥州を平定し、天照坐大神の三人の娘を祀ったのが善知鳥神社の始まりだという。

また、善知鳥中納言藤原安方という平安貴族が陸奥の最果ての外が浜まで流浪の末流れ着き死んだ。その後、外が浜を無数の鳥が飛び回るようになり、人々は善知鳥安方の亡霊がこの鳥たちを生んだのではないかというようになった。

陸奥の外が浜なる呼子鳥鳴くなる声はうとうやすかた

藤原定家

この定家の歌はウトウは親鳥が「ウトウ」と鳴くと雛鳥が「ヤスカタ」と応えて鳴くことにちなんだもので、獵師がそれを利用して捕獲してたという。

世阿弥の謡曲で能の演目「善知鳥」は鳥を捕殺してきた獵師が地獄で罪業に苦しみ、幽霊となり旅僧に回向を頼むという内容で、殺生をする者の原罪を題材にしたものである。

青森県出身の版画家、宗方志功は31枚の版木からなる大作「善知鳥」を制作しています。

しゅうじさん

番外 一富士・二鷹・三茄子 2005/ 1/ 1 17:49 [No.12371 / 15916]

あけまして おめでとう ございます

新春恒例のハンドルを繰り上げました。

さて、元旦に見る夢、または元旦から二日かけてみる夢を「初夢」といいますが、縁起の良いものとして「一富士、二鷹、三茄子」があります。

「一富士、二鷹、三茄子」の由来については、諸説紛紛であります。

(1)駿河の名物を列記したという説。

(2)徳川家康が、駿河で一番高いのは、一に富士、二に愛鷹山。そして物価が高いのはなすびだと言ったという説。

(3)三大仇討ちからきているという説で、富士は曾我兄弟の家紋、鷹は大石蔵之助の家紋、なすびは渡辺数馬の家紋であるという説。

(4)語呂合わせで「無事（富士）高（鷹）き事を為す（なす）」という説。

などがあります、また、「一富士、二鷹、三なすび」には、「四扇、五煙草、六座頭」という続きもあるそうです。

「六座頭」の座頭というのは、座頭市をご存知の方ならば分かると思いますが、指圧やマッサージという意味です。

「四扇」は舞のことですね。

「五煙草」の煙草は、健康オタクの家康からすると「？」となります。

良い夢を見るコツとしましては枕の下に「宝船」の絵を敷いておくと良いそうです。

それでは皆様、良い「初夢」を。

ryoanpaku_2005 さん

お題【兄妹・姉弟】 2005/ 1/ 3 8:31 [No.12372 / 15916]

あまり間を空けないでの出題で失礼しますが、次の出題がなかなかないので。。

同性の兄弟では、協力したり争ったりといろいろなエピソードがありますが、異性の兄妹姉弟には同性とはまた違ったエピソードがあると思います。

異性のハラカラのお話を 20 お願いします。

範囲は日本史内で。

番外

安寿と厨子王

「山椒大夫」などで有名な話。

安寿と厨子王は父の無実を晴らすため都に上ろうとしますが、途中で人さらいにあい、母と引きはがされて売られてしまいます。

過酷な重労働を耐えて二人は生きていましたが、安寿は弟を逃がすために犠牲をなります。

無事に逃げおさせた厨子王は都に上り立身出世を遂げ、無事に母との再会を果たします。

hitujihime さん

#01 中大兄皇子と間人皇女 2005/ 1/ 3 16:16 [No.12373 / 15916]

いきなりきわどい話で恐縮ですが、

このエピソードは有名なので。

この二人の父は舒明天皇、母は皇極（斉明）天皇の同母兄妹。しかし、中大兄皇子はこの妹を深く愛していたけいがあったらしい。その証拠として、以下のエピソードがある。

彼らの母方の叔父である孝徳天皇は、間人を皇后としていた。あるとき孝徳天皇は中大兄皇子から難波から大和への遷都をすすめられたが、天皇はこれを拒否。すると、中大兄は大臣から皇后からすべてを引き連れて大和へうつった。これに激怒した天皇は山崎（今の京都）にうつり、間人に一首の歌を送った。その内容は、

「鉄の首かせをつけて外に出すこともしないで来た私の馬を、人は見てしまったのだろうか」

この歌の中の「馬」は間人を、「人」は中大兄を、「見る」と

は情を交わすことをあらわしているからこの二人は兄妹であるにもかかわらず、愛し合っていたといわれている。

ややうがった見方である、と専門家の方はおっしゃっていたが、さて真実は。

kimi さん

02 木梨軽皇子と軽大娘皇女 2005/ 1/ 4 12:56 [No.12374 / 15916]

こちらもいろもとの禁じられた関係で。

允恭天皇の第一皇子で立太子された木梨軽皇子と同母妹である軽大娘皇女はいずれも容貌の美しい兄妹でしたが、禁じられた愛を止められず、後に皇女は伊予に流され、父帝の崩御後は弟との争いが起り、臣下が弟（安康天皇）の側についたために自殺します。

永_井_荷_風さん

03 坂本龍馬と乙女 2005/ 1/ 4 20:38 [No.12375 / 15916]

どうも、どろどろした兄妹が続きましたので熱血姉弟を。坂本龍馬は二男三女の末っ子として過保護に育てられたため、泣き虫で気が弱く、友達からいじめられる子であったという。そんな龍馬を立派な男にしたいと鍛えたのが次姉の乙女でありました。

乙女は身長が 180 センチほどの大女で、なぎなたや馬術などの武芸に通じた男勝りの女であった。龍馬は乙女の教育で成長し、やがて近くの日根野弁治の道場に通い小栗流の剣を習った。19 歳の時に江戸へ出て北辰一刀流千葉周作の道場に入門し、5 年後には免許皆伝を受けるほどに成長するものでありました。

ryoanpaku_2005 さん

回答。大崎玄蕃は四国に落ちた武田勝頼 2005/ 1/ 5 3:27 [No.12376 / 15916]

本物の教育を私がしてます

2005/1/5 1:50

メッセージ: 4 / 4

アバターとは？

投稿者: bonbonsinsi21eee (男性/海外 21 世紀の救世主国族様)

まとめ役は春日の局の母親の尼さん

2005 年 1 月 05 日 午前 1 時 44 分

メッセージ: 52147 / 52147

アバターとは？

投稿者: bonbonsinsi21eee (男性/海外 21 世紀の救世主国族様)

この光秀と家康と利三を中心に

土佐、長宗我部を介して武田勝頼こと大崎玄蕃を中心とした土佐派大名に号令して本能寺から関が原へと舞台が進み、武田勝頼が清洲城を明渡すことに長い戦乱の世は終るのであった。

これが正しい日本史ですよ。

教科書に書いてあるのは家康が改竄した嘘

凡梵真摯さん

0 4 東三条院詮子と藤原道長 2005/ 1/ 5 8:23 [No.12377 / 15916]

平安時代一条天皇の御世。

摂政藤原道隆、道兼が病のため相次いで死去。

その後継者として、道隆の末弟道長と、道隆の子伊周が浮上する。

一条天皇はその中宮が伊周の妹定子であった関係もあって、伊周の摂政就任に傾く。

それを一気にひっくり返したのが、一条天皇の母后で

道長の姉でもある東三条院詮子。

夜、天皇の寝所に押しかけ、道長の文書内覧にすることを強引に天皇に認めさせた。

その後、道長は政界の第一人者として君臨するが、

この姉には終生頭があがらなかったらしい。

hitujihime さん

番外 バイロンと異母姉オーガスタ 2005/ 1/ 5 13:13 [No.12378 / 15916]

また、アブナイはなしで。

バイロンが「平行四辺形の王女様」と揶揄した
几帳面型の妻アナベラに飽き足らず、母性的で
ありながら気まぐれで少女的な面も持つ五歳年上の
異母姉オーガスタ・リーとかなり親密な関係にあったことは
文学史家の間でも長く興味的になっています。

永_井_荷_風さん

番外 エレクトラとオレステス 2005/ 1/ 5 13:13

[No.12379 / 15916]

西洋の物語の中ではもっとも有名な姉弟でしょうか。
アイギストスと通じた母クリュタイメストラに
殺された父アガメムノンの敵をとって母親を殺す
首謀者がエレクトラ、実行犯がオレステスです。

永_井_荷_風さん

05 北条政子と義時 2005/ 1/ 5 14:55 [No.12380 / 15916]

有名どころで。

鎌倉幕府と北条執権政治を創り上げた姉弟。

しかし、源氏の嫡流の血を根絶やしにしたこの姉弟に、後世
の評価は当然厳しい。。

fo0**さん

番外 ニーチェと妹エリザベート 2005/ 1/ 6 12:02

[No.12381 / 15916]

こんなのばかり思いついてしまい、申し訳ありません。

フリードリッヒ・ニーチェの妹エリザベートの

お兄様に対する愛情は、はじめのうちは睦まじい形

ながら、次第に偏執的な面が強くなったようです。

ルー・ザロメとの関係に関する資料も、嫉妬した

エリザベートによって改竄され、ニーチェの

哲学自体も無用の誤解を招く結果をもたらしたそうです。

永_井_荷_風さん

番外 セバスチャンとヴァイオラ 2005/ 1/ 6 12:04

[No.12382 / 15916]

シェイクスピアの『十二夜』の主人公である双子の兄妹で
妹が男装して兄と間違えられたりする喜劇です。

『十二夜』とは、クリスマスから数えて十二日目の夜の
意味で、東方の三博士が礼拝に訪れた日に当たります。
その一月六日、つまり今日までがクリスマスの飾りを
出しておく松の内に当たるそうです。

永_井_荷_風さん

06 孝明天皇と和宮 2005/ 1/ 6 22:32 [No.12383 / 15916]

これも有名どころで。

母親は違いますが、同じ仁孝天皇の子で16歳ほど年の差の
ある兄妹です。

和宮は6歳の時に、有栖川宮熾仁親王との間に婚約が整いま
したが江戸幕府の公武合体の名の下、将軍家茂の元に降嫁す
ることになりました、孝明帝も和宮も江戸への降嫁には反対
でしたが、幕府の再三の要請に抗しきれずまた、また和宮も
兄の苦悩を思い江戸降嫁を決意したと言われております。
将軍家茂との夫婦仲はよかったといわれておりますが、家茂
も21歳で逝去し、兄の孝明帝もその後すぐに薨去します。
あまり知られていませんが家茂にも婚約者がいたとのこと
です、時代の節目に翻弄された人たちですね。

ryoanpaku_2005さん

番外 恵帝劉盈と魯元公主 2005/ 1/ 6 22:41 [No.12384 / 15916]

中国三大悪女の一人に数えられる、漢の高祖劉邦の正室、呂
后の子供はこの姉弟のみ。

呂后は、高祖の没後、やりたい放題の粛清を敢行します。

呂后の粛清の矛先は、おもに恵帝劉盈の異父兄弟にむけられ
ますが、恵帝は何とかこれを助けようとしています。

また、魯元公主のおかげで救われた高祖の長子、斉王劉肥の
ような人もいます。

この姉弟は、母親と違って優しくったんでしょうね。

fo0**さん

07 松の丸殿と京極高次 2005/ 1/ 6 23:14 [No.12385 / 15916]

松の丸は秀吉の側室として有名、名前は竜子というそうで
す。

若狭の武田元明に嫁いでいたそうですが、本能寺の変で明智
側についたために殺され、京極高次も明智側だったため、命
乞いのため彼女は秀吉の側室になることを選びました。秀吉
は名家の女に目がありませんでしたから、高次には淀殿の
妹・お初を娶らせ、京極家再興も一挙に成し遂げました。

ところで、松の丸殿のお母さんは浅井長政の姉・マリアなの
で、淀殿と松の丸殿は従姉妹の関係となります。

いとこで側室というのも、当時としてもどうだったんでしょ
うね。

クイズ パンチ de デートさん

08 織田信長とお市の方 2005/ 1/ 7 8:02 [No.12386 / 15916]

これも有名どころです。

お市は信長の上洛計画の一環として、北近江の浅井長政に嫁
ぎます。

果たして信長が足利義昭を将軍に奉じて上洛。その後、信
長の専断を面白く思わない義昭の呼びかけや、信長の畿内制
覇も開始などが相まって、反信長包囲網が結成され、浅井氏
もそれに加わります。

お市にとっては兄と夫が敵同士になってしまいました。

信長の朝倉攻め際、朝倉の同盟者である浅井がその後ろを
襲うということがありましたが、その際お市は、信長の陣中に
両端ほ縛った袋に入った豆を送り、危機を知らせたことがあ
ります。

お市の心境はいかばかりか。

しゅうじさん

09 藤原仲成と菓子 2005/ 1/ 7 12:28 [No.12387 / 15916]

菓子の変の首謀者とされる藤原式家の兄妹で、

嵯峨天皇と平城上皇との対立が明らかになると

仲成は捕まり処刑、葉子は自殺します。

このときまでは式家が優勢だったとも言われますが、

これを期に北家の一人勝ち状態になります。

永_井_荷_風さん

#10 和気清麻呂と広虫 2005/ 1/ 7 13:43 [No.12388 / 15916]

元は地方豪族だったのが、姉の広虫が孝謙（称徳）天皇の女官になったことから、その縁で弟も中央官人になったそうです。

称徳女帝の後継者を道鏡とする宇佐の神託を女帝が広虫に確認させたところ、広虫は清麻呂を代理として宇佐に送り、神託が偽りであるという報告をしたことから、女帝と道鏡の怒りに触れて、姉は備後に、弟は大隈に流されますが、道鏡の失脚後二人とも赦されて中央に復帰し、清麻呂は桓武天皇に平安京造営を建言し、造営太夫として建都に貢献したと言われます。

神護寺の境内にあった清麻呂の霊社は、後に孝明天皇によって正一位護王大明の称号が与えられ、明治になって別格官幣社護王神社として京都御所の脇に遷され、この姉弟などが祭られています。

永_井_荷_風さん

お礼【鳥】 2005/ 1/ 7 20:52 [No.12389 / 15916]

さて遅れながらお付き合いありがとうございます。

鳥の話は、源平関係が真っ先に浮かんだものですが、あれ20もあるかな？と悩んでしまいました。

しかし常連さんたちの底力は相変わらずですね。

今年が良い年になりますように。

toshy.y.takahashi さん

11. 待賢門院璋子と藤原通季 2005/ 1/ 7 20:59 [No.12390 / 15916]

白河法皇は璋子を関白忠実の嫡男忠通との婚姻を望むが忠実の反対に遭い、鳥羽天皇に璋子は入内する。これにより通

季は中宮権大夫になる。

忠実の日記『殿暦』によれば、璋子には様々な乱淫の噂があり、「奇怪不可思議の女御」といわれた。

iwa**_kaz*jp さん

#番外 宇喜田秀家と豪姫 2005/ 1/ 7 21:00 [No.12391 / 15916]

秀家は宇喜田直家の嫡男、豪姫は前田利家の娘で、秀吉・おねの養子と養女。だから実の兄妹ではないが、義理の兄妹ということになる。

秀家の室がこの豪姫で、秀吉が秀家にどれほど期待したか、また北政所が<関ヶ原>でどれほど秀家を頼りにしたか、この関係からも理解できよう。

八丈島に流された秀家は、豪姫の実家前田家の援助を受けて、余生を送った。

toshy.y.takahashi さん

#12 平宗盛と建礼門院 2005/ 1/ 8 0:59 [No.12392 / 15916]

父は平清盛、母は平時子。宗盛は清盛の三男であるが、妹の建礼門院が高倉天皇の中宮として安徳天皇を産むなど、異母兄の重盛よりも平氏本流と言える。

重盛死後、宗盛は平氏の家督を譲り受け、以後平家滅亡まで惣領として奮闘するが、奮闘及ばず壇の浦の戦いで源氏に捕らえられ近江で斬られた。

建礼門院は壇の浦の戦いで、安徳天皇と共に入水したが助けられ、大原寂光院で、高倉・安徳天皇の冥福を祈り余生を送った。後白河法皇が大原を訪れる話は「平家物語」灌頂巻で有名。

gut**u2 さん

#13 大伯皇女と大津皇子 2005/ 1/ 9 13:20 [No.12393 / 15916]

父は天武天皇。

母は天智天皇の娘、大田皇女。

幼くして実母をなくしたからか、この姉弟はたいへん仲がよ

かったらしい。

姉、大伯皇女（おおくのひめみこ）は、史上最初の斎王として13の歳に伊勢神宮に赴きます。

弟、大津皇子（おおつのみこ）は、文武両道に優れ、異母兄であり、皇太子であった草壁皇子よりも人望があったようです。

それが仇となったのか、天武天皇の没後、一月もしないうちに謀反の疑いで処刑されます。

この事件には、草壁皇子の実母であった、後の持統天皇の思惑が大きく働いていたというのが定説のようです。

大津皇子は、天武天皇の没後、謀反事件までの間に、密かに伊勢の大伯皇女のもとに行きます。

当時斎王は、例え弟であっても男性に会うことは禁じられていたそうであり、この伊勢行きは危険な行為だったようです。その、伊勢行きから大津皇子が大和へ帰ったときに大伯皇女が詠んだ歌。

「わが背子を 大和へ遣ると さ夜深けて 暁露に 吾が立ち濡れし」

謀反事件のあと、大伯皇女は斎王を解任されて、大和に戻ってきます。

戻ってきたときは、弟大津皇子はすでに刑死し、その亡骸は、奈良と大阪の境にある二上山に葬られました。

このときの歌は、

「うつそみの 人なる我れや 明日よりは 二上山を 弟（いろせ）と我が見む」

万葉集には、大伯皇女の歌が6首ありますが、そのほとんどは弟への深い愛情を詠ったものです。

fo0**さん

#14 光明皇后と藤原四兄弟 2005/ 1/ 9 17:01 [No.12394 / 15916]

五人とも父は藤原不比等で、光明皇后は藤原四兄弟の異母妹である。

藤原四兄弟は光明子を聖武天皇の皇后に擁立しようと画策し、反対派の長屋王を除き成功にこぎつけた。

しかし、わが世の春を謳歌できると思った矢先、藤原四兄

弟は天然痘で全員死んでしまう。

しゅうじさん

15 光明皇后と橘諸兄 2005/ 1/ 9 17:13 [No.12395 / 15916]

14 の続きになります。

光明皇后の父は**# 14**にあるとおり藤原不比等。橘諸兄の父は美努王。両者の母は県犬養三千代。異父兄妹である。

光明皇后の異母兄の藤原四兄弟が天然痘で全員頓死してしまうと、かれらに代わって橘諸兄が台頭。諸兄は玄昉、吉備真備などを重用し、政権運営を行う。

天然痘の流行や藤原広嗣の乱などで、不安をつのらせていた聖武天皇は平城京を出て、各地に遷都を繰り返しますが、その時期を諸兄の活躍した時期はほぼ一致します。

諸兄の下から権勢を失うのは光明皇后の信頼が甥の藤原仲麻呂に移ったころです。

しゅうじさん

16 羽柴秀吉と朝日姫 2005/ 1/ 9 22:16 [No.12396 / 15916]

秀吉については説明はあえて不要と思いますので。

朝日姫は秀吉の異父妹で、秀長とは同父妹。旭姫とも。

初め佐治日向守の妻であったが、天正十四年に徳川家康との和睦のため秀吉から離縁を命じられ徳川家康の正室として嫁ぎ、駿府(駿河)御前と呼ばれました。

天正十六年七月に母の大政所の病氣見舞いに上洛した際に病を得てそのまま京都にとどまり、同十八年正月に聚楽第で没しました。

兄のために犠牲になった人物ですね。

秀吉には同父姉の「とも」という姉もいますがこちらは殺生関白でおなじみの秀次の母になります。

ryoanpaku_2005 さん

17 徳川家光と千姫 2005/ 1/10 2:55 [No.12397 / 15916]

豊臣家が出たからには徳川家から。

仲のよかった同母姉弟のようです。

父は二代將軍秀忠。

母は、織田信長の妹で有名なお市の方の娘、お江戸。

しかも淀殿の妹でもあります。

千姫はこの父母の長姉と生まれ、幼少にして豊臣秀頼に嫁したのは有名な話。

その後、大阪城落城の折に休出され、本多忠刻に嫁ぎます。しかし、忠刻に死別し、結局江戸に戻ってきます。

この後に例の「吉田通れば～」の千姫のスキャンラダスなうわさがあるのですが。。。

家光のほうは、ご存知のとおり、すったもんだのすえに三代將軍に就任します。

家光は、若くして数奇な運命を生きた姉に何くれとなく面倒をみたようです。

ともに父母の情愛を受けることの薄かった姉弟ゆえででしょうか、家光にとっては数少ない肉親の情愛を感じる相手であったのでしょうか。。。

この後、千姫は、家光の次子である綱重の母代わりとなっています。

ちなみに、綱重の子が六代將軍家宣です。

fo0**さん

18 岩倉具視と堀川紀子 2005/ 1/10 21:45 [No.12398 / 15916]

岩倉具視はもとは堀川家の次男で紀子は妹になります、堀川紀子は孝明天皇の侍女として仕え岩倉の朝廷への復帰にはこの妹の存在が大きかったようです。

孝明天皇毒殺の黒幕として岩倉具視がクローズアップされますが当然この紀子の存在も欠かせません。

ryoanpaku_2005 さん

19 土方歳三と佐藤のぶ 2005/ 1/11 22:42 [No.12399 / 15916]

生まれる前に父を、幼くして母を失った土方歳三は次兄や姉の佐藤のぶの元で世話になりました。

姉が嫁いだ日野の名主佐藤家に出租古に来ていた近藤勇と

知り合い、天然理心流三代目近藤周助の門人となりました。

ryoanpaku_2005 さん

20 蘇我蝦夷と蘇我刀自古郎女 2005/ 1/12 11:58 [No.12400 / 15916]

母親が一緒かどうかは分かりませんが、どちらも蘇我馬子の子供で兄妹です。

山背大兄皇子は蘇我刀自古郎女が生んだ子供だったので、蝦夷にとっては血のつながった甥だったのですが...

永_井_荷_風さん

お題【 ついでに殺された 2 0 人 】 2005/ 1/12 12:03 [No.12401 / 15916]

大江戸とお題独占状態になりますが悪しからず。

範囲は、日本史世界史両方とします。

世に暗殺事件は数多くありますが、その暗殺の主要な目標ではなかったものの、巻き添えなどで殺された人、あるいは事件の混乱の中で主君に殉じるなどした人物を二十人挙げて下さい。

主要な目標の暗殺が成功したか否かは問いません。

また、一回の事件に関して一人までとします。

00 オーストリア皇太子妃

サラエヴォ訪問中に、セルビアの暗殺団の手によって、主な目標であった夫皇太子フランツ・フェルディナンド大公とともに凶弾に倒れます。

本人の名前はあまり知られていませんが、ゾフィーと言うそうです。

永_井_荷_風さん

0 1 森蘭丸 2005/ 1/12 19:56 [No.12402 / 15916]
まずは最大の定番を。

もりらんまる 1 5 6 5 - 1 5 8 2

美濃の国岩村城主で、本名は森長定ですが、通称の「蘭丸」で広く知られています。

天正 5 年頃から織田信長の小姓となり、奏者や御使を務め、また天正 8 年からは信長の発する書状に彼が必ず副状を添

えるようになるなど、側近中の側近となりました。

天正10年6月2日、京都本能寺を宿所とした織田信長を、突如明智光秀の大軍が急襲。蘭丸は信長に「明智が者と見え申し候」と報告。必死の防戦も衆寡敵せず、信長は自刃、蘭丸は明智方の安田作兵衛に討ち取られたといえます。

六文銭さん

#02 中岡慎太郎 2005/1/12 20:18 [No.12403 / 15916]

慶應4年11月15日、土佐の僚友、坂本龍馬を京都近江屋の潜伏先を訪れ会談中に何者かによって襲われ龍馬は即死、中岡も翌日絶命しました。

世に言う坂本龍馬暗殺は日本史の四大ミステリーといわれ、犯人はいまだ特定されておらず、京都見廻組説、新選組説や薩摩、公家など様々です。

中岡も龍馬を訪ねなければ遭難することも...

ryoanpaku_2005さん

「兄妹・姉弟」お礼 2005/1/12 22:06 [No.12404 / 15916]

同じ家に残る男兄弟やそれぞれ他家に嫁す姉妹と違って異性の兄弟の場合姉や妹が他家に嫁して男兄弟は実家に残るという点が少し同性の兄弟と違うのではないのかと思っておりましたが、

やはり、姉妹が他家に行くというのが今回ポイントだったような気がします。

ちなみに今回の回答での長幼の組み合わせは

兄妹 姉弟 ほぼ半数でしたが、姉弟の方に「勝ち組」が多かったのでは？というのが個人的な感想でした。

やはり、「一姫二太郎」でしょうか？

皆様ありがとうございました。

hitujihimeさん

#03 源仲章 2005/1/12 22:22 [No.12405 / 15916]

源実朝暗殺の場面で

剣を持って供奉していたが、一緒に殺された。

実朝殺害の黒幕を三浦義村と見る説では、

本来剣を持つはずだった北条義時と間違えて殺害されたと

みられているが、

(義時は式の直前に体調を崩し？仲章と交代してもらった)他にも、最初から実朝側近として台頭してきた仲章を疎ましく思う勢力が

最初から同時に殺害を計画していたと見る説もある。

hitujihimeさん

#04 小林平八 2005/1/12 23:50 [No.12406 / 15916]

および、清水一学。

吉良上野介への仇討ちはルール違反じゃないかと思う人も多いと思いますが、立派な暗殺事件だと思います。

小林平八は本当は小林平八郎と言ったそうですが、吉良の用心棒として雇われ、敵方にも恐れられた剣客だったそうですが、多勢に無勢でなすすべもなくやられてしまったそうです。清水一学も、本当は清水一角とかいうそうですが、こちらも簡単にやられたそうです。

永_井_荷_風さん

勝手ながら、お題を撤回したいのですが 2005/1/13 11:59

[No.12407 / 15916]

勢いで出題してみましたが、落ち着いて考えると20人も思いつきませんし、あるいは調べれば分かるのでしょうか、それでは面白くありませんから、まことに申し訳ありませんが、ここはお題を撤回したいのですが、いかがでしょうか。すでに回答を寄せられた方々には大変に申し訳ありませんが、幸い皆さん常連さんなので、ご理解いただけるものと考えます。

ということで、勝手ながらお題を撤回させていただくことで、どなたかに別のお題を出していただきたいと思います。

永_井_荷_風さん

面白いお題だと思っていたんですが。 2005/1/13 15:37

[No.12408 / 15916]

>落ち着いて考えると20人も思いつきませんし、あるいは調べれば分かるのでしょうか、それでは面白くありませんから、まことに申し訳ありませんが、ここはお題を撤回した

いのですが、いかがでしょうか。

どんな人物が出てくるのか、愉しみにしていただんですが。。駆け込みで書いておきます！

hizamaru2000さん

#05 乙若 2005/1/13 15:45 [No.12409 / 15916]

、亀若などの為義の子供達。

保元の乱の結果、在京の為義の子供達が義朝の手で処刑された、と「保元物語」にあります。

作中場所は船岡山(信長様が祭られている、今でも薄暗く不気味な場所です)、この物語における為義の遺児処刑の場面は、源氏にとっての保元の乱の意義を語る重要な場面となっています。

hizamaru2000さん

#06 乃木將軍の奥さん 2005/1/13 15:57 [No.12410 / 15916]

乃木將軍は明治天皇崩御の際、夫婦で殉死。

乃木さんは恩義があったのかも知れないけれども、奥さんまで死なずとも…。

hizamaru2000さん

#07 呂伯奢 2005/1/13 16:14 [No.12411 / 15916]

史実かどうかわかりませんが(笑)。

董卓暗殺に失敗した曹操が、逃亡中に呂伯奢の家に身を寄せましたが、ふとした勘違いから呂伯奢の一家全員を斬殺。自分の過ちに気付いてその場から再び逃亡する途中、たまたま外出していた呂伯奢に出会い、こちらもついでに斬殺。曹操の酷薄な性格、冷徹な判断を示す、興味深いエピソードです。

hizamaru2000さん

↓5~7は全部 NG では? 2005/1/13 16:56 [No.12412 / 15916]

出題は「暗殺の巻き添えになった人」なのに、どれも暗殺事件とは関係ない人ばかり。

hel*on_*2j*さん

そうかな？ 2005/ 1/13 18:15 [No.12413 / 15916]

>目標ではなかったものの、巻き添えなどで殺された人、
>あるいは事件の混乱の中で主君に殉じるなどした人物を
二十人挙げて下さい。

「あるいは」とあったので、暗殺でなくても、事件の煽りを
食らった人物なら良かったのではないかと思ったんですが。
ダメなら取り下げます。

hizamaru2000 さん

言われてみれば… 2005/ 1/13 18:17 [No.12414 / 15916]

私の勘違いのような気もしてきた（笑）。

すんません…。

hizamaru2000 さん

番外 坂本龍馬 2005/ 1/13 19:42 [No.12415 / 15916]

実は現代の我々は大きな誤りをしているのではないか。

坂本龍馬が殺された

だから、坂本龍馬暗殺

犯人は？、黒幕は？、目的は？、

龍馬が死んで一番役をした人物が怪しい。

謎の多い事件ほど、実は単純だったなんてこともあります。
刺客の狙いは実は中岡慎太郎で龍馬は巻き添えで死んだと
いう説があります。

中岡はこの頃倒幕に方に傾いていたといわれ、京都見回組な
どにマークされていました。

中岡が近江屋に人を訪ねたという情報が入り、踏み込み同席
していた龍馬（龍馬とは知らずに）も殺害した…

なーんていうトンデモ説もあります。

確かに今回のお題、中岡慎太郎や藤芳（龍馬のボディガード）
や源仲章などはすぐ思いついたのですが、後が続きました。

ryoanpaku_2005 さん

#05 松尾伝蔵 2005/ 1/13 20:33 [No.12416 / 15916]

226 事件で総理官邸を襲撃した部隊が、岡田啓介総理と勘違
いして射殺した秘書官。

岡田総理の義弟だそうです。

ぱっと思いついたのはこの人なので、書かしてもらいました。

桜ももぞうさん

お題：源平合戦 源氏の武将 2005/ 1/13 21:28 [No.12417 /
15916]

それでは、新題を。

かつて平家の武将というのはありましたが、意外にも源氏は
無かったと思いますので。

範囲は保元の乱から壇ノ浦の合戦までとします。

この時代に活躍、暗躍した源氏方の武将を上げてください、
平家であっても源氏方についた武将でも構いません。

ryoanpaku_2005 さん

#01 梶原景時 2005/ 1/13 21:56 [No.12418 / 15916]

かじわら・かげとき（？－1200）

軍監として、源氏軍に参加。源義経との軋轢は平家物語な
どであまりに有名。

悪役とされていますが、いつている事は、彼のほうが筋が
通っている。

なお、かつて平家方で、石橋山の合戦に破れ洞窟に身を潜
めている源頼朝を発見したが、彼に恩を売るためわざと見逃
した話が「平家物語」にある。

しゅうじさん

#02 熊谷次郎直実 2005/ 1/13 23:01 [No.12419 / 15916]

この人物は歴史の教科書より、古文の教科書にでてきて覚え
た人もおOでしょう。

一ノ谷の合戦に参加した直実、目の前に現れた武者は船に乗
れず取り残された平敦盛であった。

直実は息子と同年代のため、彼は討つのをためらうも、背後

から源氏武将が来たため、泣く泣く敦盛を討ち取った、とい
う話は有名ですね。

熊谷次郎直実は「くまがい」と読みますが、彼のゆかりの地
埼玉県熊谷市は「くまがや」と読みます。

ryoanpaku_2005 さん

#03 熊谷小二郎直家 2005/ 1/14 0:19 [No.12420 /
15916]

源氏方の有力者#02の十六になる息子で、親子で一の谷の先
陣を目指していましたが、途中でパパの馬が射られたのです
ぐに降りると、息子の小二郎も馬から降りたので、「どうし
たボク怪我でもしたの？」「うんパパ」「気をつけなさいね」
とは言ったものの、ずいぶんへこんでしまいました。

その後、パパは十七になる敦盛を捕まえたときに、自分は息
子がちょっと怪我をただけであれだけ落ち込んじゃったの
に… と無常を感じつつ敦盛の首をとることになります。
>熊谷次郎直実は「くまがい」と読みますが、彼のゆかりの
地埼玉県熊谷市は「くまがや」と読みます。

なんでも、「かい」は「峡」とも書き、「谷」の意味で、町と
しての熊谷もとは「くまがい」だったそうですが、江戸期
に「熊ヶ谷」と記されることが増えて、江戸に多い「や（低
湿地）」の地名に倣って読み方が変わったと聞きました。

永_井 荷_風さん

#04 梶原源太景季 2005/ 1/14 11:52 [No.12421 / 15916]

#01の息子で、宇治川の先陣争いで敗れたことが良く知られ
ますが、
厳しく酷薄な父親に対して、武芸に秀でながら風雅を解する
ハンサムな

貴公子として対比され、いくつかの芝居の題材にもなってい
ます。

永_井 荷_風さん

お題への確認 2005/ 1/14 20:05 [No.12422 / 15916]

えっと、源氏といっても、頼朝サイド・義仲サイドの違いも
ありますが。

この場合は「頼朝の配下の武将」と見てよろしいのでしょうか。

toshy.y.takahashi さん

0 5 佐々木高綱 2005/ 1/14 21:53 [No.12423 / 15916]

梶原景季がでたので、彼も挙げよう。

近江源氏佐々木氏の出身で、宇治川の戦いでは源頼朝拝領の馬にのり梶原景季と先陣を争う。

宇治川をわたる騎馬二つ。

「梶原殿、腰帯が緩んで降りますぞ！」

「何？」と、梶原景季腰に目をやる。

「ははは、一番乗りじゃ！」佐々木高綱突進する。

「佐々木殿、川底には綱が張っておりますぞ！」

「梶原殿、それはありがたい！」高綱。太刀を水に入れ綱を切る。

「佐々木高綱一番乗り！」

といった感じです。

しゅうじさん

お題の補足 2005/ 1/15 5:52 [No.12424 / 15916]

>えっと、源氏といっても、頼朝サイド・義仲サイドの違いもあります。

>この場合は「頼朝の配下の武将」と見てよろしいのでしょうか。

はい、義朝、頼朝の配下の武将で、陪臣も含むということをお願いいたします。

ryozanpaku_2005 さん

番外 巴御前 2005/ 1/15 14:31 [No.12425 / 15916]

>はい、義朝、頼朝の配下の武将で、陪臣も含むということをお願いいたします。

残念、義仲グループで考えていたのに...

永_井_荷_風さん

06 畠山重忠 2005/ 1/15 20:30 [No.12426 / 15916]

桓武平氏の出身。

鎌倉武士の典型として、いまも人気のある人です。

一の谷合戦では愛馬を担いで谷を下りたという逸話で知られる剛力の持ち主。

1205 年の二俣川の合戦に敗れ、北条氏に滅ぼされる。

1181 年の鎌倉鶴岡八幡宮の上棟式源頼朝の命に従い、大工に下賜する馬の綱を源義経とともに引いた。

馬を引くことは当時家臣として服従することを表しており、義経は不満で合った。

しゅうじさん

07 佐貫広綱 2005/ 1/15 20:45 [No.12427 / 15916]

佐貫家は藤原姓足利氏の足利忠綱の臣下で同じく藤原氏秀郷流である。

佐貫広綱は以仁王の乱では平氏方で戦い後に源氏方についた。

一の谷の合戦に源範頼指揮下で参加している。

源平合戦ではもっぱら源範頼のもとに従軍していたようで目立たない目立たない。

しかし、頼朝の信任は厚く。鎌倉幕府の主要な行事には随行している。

なお#06 で触れた鎌倉鶴岡八幡宮上棟式では畠山重忠の次に義経とともに馬を引いている。

頼朝は二度にわたって義経に馬を引かせることで、関東武士団に平氏政権とは違いネポティズム（血縁主義）が自分の

政権にはないことを明確に示そうとしたのである。

義経には、この兄の「政治的配慮」が理解できなかった。

しゅうじさん

0 8 和田義盛 2005/ 1/15 21:04 [No.12428 / 15916]

三国志の飛張を想像させる暴れん坊キャラ。

一の谷の戦いの後、平氏追討軍の山陽道方面の作戦では、1 人帰るとごねて大将を困らせるなど問題が多いが、何か憎めない。

壇ノ浦では陸上部隊に属することが知られ、平氏の上陸を阻む軍勢がいた証拠にされる。

鎌倉政権後は、北条氏の挑発に乗って幕府にそむく。親類の

某までが和田を見限った状態では結果は明らかだった。

これを和田の乱という。江ノ島電鉄には和田塚という駅があり、この乱の死者が大量発掘されたため、これを供養したとのことだ。

toshy.y.takahashi さん

09 小山朝政 2005/ 1/15 21:51 [No.12429 / 15916]

少しマイナーな人物ですが。。

小山政光の子。母は頼朝の乳母寒川尼。

頼朝が安房に上陸すると、いち早く参向を表明。おそらくこれが、東国武士の動向にも影響を及ぼしたとも思われる。

1 1 8 3 年、頼朝の叔父信太義広が藤姓足利氏を誘って反旗を翻す。

朝政も誘われるが、反乱軍に加わるふりをして、信太軍に一撃を加えた。

しかし、信太軍の力は強く、朝政は窮地に陥る。

それでも、援軍がくるまでなんとか持ちこたえ、その後信太軍を打ち払った。

この戦いによって頼朝は坂東の覇権を磐石のものとする事ができた。

その後は無断任官をして叱責されるものの、許された。

幕府宿老として承久の乱のころまで重きをなした。

hitujihime さん

10 平賀義信 2005/ 1/15 21:54 [No.12430 / 15916]

義光流源氏の一人。

平治の乱では、義朝に与力して都落ちする義朝に随行した。その後、頼朝が旗揚げするとその軍に従う。

頼朝の乳母比企尼の娘婿であり、また以前からの関係もあって頼朝の信任も厚かった。

頼朝の清和源氏持ち上げ政策の一環として「御門葉」として遇され頼朝の推挙で武蔵守となった。

また、義朝を供養する勝長寿院に義朝の遺骨を奉納する際の数少ない随行員に選ばれた。

義信はその行政能力も高く評価されていたらしい。

hitujihime さん

11 阿野全成 2005/ 1/15 23:41 [No.12431 / 15916]

あのぜんじょう、無名だけど頼朝、義経の弟。母は義経と同じ常盤。幼名は今若。

平治の乱(1159)後、醍醐寺で出家し、全成は法名。剛鋭な性格から別称は醍醐悪禪師。治承 4 年(1180)兄源頼朝が挙兵するとその軍門に参じる。のち駿河阿野荘を領したことからこれを姓とした。妻は北条時政の娘阿波局で、將軍源実朝の乳母。建仁 3 年謀反の疑いで逮捕され、下野で八田知家により誅殺された。また子の頼全も京都で討たれたが、この事件の真相は不明。

当時、北条氏と陰悪になっていた頼家が黒幕との見方もあるようです。

クイズ パンチ de デートさん

1 2 土肥実平 2005/ 1/16 0:30 [No.12432 / 15916]

とひ・さねひら (?-1191)

桓武平氏。相模国土肥に拠ったことから土肥を名乗る。源頼朝の挙兵に応じ、石橋山の戦いの敗戦では頼朝たちを洞窟に匿い、房総半島に逃避する手引きをする。

いわゆる「七騎落ち」の故事で、能「七騎落ち」では土肥実平がシテ(主役)とされ、主君のために息子の遠平を犠牲する悲運の武将として描かれる。

源頼朝の信任厚く、源平合戦では# 01 の梶原景時とともに軍監を務めた。

また 1189 年の頼朝の奥州遠征にも従軍している。

しゅうじさん

番外 今井兼平 2005/ 1/16 0:43 [No.12433 / 15916]

木曾義仲の乳兄弟。

義仲挙兵の時から従軍し、宇治川の戦いで義仲軍が壊乱してもなお付き従った。

「平家物語」では近江に敗走する途中、義仲が「いつもより鎧が重い」と彼に弱音を吐く場面と、義仲が討ち取られるや、「遠くのものゝ音に聞け、近くのものゝ寄らば見よ。

これぞ真の武士の最期よ」と叫び、太刀を口にいれ落馬。その勢いで口腔から延髄を刺し貫いて自害する場面で有名。

義仲グループなので番外です。残念。

しゅうじさん

13 佐藤四郎忠信 2005/ 1/16 1:03 [No.12434 / 15916]

奥州藤原氏の出で、兄とともに義経の股肱の家来。

吉野では影武者を演じて自ら義経と名乗って

戦ったりして主人を助けます。

芝居では、義経が静御前に託した雌雄の狐の皮で作られた

初音の鼓を慕う狐が忠信に化けて静に付き従い、

後に本物の忠信と鉢合わせしたりします。

永_井 荷_風さん

14 佐藤三郎継信 2005/ 1/16 1:29 [No.12435 / 15916]

13 の兄。

屋島の合戦で、平教経が源義経に向かって矢を放つと主君義経をかばい、射抜かれる。

それを見た平家方の菊王丸は「御首頂戴」と躍り出れば、弟の忠信がこれを射殺。教経はこれを嘆く。

継信が死ぬと、義経はこれを悲しみ継信の供養してくれた僧に名馬「大夫黒」と鞍を下賜するという。

能「屋島」では痛手を負った源平両者の悲しみが謡われます。

しゅうじさん

15 千葉常胤 2005/ 1/16 8:51 [No.12436 / 15916]

現在の千葉市付近に本拠をもっていた豪族。

相馬御厨事件などがあったが、源義朝に従属するようになる。

保元の乱では義朝に従って出陣していた。

しかし、平治の乱の後、義朝に従っていたことが不利にはたらき、

近隣の千田氏や佐竹氏の圧迫を受けるようになっていた。

頼朝の挙兵直後早くに参向を表明し従軍。

また、義朝の大叔父にあたる義隆の子頼隆を養育していたことも頼朝の信頼を勝ち得た。

その頼朝がその事実を知った際常胤に対して「父とも思う」と言った。

また、頼家誕生の際には祝い事を奉行などもした。

範頼に従い、平家追討軍に加わるが、年配者である常胤をいたわるようにと頼朝から範頼に指示があった。

頼朝に大切にされていたようである。

また、後日公文書を頼朝の花押付の文書に変えて政所下文に変えた際、頼朝の花押がなければいやだとゴネて、政所下文とともに頼朝花押の文書も発行してもらったことでも知られている。

hitujihime さん

16 那須余一宗隆 2005/ 1/16 10:46 [No.12437 / 15916]

現在の栃木県那須地方の武士。

屋島の戦いの最中の出来事。

義経軍の奇襲を受けた平家は屋島沖に逃れた。

両軍が対峙する中、平家の水軍の中から 1 艘の小船が漕ぎ出された。

その小船の船べりには扇が差し出されており、船にのった女官が盛んに手招きをする。

この扇を射てみよとの合図であった。

それに対して源氏方から射手として那須余一宗隆が選ばれる。

余一は馬の腹が海水に浸るところまで、駒を進めた。

はずしたら自害する覚悟で構え

神仏に祈って矢を射たところ見事扇を射抜いた。

それをみた源平両軍から拍手喝さいが起こった。

しかし、直後に余一の技をほめて舞った平家の武士を射殺したのは頂けない。

このような屋島の合戦の華を演じた那須余一であるが、源平合戦の直後 2 1 歳の若さで世を去ったとされる。

hitujihime さん

1 6 石和信光 2005/ 1/16 20:00 [No.12438 / 15916]

源氏の中でも最大級の勢力を持っていた武田党の一将。

武田信義の五男であり、本来なら武田党の党主になる人物で

もないが、父・兄・叔父のほとんどが頼朝によって倒され、武田の家を継いだ。

信光は頼朝に懐柔され、あるいは取り入って、当主となるために一族を裏切ったといわれる。頼朝としても強敵武田党を弱体化させるため、信光に目をつけたのだろう。

武田信玄は、この子孫である。

toshy.y.takahashi さん

18 武田太郎信義 2005/ 1/16 23:16 [No.12439 / 15916]

17 のパパを。

三草勢揃の際に、大手の大將K冠者Nに相伴う人として最初に登場するのが武田太郎信義で、これが信濃甲斐源氏武田氏の祖となる人物のようです。

信濃と甲斐から平家を掃討し、駿河守護の地位を得ますが、後に息子（一條某）の謀叛の嫌疑に連座して失脚したそうです。

永_井_荷_風さん

19 佐々木盛綱 2005/ 1/17 15:19 [No.12440 / 15916]

05 の佐々木高綱の兄。

備前児島に小松新三位資盛をはじめとした平家方が上陸したのを聞いて、源氏方は浅瀬を挟んだ対岸の藤戸に陣を揃え、佐々木三郎盛綱（『平家』では「守綱」）は土地の漁師に馬で渡れる道筋を聞き出しますが、その漁師がどちらにつくとも知れないため、戦略が敵方に知られるのを気にして、教えてくれた漁師を非情にも斬り殺してしまいます。

謡曲「藤戸」では、わが子を殺された漁師の母が盛綱に詰め寄り、漁師の霊が盛綱に祟りをなそうとしますが、後に弔いをする事で成仏することになります。

永_井_荷_風さん

番外 大江広元 2005/ 1/17 16:58 [No.12441 / 15916]

おおえの・ひろもと（1148－1225）

鎌倉幕府初代政所別当。大江氏は古来から学問で朝廷に仕えてきた家だが、広元は源頼朝の構想する武家政権の法制度の整備のために招聘された。

辺境の野蛮なインフォーマル集団に、今でいえば大学教授ほどのインテリが飛び込むのである。

当時としては、大きな賭けといえよう。

源平合戦のころには鎌倉で論功行賞などの場で頼朝を助けたほか、京都の朝廷とのパイプ役を果たしている。

文官なので番外。

しゅうじさん

20 武蔵坊弁慶 2005/ 1/17 17:04 [No.12442 / 15916]

むさしぼうべんけい（？－1189）

最後はこれで締めましょう。

佐藤兄弟が OK なので。かれもいいでしょう。

源義経に仕えた僧兵。

五条の大橋や「立ち往生」のエピソードや「船弁慶」や「勸進帳」など古典芸能に多く取り上げられるほか、「弁慶の泣き所」「内弁慶」など「強い者」の代名詞としても親しまれている。

しゅうじさん

お題【豪勇！藤原氏伝説】 2005/ 1/17 19:06 [No.12443 / 15916]

僭越ながら次のお題を。

藤氏と言えば、公家の筆頭、たおやかな平安貴族のイメージがありますが、どうしてどうして、馬上、太刀を振るい、戦場を駆けた一族もいます。

という訳で、武門として名を馳せた藤原一族を 20 人、挙げてください。

藤姓を名乗っていれば、名字は藤原でなくてもかまいません。

00 藤原隆家 刀伊の入寇に際して陣頭指揮をとり、コレを撃退した大宰権帥
桜ももぞうさん

01 西行 2005/ 1/17 20:43 [No.12444 / 15916]

ちょっとお題の主旨からはズレますが、

秀郷流のれっきとした藤原氏で、若い頃は北面の武士として武の道にも大変に優れていたそうです。

放浪の身ではあるけれど、隠遁というよりはむしろ精力的に行脚を続けて、多方面との交流をし、七十近くになって鎌倉に頼朝に引見されたりもしています。
永_井_荷_風さん

0 2 足利忠綱 2005/ 1/17 21:20 [No.12445 / 15916]

平家物語の、宇治川の合戦（平氏対源頼政）で登場する。宇治川を真っ先に馬筏で越え、源氏軍を撃破した殊勲者。後世の足利尊氏とは無関係だが、子供の頃はこの人が尊氏の先祖か何かだと思っていた。

toshy.y.takahashi さん

御礼：源平合戦 源氏の武将 2005/ 1/17 22:40 [No.12446 / 15916]

最近に無く早いペースでの終了となりました。

主なところで出なかったのは大河で、うじきつよし演じる駿河次郎や、南原清隆演じる伊勢三郎でしょうか。

個人的には中尾彬演じる梶原景時の憎々しい演技に期待しております。

ありがとうございました。

ryozanpaku_2005 さん

03 藤原純友 2005/ 1/18 0:23 [No.12447 / 15916]

べたべたなところから。

伊予掾という下級役人から瀬戸内の海賊の頭目へ見事な転身？反乱を起こし、京都の朝廷を震撼させます。

同じ時期に関東で平将門の乱が起こり、両者は古代律令制を揺さぶることになります。

藤原純友の乱は源経基によって鎮定されますが、この乱は瀬戸内の水軍の萌芽といえよう。

また、この乱を平定した源経基の子孫は清和源氏という武家の名門へと駆け上がります。

しゅうじさん

#04 山南敬介 2005/ 1/18 0:36 [No.12448 / 15916]

去年の大河「新選組！」では物腰のソフトな人物（堺雅人さん好演）として描かれています。新選組副長である。北辰一刀流免許皆伝である。ということで「豪勇！」の趣旨には外れないかと思えます。

光縁寺（京都市）にある墓碑名は「藤原知信」とある。
しゅうじさん

#05 藤原玄信 2005/ 1/18 13:25 [No.12449 / 15916]

一瞬、誰やねん、ですが、
「我若年の昔より兵法の道に心をかけ十三にして初めて勝負を為す、／其後国々所々に至り諸流の兵法者に行逢ひ六十余度まで勝負をなすといへ共一度も其利を失はず、」
の、あの剣豪です。
宮本武蔵も藤原氏ということになっています。
それはそうと、五輪の書では「新免武蔵守藤原玄信」と名乗ってますが、、、
既に徳川の世なのに、いいのか？武蔵守って、、、
桜ももぞうさん

#06？ 藤原武朋 2005/ 1/18 22:41 [No.12450 / 15916]

これも、一瞬、誰やねん、ですが、
伊東甲子太郎（1835－1867）も姓は藤原氏ということになっています。彼のプロフィールには本名「鈴木大蔵」とされており、あまり知られていない。なお戒光寺（京都市）の墓には「誠斎伊東甲子太郎藤原武朋」とあります。
水戸で「神道無念流」を学び、江戸で「北辰一刀流」を学び免許皆伝となっているので剣豪といえよう。
剣豪だけど、周知のとおり油小路事件で暗殺されています。
策士のイメージが強く「豪勇！」といえるかどうかかわからないので、数に入れるかどうかはお題主さんの判断に任せます。
しゅうじさん

番外 藤原信長 2005/ 1/18 22:49 [No.12451 / 15916]

織田信長ではありません。

なんと、こんな名前の人物が実在しております。
それも藤原道長の孫で太政大臣にまでなっています。
さすがに剣豪というわけではありませんので。

ryoanpaku_2005 さん

#07 伊達政宗 2005/ 1/18 23:28 [No.12452 / 15916]

戦国大名で藤原氏の後裔の名乗っているものの代表格が伊達家。
藤原北家魚名流の中納言山蔭の子孫に藤原朝宗という人がでて、源頼朝の奥州遠征に勲功を上げたことから、陸奥国伊達郡を拝領したのが伊達家の起こり。
これは疑義も唱えられているが、仙台藩の公式見解はそれだそうです。
藤原鎌足一不比等一房前一魚名一鷲取一藤嗣一高房一山蔭一（略）一朝宗一（略）一輝宗一政宗
しゅうじさん

#08 上杉憲房 2005/ 1/18 23:30 [No.12453 / 15916]

鎌倉幕府六代将軍として京都から宗尊親王が迎えられた時、親王に従って鎌倉に下向したのが、上杉氏の祖藤原重房であった。重房は蔵人出羽守清房の子で、丹波国何鹿郡上杉庄を領し。そこを名字の知とした。その子頼重の女清子が足利貞氏に嫁して、尊氏・直義生んだことで、足利氏と密接な関係を持つようになります。
清子の兄、上杉憲房は、南北朝の内乱が起ると、尊氏の有力な御家人として上野守護に任じ、新田氏に対するおさえとなりました。
ryoanpaku_2005 さん

番外 藤原秀吉 2005/ 1/19 1:17 [No.12454 / 15916]

豊臣秀吉です。
尾張中村の農民の出身ですが…
母の大政所が昔、藤原氏のどこかに奉公に出ていたときにその当主のお手がつき生まれたのが秀吉だと、ぬけぬけと自分の「出生の秘密」をいっておりました。

しかし、そんなことを信じるほど朝廷も世間もバカではない。

近衛前久の猶子（養子のようなもの）となって、関白に叙せられています。

とはいえ、農民の子に藤原姓を名乗らせるのも癪である。そこで「豊臣」という姓を新設して、秀吉に与えたのである。
「豊臣」は苗字ではなく姓（かばね）なので、「豊臣秀吉」は「とよとみ」の”・ひでよし”と呼ぶのが正しい。
以下余談。

井沢元彦氏が「逆説の日本史」で「豊臣」を名乗ったあとにも秀吉が「羽柴」を温存したことについて、独自の考察を述べているが、論外である。

「豊臣」は「藤原」や源平と同じ姓であり、「羽柴」は苗字である。「近衛」「鷹司」などの苗字と「藤原」の姓が普通に並存していることを考えれば、苗字「羽柴」と「豊臣」姓の並存に特段の理由はない。
しゅうじさん

梵凡真摯 2005/ 1/19 2:10 [No.12455 / 15916]

清和天皇 ー 新羅三郎義光 ー 一条次郎忠頼 ー 梵凡真摯
凡梵真摯さん

#09？ 織田信長 2005/ 1/19 10:53 [No.12456 / 15916]

公には平氏を称している織田氏ですが、それは元亀二年以降、政権の源平交代説に伴う信長のウソだったようで、それ以前は藤原氏を名乗っています。
クイズ パンチ de デートさん

#10 結城氏朝 2005/ 1/19 11:05 [No.12457 / 15916]

秀郷流藤原氏です。
永享の乱で死んだ足利持氏の子、春王・安王をかつぎあげ、結城城にて幕府相手に1年に渡って戦いますが落城、結城氏断絶となっています。（1441年）
その後、持氏の子・成氏が鎌倉公方になったのをきっかけに結城氏も再興され、氏朝の子・成朝が当主となり、成氏方の

勢力として、その後戦っていくことになります。

クイズ パンチ de デートさん

#10 藤原房良 2005/ 1/19 12:43 [No.12458 / 15916]

奈良朝で人臣初の摂政となり、後の藤原黄金時代の礎を築いた、、、人は別人。

てゆーか逆だし。

この人も、誰、と問われれば、、、、、、

沖田総司です。

新選組一番組長。

天才と言われた天然理心流の使い手。

「ヒラメ顔」と「美男子」を両立させると藤原（藁）竜也になるというのは新発見でした。

たしかにそーだ。あの顔はヒラメだわ。

※えー、申し訳ありません、#09 織田信長は番外にさせていただきます。織田=平氏のコンセンサスの方が強いと思いますので、、、

#06 伊東甲子太郎はオッケーで。

という訳で、次は#11でおねがいします。

桜ももぞうさん

#11 藤原道正 2005/ 1/19 18:08 [No.12459 / 15916]

平安朝で、摂関政治による藤原氏の極盛期を築いた、藤原道長の一門の一人…ではありません。

そんな人いません。

この人も、誰、といわれれば…

中岡慎太郎です。

陸援隊隊長。

坂本竜馬の巻き添えを食って殺されたことで有名ですが。

剣術はもちろん、砲術も学んだという、幕末の志士の中では、武闘派に入る人といえよう。

土佐の庄屋の出身で、有力商家出身の坂本竜馬（竜馬は姓を紀氏、あるいは源氏としていました。紀道柔、きの・なおなり）同様、武士とはいえないですけどね。

しゅうじさん

#12 上杉憲顕 2005/ 1/19 22:31 [No.12460 / 15916]

#08、上杉憲房の子です。

足利尊氏・直義兄弟とは従兄弟の間柄となります。父憲房の跡を継いで上野国の経略を進め、高師冬と並んで「両管領」と称され、足利基氏を補佐。尊氏・直義の対立（観応の擾乱）が起ると、直義派に与し、基氏を擁して関東の覇権を確立する。これが鎌倉公方と京都の将軍家との対立の端緒ともなりました。

ryoanpaku_2005 さん

#13 藤原秀郷 2005/ 1/20 12:09 [No.12461 / 15916]

俵藤太の愛称を持つ。

平安前期、坂東に勢力を持ち、

平将門の乱を平貞盛と共に鎮圧した人物。

ムカデ退治の伝説を持つ。

その後、「藤原姓」を名乗る武将は彼の末裔を称したものが多

hitujihime さん

#14 藤原玄明 2005/ 1/20 21:18 [No.12462 / 15916]

平安時代、常陸の住人、承平の乱の元をつくったひとり。

将門は彼をかくまい、国府に反逆した。

その昔、大河「風と雲と虹と」では、草刈正雄が演ってましたが、忍者みたいな役で、

ストーリー上の玄明としての役割は、

穴戸錠演じる玄明の兄役でした。

mou**gu40r*u さん

番外 藤原いやす 2005/ 1/20 22:00 [No.12463 / 15916]

この人も実在しました。

ただし字は藤原家保。

院政期の院の近臣として権勢をふるった人物です。

hitujihime さん

#15 藤原百川 2005/ 1/20 22:16 [No.12464 / 15916]

称徳(孝謙)天皇が崩зると、計略をめぐるし、吉備真備の推

す文室珍努・同大市を排して白壁王(光仁天皇)を皇嗣に擁立した。その功から光仁天皇に重用され、大宰帥、次いで参議となる。翌年皇太子他戸親王を策略により廃し、自らの推す山部親王(桓武天皇)を新たに皇太子に立てることに成功。のち式部卿・中衛大将も務めました。

ryoanpaku_2005 さん

#番外 藤原嘉明 2005/ 1/21 0:02 [No.12465 / 15916]

プロレスラー、「組長」がニックネームでかなりの暴れんぼうです。

いまは俳優として活躍しているのをみかけますが、本業のレスラーはどうしているのかな。

ローラースルーゴーゴーさん

#番外 藤原鎌足 2005/ 1/21 0:31 [No.12466 / 15916]

ことし正月のNHK 古代史ドラマ「大化改新」で見られるように、蘇我入鹿暗殺のクーデターにおいて、弓矢を以って、入鹿を射殺しようとしていました。

「日本書紀」にもそんな記述あり。「豪勇！」かもしれないけれど、藤原氏の「元祖」なので番外です。

しゅうじさん

番外 藤原釜足 2005/ 1/21 0:38 [No.12467 / 15916]

映画「七人の侍」などに出ていた俳優。

それ以外にも出ていたのを見た記憶がありますが、顔が思い出せない。

永_井 荷_風さん

#16 大友宗麟 2005/ 1/21 2:37 [No.12468 / 15916]

大友義鎮とも。豊後を拠点とした戦国大名。キリシタン大名としても有名。

大友氏は秀郷流近藤氏の流れを汲む藤原姓。

鎌倉期に近藤能直という人がでて、相模国大友邑を拝領したことから「大友」を名字とした。

奥州遠征の功績などから豊後守護を任されたことから、九州は豊後国に移り、土着。室町・戦国期には大名化した。

これが一般的な大友氏のルーツですが「おおとも」から「大伴姓」という説や「橘姓」とする説もあり、定説ではない。しゅうじさん

17 小山朝郷 2005/ 1/21 20:42 [No.12469 / 15916]
南北朝時代前期の武将。後醍醐天皇の死後まもない時期、関東で南朝勢力の中心的な役割をしていた1人。
北関東は北畠顕家の遠征によって軍門に下った武将は多かったが、顕家の戦死後は、吉野からやってきた北畠親房に対する反発心からか、独自の行動をとるものも多く、北朝に走るものも少なくなかった。
独自の行動をとったのが小山朝郷。近隣の藤原氏末裔豪族衆と手を組み、「藤氏一揆」なるものを画策していたといわれる。護良親王の子・興良（おきなが？おきよし？）親王を迎え入れ、自分自身は関東管領を名乗り、南朝から独立して北朝とも違った第三王朝の建設を目指した。
だが朝郷は1346年に他界、この壮大な計画は夢物語に終わる。

toshy.y.takahashi さん

18 藤原ひでよし 2005/ 1/21 21:19 [No.12470 / 15916]
番外で挙げた豊臣秀吉とは別人。
藤原秀能（1184—1240年）。承久の乱（1221年）で朝廷側で大將軍を務めた藤原秀康の弟。北面の武士として、後鳥羽上皇に仕える。承久の乱後は出家して如願と号した。
歌人として後鳥羽院に見出され「新古今和歌集」に作品のいくつかが選ばれている。
夕月夜潮満ちくらし難波江のあしの若葉にこゆるしらなみ
しゅうじさん

19 伊達政宗（九代当主） 2005/ 1/21 22:20 [No.12471 / 15916]
実は伊達家には伊達政宗が二人います
有名なのは16代目の「独眼竜」ですが九代当主もなかなか。妻は室町幕府將軍足利義満の生母紀良子の妹。1377年に家

督相続。1400（応永7）年に鎌倉公方足利満貞が伊達氏に対して領土割譲を求めてきた事を拒み対立する。1413（応永20）にも関東公方足利持氏と戦い、応永の乱においても鎌倉を牽制している。伊達氏中興の祖と言われています。
ryoanpaku_2005 さん

20 藤原経清 2005/ 1/21 23:50 [No.12472 / 15916]
奥州藤原氏の祖にあたる人物。藤原（清原）清衡の父。ふじわらつねきよ（?年～1062）
平安後期の武将。関東の名族秀郷流藤原氏に出自を持ち、父頼遠は下総国住人であったといわれる。安部頼時の婿となり、亘理権大夫と称した。前九年の役では初め源頼義に従ったが、間もなく安部氏側に走り、頼時の戦死後は貞任らとともに安部氏側の中心的存在となった。黄海の戦いの後、頼義が再攻の力を失っていた時、経清は数百の兵を進出させ諸郡に使いを放って、国印の押された赤符を用いさせず私徴符の白符を用いて税を徴収し、公然と律令的権威を踏みにじった。源頼義は恨みが深かったらしく厨川柵の陥落後、経清を鈍刀で斬殺した。

藤原経清と安倍頼時の娘の間の子が清衡で、かれは父の死に伴い母が清原武貞と再婚したため、清原氏を一時期名乗っていました。しかし清衡は藤原姓をなのり、彼以後、奥州藤原氏が北方の王者となります。

藤原経清
// ——清衡——基衡——秀衡——泰衡
安倍頼時——娘
//
清原武貞
しゅうじさん

お題【用途や所有者が変わった建物や敷地】 2005/ 1/22 1:07 [No.12473 / 15916]
またマニアックなお題に挑戦。

範囲は日本史世界史両方とします。
ある建物、もしくは屋敷の敷地などが、歴史の中で用途や目的や所有者が変遷し、その変遷の前後の用途ともが歴史的に知られているあるいは、その変遷自体が歴史的に知られているという建物や屋敷（敷地）を20件挙げて下さい。
00 加賀藩上屋敷→帝国大学
湯島の昌平坂学問所、お玉が池種痘所、その後の大学南校、東校ともに神田界限に分散していましたが、これらを帝国大学としてまとめる候補地として、はじめ葛飾国府台なども候補にもなったそうですが、結局は、本郷の加賀藩上屋敷跡地に移ることになったそうです。
とまあ、こんな感じです。
永_井 荷_風さん

01 水戸藩上屋敷→東京ドーム 2005/ 1/22 14:41 [No.12474 / 15916]
水戸藩の江戸屋敷は、今の東京ドームを含むいったいにありました。
この地を後楽園といい「後楽園」は、朱子学の師・朱舜水（明国出身で日本に帰化）からの教え、「先憂後楽」から名をとったもので、現在も特別史跡・特別名勝「小石川後楽園」庭園として残っています。
ryoanpaku_2005 さん

02 南町奉行所→有楽町マリオン 2005/ 1/22 23:05 [No.12475 / 15916]
大岡さまもびっくり、昔はあそこ、帝国劇場でしたっけ？
<http://ginjo.fc2web.com/37sanbouitiryozon/marion.htm>
クイズ パンチ de デートさん

03 島津公爵邸→清泉女子大学本館 2005/ 1/22 23:40 [No.12476 / 15916]
昭和初期に金融恐慌のあおりで島津家の財政は甚大な打撃を受け、昭和4年（1929年）には、約3万坪あった敷地は中央部の8千余坪を残し、箱根土地に売却されました（こ

の売却された土地が分譲地になった)。さらに昭和 19 年 (1944 年)には、太平洋戦争の苛烈化に伴い、財政面、使用人難等により、大邸宅の維持が困難となり、島津公爵邸は日本銀行に売却されています。戦争中邸宅の周辺は空襲による被害で大半が焼失しましたが、この館は奇蹟的に焼失を免れることができました。戦後は昭和 21 年 (1946 年) 1 月から、GHQ の管理下に入り、昭和 29 年 (1954 年) 5 月に接收が解除されるまで、駐留米軍の将校宿舍として使用されています。一方清泉女子大学は、昭和 25 年 (1950 年) 4 月横須賀で開学しています。東京進出は昭和 37 年 (1962 年) 4 月です。

・・・という経緯だそうですが、この建物を設計したのはニコライ堂と同じコンドル博士という方で、この人が設計して現存してるのは日本では 6 つだけということで、そういう意味でもこの清泉女子大学本館たいへん貴重だそうです。

http://www.seisen-u.ac.jp/shimazu/index_2.html

クイズ パンチ de デートさん

04 オルセー駅→オルセー美術館 2005/ 1/23 0:51 [No.12477 / 15916]

パリでは鉄道の駅は都心から外れたところにしか造られなかったのが、パリ万博にあわせて例外的に都心部の近く、ルーブル美術館の川向こうに当たるところ、(たしか) 会場だった

グランパレにも近い場所にオルセー駅が作られました。

1980 年代にオルセー駅を廃止し取り壊すことになりましたが、

保存運動と、ちょうど国立美術館の総合的な改組もあり、チュイルリー庭園にあったルーブル付属印象派美術館の所蔵を中心に、

19 世紀の絵画を中心とした美術館として生まれ変わりました。

いきなり巨大なマネのピッコロを吹く少年があったり、日本でもよく知られる絵画が山ほどあって、圧倒されます。

永_井 荷_風さん

05 久邇宮邸→聖心女子大学 2005/ 1/23 1:00 [No.12478 / 15916]

清泉で思い出した。

皇后陛下の母校でもある、東京広尾にある聖心女子大のキャンパスは

かつての久邇宮家の屋敷の跡にあり、その中心的な建物である木造の

和風建築のお御堂と呼ばれるパレスは、久邇宮家の御殿だったそうです。

永_井 荷_風さん

06 紫禁城→故宮博物院 2005/ 1/23 1:50 [No.12479 / 15916]

紫禁城はいうまでもなく、明の時代永楽帝によって、みやこが南京から北京に移されると同時に、造営された皇帝の宮殿群。

1644 年に李自成の乱で焼失するが、基礎は残ったため、次の王朝の清は紫禁城を再建。以後、最後の皇帝溥儀にいたるまで、皇帝の居住地となった。

1912 年に清朝が滅亡後は曲折をへて、博物館になった。

当初は「共和国に宮殿は要らない」と、取り壊す意見もあったが、フランスなどの例に習い、博物館として保存することとなった。

名称についても「廃宮」という意見もでたが、字面がよくないとして「故宮」とした。

しゅうじさん

07 中津藩蔵屋敷→阪大附属病院 2005/ 1/23 2:00 [No.12480 / 15916]

福澤諭吉が生まれたことで有名な大坂の中津藩蔵屋敷。

明治五年、この跡地に福澤が学んだ適塾の後身と言える大阪医学所が設立され、これが大阪大学医学部、同大学附属病院の全身となります。

山崎豊子の「白い巨塔」のモデルとして知られる。

1993 年に吹田市の千里キャンパスに医学部、病院ともに移転。

その跡地は長らく塩漬けにされていましたが、朝日放送 (テレビ朝日系列) の新社屋が建てらるることになりました。しゅうじさん

08 江戸城→皇居・宮内庁 2005/ 1/23 7:40 [No.12481 / 15916]

江戸時代、代々徳川宗家の当主たる征夷大將軍が住んでいたが、

大政奉還後、天皇家が京都御所からお移りになられた。

ロナルド・ウィルソン・レーガンさん

09 津島邸→斜陽館→太宰治記念館 2005/ 1/23 11:18 [No.12482 / 15916]

青森県津軽地方の金木町の大地主で、貴族院議員だった津島源右衛門が明治 40 年に同町に建て豪邸は、戦後の昭和 25 年に、この家で生まれた息子の津島修治こと作家太宰治の晩年の小説の名にちなんだ旅館「斜陽館」となり、多くの太宰文学に魅せられた宿泊客を迎えていましたが、平成 9 年 4 月になって地元の金木町が取得して「太宰治記念館」として現在に至っています。

六文銭さん

10 広島県産業奨励館→原爆ドーム 2005/ 1/23 11:34 [No.12483 / 15916]

大正 4 年 (1915)、広島市の中心部の太田川のほとりに、チェコ人建築家のヤン・レツルの設計により、広島県の物産品の販路を開拓するための拠点として、広島県物産陳列館が開業。優美な半円形ドームを備えた建築技術上も優れた建物でした。その後広島県商品陳列所、広島県産業奨励館と改称されて太平洋戦争を迎えました。

昭和 20 年 8 月 6 日、この建物の上空を爆心として原子爆弾が炸裂。以降は外壁とドームの鉄骨を残すのみの廃墟となりましたが、核兵器による被害の壮烈さと恒久平和への祈りを伝える日本で最大の記念的施設「原爆ドーム」として永久保存が決まり、近年はユネスコの世界文化遺産にも認定されています。

六文銭さん

番外 蜂須賀公爵邸跡→鈴木その子邸 2005/ 1/23 13:18
[No.12484 / 15916]

確か、鈴木その子さんが亡くなられたとき、建設中だった豪邸も建設中止になったとニュースで報道してたと思いますが、そのあとはどうなったのでしょうか？

クイズ パンチ de デートさん

11 金座跡→日本銀行本店 2005/ 1/23 13:21 [No.12485 / 15916]

銀座・金座という名は元は江戸幕府の造幣所がそのまま地名になったもので、当時の銀座では一分銀などの四角い銀貨、金座では大判・小判などの金貨が造られ、付近は両替商が軒を連ねていた。金座は常盤橋の東側、現在の日本橋本石町あたりを指し、いまの日本銀行本店あたり。

日本銀行は、以前は永代橋あたりにあったのが、移転したのだそうです。

昔もいまも、お金に関する機関が存在するのは興味深いです。
クイズ パンチ de デートさん

12 大阪砲兵工廠→大阪ビジネスパーク 2005/ 1/23 21:39 [No.12486 / 15916]

大阪城の北、大川と寝屋川の合流点には戦前には大阪砲兵工廠がありましたが、戦争で焼失。その後、松下、東京海上や京阪などによってオフィス街として開発され「大阪ビジネスパーク」となっています。

ビル群の中の大阪城という光景はこのあたりで見ることができます。

しゅうじさん

番外 力道山所有地→相模湖 P. L 2005/ 1/23 21:48
[No.12487 / 15916]

神奈川県相模湖町にある、相模湖ピクニックランドの土地の元の所有者はプロレスの力道山です。

力道山はこの地にプロレスの道場、いわば「虎の穴」を建設

していたとも、または事業家としてゴルフ場建設を計画していたとも言われております。

力道山の死後、人手に渡り現在は「相模湖ピクニックランド」というテーマパークになっております。

ryozanpaku_2005 さん

番外 徳丸ヶ原→高島平団地 2005/ 1/23 21:57 [No.12488 / 15916]

もとの徳丸ヶ原というのは一面の野原のちに田んぼだったそうですから、題意からして番外で。

幕末の西洋砲兵学者高島秋帆が砲術の実車と西洋式歩兵騎兵の訓練を行ったのが武州徳丸ヶ原で、その地の一部が戦後高層団地に生まれ変わったときに、高島秋帆の名から、高島平と名づけられたそうです。

低地なのに高島ヶ原じゃなかったのは何故？

永_井 荷_風さん

> 番外 蜂須賀公爵邸跡 2005/ 1/23 22:38 [No.12489 / 15916]

蜂須賀「侯 爵でっせ！（笑）

蜂須賀→横井英樹（千一）→鈴木ソノコでしたっけ？

ronald_reagan_sr さん

13 ネロ帝の黄金宮殿→コロッセオ 2005/ 1/24 0:46
[No.12490 / 15916]

イタリアのローマ市にあるコロッセオ。

長径は 188m、横幅 156 の楕円形で 3 層アーチからなり、高さ 48.4m。推定収容人員は 5 万人と、古代ローマの遺構としては最大の規模をもつもののひとつである。

コロッセオが完成したのは紀元 80 年で、当時の皇帝ウェスパシアヌスの長男ティトゥスによって奉獻式が行われた。

このコロッセオが建設される以前は紀元 64 年のローマ大火後に当時の皇帝ネロが造営した黄金宮殿の庭園の池があった。

ネロが失脚、自殺後、黄金宮殿は取り壊され、74 年に即位したウェスパシアヌスが、黄金宮殿の跡地に、市民の娯楽を

提供する施設の建設決定した。

そして、前述のとおり 80 年に完成。以後、コロッセオはローマ市民に娯楽を提供する施設として長く利用されることとなった。

しゅうじさん

14 島原藩中屋敷→慶應義塾 2005/ 1/24 13:33
[No.12491 / 15916]

『福翁自伝』によると、それまで芝新銭座にあったのを、福沢自身が低地の陰気なのはイヤだということで、高台にある島原藩の三田の中屋敷に目をつけて、これを政府が上げ地して払い下げられるように工作し、同時に東京府のために諸外国の文献を訳して西洋風警察制度の整備に協力して恩を売ったので、借地料、地租なしで三田の屋敷を借りることに成功します。その後、各大名の屋敷が払い下げられるということになったときに

島原の藩士が、由緒ある屋敷だから藩主に返すように談判に来たそうですが、うまくやりこめて帰して、ゲットすることに成功したそうです。

永_井 荷_風さん

15 築地外人居留地→聖路加病院 2005/ 1/24 14:40
[No.12492 / 15916]

築地明石町に造られた外人居留地には、西洋人の住宅や教会などが立ち並んだものの、次第に多くが横浜に移ったために隆盛を見ることはなかったそうです。

その地には、聖公会の立教大学などもでき、その後は名残とも言うべき、聖公会系の聖路加病院などが建ち、もともとリッチな病院として知られていましたが、さらに近年は再開発されて、超高層の聖路加ガーデンとして、病院や大学のほか、高層マンションなども立ち並んでいるそうです。

明石町の鉄砲洲には中津藩藩邸もあったので、慶応義塾の発祥の地でもあるほか、遥か以前には赤穂藩の上屋敷もあったそうで、いろんな歴史が折り重なった土地のようです。

永_井 荷_風さん

軍需工場→大阪球場→なんばパークス 2005/ 1/24 20:37
[No.12493 / 15916]

大阪ミナミにある、総合商業施設、「なんばパークス」は以前、南海ホークス(当時)

の大阪球場でした。南海線「難波」駅のすぐそばにあります。

やがて南海は野球業界から撤退、球団はダイエーとかわりました。(もっとも今では楽天ですが) 残った球場は取り壊され、一時は高層マンションが建てられる予定でしたが、バブル崩壊により、断念。

2003年10月になんばパークスとして OPEN しました。

また、球場が出来るその前は軍需工場があったが、空爆で焼けてしまった、と年配の方から聞きました。

cat*tam*_c*tj*さん

↓ # 16 です。 2005/ 1/24 20:39 [No.12494 / 15916]

書き忘れましたが、次の方は17で行ってください。

cat*tam*_c*tj*さん

#17 石山本願寺→大坂城 2005/ 1/24 21:25 [No.12495 / 15916]

明応五年(1496)に、本願寺八世蓮如が生玉庄の大坂に大坂坊舎を建立した。これは現在のところ「大坂」の地名が史料上に現われる最初です。

その後細川氏をはじめとする諸勢力との権力闘争の中で大坂の重要性が増すとともに、天文元年(1532)に六角定頼と法華宗徒により山科本願寺が焼き打ちされるに及んで、本願寺教団の本拠である石山本願寺に発展しました。

その後十一世顕如の時代に、信長との石山合戦に敗れ、石山本願寺を退去した本願寺教団は、鷲森、貝塚、天満を経て京都堀川に本拠を移転することに。

一方、石山本願寺跡には豊臣秀吉によって大坂城が建設されることとなります。

この大坂城も大坂夏の陣で焼け落ちることになり、徳川幕府

の下で再建されましたが秀吉の時代よりは一回り小さいそうです。

ryozanpaku_2005 さん

番外 目黒競馬場→東京学園高校 2005/ 1/24 21:56
[No.12496 / 15916]

現在は東京府中市にある東京競馬場ですが、明治40年～昭和8年までは目黒にありました。

手狭になり、また大部分が借地であったため都下の府中に移転することになりました。

今でも目黒通りには「元競馬場」という信号があり「元競馬場前」というバス停もあり付近の住宅街に半円を描くように道路が残っていて、そこに競馬場の塀があったのではないかと思わせるところに東京学園高校や住宅街があります。

ryozanpaku_2005 さん

#18 平家六波羅殿→六波羅探題 2005/ 1/25 0:18
[No.12497 / 15916]

平家一門の屋敷が軒を連ねていた六波羅殿は、平家都落ちの際に焼き払われましたが、その跡地に鎌倉幕府の出先機関、六波羅探題が置かれます。考えてみれば、いくら栄華を極めたといっても、もともと葬送の地だった六波羅に集まって住むという状況は(西八条も然り)、ユダヤ人のゲットーのような扱いで、北條氏はその場所柄を積極的に意識して睨みを利かせたとしたら、こちらの方が一枚上手だったとも言えるかもしれません。
永_井_荷_風_さん

#19 巣鴨プリズン→サンシャイン60 2005/ 1/25 11:24
[No.12498 / 15916]

かつての東京拘置所は巣鴨の池袋駅近くにあり、戦後、GHQがここを接収して巣鴨プリズンとして戦犯を収容していました。再び東京拘置所に戻り、後に拘置所が小菅に移った

跡地が再開発され、サンシャイン60をはじめとしたいくつかの高層ビルが建っています。

永_井_荷_風_さん

20 近衛師団司令部→国立近代美術館工芸館 2005/ 1/25 12:51 [No.12499 / 15916]

皇居の北、現在は北の丸公園になっている一角に、近衛師団の司令部がありました。この建物を舞台として、師団の青年将校が主体となった2・26事件が昭和11年に、昭和20年8月15日の終戦の詔勅に当たっては、反対する将校の師団長殺害事件が起こっています。戦後は近くに設けられた国立近代美術館の附属の工芸館として師団司令部の建物がそのまま使用されていますが、明治の煉瓦造りの建物は近代化遺産でもあり文化財に指定されています。

六文銭さん

「用途が変わった屋敷」御礼 2005/ 1/25 14:11 [No.12500 / 15916]

ちょっと題意が曖昧でしたが、ご回答頂きありがとうございます。他に考えていたところとしては、山縣邸椿山荘→結婚式場椿山荘
尾張藩上屋敷→陸軍士官学校→防衛庁
紀州藩上屋敷→東宮御所
立川基地→昭和記念公演
熊本藩下屋敷→戸越公園
石川島人足寄場→石川島造船所
新田部親王邸→唐招提寺
ルーブル宮→ルーブル美術館
ソフィア大聖堂→モスク→博物館
などなど。

じっくり考えると、もっと出てきそうですね。

以上ありがとうございます。

永_井_荷_風_さん

【藤原氏】御礼 2005/ 1/25 20:33 [No.12501 / 15916]

遅くなりましたが、御礼を。

いや～、いろいろ出てきました。予想外の「豪勇！」も多く、良い勉強になりました。

想定していた中で出なかったのは、

藤原広嗣（この人は九州では英雄のようで、弁慶さながら、あちこちに伝説が残っているとのこと）

くらいでしょうか。

乱つながらでは、恵美押勝も出るかと思いましたが、イメージとしては、豪勇というより、フラレ男のやけっぱちという少々情けないコンセンサスなんでしょうか（笑

剣豪では、上泉伊勢守も藤原氏を名乗っていたそうです。

実は、このお題を思いついたのは、鹿島には、鎌足自体が神道流を中興したという伝説があると聞いたことからです。

剣豪としての才能を發揮した人物が藤原氏を名乗るのは、このつながりもあるのかな、と思ったりもします。

お疲れさまでした。

桜ももぞうさん

【お題】この人の命を奪った病 2005/ 1/25 21:25 [No.12502 / 15916]

それでは、なかなか出題がないようですので、山手線の方もお題を出します。

日本史・世界史共通で、人物とその命を最終的に奪う原因となった病気をを20組、レスをお願いいたします。既に故人になってなっている人物であれば年代は問いません。死亡年代の古い人物で死因が完全に確定していない人物についても、この病気が原因だという有力な説がある場合はそれを挙げていただいてOKです。ただし、1つの人物について1つの病名を1件挙げた後は、同じ病気で亡くなった別の人物は番外でお願いします。また同じ種類の病気でも胃〇〇と肺〇〇という風に発生した部位が違う場合はそれぞれ別の番号でレスしてOKです。

#00 沖田総司／肺結核

まずは最も名高い組み合わせを。昨年大河ドラマでも、当時は労咳と呼ばれたこの病気との闘病が描かれていましたが、実は総司が労咳だったという根拠になる資料は盟友永倉新八の「新撰組始末記」の池田屋事件の際、沖田が大奮闘の途中に持病の肺患が再発して打ち倒れたという記載のみようで、実は気管支拡張症など他の病気の可能性もあるようです。六文銭さん

#01 徳川家康／食中毒 2005/ 1/25 22:03 [No.12503 / 15916]

俗説ではありますが、75歳の家康は鯛の天麩羅に食あたりをしたのが死因といわれています。

当時の天麩羅は現在と違いコロモをつけずに揚げるものだそうです。

ryoanpaku_2005さん

#02 レザノフ／破傷風 2005/ 1/27 13:38 [No.12504 / 15916]

日本史にも登場、通商樹立目的で長崎にやってきたロシア人。シベリアを横断していたレザノフの馬車が転倒して、レザノフは氷で傷をつけてしまった。

これがもとで破傷風になり、1807年3月、クラスノヤルスクで絶命する。

ロシアの船が択捉で暴れるのがその年の初夏だから、一般に言われているレザノフの仕業というのは冤罪である。

toshy.y.takahashiさん

#03 アレクサンドロス大王／マラリア 2005/ 1/27 16:37 [No.12505 / 15916]

ことし、彼を題材にした映画が公開されるそうですね。

BC323年6月10日、世界大帝國を建設した青年王の命を奪ったのはマラリア。

ギリシャはマケドニアの発って、東に遠征すること11年。その間、彼の率いる軍団はアケメネス朝ペルシャを滅ぼし、エジプト、シリアを平らげ、インドまで到達していた。そし

て、アラビア遠征を企図し、バビロンに戻ったときに病に倒れたのである。

しゅうじさん

#04 源頼朝／脳溢血による落馬？ 2005/ 1/27 21:41 [No.12506 / 15916]

源頼朝の死因は謎に包まれております、よく言われるのが橋の落成式の帰りに落馬したのが元で死亡したといわれておりますが、老いたりとはいえ頼朝ほどの武將が落馬をするとは考えにくいところもあります。

鎌倉時代の公式の歴史書「吾妻鏡」で建久7～9年、及び頼朝が死去した建久10年1月までが欠落していることから、そんなわけで死因については脳溢血による落馬、糖尿病、北条家の謀略説など幾多の説が生まれるものとなりました。

面白いのは侍女の所に夜這いに行く途中、「クセモノ」と思われて斬られてしまった、なんてのもあります。

これでは公式文書には残せませんからね。

ryoanpaku_2005さん

#05 野口英世／黄熱病 2005/ 1/27 22:52 [No.12507 / 15916]

ベタなところで。

研究中に感染してなくなりました。

別の病気だという説の方が、今では主流と聞いた気がしますが、ちょっと思い出せません（藁

桜ももぞうさん

#06 ニーチェ／梅毒 2005/ 1/27 22:58 [No.12508 / 15916]

「神は死んだ」で有名な哲学者は、脳梅毒により発狂し、それが死因になったと言われてます。

桜ももぞうさん

#07 足利尊氏／はれもの 2005/ 1/27 23:01 [No.12509 / 15916]

足利尊氏は、背中にできた「腫物」が原因で死亡したとき

れています。

ガンではなく、「おでき」のようなものから敗血症になったと推測されます。

抗生物質がある現代なら、簡単に治癒したでしょう。

クイズ パンチ de デートさん

#08 伊達政宗／食道がん 2005/ 1/27 23:08 [No.12510 / 15916]

晩年、政宗はうまく食べ物が飲み込めなかったらしい。家臣に鎌を持たせ、自分に向かって突進させ、自分が驚くのを利用して食べ物を飲みこんだ逸話も聞いたことがあります・・・。

クイズ パンチ de デートさん

#08 力道山／腸閉塞 2005/ 1/27 23:09 [No.12511 / 15916]

暴力団員と些細なことから口論となり、ナイフで刺された力道山は山王病院に担ぎこまれました。

手術は無事成功したのですが、医者言うことも聞かず、暴飲暴食がたたったのか1週間後、腸閉塞を併発しあっけない最期となりました。

ryoanpaku_2005 さん

#09 フロイト／白板症 2005/ 1/28 1:37 [No.12512 / 15916]

葉巻をこよなく愛する、超ヘビースモーカーだったフロイトは、口の中に白板症を発症し、その後癌化したため三十三回も手術を受けながら、これをものともせず、死の直前まで精神科医として治療を続けていたそうで、その辺にフロイトの心理学のオブティミスティックな部分の鍵が潜んでいるかもしれません。

永_井_荷_風さん

#10 谷風／インフルエンザ 2005/ 1/28 19:56 [No.12513 / 15916]

江戸時代の無敵横綱谷風は、

インフルエンザに感染して現役のまま死亡した。

そのため当時の人々はインフルエンザを「タニ風邪」と呼んだらしい。

toshy.y.takahashi さん

#11 徳川綱吉／はしか 2005/ 1/28 23:34 [No.12514 / 15916]

かの「生類憐みの令」で後世の悪評高い江戸幕府第五代将軍徳川綱吉は、宝永6年（1709）1月3日に、当時流行していた麻疹（はしか）にかかり、同月10日午前6時ごろに没しています。享年64歳でした。

六文銭さん

#12 孝明天皇／天然痘 2005/ 1/29 0:05 [No.12515 / 15916]

第121代天皇で、在位は弘化3年（1946）2月13日～慶応2年（1867）12月25日。

幕末の勤皇・佐幕の対立抗争が続く中、公武合体を推進し、妹の和宮親子内親王の第14代将軍徳川家茂への降嫁を進めました。その後は尊攘倒幕派の打倒を目指し、文久3年8月18日の政変で会津・薩摩の藩兵の警護の元尊攘派の公卿や長州藩兵を京都より追放しています。

そして慶応2年の暮れ、疱瘡（天然痘）を患い、一時は回復に向かったものの12月25日容体が急変し35歳の若さで崩じています。

しかしその急死ゆえに、当時より岩倉具視などの倒幕派に公卿が暗殺したのではないかとの疑惑が囁かれ、今日まで長く暗殺説が書物に取り上げられています。

六文銭さん

#13 シューベルト／腸チフス 2005/ 1/29 14:14 [No.12516 / 15916]

フランツ・シューベルト。オーストリアの作曲家（1797－1828）で、「魔王」「野ばら」交響曲「未完成」などで有名。

たくさんの歌曲を作り「ミュージズに愛されしフランツ」「歌

曲王」と天才ぶりをたたえられたシューベルトは31歳の若さでこの世を去っています。死因は梅毒など、異説がありますが、腸チフスというのが一般的だそうです。

しゅうじさん

#番外 平清盛／熱病 2005/ 1/29 17:12 [No.12517 / 15916]

大仏を焼いた天罰がくだったのか？！

清盛の体はものすごい熱を発した。

水風呂に入れると水はたちまち湧き上がる。川の水をかけ続けても文字通り焼け石に水、室内が蒸し風呂状態になって手がつけられない。

こうして清盛は、熱い熱いと叫びながら絶命した。

しかしこれほどまでの高熱で肉体がもつわけもなし、この不思議な病は虚構であろう。よって番外。

toshy.y.takahashi さん

#14 ティツィアーノ／ペスト 2005/ 1/29 18:22 [No.12518 / 15916]

ベチェリーノ・ティツィアーノ（1487—1577）はイタリア・ルネサンスのヴェネツィア派を代表する画家。

彼の生きた時代はイタリアでペストが猛威を振るった時代で、彼はジョバンニ・ベッリーニの工房で絵を学んだが、兄弟子のジョルジョーネ（1477?—1510）がペストで早世している。

兄弟子とは違い、ティツィアーノは長生きしてした。

彼はヴェネツィア・ルネサンスを代表する画家として、ヴェネツィア共和国公認画家に任命され、神聖ローマ皇帝カール5世が三顧の礼をもって召し出すなど、富と名声を思いのままにしたが、年齢90にてペストに倒れた。

しゅうじさん

#16 徳川家茂／脚気 2005/ 1/30 21:13 [No.12519 / 15916]

#08 がダブってますので。

家茂はビタミンB1欠乏の脚気によってなくなったといわ

れております。

ryozanpaku_2005 さん

17 山内容堂／脳溢血 2005/ 1/31 4:55 [No.12520 / 15916]

14代藩主として幕末の土佐藩を率いる。諱は豊信。容堂は隠居してからの号。自らを『鯨海酔侯（げいかいすいこう）』と称し、酒と女と詩をこよなく愛した。

多年にわたる過度の飲酒による脳溢血で、明治5年に46歳で死去した。

kiwi89011 さん

18 チャイコフスキー／コレラ 2005/ 1/31 15:52 [No.12521 / 15916]

ロシアの作曲家チャイコフスキー（1840—1893）は交響曲6番「悲愴」を発表した1893年11月にコレラで急死しています。

このころサンクトペテルブルクではコレラが流行しており、チャイコフスキーは誤って、生水を飲んだためコレラに罹患し、死んだのでした。

唐突な死のため、彼が同性愛の性癖を持っていたため、それを苦にした「自殺説」などという反論が加えられたことがありました。この説は、スキャンダラスな内容と相まって、一時は注文されたこともありましたが、今では「コレラ」もしくは「コレラによる尿毒症」と考えるのが一般的で、この「自殺説」は支持されていません。

しゅうじさん

19 フレディ・マーキュリー／エイズ 2005/ 1/31 16:04 [No.12522 / 15916]

英国のロックバンド「クイーン」のヴォーカリスト、フレディ・マーキュリー（1946—1991）はエイズによるカリニ肺炎で、1991年11月24日に亡くなっています。

エイズであることは死の前日の11月23日に発表されました。

彼の死後、盛大な追悼コンサートが開かれ、エイズ撲滅へ

の世界的な運動の端緒となりました。

しゅうじさん

19 ルー・ゲーリッグ/ALS 2005/ 1/31 18:16 [No.12523 / 15916]

1930年代、MLBニューヨーク・ヤンキースの四番打者だった彼は、ベーブ・ルースと共にヤンキースの黄金時代を築きましたが、2千を越える連続試合出場の記録を更新中に、日本語では筋萎縮性側索硬化症、英語の略称でALSと呼ばれる、筋肉が徐々に萎縮して運動機能を失っていくこの難病にかかり、連続出場もついに断念して引退を余儀なくされ、そのご間もなくこの病気で世をさりました。この件が名高いためアメリカではALSを通称ルー・ゲーリッグ病と呼びます。現代ではALSにかかっても唯一可能なまばたきの機能を用いて意志を疎通させることが可能で、患者であるホーキング博士は罹患後に大きな業績をあげています。

六文銭さん

ここまで19件。あと1です。 2005/ 1/31 20:26 [No.12524 / 15916]

すみません。ここまでの中で「脳溢血」が#04と#17でダブってましたのでここまでの計19件のレスです。あと1件で20ですので、よろしくお願ひします。

六文銭さん

番外 上杉謙信／更年期障害 2005/ 1/31 22:28 [No.12525 / 15916]

当時は大虫と呼ばれていました。

大虫とは現在では死語だが、更年期障害からくる婦人病のことです。小虫は「かんや、ひきつけ」、大虫は「婦人の血の道しゃくを起こすもの」としている。

こんなことから、上杉謙信女性説なるものが生まれています。

ryozanpaku_2005 さん

番外 日本武尊／脚気 2005/ 2/ 1 16:48 [No.12526 / 15916]

もちろん、正確なところはわからないし、病気がダブっていますが、

なんでも伊吹山の神に崇られて足が動かなくなるあたりの記述から

脚気の症状が出ていたのではないかとされています。

永井 荷風さん

20 永井荷風／胃潰瘍 2005/ 2/ 1 16:49 [No.12527 / 15916]

東京大空襲で麻布市兵衛町の偏奇館を焼け出され、終戦は谷崎とともに岡山で迎えた荷風は、戦後は市川の八幡に住まいを見つけて浅草通いを再開し、背広姿でストリップ小屋の楽屋などにも出入りしていましたが、次第に『断腸亭日乗』にも天気と食事の場所ばかりが並ぶようになり、そのうち一日一度の食事も本八幡駅前の大黒屋で摂ることが増え、昭和三十四年の四月二十九日に大黒屋でカツ丼と清酒一合を食して帰宅後深夜胃潰瘍で吐血し、外出着のまま亡くなり、翌日通いの女中に発見されます。

永井 荷風さん

お題【諱(いみな)を音読したり訓読したり】 2005/ 2/ 1 16:52 [No.12528 / 15916]

歴史上の人物の実名としての諱は、正式には訓読みするようですが、

「忌み名」の名の通り存命当時は読み方があまり知られていない

場合も多く、敬意を込めて、あるいは本人が唐風を好んだなどの理由で、音読みされる人も見受けられます。

そこで、諱が音読みされたり訓読みされたりするケースが知られているという人物を二十人挙げて下さい。

#00 源義経

もちろん「よしつね」が一般的で、

『義経千本桜』は「よしつねせんぼんざくら」ですが、『義経記』は「ぎけいき」と読みます。

また、円空が義経を弔うために開いたという「義経寺（ぎけいじ）」などもあるそうです。

永_井 荷_風さん

0 1 織田信長 2005/ 2/ 1 17:41 [No.12529 / 15916]

すぐに思いついたのは、これです。

信長公記（しんちょうこうき）。家臣、太田牛一による織田信長の一代記。

その内容の正確さから信長研究の一級資料となっています。

reagal2004 さん

02 真田信綱 2005/ 2/ 1 19:51 [No.12530 / 15916]

昌幸の長男で、長篠の戦いで討ち死しました。

菩提寺が、信綱寺（しんこうじ）です。

<http://domestic.travel.yahoo.co.jp/bin/tifdetail?no=jtba2600820>

こういう例なら、いろいろ出てきそうですね。

クイズ パンチ de デートさん

0 3 平将門 2005/ 2/ 1 21:18 [No.12531 / 15916]

「将門記」は「しょうもんき」と読む。

toshy.y.takahashi さん

0 4 藤原定家 2005/ 2/ 1 22:11 [No.12532 / 15916]

日本史では「ふじわらの・さだいえ」、古文では「ふじわらのていか」と呼ぶことが多い。

子孫の冷泉家は、定家以来和歌の家の伝統を守ってきた。その冷泉家では「定家卿」と呼ぶ。

冷泉貴実子さんいわく「子供のころは『テイカキョウ』という神様がいて思っていました。『フジワラノ・サダイエ』という実在の人物だと知ったのは小学5、6年の学校の授業の時のことでした」という。

しゅうじさん

0 5 藤原俊成 2005/ 2/ 1 22:16 [No.12533 / 15916]

「ふじわらの・としなり」。藤原定家の父。冷泉家では「俊成卿（しゅんぜいきょう）」と呼ぶ。

冷泉貴実子さんいわく# 04の『定家卿』同様、『シュンゼイキョウ』という神さまがいて思っていた」という。

しゅうじさん

06 徳川慶喜 2005/ 2/ 1 22:32 [No.12534 / 15916]

「とくがわ・よしのぶ」、最後の将軍ですね。

東京市民や静岡市民は親しみを込めて「ケイキさま」と呼びます。

取手には慶喜の名を冠したみやげ物もあり、名前を「慶喜漬け（ケイキづけ）」という漬物です。

ダジャレかよ（笑い）。

ryoanpaku_2005 さん

07 伊能忠敬 2005/ 2/ 1 23:59 [No.12535 / 15916]

この人も「ちゅうけい」と呼ばれることが多いですね。

と言いながら、例を挙げられないのは問題か.... ？

永_井 荷_風さん

08 小野道風 2005/ 2/ 2 14:34 [No.12536 / 15916]

書家には唐風の読みが多いようですが、

小野篁の孫に当たるこの人も、本当は

「みちかぜ」と読むそうです。

花札の11月の20点の札に描かれているのは

この人だったと思うけど....

永_井 荷_風さん

08 鴨長明 2005/ 2/ 2 14:41 [No.12537 / 15916]

ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず。よどみに浮かぶうたかたは、かつ消え、かつ結びて、久しくとどまりたる例なし。…（『方丈記』より）

鴨長明。「方丈記」の作者として有名。「かもの・ちょうめい」と一般に知られるが、「かもの・ながあきら」が正しい読み方。最近では「かもの・ながあきら」と紹介されることも多くなったようです。

しゅうじさん

09 吉田兼好 2005/ 2/ 2 14:48 [No.12538 / 15916]

つれづれなるまゝに、日くらし、硯にむかひて、心に移りゆくよしなし事を、そこはかとなく書きつくれば、あやしうこそものぐるほしけれ。…（『徒然草』より）

吉田兼好。「徒然草」の作者として有名。「よしだ・けんこう」と呼ばれるのが一般的で「兼好法師」とも。しかし正しくは「よしだ・かねよし」。「吉田」は吉田神社の神祇を務めた家の出身に由来し、姓は「卜部（うらべ）」である。最近では「卜部兼好（うらべ・かねよし）」と紹介されることも多くなりました。

しゅうじさん

1 0 源頼光 2005/ 2/ 2 16:24 [No.12539 / 15916]

「よりみつ」と読むのだが、

坂田金時など四人の従者は「らいこう四天王」。

toshy.y.takahashi さん

11 源(木曾)義仲 2005/ 2/ 2 17:51 [No.12540 / 15916]

木曾谷から破竹の進撃をして都を平氏から奪い、征夷大将軍になったものの、粗暴で人望を失い、義経らの源氏正規軍に討たれた悲運の名将は、一般的には「よしなか」と呼ばれますが、滋賀県ないの最期の地に弔いのため建てられた寺「義仲寺」の読み方は「ぎちゅうじ」となっています。

六文銭さん

番外 松本清張 2005/ 2/ 2 17:55 [No.12541 / 15916]

名高い推理作家で、「まつもとせいちょう」の呼び方で親しまれていますが、名前の本来の読み方は「きよはる」だそうです。

六文銭さん

番外 菊池寛 2005/ 2/ 2 19:01 [No.12542 / 15916]

ご存知芥川賞、直木賞の設立者。

本名は「ひろし」だそうです。

代表作品「真珠夫人」など
珍苗字さん

1 2 関 孝和 2005/ 2/ 2 19:20 [No.12543 / 15916]
江戸時代の日本が誇る大数学者
微分などではニュートン勝るとも劣らないほどの業績を残しました。
ちなみに本名は「たかかず」でしばしば「こうわ」と呼ばれています
珍苗字さん

番外 井上陽水 2005/ 2/ 2 22:39 [No.12544 / 15916]
本名は、同じ字で「いのうえあきみ」と読みます。
父親がつけた名前に反発して、読み方を変えたとか。
永_井_荷_風さん

13 藤原時平 2005/ 2/ 2 22:52 [No.12545 / 15916]
右大臣菅原道真を讒言により左遷させたとされる左大臣藤原時平は、
「菅原伝授手習鑑」や「天満宮菜種御供（通称『時平の七笑い』）」
などの芝居では「しへい」と呼ばれることが一般的なようです。
政治家としては結構有能だったようですが...
永_井_荷_風さん

14 木戸孝允 2005/ 2/ 2 22:55 [No.12546 / 15916]
またまた、# 08 がダブってますので# 14 より。
「きど・たかよし」と読みますが「きど・こういん」とよぶひとが多いですね。
私はどちらかというと桂小五郎のほうが好きですが。
維新三傑として西郷隆盛・大久保利通と並び称されますが、
どうもあとの二人に比べると地味、特に明治以後の木戸孝允時代はなにやってるんだかわからん。
もっとも、病気を患い明治1 0年、西南戦争が勃発すると「西郷、ていがないにせえ」といって亡くなりました。

ryozanpaku_2005 さん

15 源満仲 2005/ 2/ 3 1:26 [No.12547 / 15916]
「みなもとの・みつなか」。安和の変で暗躍し、清和源氏飛躍のきっかけを作ったことで知られる。子孫が摂津国多田荘に土着したことで、摂津源氏多田氏の祖として知られる。「多田の満仲（ただの・まんじゅう）」とも呼ばれる。夏目漱石の「坊ちゃん」で坊ちゃんが自分のご先祖が「ただのまんじゅう」だと自慢していました。
しゅうじさん

番外 時宗 2005/ 2/ 3 7:21 [No.12548 / 15916]
北条は「ときむね」
一遍は「じしゅう」
toshy.y.takahashi さん

1 7 上田秋成 2005/ 2/ 3 8:09 [No.12549 / 15916]
数えると今度が1 7番目のようです☆
うえだー「あきなり」、または「しゅうぜい」。
雨月物語の作者です。
確か「あきなり（しゅうぜい）」というような感じで教わりました。
にざりいさん

18 源博雅 2005/ 2/ 3 10:23 [No.12550 / 15916]
「みなもとのひろまさ」が正式でしょうが、一般には「博雅三位（はくがさんみ）」として知られます。
琵琶をはじめ、あらゆる楽器の名手で、逢坂山に住む蟬丸の元へ三年の間通い詰めて、ようやく秘曲を伝授されたなどの逸話があるそうです。
それでも、時平の三男の敦忠の方が琵琶は上だったとされ、敦忠が若くして亡くならなければ、博雅ごときがあればほどもてはやされることもないのに、と陰口を叩かれたりもしたそうです。
最近『陰陽師』で安倍清明が繰り出す妖術に対して、小学生のような質問をする、進行役の存在として知られます。

永_井_荷_風さん

19 加藤清正 2005/ 2/ 3 12:28 [No.12551 / 15916]
七本槍の一人となって頭角を表し、朝鮮出兵では虎退治の伝説を残し、関ヶ原では東軍で活躍、熊本城主となった「かとうきよまさ」ですが、地元熊本では名を音読みして清正公(せいしょうこう)さまとして親しまれています。東京の高輪にも清正を弔った寺があり通称「清正公」と呼ばれ「清正公前」のバス停もあります。
六文銭さん

20 安倍晴明 2005/ 2/ 3 16:37 [No.12552 / 15916]
「あべの・はるあきら」。夢枕獏の小説、ほか漫画、映画『陰陽師』で有名になった陰陽師。物語のなかでは# 18 源博雅とコンビを組んでいます。若干、時代にズレがありますが。彼の屋敷を神社にした「晴明神社」は「せいめいじんじゃ」と呼ぶこのなどから「あべの。せいめい」とよばれることが多い。
しゅうじさん

番外 土井晩翠 2005/ 2/ 3 17:09 [No.12553 / 15916]
明治時代の代表的詩人。「荒城の月」は、この人の作。「つちいばんすい」が正しいのだが「どい」と呼ばれることが多く、さらには困ったことにご本人が「どい」と発音している録音があるそうで・・・。
姓の話なので番外。
ayao さん

番外 安部公房 2005/ 2/ 3 19:17 [No.12554 / 15916]
「あべ・こうぼう」（1924—1993）。戦後日本を代表する作家。「砂の女」「方舟さくら丸」ほか小説、戯曲が多数。「あべ・こうぼう」はペンネームで、本名は同じ字で「あべ・きみふさ」です。
しゅうじさん

お題【家督を継げるか判らなかつた人】 2005/ 2/ 3 19:26
[No.12555 / 15916]

20 いったようなので、新題を。
ももとは嫡男では無かつたのですが、本来の嫡男が死亡、
または廃嫡により「お鉢」がまわってきた
または、嫡男ではあつたが廃嫡の危機に瀕しながらもなんと
か家督を継ぐことができた
そんな人物を20人ほど挙げてください。
他家に養子に出されて家督を継いだというのは除外させて
ください。

部屋住み経験や、廃嫡の危機に瀕した人物が対象です。
家督を継いだことが良かったのか、悪かつたのかは関係あり
ません。

ryozanpaku_2005 さん

#01 武田勝頼 2005/ 2/ 3 19:44 [No.12556 / 15916]
武田信玄の4男。もともと武田家の家督は、長男義信が継ぐ
はずだつた。しかし、義信は、対駿河今川氏を巡つて父信玄
と対立。信玄の手によって幽閉され、間もなく死亡した。
信玄の次男信親は、盲目であり、家督相続については早くか
ら放棄、出家して竜宝と名乗り、信濃の名族海野家を相続し
た。
三男信之は、早世した。
よつて、四男、諏訪四郎勝頼が、武田の家督を継ぐこととな
つた。

reagal2004 さん

#02 山内容堂 2005/ 2/ 3 20:20 [No.12557 / 15916]
幕末の土佐藩主。名は豊重。有名な容堂という名は、隠居し
てからの号。
彼は12代藩主・山内豊資の弟豊著と側室との間に生まれ、
分家の山内南家を継いでいた。

ところが13代藩主・豊熙が急死。更に、その子豊惇が14
代藩主を継いでわずか十数日で急死した。本来山内家は、
そこで断絶のするはずであつた。

この危機に際し、山内家では急遽、分家の当主であつた彼

を後継にたて、幕閣にも苦心の工作を行つた結果、家督相続
が認められた。

この件には、豊熙の正室の実家薩摩藩が後押しと時の主席
老中、阿部正弘の協力があつたという。

reagal2004 さん

#03 井伊直弼 2005/ 2/ 3 20:56 [No.12558 / 15916]
幕末の大老、譜代筆頭彦根家の当主。
ももとは、15人の男子中、14男として生まれたので、
彦根家を継げるわけはなかつた。

30歳過ぎまで部屋住みとして暮らした小さな屋敷を、彼自
身は、「埋木舎（うもれきのや）」と名づけたそうである。

部屋住み時代の歌

世の中を よそに見つても 埋れ木の

埋れてをらむ 心なき身は

転機は、長兄で藩主の直亮の後継ぎが急死したことによつて
やつてきた。

このころ直弼の兄は養子に出ていたので、一人残つていた
直弼が急遽、後継ぎに抜擢されたのである。

幕末の弾圧者として歴史に悪名を残したが、彦根では名君と
して領民から慕われ、尊崇されていた。

fo0**さん

#04 徳川吉宗 2005/ 2/ 3 21:07 [No.12559 / 15916]
徳川幕府八代将軍。
紀伊藩主徳川光貞の子として生まれるが、すでに兄が二人
ほどいて、部屋住みの人生が決定的だつたが、かれらが次々
と死に紀伊藩主の家督を相続。

これだけでもお題の条件が満たすのだが、徳川宗家におい
ては七代家継が8歳で夭折し、事実上断絶。急遽、八代将軍
として養子として迎えられたのが吉宗でした。

しゅうじさん

#05 武田信玄 2005/ 2/ 3 21:21 [No.12560 / 15916]
#01の父も家督が継げるかわかりませんでした。
武田信玄は甲斐守護武田信虎の長男として生まれ、太郎晴

信を名乗つていましたが、父との仲が悪かつたようです。そ
して信虎は次郎信繁をかわいがつていました。

信玄が家督を継いだのは父で国主信虎を追放するという
実力行使によつてでした。

天下御免の親不孝であるが、このような形での家督相続は
戦国時代は多かつたようです。

しゅうじさん

「諱を音読み訓読み」御札 2005/ 2/ 3 22:17 [No.12561 /
15916]

活発なご回答ありがとうございます。

源義経

織田信長

真田信綱

平将門

藤原定家

藤原俊成

徳川慶喜

伊能忠敬

小野道風

鴨長明

吉田兼好

源頼光

木曾義仲

関孝和

藤原時平

木戸孝允

源満仲

上田秋成

源博雅

加藤清正

安倍晴明

と並べますと、やはりそれなりの尊敬を受けていた人が多い
ようです。

安倍清明は、いちおう考えていたのですが、一通り調べても
訓読みの方が見つからなかつたので、残りも少ないことだし

ということで、出してしまいました。

失礼致しました。

他に考えていたのは、書家を中心に、
橘逸勢（たちばなのはやなり／きついつせい）

藤原佐理（すけまさ／さり）

藤原行成（ゆきなり／ぎょうぜい）

伊藤博文（ひろぶみ／はくぶん）

谷干城（たてき／かんじょう）

など。

番外は、

松本清張

菊池寛

井上陽水

時宗

土井晩翠

安部公房

でした。

お疲れ様でした。

ひろしとは 俺のことかと きくちかん

by 芥川龍之介

永_井_荷_風さん

0 6 足利義昭 2005/ 2/ 4 7:49 [No.12562 / 15916]

足利幕府最後の将軍。1 2代将軍足利義晴の子である。兄の義輝が1 3代将軍職をついでおり、義昭は出家して覚慶と名乗って、奈良興福寺一乗院の門跡の地位にあった。

1 5 6 5年、義輝が、松永久秀や三好三人衆に殺害され、自身にも身の危険が迫ったが、幕臣細川藤孝らの手により救出された。この後、織田信長の支援を受けて上洛、1 5代将軍に就いた。

reagal2004さん

番外 長谷川平蔵 2005/ 2/ 4 9:10 [No.12563 / 15916]

鬼平犯科帳の主人公として有名であります。

小説では妾の子として生まれ、父宣雄が家督を相続するにあたり家に戻るも、継母と折り合いがつかず家出をし、放蕩無

頼の生活を続け、「本所の鍊」などと呼ばれていました。そのころは勘当同然だったのですが、継母がなくなり家に戻り、その後父宣雄が京都町奉行在任中になると、家督を相続しました。

実際の話とは少し違いますがまあ大体そのような感じでした。

珍苗字さん

07 足利義教 2005/ 2/ 4 12:21 [No.12564 / 15916]

足利将軍と言えば、第六代のこの人も瓢箪からこまの後継将軍就任。四代将軍義持の弟で、出家し義円を名乗っていましたが、五代目を継いだ義持の嫡男義量が酒に溺れて若くして世を去り、義持が再び将軍の職に就いたものの病に倒れ、後継将軍は義持お抱えの僧満済の勧めもあって、義持の遺言でくじ引きで選ばれることになり、くじの結果は義円に。還俗して室町幕府第六代将軍となりました。

六文銭さん

08 徳川家光 2005/ 2/ 4 12:40 [No.12565 / 15916]

江戸幕府第二代将軍・徳川秀忠の嫡男・竹千代として生まれ、当然第三代将軍を継ぐべき人でしたが、性格面で暗い所、鈍い所があり、一方弟の国松は才気煥発で、父秀忠も母お江の方も竹千代を疎んじて国松を可愛がり、将軍の後継は国松にと願い、また重臣たちも国松後継に肩入れしていました。それを憤った、竹千代を天塩にかけて育てた乳母の、斎藤利光の娘お福・後の春日局は、当時存命だった大御所こと初代将軍・徳川家康に直訴。憤慨した家康は秀忠に将軍を継ぐ者は嫡男の竹千代のみ！と厳命し、後に竹千代は第三代将軍徳川家光となりました。

六文銭さん

09 藤原頼長 2005/ 2/ 4 13:50 [No.12566 / 15916]

道長から数えて嫡系の六代の孫であった兄が一度は氏の長者になったものの、弟の頼長は勉強が良く出来て父親に気に入られていたことから、

逆転で氏の長者をゲットしますが、その後は、鳥羽院に嫌われて...

永_井_荷_風さん

1 0 上杉景勝 2005/ 2/ 4 16:00 [No.12567 / 15916]

有名な上杉謙信の後継。

謙信は、実子が無く、姉の子にである景勝、北条氏から迎えた影虎という養子がいた。謙信が、後継者を明確にしないまま、天正6年急死。その後、両名は跡目を巡って、越後を二分して争い、当初は北条氏の後押しのある影虎が優勢だった。しかし武田勝頼の支持を取り付けた景勝が、影虎を討ちとり、勝利を得た。

後に景勝は、豊臣政権で五大老加わり、1 3 0万石の大領土を得る。しかし関ヶ原の戦いで徳川家康と争って破れ、米沢3 0万石の大名として辛うじて生き残った。

reagal2004さん

11 上杉謙信（長尾景虎） 2005/ 2/ 4 23:02 [No.12568 / 15916]

上杉謙信（長尾景虎）も兄の長尾晴景が越後守護代の長尾家の家督を継ぎ、本来なら僧籍に入って終わるところでした。

しかし、晴景が病弱で、揚北（あげきた）衆など諸勢力の入り乱れる越後を治めるころは難しいということで、越後守護上杉定実のとりなしで晴景は隠居。景虎（謙信）があとを継いだのでした。

しゅうじさん

番外 樋口一葉 2005/ 2/ 4 23:43 [No.12569 / 15916]

昨年新5 0 0 0円札に肖像が採用され脚光を浴びました。

一葉（本名・奈津）の父則義の家督は、則義の存命中に長兄の泉太郎が1 9歳で継ぎましたが、気管支炎のため2 3歳で早世。次兄は分籍していて、姉も嫁に行っていたため、次女だった彼女が樋口家の戸主となっています。

女性で「嫡男でない男子の相続」や「嫡男だが廃嫡の危機を乗り越えた」には当たらないの番外。

六文銭さん

12 今川氏親 2005/ 2/ 5 0:06 [No.12570 / 15916]

氏親の父、義忠が不慮の死を遂げたとき、氏親（竜王丸）は6才で、従兄弟の小鹿範満を推す家中の勢力と今川家は分裂、北条氏の家臣太田道灌らが介入してくる騒ぎになりますが、これをまとめたのが伊勢新九郎（北条早雲）。

竜王丸が17才になったら、家督を返す条件で、小鹿範満が家督代行となりますが、やっぱり17才になっても家督を返してくれなかったの、北条早雲は小鹿範満を討ち取って、竜王丸に家督を継がせます（今川家7代目）。竜王丸の母は北川殿で、早雲の妹にあたります。

クイズ パンチ de デートさん

13 夏目漱石 2005/ 2/ 5 1:10 [No.12571 / 15916]

一葉が番外ということですが、そうなるとこちらはオッキーでしょうか。

漱石夏目金之助は、多田の満仲の後裔と称する牛込馬場下の名主夏目小兵衛直克の五男三女の末っ子で、恥かきっ子だったので早く養子に出され、実の父母は祖父母だと教えられて育ったそうで、四男は子供の頃に亡くなり、あばた顔の漱石にとってプレッシャーのかかる存在だった出来が良くて美男の長兄大助が三十過ぎで肺病で亡くなると、養子に出た次男の栄之助直則も直後に亡くなり、すぐ上の兄はやや脆弱で放埒な和二郎直矩でしたが、やはり若くして亡くなったために、父親が養子縁組を解消して復縁させ、家督というか家名を継がせることとなります。

その父直克は、実は一葉の父則義の警視庁での上役で非常に可愛がっていたようで、一葉の長兄泉太郎の葬儀にも参列したことが分かっている、さらに学があって良く出来た娘がいるとのことから、一葉を長男大助の嫁にどうかという話もあったそうです。

漱石自身は和三郎の嫁登世を大変に敬愛していましたが、めぐり合わせによっては一葉も嫂になっていた可能性があり、歴史のイフとしては興味深い話です。

ちなみに、時代の変化により、金之助という幼名のまま一生を通しましたが、どうも夏目家の諱の通字は「直」のよう

すから、漱石も世が世なら「夏目直規」なんかになっていたんじゃないかという話です。

永_井 荷_風さん

14 足利義満 2005/ 2/ 5 21:46 [No.12572 / 15916]

2代将軍足利義詮の次男として生まれました、義満は側室の子であり、兄は正室の子ということで、元々は家督は兄が相続するはずだったのですが、兄が早世したため、10歳で家督を継ぐことになりました。

なお、義満は祖父尊氏の死後4ヶ月後に生まれており、尊氏のことはまったく知りません。

ryozanpaku_2005さん

15 平宗盛 2005/ 2/ 5 22:07 [No.12573 / 15916]

清盛の成人した息子の中では一番目の子供で、兄の重盛や弟の知盛に対して、暗愚で臆病な人物として対比されます。さしもの清盛も嘆き悲しんだという 小松内大臣重盛の早世によって

平家の総大将という重責が廻って来てしまいます。

平家物語を読むと、仲綱の馬に金焼をさせた事件などは非常識なもの、清盛の苛烈さに対して、意外なほど情があって筋の通った意見を述べているので、普通の家に生まれていたら、気が弱くてあまり融通が利かない方だけ

結構いいやつくらいの評価で済んでいたんじゃないかとも思われますし、

謡曲の「熊野（ゆや）」でもそんな面を垣間見せているようです。

まあ、位が異常に高いバカボンみたいなところでしょうか。正室の時子（二位尼）に生まれたのは女の子で、男の子を期待していた清

盛に怒られるのを恐れて、同時に生まれた傘屋の子供と取り替えた

と、壇ノ浦の間際に二位尼が告白したという話もありました。

まあそれでも、もし宗盛が重盛や知盛ほどの器だったら、平

家の運命も

ずいぶん違ったものになっていたのは確実だとは思いますが。

永_井 荷_風さん

16 徳川光圀 2005/ 2/ 5 23:45 [No.12574 / 15916]

「黄門様」こと徳川光圀は、水戸徳川家初代藩主、徳川頼房の三男です。

しかし、父親は長男頼重（高松藩主）を越えて光圀を後継者に氏名

ですが、光圀の後継には、長男頼重の子 綱条とし、自信の子は、兄の高松藩を次がせています。

ま、兄弟間でいろいろと確執があったのですが、本来の収まるべきところに収まったと言うべきか？

ecc**lerさん

17 大友義鎮（宗麟） 2005/ 2/ 6 11:36 [No.12575 / 15916]

義鎮の父、義鑑は、家督を長男の義鎮ではなく、異母弟の塩市丸に継がせようと画策します。それを重臣の4人に伝えますが、重臣たちは承服せず、義鑑はこのうち二人を殺害、逃れた重臣は塩市丸と義鑑を逆に殺してしまいます。（二階崩れの変）。

このとき、義鎮は別府に滞在していてリゾート気分を満喫しておりましたが、このニュースをきいて驚き府内に帰り家督相続、また事件の黒幕とされる入田親誠を攻めています。

義鑑が義鎮に家督を継がせなかった理由として、母親が大内氏の出なので、その干渉を恐れたとか、二階の崩れの変については、家臣の派閥争いが複雑にからみ合っていたなど、事件には謎も多いようです。

クイズ パンチ de デートさん

18 真田 昌幸 2005/ 2/ 6 15:01 [No.12576 / 15916]

真田氏の三男でありました昌幸は、一時、武藤喜兵衛でしたが、長篠の戦いで兄が死に、真田家を継ぐこととなりました。

kta*eu*hi21さん

#19 織田信長 2005/ 2/ 6 15:56 [No.12577 / 15916]

織田信秀の嫡男でしたが、若年のころは奇行が多く「尾張のうつけ者」として知られ、素行のよい弟の信行を後継ぎに立てる動きが林通勝や柴田勝家など重臣の間にもありましたが、信長は信行を殺して、家督相続を家中に認めさせます。しゅうじさん

#20 宇多天皇 2005/ 2/ 6 16:11 [No.12578 / 15916]

「家督の中の家督」といえる「皇統」からもひとつ。宇多天皇は名は定省（さだみ）で、光孝天皇の皇子であるが、源姓を賜り臣籍に下りていた。

父は文徳天皇の弟宮で、皇統は文徳、清和、陽成と子から孫へと移っていた。

源定省は官人として一生を終わるに見えた。しかし、藤原基経が俄かに陽成天皇を暴虐であると廃位し、高齢だったにもかかわらず、定省の父を光孝天皇として皇統を継がせたのである。

そして、光孝天皇が崩御の直前にこれまた藤原基経の後押しで定省が立太子され、21歳で父帝の崩御後、天皇に即位したのである。これが宇多天皇である。

この皇位継承は異例であり、左大臣源融は「これでは私が即位してもおかしくはない」と皮肉をいってはばからないほどであった。

しゅうじさん

お題【 お雇い外国人 】 2005/ 2/ 6 19:00 [No.12579 / 15916]

幕末から明治期にかけて、いわゆるお雇い外国人として日本で仕事をした人物を20人挙げて下さい。

来日した経緯などはともかく、お雇い外国人として指導者や教師の役割を果たした人ならばオッケーです。

#00 ラフカディオ・ハーン

はじめはアメリカの出版社の特派員として来日したそうで

すが、待遇に不満で出版社を辞めて、先輩お雇い外国人の紹介で松江で中学教師を始め、後に帝国大学の英語教師になります。契約期限切れで帝大を辞めた後の後任は夏目漱石で、話が面白くて夢のあるハーンの授業が人気が高かったため、徹底的に学生に英語力をつけさせようとする漱石のは評判が悪かったそうです。

永_井 荷_風さん

#01 ヨハネス・デ・レーケ 2005/ 2/ 6 20:16 [No.12580 / 15916]

(Johannes de Rijke 1842-1913)。オランダの土木技師。

1873年に来日。日本にいること39年に及び、その間、淀川、木曾三川、吉野川など日本の主要河川および、港湾などの整備に従事した。

常願寺川の急流をみて「日本の川は川ではない。滝だ」という名言を残したのも彼です。

しゅうじさん

#02 キヨソネ 2005/ 2/ 6 22:09 [No.12581 / 15916]

イタリア人の銅版画家です。

有名なのは西郷隆盛の肖像画でしょうか。

西郷隆盛の本当の姿を伝える肖像画や写真が1枚も残されていないといわれ。

西郷隆盛が亡くなって1年後。似ていると言われた弟の西郷従道と従弟の大山巖をモデルに描かれたと言われています。その他、明治初期の紙幣のデザインなど手がけています。

ryoanpaku_2005さん

御礼【家督を継げるか判らなかつた人】 2005/ 2/ 6 22:21 [No.12582 / 15916]

今回も早いペースでの終了となりました。

宇多天皇

織田信長

真田昌幸

大友義鎮（宗麟）

徳川光圀

平宗盛

足利義満

夏目漱石

今川氏親

上杉謙信（長尾景虎）

上杉景勝

藤原頼長

徳川家光

足利義教

足利義昭

武田信玄

徳川吉宗

井伊直弼

山内容堂

武田勝頼

番外

長谷川平蔵

樋口一葉

あと、予想していたのは

足利義視、吉川広家、前田利家、徳川秀忠、徳川慶喜、島津斉彬などなど。

また、よろしく願います。

ryoanpaku_2005さん

#03 アビー 2005/ 2/ 7 8:30 [No.12583 / 15916]

Richard Abbey

明治期に来日したイギリス人電信技師。明治八年日本政府の招きで横浜へ着く。工部省電信寮、電信局、鉱山局などで働く。一三年の横浜・神戸間の電信設置の責任者であった。退職後は横浜で商売をし、同地で没。

gut**u2さん

#04 ハイน์リヒ・エドムント・ナウマン 2005/ 2/ 7 18:35
[No.12584 / 15916]

Heinrich Edmund Naumann (1854- 1927)。
明治期に来日したドイツ人地質学者。弱冠20歳で来日。当時「伊能図」にか正確な地図のなかった日本で、等高線を使用した測量および地質調査に従事。北海道を除く日本列島を踏査。フォッサマグナ(糸魚川-静岡構造線)の発想など日本の地質学の基礎を築く。また野尻湖で発見されたナウマン象に名前を残す。
しゅうじさん

0 5 アーネスト フェノロサ 2005/ 2/ 7 19:18
[No.12585 / 15916]

アメリカの哲学者・美術研究者。
ハーバード大学を卒業した後、1878年に来日し、東京帝国大学で哲学・経済学を教えた。
その一方で彼は、日本美術を研究、海外に紹介し、衰退していた日本美術の復興につくした。また岡倉天心と共に東京美術学校(今の東京芸術大学)を創立、狩野芳崖・橋本雅邦らを世に送った。
reagal2004さん

#06 コンドル 2005/ 2/ 7 21:49 [No.12586 / 15916]

代表作はニコライ堂でしょうか。
ニコライ堂の正式名称は東京復活大聖堂教会といます。
当時日本には専門の技師がいなかったので、英国人ジョサイヤ・コンドル博士が工事を監督したもので、聖堂の高さは35メートル、建坪318坪、壁の厚さは1メートルないし1メートル63センチで、その壮大さは東洋一と称されています。
この大聖堂、随分人が多いな。
うんコンドル。
ryoanpaku_2005さん

変更【江戸～明治期に日本に住んだ西洋人】 2005/ 2/ 7 22:49 [No.12587 / 15916]

すみません、勝手ながらお題の範囲を拡大させていただきます。

お雇い外国人だけだとマイナーな人物が多すぎて、調べないとなかなか二十人集まりそうもないからです。そこで、江戸～明治期にかけて、日本で暮らした西洋人を二十人挙げていただく、という風にお題を変更したいと思います。
お雇い外国人も、ほぼその中に含まれますし、公使や通詞のような人々も含まれますが、単なる旅行者や、一時的に立ち寄った人は含まず、条件としては、ある一定期間日本で暮らした人ということです。
ご迷惑をお掛けします。
永_井_荷_風さん

0 7 エルウィン・ベルツ 2005/ 2/ 7 23:06 [No.12588 / 15916]

(1849—1913)。ドイツの医師で、日本で内科、産科などを教えた。「ベルツの日記」で有名。
「ベルツの日記」では「大日本帝国憲法」発布時の日本の様子など明治日本の様子を批判精神に満ちた文で活写している。
しゅうじさん

#08 レルヒ(Theodor Edler von Lerch) 2005/ 2/ 7 23:16
[No.12589 / 15916]

(1869～1945) 明治期に来日したオーストリアの軍人。軍人の家庭で育つなかで、スキーに親しみウィーン山岳スキー協会の登山部長となる。明治四三年駐日参謀少佐として来日。翌年新潟県の高田歩兵58連隊に本格的なスキー技術を教える。このため高田が日本でのスキー発祥地とされる。
gut**u2さん

#09 メッケル少佐 2005/ 2/ 8 0:38 [No.12590 / 15916]

帝国陸軍に招かれ、陸軍を近代陸軍とし日清戦争、日露戦争を勝利へと導くルールを作ったひと。日露戦争で活躍した軍人は、まず彼の薫陶を受けた人です。

クイズ パンチ de デートさん

#09 カール・ロエスレル 2005/ 2/ 8 0:40 [No.12591 / 15916]

「カール・レスラー」のほうが原音に近い。Karl Roesler(1834-1894)。
ドイツの法学者。外務省法律顧問として来日し、伊藤博文の信任を得て憲法制定に参画した。井上毅と討議し「日本帝国憲法草案」を作成。これが「大日本帝国憲法」の骨子となる。
また、商法などの作成にも携わっている。
しゅうじさん

#11 シドッチ 2005/ 2/ 8 22:02 [No.12592 / 15916]

江戸時代もOKですので、この西洋人も対象になりますね。江戸時代中期、日本に密入国したイタリアのイエズス会宣教師です。
鎖国中の日本にキリスト教布教をこころざし、1708年に屋久島に上陸したが、とらえられて江戸に送られた。このあと、小石川の宗門改所(キリシタン屋敷)で新井白石の取り調べを受け、キリスト教の教義や西洋の事情を知らせたのち牢死しました。
ryoanpaku_2005さん

#12 ラグーザ 2005/ 2/ 8 22:15 [No.12593 / 15916]

イタリア人彫刻家。日本人女性をモデルにした「娘の胸像」で有名。モデルの清原玉女はラグーザの妻になり、イタリアに渡り、そこで絵を描きながら暮らしたという。
しゅうじさん

1 3 アーネスト・サトウ 2005/ 2/ 8 23:38 [No.12594 / 15916]

(1843～1929)
駐日イギリス公使館の日本語通訳官として1862年9月に来日。来日直後から生麦事件、薩英戦争や馬関戦争など幕末の重大事に遭遇した。日本語に堪能で、これらの処理を通じ明

治維新の主役の多くと接し、著書「外交官の見た明治維新」にその活動の様を残している。

reagal2004 さん

14 エドワード・シルベスター・モース 2005/ 2/ 9 22:51 [No.12595 / 15916]

Edward Sylvester Morse(1838-1925)

アメリカの動物学、地質学者。ハーバード大学に学び。タコなどの腕足類や貝類の研究者として、1877 年に来日。江ノ島の研究所に向かう途中、発見したのが大森貝塚である。

また、日本各地の古墳を調査したり、ダーウィンの進化論の紹介もしている。

アメリカ帰国後も日本への愛着は深く、関東大震災で、東京大学が壊滅する報を聞くと、蔵書の東大への寄贈を申し出ています。

しゅうじさん

15 レオン・ロッシュ 2005/ 2/ 9 23:47 [No.12596 / 15916]

幕末のフランス公使で、いろんなところに顔を出します。幕府、ことに慶喜と親しく、幕府軍にフランス式の軍備を導入したのもこの人です。

その幕府ナポレオン化構想は、大政奉還のヴィジョンを推し進めようとするイギリスとは対立し、後に本国がイギリスとの衝突を回避する方向に政策を転換したために解任されたそうです。

永_井_荷_風さん

16 ジョン・ジェイムズ 2005/ 2/ 9 23:48 [No.12597 / 15916]

英国人ジョン・ジェイムズは、幕末に来日し、坂本龍馬とも知己を得た人物で、日本の海軍の創設に貢献し、明治には海軍のお雇いとなっています。

品川の多い町に屋敷を構え、日本を好んで隣人にも慕われ、勲二等を与えられて明治四十一年に日本で亡くなったそうで、もと浅間坂と呼ばれた屋敷の前の坂は「ゼームス坂」と

して親しまれています。

もともとの日本語には、方言以外では「じえ」とか「しえ」という発音はなかったため、「ジェイムズ」は「ゼームス」、「ミルクシェイク」は「ミルクセーキ」になるようです。

「J」は「ゼーゼー」、「ジェームス・ディーン」は「ゼームス・ヂーン」でしょうか。

永_井_荷_風さん

17 タウンゼント・ハリス 2005/ 2/ 9 23:59 [No.12598 / 15916]

日米和親条約に基づき、1856 年初代駐日総領事として下田に着き、玉泉寺を総領事館とした。

ryoanpaku_2005 さん

1 8 ヘンリー・ヒュースケン 2005/ 2/10 1:15 [No.12599 / 15916]

このタウンゼント・ハリスの来日時に、彼の通訳官として同行してきたのがこの人。

アムステルダム出身のオランダ人でしたが、年少のときに父を失い、一旗挙げようとアメリカ・ニューヨークへ移住。そこでハリスの通訳官に採用されましたが、日米修好通商条約をめぐる交渉では常にハリスと行動を共にして補佐し、時にはハリスの代行として直接幕府の役人と交渉していました。彼はオランダ語・フランス語・英語に堪能な上に、来日後は日本語もすぐに修得したため、イギリスやプロイセンとの条約交渉にも通訳として参加していましたが、文久元年（1961年）、プロイセンの使節のもとからアメリカ公使館への帰途に、江戸の三田で攘夷派に暗殺されました。これは初めての外国使節の殺害事件で、各国の駐日外交団に衝撃を与えました。

この人、昨年大河ドラマ「新選組！」の序盤に、近藤勇と土方歳三に助けられる役回りで登場してまして、ヒュースケンで検索したらやたらこの放送関係のページが出てきました。

六文銭さん

1 9 ジェームズ カーチス ヘボン 2005/ 2/10 11:40 [No.12600 / 15916]

幕末から明治のころの宣教師、医師であり教育者。また日本語の研究も行いヘボン式ローマ字を考案した。

アメリカで医院を開業していたが、1859 年（安政 6 年）医療・伝道活動を目的として妻クララと共に来日、神奈川に居を構えた。ここでヘボンは医療に当るほか、日本最初の和英辞典を編纂し出版した。

また、キリスト教主義に基づく教育を実践するため 1863 年（文久 3 年）横浜にヘボン塾を開設。明治学院（現在の明治学院大学）を設立にも加わった。彼の基からは高橋是清、島崎藤村などの人材が輩出した。

reagal2004 さん

2 0 ウィリアム・スミス・クラーク 2005/ 2/10 20:03 [No.12601 / 15916]

北海道開拓使が札幌農学校を開設するにあたって、教頭として招聘されました。アメリカのマサチューセッツ州立農科大学の校長に在任したままの 1 年間の休暇を利用しての赴任で、実質的に教育に携わったのは、明治 9 年 8 月の開校から翌年 4 月の帰国までの 8 ヶ月でしたが、日本の教育界、精神世界には大きな影響を残しています。

専門の農業については、理論に基づく農業教育を推進しましたが、特にキリスト教を基礎とした全人格的教育を行い、生徒に大きな影響を与えています。クラークの感化は、直接教えを受けた第一期生だけでなく、退任後に入学した第二期生にもおよび、札幌農学校が発展した北海道帝国大学の初代総長の佐藤昌介をはじめ、内村鑑三、新渡戸稲造、宮部金吾などキリスト教界、教育界などでの指導的人物を輩出しました。帰国に際して、馬上より生徒たちに叫んだといわれる“Boys, be ambitious!”（少年よ、大志を抱け!）の一言は特に日本人に広く浸透し、現在も札幌・羊が丘にはクラークのこの名言を刻んだ銅像が置かれ観光名所となっています。

六文銭さん

20 トーマス ブレーク グラバー 2005/ 2/10 20:08
[No.12602 / 15916]

スコットランド生まれのイギリス人商人。1859年に来日し、長崎に貿易会社グラバー商会を設立。主に薩摩、長州、土佐ら諸藩と、武器、軍艦等の取引を行った。また井上聞多、伊藤博文ら長州藩士を受け入れ、イギリス留学の仲介を行ったこともある。

維新後の1870年、グラバー商会は破産。しかしグラバーはその後も日本にとどまり、高島炭鉱の経営などに携わった。晩年は東京に移り、1911年に死去した。

現在、彼の邸宅跡（グラバー邸）は公開され、長崎の観光名所である。

reagal2004さん

お題「弁慶にちなんだ名前、慣用句など」 2005/ 2/10 22:54
[No.12603 / 15916]

義経記念に軽いお題を。「弁慶」というと、強い人間の代名詞として使われています。弁慶の名前が使われている、名所・旧跡、慣用句、動植物の名前等、直接には弁慶と関係あろうがなかろうがかまいませんので、弁慶の名前が付随しているものを列挙願います。

クイズ パンチ de デートさん

01 弁慶の泣き所 2005/ 2/10 23:01 [No.12604 / 15916]

先日の『義経』でも五条大橋で遮那王にぶたれて悶絶（…ってほどではなかったか…）しました。

“脛”を指しますね。

さしもの弁慶もその痛さに泣く、ということです。

にぎりいさん

#01 弁慶縞 2005/ 2/10 23:03 [No.12605 / 15916]

極太のギンガムチェックのことです。

極太の大胆なところが男っぽいので弁慶の名が付いたと聞いています。

永_井 荷_風さん

#02 内弁慶 2005/ 2/10 23:04 [No.12606 / 15916]

家の中では滅法強いが、外に出るとからつきし弱いという意味だったとおもいます。

昨日のサッカーの北朝鮮戦、ヒヤヒヤの勝利でした、次はアウェーでのイラン線、内弁慶でなく「タダノ弁慶」で行きましよう。

ryozanpaku_2005さん

#04 牛若弁慶 2005/ 2/10 23:22 [No.12607 / 15916]

名古屋の郷土玩具に、こういうものがあるそうです。

http://chubu.yomiuri.co.jp/100sen/gangu100_1.html

永_井 荷_風さん

05 弁慶の七つ道具 2005/ 2/10 23:32 [No.12608 / 15916]

鐵熊手、大槌、大鋸、まさかり、つく棒、さすまた、もじり…だそうです。

「つく棒」と「もじり」がわからず、調べたのですが、結局「つく棒」がなんなのかわからずじまいでした。

・・・“突く棒”??

にぎりいさん

#06 弁慶草 2005/ 2/11 1:50 [No.12609 / 15916]

ベンケイソウ。ベンケイソウ科に属する植物。生命力が強く、葉だけを切っておいても発根、生育する。葉が水分を含んだ多肉質で草本性。名前は生命力が極めて強いことから「弁慶草」とした。日本では本州、四国、九州などに自生。キリンソウやミセバヤなども同じ仲間である。

ベンケイソウ科の植物は35属1500種がオーストラリアとポリネシアをのぞく世界中に自生。園芸植物としては、花を觀賞するほか、多肉植物として葉を觀賞するものが多い。

この時期、鉢植えとして出回るカランコエもベンケイソウ科の植物です。

しゅうじさん

07 弁慶号 2005/ 2/11 10:03 [No.12610 / 15916]

明治政府が設置した北海道開拓使によって、1880(明治13)年、北海道初の鉄道となる幌内鉄道が建設された。この幌内鉄道のためアメリカから8両の蒸気機関車が輸入された。弁慶号とは、このうちの1両につけられた愛称。この他には、義経、比羅夫、光圀などが愛称として採用された。

reagal2004さん

08 弁慶まつり 2005/ 2/11 10:45 [No.12611 / 15916]

武蔵坊弁慶の出身地ですが、和歌山県の田辺市という説が有力になっていまして、田辺市では毎年「弁慶まつり」が行われていて、昨平成16年が第18回だったそうです。

<http://www.aikis.or.jp/~ben-kei/>

六文銭さん

番外 弁慶堀 2005/ 2/11 10:50 [No.12612 / 15916]

江戸城の外堀の一つで、江戸城赤坂御門から紀伊国坂に沿って喰違見附まで、長さおおよそ500m、幅おおよそ90mの堀で現存していますが、由来は武蔵坊弁慶ではなく、寛永年間（1624年～1644年）に、弁慶小右衛門（こうえもん）という当時の有能な土木技師が請け負って造られたというのに由来するそうで、残念ながら番外です。

六文銭さん

#09 ベンケイ 2005/ 2/11 11:43 [No.12613 / 15916]

昔の生活道具で、魚をあぶったり乾燥させる目的で使われたようです。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp0910/korenaani/f/020.html>

弁慶の最期、矢が無数に突き刺した姿から命名されたそうなので、これはネガティブなイメージの、数少ないものかもしれません。

クイズ パンチ de デートさん

#番外 弁慶高校 2005/ 2/11 18:03 [No.12614 / 15916]
高校野球史上最強無敵といわれた神奈川県代表校を破った、岩手県代表校。
エース義経光、4番武蔵坊数馬、投打のスーパーコンビはKKコンビを上回る。
「ドカベン」の話なので番外です
桜ももぞうさん

番外 ベン・ケーシー 2005/ 2/11 18:10 [No.12615 / 15916]
お約束で。
ERなんかの医療ものドラマのハシリでしょうか。
たしかケーシー高峰もこのドラマから芸名をつけたはず。
永_井_荷_風さん

#番外 弁慶氏 2005/ 2/11 18:17 [No.12616 / 15916]
名医の代名詞。
弁慶は武道のみならず、外科術にも秀でていたため、外科技術の名手を「まるで弁慶氏のような」と誉め讃えたことから。
「ブラックジャック」に取って代わられるまで、広く使われていた。
また、これをテーマにしたテレビ番組が60年代のアメリカで作られ、大ヒット。

日本でも公開され、高視聴率をマークした。
以下コピペ
>1961年頃のアメリカ・テレビ界は、暴力番組や低俗番組によって占められていた。

放送行政機関FCCのニュートン・ミノーをはじめとする国内、国外の識者から数多くの非難がテレビ界に寄せられ、そのため新しい良質の番組が強く求められていた。

『弁慶氏』は、それに応える番組のひとつとして登場したとのこと。“良心ドラマ”として世界の各国で放送され、日本でもTBS系列で1962年5月から、約2年半に渡っ

て放送された。視聴率は常に2ケタ台を維持、最高時は50%をこえた超人気番組だった。

あ、失礼しました。
今入った情報によると、引用文に一部、文字化けがあったようです。

正↓
>1961年頃のアメリカ・テレビ界は、暴力番組や低俗番組によって占められていた。

放送行政機関FCCのニュートン・ミノーをはじめとする国内、国外の識者から数多くの非難がテレビ界に寄せられ、そのため新しい良質の番組が強く求められていた。

『ベン・ケーシー』は、それに応える番組のひとつとして登場したとのこと。“良心ドラマ”として世界の各国で放送され、日本でもTBS系列で1962年5月から、約2年半に渡って放送された。視聴率は常に2ケタ台を維持、最高時は50%をこえた超人気番組だった。

桜ももぞうさん

「日本に住んだ西洋人」御礼 2005/ 2/11 23:33 [No.12617 / 15916]

途中でお題の主旨を変更したりしてご迷惑をお掛けしました。

デ・レーケ／土木
キヨソネ／美術
アビー／電信
ナウマン／地質
フェノロサ／美術
コンドル／建築
ベルツ／医学
レルヒ／スキー
メッケル少佐／軍事
ロエスレル／法律
シドッチ／宣教師
ラグーザ／美術

サトウ／外交官
モース／動物学
ロッシュ／外交官
ジェイムズ／軍事
ハリス／外交官
ヒュースケン／通詞
ヘボン／教育
クラーク／教育
グラバー／商人
並べてみれば、やはり有名どころが揃っていると思います。
他に出てもおかしくなかったのは、ケンペル、シーボルト、ポンペ、チェンバレン、ボワソナー
ド
くらいでしょうか。
お疲れ様でした。
永_井_荷_風さん

#10 弁慶読み 2005/ 2/11 23:59 [No.12618 / 15916]
「ぎなた読み」とも言いますが。
昔講師が「弁慶が、なぎなたを持って」と読むのを「弁慶がな、ぎなたを持って」と句切りを誤って読んだことに由来します。
ryoanpaku_2005さん

#11 船弁慶 2005/ 2/12 0:05 [No.12619 / 15916]
謡曲のひとつで、義経が摂津大物浦から西国へ落ち延びようと
静御前と別れて出帆するものの、風向きが変わって船頭は操船に難渋し、
知盛の怨霊が現れて襲い掛かりますが、弁慶が五大尊明王に祈祷して
知盛の怨霊は消えるというものだそうです。
これを浄瑠璃に脚色したのが、義経千本桜の大物浦(碇知盛)の
くだりで、義経に裏をかかれた知盛は、碇を抱いて入水します。

永_井 荷_風さん

番外 弁慶橋 2005/ 2/12 0:08 [No.12620 / 15916]

赤坂の弁慶濠にかかる橋で、赤坂見附の交差点からここを渡ると、左にニューオータニがあります。

永_井 荷_風さん

12 ベンケイハゼ 2005/ 2/12 0:09 [No.12621 / 15916]

ベンケイハゼ (弁慶鯨)。スズキ目ハゼ科に属す魚の名前。日本では太平洋岸など温暖な海に生息。

弁慶のイメージと程遠くおとなしい。ダイバーたちに親しまれている魚です。

しゅうじさん

13 炬燵弁慶 2005/ 2/12 0:14 [No.12622 / 15916]

炬燵に当たっているときだけ、弁慶のように威勢が良い人で、内弁慶と同じ意味になるそうですが、どうでしょうか。

炬燵弁慶対オンドル弁慶は、2-1で炬燵の勝ちでした。

次回はオンドルのホームで。

永_井 荷_風さん

14 橋弁慶 2005/ 2/12 2:58 [No.12623 / 15916]

五条の大橋での牛若丸と弁慶の対決を題材にした能。

シテの弁慶は宿願祈願のために、丑の刻参りをしようとしませんが、従者から少年の辻斬りが出没するから止めろと言われてます。しかし弁慶、反対を振り切り夜の京へ。

一方、鞍馬山にいる牛若(子シテ)は源氏を倒した平氏を恨み、よなよな平家の公達を襲撃していた。

はたして、五条の大橋で、弁慶と牛若が出くわし戦うことになります。

戦う中、弁慶は源氏再興が叶わぬ願いゆえの牛若の狂おしい「辻斬り」という行動に、哀れと感じ入り、牛若との戦いを止め、家臣になるのです。

よくきく五条の大橋の逸話とは両者の立場が逆ですね。

シテの弁慶がいかに子シテの牛若を引き立てながら舞うのかが見所だそうです。

しゅうじさん

15 弁慶の立ち往生 2005/ 2/12 8:19 [No.12624 / 15916]

弁慶の最期が

全身に矢を受けて、立ったまま絶命したことからきている言葉ですね。

にざりいさん

16 橋弁慶山 2005/ 2/13 6:47 [No.12625 / 15916]

橋弁慶山(はしべんけいやま)。京都祇園祭の山鉦のひとつ。山の上には#14で挙げた能「橋弁慶」の舞台を再現した仕掛け人形があります。弁慶の鎧は重要文化財で祇園祭にはレプリカがいまは使用されます。

橋弁慶山の歴史は古く、能「橋弁慶」の演目ができたことには登場したと言われてます。

そして、一時は曳き山では「くじ引かず」で先頭を進んだこともあります。現在では北観音山について2番目です。

また、曳き山では先頭を飾るなど、祇園祭では重要な山です。

しゅうじさん

17 弁慶上使 2005/ 2/13 7:29 [No.12626 / 15916]

『御所桜堀川夜討』(ごしょざくらほりかわようち)というお話の

三段目にあたります。

弁慶が女性と関係を持ったのは生涯ただ一度だけ、と伝えられているのを取り入れたお話。

母の思いでつまる小袖を常に身に着けていた若き弁慶。

ある夜、ふとしたことから見ず知らずの女性と関係を持ちます。

闇夜のことで、お互いの顔もわからぬまま。

10数年ほど経ち、意外なところで2人は再会します。

関係を持った時に残された

弁慶の小袖の片袖を女性が大事に持っていたのが証拠。

ふたりの間にはなんと女の子が生まれていたのですが、

その子は義経の奥方の身代わりに弁慶によって命を絶たれるのでした。

にざりいさん

18 弁慶蟹 2005/ 2/13 10:55 [No.12627 / 15916]

名前は知っているのですが詳しくは存じませんので以下、コピペ。

イワガニ科の甲殻類。海岸の湿地にすみ、甲幅約三センチ。

アカテガニに似るが、はさみと甲の前半が橙赤色で、目の後方に突起がある。

本州中部以南に分布。

にざりいさん

19 弁慶の七戻り 2005/ 2/13 11:47 [No.12628 / 15916]

名所・旧跡系からは回答がないようですので、ひとつ投稿。筑波山のハイキングコースにある難所(?)です。弁慶も躊躇した、という意味のようですが、いまは幼稚園児も通過してますので、難所ではないようです。

<http://www.kurinoki.com/kabe/kabe010725.htm>

クイズ パンチ de デートさん

番外 ビェンケー 2005/ 2/13 12:46 [No.12629 / 15916]

「クシュン！」

「風邪ひいたの？」

「ううん、ちょっと鼻炎系」

「そんなものにまで『系』をつけるな！」

永_井 荷_風さん

20 弁慶岩 2005/ 2/13 12:49 [No.12630 / 15916]

弁慶が番をしたことで足跡がついた岩のことらしく、富山県氷見市など北陸道各地にあります。

しゅうじさん

お題【 領地や住居の地名で呼ばれた人 】 2005/ 2/13 20:24
[No.12631 / 15916]

実際の苗字がありながら、それとは別に、領地や
住んでいた場所の地名を冠して呼ばれる場合が
あった人を二十人挙げて下さい。

その人がその後その地名を苗字にした場合もオッケーです。
地名は、郡以下の単位であれば、都市、村、町名
通りの名など、どんなものでもオッケーとします。
範囲は日本史限定、世界史上の人物は番外でお願いします。

#00 六波羅の入道／平清盛

洛外の六波羅に屋敷があったことで、「六波羅殿」
あるいは出家後は「六波羅の入道」と呼ばれました。
永井 荷風さん

#01 長岡忠興／細川忠興 2005/ 2/13 21:35 [No.12632 /
15916]

京都・長岡の龍生寺城（現、京都府長岡京市）に屋敷を構え
ていたことから、長岡姓を名乗ることもあります。
ryoanpaku_2005 さん

番外 ハマの大魔神 2005/ 2/13 21:48 [No.12633 / 15916]
横浜ベイスターズの佐々木主浩投手です。ベイスターズを日
本一に導いた後、大リーグでも活躍しました、再びベースタ
ーズに戻りましたが、さすがに神通力は失せてきたようです。
ryoanpaku_2005 さん

お礼「弁慶」 2005/ 2/13 22:36 [No.12634 / 15916]

無事、20 回答終了いたしました、お疲れ様でした。
だいたい予想した回答が揃いましたが、「ベンケイハゼ」は
ノーチェックでした！
弁慶にちなんだ回答ならよかったです、「居酒屋 弁慶」と
いったものも予想してましたが、それなら弁慶高校も正解だ
ったか！？ 弁慶氏はさすがに・・・。
クイズ パンチ de デートさん

#02 金沢実時 2005/ 2/14 0:24 [No.12635 / 15916]

鎌倉幕府の執権を代々務めた北条氏一門のひとり、北条実時
ですが、その領地が鎌倉近郊の六浦荘金沢（かねさわ）郷（現
在の横浜市金沢区内）のため、金沢実時とも呼ばれました。
彼は学問に熱心な人物で、自らの邸宅内（現在は称名寺とな
っている）に多くの和漢の書籍を集めた金沢文庫（かねさわ
ぶんこ）を設けています。

この文庫が現在も、神奈川県立の金沢文庫（かなざわぶんこ）
として多くの文献を保存しており、京浜急行線にはこの文庫
の名を付けた最寄り駅があります。

六文銭さん

#03 鎌倉殿／源頼朝 2005/ 2/14 2:21 [No.12636 /
15916]

「鎌倉の源二位」とも。

ご存知鎌倉幕府初代将軍です。要害の地、鎌倉に注目し、
関東の拠点としたの頼朝に父、源義朝ですが、やはり、「鎌
倉殿」「鎌倉の源二位」などと呼ばれたのは源頼朝のよう
です。

しゅうじさん

譜代⇒不甲斐、不快 外様⇒土佐派（間 2005/ 2/14 4:27
[No.12637 / 15916]

譜代⇒不甲斐、不快 外様⇒土佐派（間

2005/2/14 4:25

メッセージ: 370 / 370

アバターとは？

投稿者: bonbonsinsi21eee (男性/海外 21 世紀の救世主国族
様)

不甲斐大名とは臣民を高い年貢で

2005/2/14 4:22

メッセージ: 289 / 289

アバターとは？

投稿者: bonbonsinsi21eee (男性/海外 21 世紀の救世主国族
様)

苦しめた徳川の悪代官を構成した。

知能程度も低く、当時馬鹿殿様とよばれた。

土佐間大名は優秀なものが多く、臣民にしたわれた、いわば
現代民主主義の発祥であった。

凡梵真摯さん

#04 赤橋義宗 2005/ 2/14 8:21 [No.12638 / 15916]

鎌倉中期の武将。北条長時の子。幼名は宮王丸。信濃守護、
左近将監を経て、文永八年六波羅探題北方。翌年執権北条時
宗の命により、時宗の庶兄で六波羅探題南方の北条時輔を討
つ。建治三年六月、駿河守に任ぜられ、評定衆となる。

祖父重時が鶴岡八幡宮の前の邸に住んだので、鶴岡の池に掛
けられた赤橋にちなみ、赤橋氏と称した。赤橋氏の始祖は長
時となっているものもあるが、歴史上重時・長時は赤橋を名
乗った資料が無い（私が知らないだけかも）ので、義宗とい
う事で。

gut**u2 さん

#05 小松の内府 2005/ 2/14 10:14 [No.12639 / 15916]

#00: 六波羅入道の息子、平重盛。

六波羅小松第に住んでおり、内大臣であったことからきてい
ます。

重盛の子・資盛からは、小松氏が出ているそうです。

にざりいさん

#06 国定忠治／長岡忠治郎 2005/ 2/14 21:04 [No.12640
/ 15916]

「赤城の山も今宵は限り～」でおなじみの国定忠治は上州国
定村（現東村国定）出身ゆえにこう呼ばれました。

赤城山を舞台にやくざの大親分となった人物ですが義賊
とも言われており、浪曲には良く出てきます。

41 歳で磔(はりつけ)の刑という悲惨な最期を迎えました。

ryoanpaku_2005 さん

#07 源行家・新宮十郎行家 2005/ 2/14 21:49
[No.12641 / 15916]

源行家

平安末期の武将。源為義の十男。

熊野別当の娘を母として生まれ、熊野新宮に住んでいたため新宮十郎と称した。平治の乱では源義朝に付き、敗戦後、熊野に逃れ、隠れ住んだ。治承四年、源頼政の命で以仁王の平氏追討の令旨を各地に伝達した。

reagal2004 さん

#08 西園寺殿／藤原公経 2005/ 2/14 23:16 [No.12642 / 15916]

西園寺氏は、愛媛の宇和地方で鳴らした豪族ですが、元をたどると、鎌倉時代に藤原公経が北山に西園寺を造営し（のちに金閣となるそうです）、西園寺殿と呼ばれたことが発祥とのことです。

クイズ パンチ de デートさん

#08 東三条殿 2005/ 2/14 23:21 [No.12643 / 15916]

「とうのさんじょうどの」。藤原兼家のこと。

東三条殿（とうさんじょうでん）は京都左京三条西洞院にあった藤原氏嫡流の ky 住する邸宅で、典型的な寝殿造りの遺構で知られる。

保元の乱のころまでは藤原氏が居住していたため「東三条殿」は何人もいるのだが、「大鏡」などでは「東三条殿」と言えば藤原兼家をさす。

しゅうじさん

#08 北山殿／足利義満 2005/ 2/14 23:21 [No.12644 / 15916]

室町幕府の第三代将軍足利義満は、将軍の地位を嫡男義持に譲り、出家して京都の北方に衣笠山一帯、通称北山に別荘を建てて和歌、管弦、猿楽などに興じました。ここを北山殿と称しますが、この名が義満の通称としても用いられました。この北山殿を舞台に北山文化が開いたのですが、ここに義満が贅を尽くして金箔を前面に塗って建てた邸・金閣が、義満の死後に他の伽藍を建てて鹿苑寺、通称金閣寺となって現在に至っています。

六文銭さん

次は#11で 2005/ 2/14 23:23 [No.12645 / 15916]

短時間に同じナンバーが3つ重なるとは珍しい！

六文銭さん

#番外 北大路欣也 2005/ 2/14 23:25 [No.12646 / 15916]

父親である市川右太衛門さんが

京都の北大路に住んでいたことから

この芸名になったと聞いたことがあるのですが…。

にざりいさん

番外 役所広司 2005/ 2/14 23:30 [No.12647 / 15916]

かつて、千代田区役所に勤めていたことがあるため、師匠の仲代達矢が芸名を決めたそうです。

ryozanpaku_2005 さん

#11 多田の満仲／源満仲 2005/ 2/14 23:46 [No.12648 / 15916]

最近俄かに露出度が高くなった、清和源氏のビッグパパ源義仲は、

摂津多田荘に住し、多田の満仲（ただのまんじゅう）と呼ばれました。

本人も多田氏を称し、嫡系の摂津源氏の後裔多田行綱なども平家物語で知られます。

永_井_荷_風さん

番外 河原左大臣／源融 2005/ 2/15 0:01 [No.12649 / 15916]

嵯峨天皇の皇子で、光源氏のモデルとも言われます。

六条河原に壮麗な邸宅を建てたので、河原の大臣（おとど）あるいは河原左大臣と呼ばれました。

「六条」がつけばオッケーでしょうが、「河原」は地名とは言いつらいので、番外で。

邸には奥州の千賀の塩釜を再現して、毎日塩を焼かせていた

そうで、そういう超風流な暮らしのせいで、融の没後、邸が宇多天皇に

献上されてからも、しばしば融の霊が離れなかったと言われます。

永_井_荷_風さん

#12 淀の方 2005/ 2/15 2:27 [No.12650 / 15916]

豊臣秀吉の側室。秀頼の母。浅井長政とお市の方の長女。織田信長の姪。

この有名な女性の、本名は茶々。1589年に秀吉の男子鶴松を生み、山城国淀城を与えられたことから、淀の方（淀殿）と呼ばれるようになった。

reagal2004 さん

番外 目白の關将軍／田中角栄 2005/ 2/15 10:18 [No.12651 / 15916]

目白に三千坪の壮麗な屋敷を構えていたので、こう呼ばれていました。

その屋敷も相続で分割されたそうです。

永_井_荷_風さん

#13 知足院殿／藤原忠実 2005/ 2/15 12:50 [No.12652 / 15916]

藤原師通の子。祖父藤原師実の養子。堀河天皇の関白。鳥羽天皇の摂政・太政大臣。保元の乱で藤原頼長の敗死後、知足院に籠居。85歳で死去。

iwa**_kaz*jp さん

#14 九条太政大臣／藤原信長 2005/ 2/15 13:04 [No.12653 / 15916]

関白藤原教通の子。大納言・内大臣・太政大臣。平安京左京の九条に邸宅を構え、邸内に一堂を建立し丈六の仏像を安置した。城興寺と呼ばれ、死後白河法皇に寄進され平安末期に天台座主明雲から以仁王に伝領された。

iwa**_kaz*jp さん

#15 清水次郎長／山本長五郎 2005/ 2/15 22:01 [No.12654 / 15916]

幕末の侠客として有名ですが。

戊辰戦争では官軍、幕府軍わけ隔てなく戦死者を葬っております。

次郎長はその後、明治維新後の清水地区の発展にいろいろな貢献をしています。三保の新田開発、巴川の架橋、相良町の油田開発、英語学校の設立、又蒸気船による海運会社の設立（後にこの船で静岡の茶が東京に出荷される）などの事績がありますが、中でも有名なのは富士の裾野の開墾事業でした。この開墾事業では、次郎長自らも鋤をふるい、かつての子分たちも親分を慕って集まり、一緒に原野を耕して農地へと変えていきます。そして、その次郎長が開墾した場所は現在では立派な茶畑となって、全国の家庭にそこで採れたお茶が届けられています。

ryoanpaku_2005 さん

番外 駿河大納言／徳川忠長 2005/ 2/16 12:03 [No.12655 / 15916]

自分で「郡以下」というシバリをかけてしまったので、番外で。

永_井_荷_風さん

16 水戸黄門／徳川光圀 2005/ 2/16 21:01 [No.12656 / 15916]

それでは真打を、黄門は中納言の唐風の雅称で、水戸藩主は大概の場合中納言には自動的に昇進できるので歴代の水戸藩主はほとんどが「水戸黄門」です。

しかし、2代藩主の光圀の存在は実像、虚像ともに大きく水戸黄門といえば光圀を指す場合がほとんどです。

ryoanpaku_2005 さん

17 館林宰相／徳川綱吉 2005/ 2/16 22:18 [No.12657 / 15916]

5代将軍徳川綱吉は将軍になる前は上野館林藩主でした。将軍就任後の「生類憐みの令」のイメージが強い人ですが、学問を好み善政を行うなど、名君の誉れが高く、敬意をこめて「館林宰相」と呼ばれました。

しゅうじさん

番外 壬生浪／新選組 2005/ 2/16 22:22 [No.12658 / 15916]

京都壬生村に屯所を置いたことから「壬生浪人」「壬生浪（みぶろ）」と呼ばれたのは新選組。

個人ではなく団体なので番外。

しゅうじさん

18 会津公／松平容保 2005/ 2/16 22:34 [No.12659 / 15916]

水戸黄門を出そうと思ったら一步の差で出てましたね。

幕末に京都守護職となり、壬生浪こと新選組のスポンサーとなって、長州ほかの勤皇攘夷派の志士たちの鎮圧に多大な貢献をしましたが、それが形勢逆転して薩長の天下となると、本拠地会津若松への猛攻を受け激戦の末落城。賊軍とされたため藩士たちの遺体は長く放置され、藩自体も厳寒の下北半島斗南藩へに事実上は流刑の転封という悲劇を招きました。本来は会津藩主は全て会津公ですが、何と言ってもこの表現が多数用いられるのはこの人物、「会津公」で検索しても99%はこの人でした。

六文銭さん

番外 安土殿／斎藤帰蝶 2005/ 2/16 22:42 [No.12660 / 15916]

斎藤道三の娘にして、織田信長の正室、ゆえに織田帰蝶とうべきか？

織田方では濃姫または美濃御前などとも呼ばれていました。しかし、信長とは婚姻していないという説もあります。

この帰蝶まったくもって消息がわかりません、道三の死後、実家に帰された、病死した、信長に殺された、本能寺で共に死んだなど様々。

最近では織田信雄の庇護の下、慶長年間まで生きた安土殿が帰蝶ではないかという説もありますが、真偽不明につき番外で。

ryoanpaku_2005 さん

19 白河楽翁／松平定信 2005/ 2/17 7:35 [No.12661 / 15916]

領地だった陸奥国（現在は福島県）白河と、号の楽翁から称されました。

賄賂まみれの政治を行ったと古来評判の悪い田沼意次（この人も近年は重商主義政策を行い資本主義の先覚者と評価されつつある）に代わって老中に就任。当初は汚れた田や沼を清める白河の水と讃ええられましたが、徹底した儉約策や、言論統制などを厳しく行い、今度は白河の水に清きに住みかねて元の田沼恋しきなどと言われました。

六文銭さん

20 宇治左大臣／藤原頼長 2005/ 2/17 10:38 [No.12662 / 15916]

悪左府頼長は、宇治に屋敷を構えていたことから、宇治の左大臣と呼ばれていました。

勉強は出来たけど、気性が激しすぎたみたいです。

永_井_荷_風さん

番外 下馬将軍／酒井忠清 2005/ 2/17 18:53 [No.12663 / 15916]

四代将軍家綱の治世を実質的に執り行っていたのは酒井忠清です。

この人の屋敷は、大手門前の下馬の制札の前にあつたから人々は下馬将軍と呼んでいました。

家綱、危篤に際しては鎌倉幕府の先例に習い宮将軍を擁立に動きましたが堀田正休の尽力により館林宰相が将軍となりました。

当然、忠清は綱吉に罷免されその後まもなく失意のうちになくなります。

ryoanpaku_2005 さん

お題【仲違い 二十選】 2005/ 2/18 23:39 [No.12664 / 15916]

いちおう二十件到達しましたが、どなたの出題もないようなので、僭越ながら連続出題させていただきます。範囲は日本史世界史両方。はじめは仲良しだったり仲間だったり子弟だったりした良好な関係だったのが後に、仲違いをして対立しあったり、已む無く敵味方に分かれて干戈を交えることになったような関係を、二十組挙げて下さい。仲違いの後どうなったかはここでは問いません。登場人物の重複は可とします。永_井_荷_風さん

0 1 足利尊氏・直義 兄弟 2005/ 2/18 23:51 [No.12665 / 15916]

北条氏を倒し、室町幕府を設立まではよかったです。その後、対立。一時期は京の尊氏、吉野の南朝、北陸の直義が覇権を争う形となってしまいますが、最終的には尊氏が直義を倒すこととなります。直義の死因は毒殺といわれております。kta*eu*hi21 さん

0 2 西郷隆盛、大久保利通 2005/ 2/19 10:17 [No.12666 / 15916]

二人はおさなじみであり、幕末の頃の薩摩藩の指導者として見事な連携で、倒幕を果たしました。しかし明治政府成立後は、強力な国権の確立と近代化に容赦なく突き進んだ大久保に対し、その割り切った姿勢に違和感を持ち、別の道を模索し始めた西郷の間に隙間が生まれました。そして最後は、西南戦争というかたちで両者が戦い、西郷は戦死しました。しかしその直後、大久保も反政府主義者によって暗殺され両者は、歴史的には相打ちという形で結末を迎えました。

reagal2004 さん

#03 カエサルとブルータス 2005/ 2/19 21:00 [No.12667 / 15916]

紀元前のローマ、絶対君主となったカエサル（英語読みでシーザー）はブルータスをはじめとする反カエサル派によって暗殺されました。ブルータスはカエサルの愛人の子（カエサルの子とも）で幼い頃よりカエサルが面倒を見ていました、カエサルは暗殺されたとき「ブルータス、おまえもか」といったというのはシェークスピアの創作、実際は「息子よ、おまえもか」といったとか。この息子がブルータスのことかは今もって不明です。

ryoanpaku_2005 さん

#04 後醍醐天皇と足利尊氏 2005/ 2/20 2:51 [No.12668 / 15916]

後醍醐天皇の鎌倉幕府打倒運動に乗じて、幕府を見限り六波羅探題を倒した足利高氏。倒幕の功を後醍醐天皇に認められ「尊」の字を拝領し、「尊氏」を名乗りましたが、建武の新政に対する武士団の不満をバックに後醍醐天皇から離反し、ついに彼を退位に追い込みます。しゅうじさん

項羽と劉邦 2005/ 2/20 3:04 [No.12669 / 15916]

久々のカキコです。ベタな所で。打倒秦で協力するも後に対立します。

tot*n3j*さん

田中角栄と竹下登 2005/ 2/20 9:21 [No.12670 / 15916]

竹下が田中に見舞いに行ったのですが、門前払いという目に遭ってしまいそのことが当時の新聞を賑わせていたように思います。jij*h*huj*ji さん

小泉純一郎と加藤紘一 2005/ 2/20 15:21 [No.12671 / 15916]

YKKも最近はYKだけになっちゃったもんたさん

交通整理、次は# 0 7 で 2005/ 2/20 15:34 [No.12672 / 15916]

項羽劉邦、田中竹下は「歴史」として、小泉加藤はいちおう番外ということでお願いします。ですので、次は# 0 7 で。永_井_荷_風さん

0 7 ヒットラーとロンメル 2005/ 2/20 17:52 [No.12673 / 15916]

ドイツ国防軍の優秀な将校であったロンメルは、1935年ヒットラーと対面。当初は彼に心酔したが、またヒットラーもロンメルを重要な戦線に起用し、ロンメルは、名将として評判を高めていった。その後戦況が悪化する中、ヒットラー暗殺未遂事件が発生。猜疑心かられたヒットラーは、自分に反抗的な軍幹部を大量に粛清した。そしてロンメルに対しても反乱容疑をかけ、1944年、自宅において服毒を強要し自殺に追い込んだ。ちなみにロンメルは、晩年には反ヒットラー感情をもっていたようだが、暗殺未遂事件そのものには無関係であった。reagal2004 さん

#08 源頼朝／義経 2005/ 2/20 18:09 [No.12674 / 15916]

頼朝は源義朝の三男、義経は九男。頼朝の母は藤原季範（熱田神宮大宮司）の娘。義経の母は、常盤御前で、腹違いの兄弟。腹違いなので頼朝が挙兵するまで交流は無かったと思われる。義経は治承4年頼朝の挙兵に参じ、元暦元年、範頼と共に源義仲を討ち入洛。頼朝は実績のない義経を兄弟として一軍の将として任じられているので、まあ蜜月と呼べるとは思われませぬ。

しかし、その後義経は後白河法皇の信任を得、頼朝の許可なく検非違使・左衛門少尉となったため、頼朝の怒りをかい、平氏追討の任を解かれた。しかしこの時期はまだ平氏が西国を抑えていたので、文治元年再び平氏追討に起用され、壇ノ浦にて平氏を壊滅させた。すでにこの時、頼朝と義経の仲(というより頼朝の義経に対する感情)は最悪で、ただ義経の軍事能力を利用しただけであった。平氏追討後、捕虜である平宗盛を護送するが、鎌倉入りを拒否され帰洛。叔父源行家と結び、法皇に頼朝追討の宣旨発給を強要したが、頼朝も兵を送ったため、追捕を逃れ平泉に落ちた。しかし文治5年藤原泰衡に襲われ、衣川館で自害。

gut**u2さん

#09 後円融天皇と足利義満 2005/ 2/20 22:34 [No.12675 / 15916]

後円融天皇は北朝五代目の天皇で、足利義満は室町幕府三代将軍ですね。

この二人同い年で母親同士が姉妹の従兄弟ということで、幼い頃は仲が良かったのですが、方や天皇、方や将軍となると立場は微妙になりました。

義満にしてみれば実権は自分にあるのに形の上とはいえ、天皇の家臣というのがどうしても面白くなかったのか、後円融天皇を散々イビリまくりました。

ryozanpaku_2005さん

#10 後白河法皇と平清盛 2005/ 2/21 8:18 [No.12676 / 15916]

両者は、互いに相手の力を利用し、補完しあって、後白河は藤原摂関家、清盛は源氏を倒し、平安末期の勝ち組になりました。しかし清盛が想像外に力を持ち、平家の全盛時代が到来すると、両者の関係は冷え、鹿ヶ谷の変を機に、対立が一気に露呈しました。

清盛は後白河を幽閉し、福原遷都を強行して、両者の蜜月は終止符を打ちました。

しかし清盛はまもなく死に、片方の役者は退場したわけですが、その後復活した後白河は源氏に乗っかることで、清盛

の遺児たちを滅ぼすことになります。

reagal2004さん

#11 水野忠邦と鳥居耀蔵 2005/ 2/21 22:01 [No.12677 / 15916]

天保の改革の際に水野の手となり足となり活躍しました。

鳥居の市中取締りは非常に厳しく、かつおとり捜査を常套手段とする等、陰険極まりないものであり、当時の人々からはその名をもじって『妖怪(耀・甲斐守)』の渾名を贈呈されるほど忌み嫌われた。

また、この時期に北町奉行だった遠山景元(金四郎)が、水野及び鳥居の政策に批判的な態度をとり、規制緩和を図ると、鳥居は水野と協力して、遠山を北町奉行から、地位は高いが閑職である大目付に転任させたりしました(遠山は鳥居失脚後に南町奉行として復帰)。

天保の改革末期、水野が上知令の発布を計画し、これが諸大名、旗本の猛反発を買った際に、鳥居は反対派に寝返り、水野は老中職を辞し、天保の改革は頓挫してしまう。鳥居は、水野を裏切ったこともあってか従来の地位を保つことに成功するも、それから間もなく、水野が再び老中として幕政を将軍家慶から委ねられると、状況は一変する。水野は自身を裏切り、改革を頓挫させた鳥居を許さず、鳥居は職務における不始末を理由に解任され、身柄を丸亀藩にお預けとなりました。

なお、鳥居は明治維新の恩赦により明治2年に釈放となりましたが、考えてみれば明治まで生きていたことになります。

ryozanpaku_2005さん

12. 曹操と劉備 2005/ 2/22 22:08 [No.12678 / 15916]

初期では互いに協力し合い呂布と対戦したり、とうたくと戦ったりしていましたが、後対立します。

tot*n3j*さん

#13 武田信虎と信玄 2005/ 2/22 22:39 [No.12679 / 15916]

親子になります。

信虎はなにかと自分に楯突く信玄を疎ましく思い、弟の信繁に家督を譲ろうとしたために信玄が父を駿河に追放したなどとも言われております。

しかし、元々は信玄に將軍足利義晴のイミナ「晴」と武田家ゆかりの「信」で「晴信」と名乗らせるなど、嫡男として期待をしていたことが窺えます。

親子仲違いの原因として、父が信玄の功を褒めることがなく(これも期待の現われか)信玄に厳しかったからとも言われております。

信玄が父に「東国一の名馬」といわれていた信虎の愛馬を自分に譲って欲しいと言ったとき、信虎が「おまえにはまだ早い」とにべもなく断ったことが仲違いの始まりとも言われております。

ryozanpaku_2005さん

#13 豊臣秀吉と徳川家康 2005/ 2/22 22:51 [No.12680 / 15916]

1570年(永禄13年)、朝倉氏攻撃のため越前に侵攻した織田軍は、浅井氏の寝返りのため、算を乱して撤退しました。秀吉は、撤退援護の任務を果たし、全軍の最後尾で追いつがる朝倉軍と交戦していました。

その秀吉の軍に、同盟軍として加わっていた徳川家康が合流。秀吉と無事京まで撤収しました。家康も自ら鉄砲を撃たねばならないほどの難戦で、この時の様子は、三河物語その他の旧記に熟っぽく描かれています。秀吉も、後に再会したときに家康の手を取って謝意を表したといえます。

しかし両者の関係は、激しく変動を繰り返し、14年後、小牧長久手で激突することになります。

reagal2004さん

番外 後鳥羽院と藤原定家 2005/ 2/22 23:51 [No.12681 / 15916]

この二人も、歌人として蜜月時代があるものの、次第に仲違いして行きましたが、明確な対立という形になっていないので、いちおう番外とします。初めは、下級貴族の定家が後鳥羽院に召されて感激して

いたようですが、自信家定家は、あれこれ批判したり勝手に人の歌をいじったりする院の態度に次第に苛立たされたようで、鎌倉との縁の深かった定家は、院の遠流にも殆ど同情を示さなかったそうですし、院の方でも隠岐での私的な随想では定家の歌を批判的に見えています。
永_井_荷_風さん

15 織田信長と足利義昭 2005/ 2/23 15:46 [No.12682 / 15916]

1568年(永禄11年)、織田信長は、13代将軍足利義輝の弟、義昭を奉じて上洛。義昭は晴れて第15代将軍に就きました。しばらくは、義昭も信長を「わが父」などと呼ぶ蜜月が続いていましたが、次第に、信長が幕府を再興する気など無いことに気がつき、両者の関係は冷えていきました。義昭は、地方の勢力家を結びつけ、織田信長包囲網を作り上げました。これには窮地に立たされた信長でしたが、次第に敵を撃破し、天正元年、最大の敵武田信玄が病死するや、義昭を追放。ここに室町幕府は終焉しました。
結局は義昭と信長は同床異夢の徒であったのでしょう。
reagal2004さん

16 豊臣秀吉と千利休 2005/ 2/23 21:30 [No.12683 / 15916]

堺の裕福な商家に生まれた千利休は、若い頃より茶の湯を学び、侘び茶の精神を極めて織田信長の茶頭となり、さらに本能寺の変後は天下人となった豊臣秀吉の茶頭に就任。以降は天下人のバックアップの元天下一の宗匠の名を確立しますが、天正19年(1591)、突如秀吉に切腹を命じられ70歳の生涯を閉じました。
この切腹の理由については、利休が秀吉がたびたび訪れる大徳寺に山門に自らの像を置いたことが発覚し、「わしの頭を足で踏むとは無礼な！」と秀吉に怒りに触れたという有力な説がありますが、真相は今も謎に包まれています。
六文銭さん

17 徳川家康と石川数正 2005/ 2/23 22:22 [No.12684 / 15916]

石川数正は、徳川家康とは人質時代も一緒だった「竹馬の友」でした。
しかし、賤ヶ岳の戦いの後、主君・家康の命で羽柴秀吉に謁見した所から変わり始めます。
秀吉はこの数正が気に入ったのか散々「人たらし」を行い、やがて数正は「秀吉に内通しているのではないか」と噂される。
それに堪らなくなったのかどうかは定かではないが、1585年月突如秀吉の下へ出奔してしまいます。
家康はこのことを重視し、「数正が出奔した以上、当家の軍法はすべて秀吉に知れ渡ったであろう」と急遽軍法をすべて変更したほどでした。
しかしながら数正自身はその後、歴史の表に出ることなく静かに死んでいます。
ryoanpaku_2005さん

18・馬場と猪木 2005/ 2/23 22:39 [No.12685 / 15916]

日本プロレス界の祖、力道山の直弟子の2人。
力道山亡き後、暫く2人共に日本プロレス界を支えていましたが、後袂を分かちそれぞれのプロレス団体で活躍します。
tot*n3j*さん

18 明智光秀と細川藤孝 2005/ 2/23 22:42 [No.12686 / 15916]

足利義昭の側近として仕え、そのまま信長軍団に参入したあとも行動を同じくしていますが、光秀謀反後は細川藤孝は手のひらをかえしたように光秀に従っていません。
時代の流れを予測する能力に長けていたのでしょうか。
クイズ パンチ de デートさん

番外 チェッカーズ 2005/ 2/23 22:50 [No.12687 / 15916]

元チェッカーズのクロベエこと徳永善也が亡くなった際に仲違いの事実を知りました。
特段彼等のファンではなかったが、カラオケなどでは良く歌

いました。
藤井フミヤ、竹内享、大土井裕二、藤井尚之の4人と残りのメンバーだった高杢禎彦と鶴久政治の2名の確執は恩師である、作詞&作曲家から離れたことに高杢が反発したかなどともいわれています。
ryoanpaku_2005さん

番外 イザナギとイザナミ 2005/ 2/24 8:05 [No.12688 / 15916]

日本初の夫婦喧嘩かな？
jij*h*huji*さん

19 カエサルとポンペイウス 2005/ 2/24 8:57 [No.12689 / 15916]

登場人物の重複は可ということですので。
この二人、後に天下分け目の合戦を行いますが、第一回三頭政治を行った盟友同士でした。
また、ポンペイウスはカエサルのたった一人の娘、ユリアの婿でした。
しかし、ガリア戦争の後、元老院との対立を深めるカエサルは、とうとう自身の軍隊を率いてルビコン川を越え(有名な、「賽を投げられた」の台詞ですね)、祖国ローマへの武力行進を実行します。

この後、ポンペイウスは元老院に担がれる形でカエサルと対立し、当時のローマの二代名将の激突が始まります。
この戦いはギリシアでの「ファルサルスの戦い」でカエサルの勝利に終り、ポンペイウスはエジプトに逃れます。
しかし、エジプト側はローマの内乱に巻き込まれることを恐れ、港に着いたポンペイウスを出迎えると見せて暗殺しました。
彼の死を知ったカエサルは涙を流したと言います。
カエサルは、この内乱でほとんどの敵を許しましたが、ポンペイウスが生きていたとしても許したであろうと言われて
fo0**さん

番外 中大兄皇子と大海人皇子 2005/ 2/24 20:12
[No.12690 / 15916]

この二人実は兄弟ではなかったという説もあります。

また、中大兄皇子（後の天智天皇）存命中は大海人皇子（後の天武天皇）は兄に恭順な姿勢を示しており、仲違いしてというのには当たらないと思うので番外で。

この二人に関しては額田王をめぐるやり取りが面白いですね。

額田王は最初、大海人皇子と結婚し、十市皇女を出産後、天武天皇の兄である中大兄皇子に寵愛され、中大兄皇子の妻となります。

しかし中大兄皇子の下に嫁いだ後も、大海人皇子と別れた後も二人の仲は続いていたのではないかとされている。

歌人としても大変有名な人物で、万葉集にエピソードにかかわる歌が残っている。

「あかねさす紫草野行き標野行き野守は見ずや君が袖振る」
（額田王）

「紫草（むらさき）のにはほへる妹を憎くあらば人妻故に我恋ひめやも」（大海人皇子）

ryoanpaku_2005 さん

番外 山拓と愛人 2005/ 2/25 0:56 [No.12691 / 15916]

番外というよりも

論外

jij*h*huj*ji さん

番外 徳川綱吉と堀田正俊 2005/ 2/25 13:50 [No.12692 / 15916]

大老酒井忠清を抑えて綱吉擁立に成功した堀田正俊でしたが、

その後堀田が殿中で稲葉正休に斬られた後、堀田の子孫は次々に左遷されたそうで、そのことから、堀田の暗殺には綱吉が一枚かんでいるんじゃないかとも言われています。

永_井_荷_風_さん

#20 近藤勇と伊東甲子太郎 2005/ 2/25 13:51 [No.12693

/ 15916]

初めは江戸で道場を開いていた伊東の腕に惚れ込んで近藤が自ら江戸まで赴いて連れてきたほどでしたが、

すぐに路線の違いで派閥に分かれ、藤堂平助までが伊東派に流れてしまったりして、最後は近藤式の

よく知られる結末になります。

永_井_荷_風_さん

「地名で呼ばれた人」「仲違い」御礼 2005/ 2/25 13:56
[No.12694 / 15916]

どちらも、あまりきちんと準備しないままの出題でしたが、回答ありがとうございます。

どなたか、次のお題を。

永_井_荷_風_さん

【お題】時代の風雲児 20 傑 2005/ 2/25 19:29 [No.12695 / 15916]

それでは次のお題に行きます。

日本史・世界史共通です。また年代も問いません。

政治・経済・宗教・文化・芸術・芸能・スポーツなど各分野で、それまでの常識やセオリーを打ち破った突出した、奇抜な、過激な活動をしまして、その分野や世間一般に流れを変えた、大きな影響を与えた、また流れまでは変えなくても後世にまで強い印象を残したと言う人物を計 20 人、レスをお願いいたします。

#00 堀江貴文

このお題を出すきっかけになったのは、やはりこの人物。わが国では久々に登場した風雲児と感じます。昨年プロ野球球団の買収、新球団参入、放送局の株買占めと、島国日本のなあなあで済んでいた企業社会のセオリーを打ち破る動きには「もっとかき回してくれ」と無責任に期待する気持ちもありますが、こういう人が自分の勤め先を買い占めてオー

ナーになるって言ったらかなり・・・・・・ですね。

六文銭さん

#01 織田信長 2005/ 2/25 20:50 [No.12696 / 15916]

やはり、比叡山焼き討ち、樂市樂座、戦争時における鉄砲の大量使用など、日本史を大きく変えた人物とってよいかと思います。

また、現代でも囲碁・将棋で用いられております称号「名人」の言葉を残したりもしております。

本能寺の変がなく日本統一をしていたら、どのような日本の歴史になっていたか想像がつかません。

kta*eu*hi21 さん

2・手塚治虫 2005/ 2/25 23:39 [No.12697 / 15916]

言わずと知れた漫画の神様です。

もしこの人がいなかったら・・・

戦後の日本文化は漫画の枠を超え、随分違った物になっていたと思います。

tot*n3j*さん

#03 ヨハン・クライフ 2005/ 2/26 0:35 [No.12698 / 15916]

今では当たり前になっているゴールキーパーを除く全員攻撃全員守備のサッカーをはじめて披露しました。

今から 27 年前、クライフとオランダ代表は W 杯西ドイツ大会の大舞台で伝説をつくりました。

1 1 人が目まぐるしく入れ替わりながらボールを動かし、相手ゴールへと渦のように迫る。圧倒的な攻撃力で強豪を次々と撃破。これまでのポジションという概念を打ち破り、1 1 人がピッチ全体を動くスタイルは「トータル・フットボール」と呼ばれました。

強豪ブラジルに完勝、決勝で西ドイツに敗れたが、W 杯史上もっとも衝撃的なチームとして今でも語り草になります。

ryoanpaku_2005 さん

#04 アレクサンドロス 2005/ 2/26 1:37 [No.12699 /

15916]

映画の関係で旬の人物です。

正確にはアレクサンドロス3世。

英語名は、アレキサンダー。

マケドニアのフィリッパ2世の子。

迷走し、弱体化するギリシャポリス群を撃破し、ギリシャポリス群を支配した父の後を継いで、二十歳で即位。

即位後、反マケドニア反乱軍を破り、空前の東方遠征に乗り出す。

当時、地中海から東方世界にかけて最大最強の国家はアケメネス朝ペルシアであり、またギリシャポリス群とは長年の宿敵だった。

イッソスの戦いで、初めてペルシア王ダリウス3世指揮のペルシア軍と激突。

このとき、アレクサンドロス率いるギリシャ連合軍は3~4万。

ペルシア軍は公称50万とも60万とも言われたが、実数は15~20万だったようである。

アレクサンドロスは騎兵の精鋭を率い、騎兵の先頭にたって突撃したという。

結果はギリシャ軍の完勝。

この後、一旦、エジプト、シリア遠征の後、ペルシア軍と再び見える。

史上有名なガウガメラの戦いである。

このとき、ギリシャ連合軍5万。

ペルシア軍は公称100万といわれたが、実数は30~40万のようである。

このとき、アレキサンダーは部下の夜襲の献策を拒否し、日中堂々と布陣して戦う。

イッソスの戦いと同じく、騎兵の精鋭の先頭に立ち、戦う。結果は、またしても完勝。

ギリシャ連合軍の死者は500名程度であったのに対し、ペルシア側は9万人以上であったと言われる。

一人の戦術の天才によってわずか10年ほどで史上空前の帝国は生まれた。

BC323 6月13日 死去。32歳。

以後、後継者の抗争が激化。

彼のつくった空前の帝国は分割。

fo0**さん

#05 聖徳太子 2005/2/26 11:45 [No.12700 / 15916]

父は用明天皇、穴穂部間人皇女。斑鳩の里を舞台に大王から天皇制（この言葉は当時ありませんでしたが）への枠組みを作り、宗教界に於いては、自ら四天王像をつくり、四天王寺を建立。推古14年7月勝鬘経を講じ、法華経、維摩経講経を合せて三経義疏を作成。また法隆寺を建立し、日本に仏教が根付く礎を築いた。等々、業績は数知れず。

現在でも太子信仰は言うに及ばず、憲法十七条は企業経営者の隠れたバイブルになっていたりします。今から約1400年前の人であるにも関わらず、現代の日本人にこれだけ認知されている人は他には居ません。

gut**u2さん

堀江貴文 2005/2/26 15:44 [No.12701 / 15916]

この人はかなりの

もんださん

#6でした 2005/2/26 15:45 [No.12702 / 15916]

すみません

もんださん

#07 平将門 2005/2/26 17:51 [No.12703 / 15916]

平安時代中期の武将。

桓武天皇の子孫、高望王の孫。下総国、常陸国が根拠地で、一族の抗争をきっかけに、朝廷の関東支配に不満を持つ勢力を率い、下野、上野の国府も落とし、関東の大半を収めて、新皇と称しました。

将門の乱は、ほぼ同時期に瀬戸内海地方で藤原純友が起こした乱と共に「承平天慶の乱」と呼ばれています。

将門は、平安時代、朝廷の理不尽な支配に敢然と立ち向かい、新たな時代を切り開いた英雄でした。

また江戸を守る神明明神の祭神で、東京都千代田区大手町

には首塚もあり、今なお東京人の尊崇を集めている。

まあ風雲児のはしりじゃないですか。

reagal2004さん

#08 千利休 2005/2/27 13:35 [No.12704 / 15916]

安土桃山時代の茶人。名字は田中、名は与四郎で、のち、宗易と号した。利休の名は堺の南宗寺の大林宗套から与えられた居士号である。

彼は織田信長に茶頭として雇われたのをきっかけに、権力者に重用されるようになった。のち豊臣秀吉に仕え、北野大茶会など秀吉主催の茶会のプロデュースや、黄金の茶室の設計などを行う一方、茶人として侘び茶の完成へと向かっていく。

天正19年、利休は、突然秀吉の勘気に触れ、切腹を命じられる。享年七十歳。

表立っては徳寺改修に当たって増上慢があったのが理由とされるが、真相は定かでない。

しかし堺の一商人が、茶道を通じて、天下人と交わり、天下一の権威にまで上り詰め、最後にその絶頂期に置いて死を賜り、さらし首となった。かれもまた戦国の生んだ風雲児であった。

reagal2004さん

#09 近松門左衛門 2005/2/27 18:04 [No.12705 / 15916]

元は越前の武士で、作家になる前は京の公家に

仕えていたのではないかとされますが、

初期は竹本義太夫とのコンビで、

中期は坂田藤十郎とのコンビで、

後期は竹田出雲とのコンビで

常に芝居の世界をリードし続け

元禄文化を代表する存在でした。

永_井_荷_風さん

番外 尾上縫 2005/2/27 18:32 [No.12706 / 15916]

銀行の習性として、常識的な額の融資を求める人に対しては、貸付部門が融資額にふさわしい知性と充分すぎるほどの担

保能力を期待するのに対して、非常識な額の融資を求める人は、直接金融機関のトップクラスのを相手にするため、エライさんは、その威信ゆえに必要な調査を怠り、借り手が何か特殊な能力を持った天才であると看做してしまうという傾向があるそうで、それまで小口の営業もなしに大手企業ばかりを相手にしてきた興銀が、生き残りをかけてリテールに手を出し始めたら、このヌイちゃんに見事に引っかかってしまいました。

テレビでも、彼女の元に日参する証券の営業マンたちの姿を特集していたこともありますから、風雲児的な存在と見られていたことは確かです。

永_井_荷_風さん

0 9 津太夫 2005/ 2/27 20:18 [No.12707 / 15916]

6 のホリエもんはお題主さんが # 0 で書いているので、これが # 9 になります。

みなもとたろうの「風雲児たち」に僅かながら出てくると聞きましたが、わしは同書を読んだことがありません。

さて津太夫は日本人初の世界一周をやった人。同時に「世界初の不本意ながら世界一周してしまった人」である。彼は漂着したアリュージュの生活を一年間見続け、その様子を記録に残したほか、いくつかのアリュート語を覚えて帰ってきている。

アリュートの生活は米ロ（米ソ）の狭間で絶滅したに等しいため、彼の口述は民俗学的に非常に貴重なものとなった。歴史的には、ロシアの世界周航とレザノフ来航という、日本史ばかりか世界史的にも大きな出来事に関わった。

19世紀初頭の日露関係と、北方領土問題の発端にも関わっているだけに、その意味では彼の先人である有名な風雲児以上にその存在は取り上げられて良い。

toshy.y.takahashi さん

10 ナポレオン・ボナパルト 2005/ 2/27 21:18 [No.12708 / 15916]

コルシカ島出身の士官がフランス皇帝にまで登りつめた。これだけでも驚くべくことだが、皇帝の位を「勝手に名乗っ

た」ところがなお凄い。ヨーロッパで皇帝といえば西ローマ皇帝か東ローマ皇帝の流れを汲むもので、前者は神聖ローマ皇帝、後者はロシア皇帝に継承されている。

太陽王と呼ばれたルイ14世でさえ「皇帝」の地位がいかんともしがったのに、ナポレオンは軽々と皇帝になっているのだ。

しゅうじさん

11 東洲斎写楽 2005/ 2/27 21:44 [No.12709 / 15916]

大首絵に代表される江戸時代の浮世絵師です。大胆な構図と雲母摺（きらざり）を多用した浮世絵はたちまち江戸の町に衝撃が走りました、しかし、あまりに大胆であったがためか、わずか10ヶ月で姿を消してしまいました。

写楽の正体としては、阿波の能役者斎藤十郎兵衛か。その他別人が名を変えて発表したものかなどなぞが多く、話題に尽きません。

ryozanpaku_2005 さん

12 ビートルズ 2005/ 2/27 22:00 [No.12710 / 15916]

個人ではありませんが、まあかたまりとして。

今では想像が難しいことですが、当時は彼らの革命的な音楽は、不良が聴く物と考えられていたようですし、多くの人にとってショッキングな存在だったようです。

彼らが活躍した数年の間はやることなすことすべてが世界のトレンドになるほどの存在だったようで、ソ連では販売が禁止されながらも、命を賭してもひそかに聴く人が絶えなかった様です。

永_井_荷_風さん

13 エドワール・マネ 2005/ 2/28 0:31 [No.12711 / 15916]

「芸術か猥褻か!」。「チャタレー夫人の恋人」や大島渚の「愛のコリーダ」などで論じられたテーマであるが、マネの「草上の食事」はその走りでしょうか。

パリ万博の際に開かれたサロン（官展）の落選作を集めた展覧会で、観衆の憤激を買ったというマネの「草上の食事」。

当世風のいでたちで公園でくつろぐ男性の中に全裸の女性がいる。神話世界などになぞらえず、あたかも現実世界に裸婦を置いたこの作品は当時衝撃的なものであった。

しかし、明るい色調や現実的な題材を表現するマネの手法は受け入れられ、印象派の運動や近代絵画の流れを生み出すことになる。

しゅうじさん

1 4 五島慶太 2005/ 2/28 1:28 [No.12712 / 15916]

この時代になって、ホリエモンの買占め、買収が注目されていますが、戦前の日本の元祖買収王と言うところの人です。まず東急目蒲線、東横線の前身である目黒蒲田電鉄、東京横浜電鉄の経営者となり、高級住宅地となる田園調布の開発に成功。以降は周辺の私鉄などに対し、時には手段を選ばない敵対的な合併・買収工作をしかけ、池上電鉄（後の東急池上線）、玉川電鉄（後の東急玉川線）などの合併を果たし、戦時中には交通事業の統合を進める法が定められた事にも助けられ、小田急・京浜・京王といった東京西南部の私鉄各社の統合も果たし、東京急行電鉄（大東急）を築き上げました。戦後は財閥解体の動きや当人が公職追放されたこともあり、小田急・京王・京浜急行は再分離しましたが、老舗デパートの白木屋を買収したり、伊豆半島の新鉄道の建設を巡って堤康二郎の西武鉄道と争って勝利、伊豆急行を開業させました。また箱根の山中では、西武系の有料道路への、グループ内の箱根登山鉄道のバスの乗り入れを巡って西武側と喧嘩沙汰や訴訟に成るほどの争いを展開、「箱根山戦争」と呼ばれました。しかし一方では貴重な美術品の収集にも勢力を注ぎ、邸宅の一角に五島美術館を設けています。

六文銭さん

1 5 ジョセフ・マッカーシー 2005/ 2/28 2:35 [No.12713 / 15916]

第二次世界大戦が終わると、戦時中はファシズムに対抗する立場で同盟していたアメリカ合衆国とソビエト連邦は、西側・東側と言う社会体制を異にする二つの世界のリーダーとして対立するようになり、冷戦時代が始まりヨーロッパでは

鉄のカーテンが下ろされ、朝鮮半島では両勢力間で現実の戦争が勃発しました。

そんな中で、アメリカの無名な上院議員だったジョセフ・マッカーシーは1950年、ウエストバージニア州での演説で、国務省職員に205人の共産党への協力者がいると爆弾発言をし、これがマスコミに報じられると、国内は騒然となり、マッカーシーは国内の反共感情の高まりに乗り、議会で共産主義者追及の小委員会を設けて苛烈な追及を始めました。その対象はハリウッドなどの映画界にも及び、告発された映画人は、チャーリー・チャップリン、ジョン・ヒューストン、ウィリアム・ワイラーなど数百人に上り、またエリア・カザン、ウォルト・ディズニー、ゲーリー・クーパー、ロバート・テイラーなどは告発者に協力したと言われました。当時俳優だった後の大統領ロナルド・レーガンも共産主義者か否か？と喚問を受けています。彼の、冷戦下の国民の共産主義への不安に乗じた過激な「赤狩り」活動は、「マッカーシー旋風」と呼ばれ、片っ端から共産主義者と疑わしいものを追及、糾弾する魔女狩り的な反共運動は「マッカーシズム」と呼ばれました。

マッカーシーの風雲児的な活動は、しかし長くは続きませんでした。彼は1953年、陸軍内に共産党の勧誘団が存在すると追及するとともに、陸軍のラルフ・W・ツウィカー大将を「五歳の子どもの理解力」と比喻し、「大将の制服を着るにふさわしくない」と侮辱発言しました。これに反撃して陸軍は、1954年初め、マッカーシー上院議員と彼の助手のロイ・コーンが、かつての援助者でコーンの友人のG・ディビッド・シャインに対し好都合な扱いをするよう陸軍に対し圧力をかけたと告発しました。このあたりから彼の一時に黄金時代も凋落に向い、上院は同年12月2日、65対22でマッカーシーを「上院に不名誉と不評判をもたらすよう指揮した」として非難の議決をしました。

元々酒飲みだった彼は更に酒量が増え、1957年には急性肝炎で世を去っています。しかしこの事件のアメリカ社会への影響は強く、「赤」への敵意は社会の底辺に広がり、その後のアメリカ国民の堅い保守意識の基盤になっています。
六文銭さん

#16 ダーウィン 2005/ 2/28 12:15 [No.12714 / 15916]
富裕な家庭に育ち、博物学の研究に没頭していましたが、熱心なクリスチャンであったために、自らの発見にはむしろショックを受け、発表したのは晩年になってからだったそうです。

ダーウィンの学説は初めは酷評されたものの、競争にされされて淘汰されるという図式が多く of 学者のイメージネーションを刺激した
ようで、ハーバート・スペンサーの社会ダーウィニズムのような形に曲解されたものまでが、後の社会に影響を残しています。
永_井 荷_風さん

#17 斎藤道三 2005/ 2/28 20:49 [No.12715 / 15916]
楽市楽座、関所の廃止、城下町の整備という of 織田信長を思い浮かべますが、オリジナルは斎藤道三。
一介の油売りから美濃一国の戦国大名に上り詰めた道三もまた戦国の風雲児でした。
なお、最近の研究では道三の「国盗り」は道三と父親の親子二代によるものというのが一般的になっています。
ryoanpaku_2005 さん

#18 坂本竜馬 2005/ 2/28 21:56 [No.12716 / 15916]
薩長同盟、海援隊、船中八策など幕末を大きく揺るがしたこの人物は、風雲児の名に恥じないと存じます。
明治へと移行している最中、中岡慎太郎とともに暗殺されてしまいます。
kta*eu*hi21 さん

#19 いしいひさいち 2005/ 2/28 22:07 [No.12717 / 15916]
4コマ漫画の革命児
4コマ漫画は起承転結が必要、とか、4コマはすべての漫画の基本、などと言われ続け、進化の止まっていた所に突如そ

れまでの4コマの根底を覆し、4コマの一大ブームのさきがけとなった人物。

彼のあと、有象無象の4コマ作家が現れ、やがて漫画の中の新しい1ジャンルを確立、今日、毎月何冊もの4コマ専用雑誌が出版されている。

tot*n3j*さん

番外 ビートたけし 2005/ 2/28 22:52 [No.12718 / 15916]
この人の、漫才ブームに乗って世間に登場してきた頃はまさしく風雲児でした。
相棒のきよしの田舎を貶すギャグで地方の人から、そしてお年寄りを貶すギャグで差別だと響きを買ひ、毒ガスギャグで一世を風靡。そしてバラエティ番組で際人気。その後私生活面でも、恋人とのツーショットを隠し撮りの写真週刊誌に怒って子分たちを従え出版社に殴りこみしたり、バイク事故で顔面麻痺になって記者会見にでたり。しかし実は多くの才能を持つ人物で、映画監督として、多くの権威ある賞を受賞。興業的にはイマイチのようですが。
六文銭さん

番外 ナポレオン3世 2005/ 3/ 1 1:26 [No.12719 / 15916]
タメ風雲児です。
この人のおかげでイタリアの統一が割とスムーズにいきました。
やはりこの人のお陰で、オーストリアを除くドイツの統一も手っ取り早く行われました。
アルザス、ロレーヌ、フランス万歳
日本の小学生に与えた影響も無視できません
jij*h*huj*ji さん

#20 ハリー パークス 2005/ 3/ 1 16:40 [No.12720 / 15916]
幕末から明治にかけての英国駐日公使。
大使館の下級職員からのたたき上げの彼は、その天才的なカンで薩長に近づいてこれを積極的に支援し、倒幕の成功に貢献しました。また明治にはいっても積極的に新政府に関与

し、明治日本における英国の優位を確立しました。

アジアにおける外交は、恫喝によるしかないとの信念の持ち主で、明治政府要人は、彼に感謝の念を抱きはしたが、一方では彼の高圧的な態度を苦々しく思い、反感も持っていたといえます。

1883年離日し、2年後、転任先の北京で客死しました。

坂本竜馬、高杉晋作らを語るとき、必ず名が出る、幕末日本にあらわれた風雲児です。

reagal2004さん

【お題】和議・和睦・降伏の条件 2005/ 3/ 1 20:29 [No.12721 / 15916]

戦争や紛争もいつかは終わるもの、終わる、終わらせるには何らかの条件があるものです。

和議・和睦あるいは降伏の条件を20ほどあげてください。日本史、世界史共通です。

#00 無条件降伏／太平洋戦争

もはやコレしかありませんでした。

ryoanpaku_2005さん

#01 徳川慶喜の助命／江戸城無血開城 2005/ 3/ 1 22:32 [No.12722 / 15916]

江戸城総攻撃を控えた前日、幕府側勝海舟と官軍の西郷隆盛との会談が高輪の薩摩藩邸でおこなわれました。

勝は西郷に、官軍が徳川慶喜を助命し、徳川家に対する寛大な処分を行うならば、徳川方は抵抗せず江戸城を明け渡す（江戸城無血開城）と申し入れました。

勝の申し入れを聞いた西郷は、しばらくして、「いろいろむづかしい議論もありましようが、私が一身にかけてお引き受けします」と答えました。

これにより、江戸の町が戦場になる事はなくなりました。

お題補足

条件の内容は重複しても構いません。

複数ある場合は代表的なもので。

ryoanpaku_2005さん

02. 大阪の陣 2005/ 3/ 1 23:59 [No.12723 / 15916]

和睦の条件として外堀（のみ）を埋める筈だったけど、あれれ？！って間に内堀まで埋められてしまい、それが元で難航不落の大阪城も落城してしまいました。

tot*n3j*さん

#03 ナポレオン戦争とウィーン会議 2005/ 3/ 2 2:56 [No.12724 / 15916]

ウィーン会議は1814年から1815年にかけてウィーンにおいて行われたナポレオン戦争の戦後処理のためヨーロッパ主要国が集った会議。

ヨーロッパの秩序再建と領土分割が目的であるが、各国の利害が衝突して「会議は踊る、されど進まず」と揶揄された。会議中にナポレオンのエルバ島脱出の報がもたらされ、急速妥協が図られ、ウィーン体制が成立した。

その結果、イギリス、オーストリア、オランダ、スウェーデン、プロイセン、ロシアがフランス、スウェーデン、オーストリアなど負け組みの国から領土の割譲を受けた。

そのほかでは、フランスは、ブルボン王朝が復活し、スイスの永世中立が認められたのもこのとき。

reagal2004さん

#04 カナダとルイジアナの割譲 2005/ 3/ 2 10:02 [No.12725 / 15916]

ニューイングランド以外の北部や西部はニューフランスというフランス領でしたが、

次第に英仏二つの勢力とインディアンとの関係が崩れ始めて、17世紀末から18世紀

中ごろまで長く戦争が繰り返され、最終的にはイギリスが勝利してパリ条約の結果、

カナダやルイジアナなどをイギリスに割譲することになり、フランスは北米の植民地を失います。

ところが、争いがなくなったことで本国に頼る必要がなくな

った植民地は次第に実力を蓄えて

独立へと進み、敗北の屈辱を何とか晴らしたいと狙っていたフランス王室もこれを

支持しましたが、肩入れしすぎたのもあって後に国内で足元をすくわれることになります。

永_井_荷_風さん

05 日清戦争・下関条約 2005/ 3/ 2 12:52 [No.12726 / 15916]

朝鮮半島での覇権を巡り、新興の近代国家・日本と眠れる獅子と恐れられた大清帝国の間で争われた戦争は、大方の予想を裏切り日本が圧勝。下関で行われた講和会議の結果清国は多額の賠償金と共に、台湾・澎湖島・遼東半島を日本に割譲することで講和がなりました。しかし、満洲に進出していたロシアが、ドイツ・フランスと結んで、半島を手にしたら戦争も辞さないと三国干渉。武力では対抗できない日本は屈して、遼東半島は清に返しました。このロシアとの確執が後の日露戦争の伏線になります。

六文銭さん

#06 邪馬台国騒動 2005/ 3/ 2 13:26 [No.12727 / 15916]

紀元3世紀の頃、日本に数十カ国を束ねる強国があり、名を邪馬台国といいました。その国には卑弥呼という女王がいました。ところが、彼女が死んで後に大変なことが起こったそうです。その辺を、中国の記録魏志倭人伝によれば、

>卑弥呼以死。大作家。徑百餘歩、徇葬者奴婢百餘人。とのこと。それで、邪馬台国の群臣が後継者を決めたのですが、

>更立男王、國中不服、更相誅殺、當時殺千餘人。

ということになり、諸勢力がさんざ争ったあげく、協定が成立し、

>復立卑弥呼宗女壹與年十三爲王、國中遂定。政等以檄告諭壹與。

となりました。

とにかく詳しくは判りませんが、大昔、日本のどこかであつ

た血なまぐさい紛争とその和議の結果らしい。

reagal2004 さん

07 三十年戦争／ウェストファリア条約 2005/ 3/ 2 19:39 [No.12728 / 15916]

1648年ドイツのウェストファーレンの二都市で66カ国が参加した、世界最初の国際会議は1618年に始まった戦争を終結させるもの。

宗教戦争に始まり、やがて各国の利害によって激化した戦争の和議の内容は

1. 宗教
 2. 神聖ローマ帝国の枠組み
 3. 諸国の領土的利害
- などに及ぶ。

1, 1555年のアウグスブルクの和議の放棄し、カルヴァン派を容認。個人の信教の自由の確立。

2. 「回復令」を永久に棚上げにし、神聖ローマ皇帝は帝国議会に拘束される一方、皇帝に反逆しない限り、選帝侯の皇帝選挙権を除く、ドイツ諸侯国の対等な自主権の承認。

3. フランスのアルザスなどの獲得。

スウェーデンの前ポンメルンなどバルト海沿岸地域の獲得。

バイエルン、ザクセン、ブランデンブルクなどドイツ諸侯の新領地獲得。

オランダ、スイスの神聖ローマ帝国からの離脱。

などが取り決められ、中世以来の神聖ローマ帝国が事実上崩壊し、近代国際社会の雛型が生まれた。

しゅうじさん

07 日露戦争・ポーツマス講和条約 2005/ 3/ 2 19:47 [No.12729 / 15916]

満洲の支配権を巡り、ついに新興国日本が大国ロシアに挑んだ総力戦。奉天の大会戦や日本海海戦に日本は勝利を掴み、ロシアに第一革命があったこともあって、日本優勢の内に、仲介したアメリカの軍港ポーツマスで講和会議が開催。しかしロシアはまだ余力があり、日本の要求を容易に受け入れず。

しかし全権小村寿太郎の尽力叶って、樺太の南半分と、宿願の遼東半島の租借権と、満洲南部を貫く鉄道(後の満鉄)をロシアより譲り受けることで講和成立。賠償金や樺太全土が確保できないのに怒った民衆は日比谷の焼き打ち事件など起こしましたが日本には精一杯の成果でした。

六文銭さん

09 頼朝対義仲／大姫と義高の婚姻 2005/ 3/ 2 21:19 [No.12730 / 15916]

日の出の勢いで天下の半分を制圧しつつある義仲。織田信長を見ているようだ、と当時の人たちは語り合った…はずがない。ただ、なんとなく似ている。

しかし西は平氏の反撃も激しく、東は頼朝が急成長。東西に敵を抱えて義仲苦戦は免れない。

そこで源氏同士の対立を避けるべく、義仲の嫡男義高と頼朝の長女大姫の婚約が成立し、義高は人質のような形で頼朝のもとに送られた。

いずれにせよ義仲は頼朝の手で倒されることになるのだが…

toshy.y.takahashi さん

10 香港島割譲／アヘン戦争 2005/ 3/ 2 22:22 [No.12731 / 15916]

イギリスが清国にアヘンの密貿易を妨害されたという不思議な理由によってアヘン戦争は始まりました。

最初は数で勝る清国が優勢でしたが、イギリスが軍艦を派遣すると京成は逆転、清国はイギリスに和議を結ぶため南京条約を結ばされ香港島を割譲することになりました。

なお、この時の条約では香港島のみで対岸の九竜は含まれていません。

ryoanpaku_2005 さん

11 ジブラルタル割譲／スペイン継承戦争 2005/ 3/ 3 12:46 [No.12732 / 15916]

18世紀初頭、ハプスブルク家とブルボン家の争いに乗じてイギリスが、オランダと組んでハプスブルクスペイン、

フランスを封じ込めて、衰退させるのに成功した戦争です。スペインはブルボン家が継いだものの、ジブラルタルをイギリスに

譲ったほか、ベルギーやサルジニアをオーストリアに譲り、シチリアをサヴォア家に、フランスはカナダのノバスコシア、ニューファンドランド、ハドソン湾などをイギリスに譲ります。

この辺でスペインの凋落は決定的となり、アングロサクソンの

一人勝ち状態は、県局現代まで続いているようです。

永_井_荷_風さん

12 文化露寇／ロシアの謝罪 2005/ 3/ 3 13:33 [No.12733 / 15916]

さて文化露寇というのは、文化三年の末にロシアの海軍将校が樺太で略奪放火を行なったこと。この時四人の日本人が捕虜になってカムチャツカに連行された。

翌年の夏には択捉と利尻で同じような事件が起こる。先の四人は釈放されたが、新たに二人の日本人がオホーツクに連れて行かれてしまった。

とはいえ、これを国家的な紛争だと思っはいけない。日本にとっては大事件だが、ロシアにしてみれば偏狭の地で海賊が暴れた程度にしか思っていない。

だから日本に後年捕虜になるゴロヴニンは、日本がここまでロシアを恨んでいるとは思わず、国後にこのこ来ていたのである。

1813年の高田屋事件がこの解決となる。日本側の要求はロシア皇帝の謝罪だが、ロシア側からもたらされたのはイルクーツク知事の謝罪であった。つまりは竜頭蛇尾な解決だったといえよう。

司馬遼太郎は大きさにこの事件を取り上げ、オノレの歴史への無知と偏見を暴露した超駄作を書いている。

toshy.y.takahashi さん

↓まだやってるよ 2005/ 3/ 3 17:57 [No.12734 / 15916]

司馬批判をそんなにやりたいなら、自分でトピック立ててや

ったら？それが筋つてもんでしょ？こんな、無主のトピでがたがたやるよりも。

ほーんと、なんとかの一つ覚え（嘲笑）

marisiten001 さん

↓ 2005/ 3/ 3 18:13 [No.12735 / 15916]

お前に嘲笑されようと俺は相変わらずであるように、
司馬も俺に批難されたところで屁とも思っちゃいないさ。
だから気にするな、ばか。

toshy.y.takahashi さん

13 清水宗治の切腹／高松城水攻め 2005/ 3/ 3 22:44
[No.12736 / 15916]

織田信長の命を受け羽柴秀吉は、3万の大軍をもって、備中国南東部に侵入し毛利方の諸城を次々に攻略するとともに、備中高松城を攻撃。秀吉は、高松城主の清水宗治に利をもって降伏するように勧めたが、義を重んじる宗治はこれに応じませんでした。

高松城は深田や沼沢の中に囲まれた平城で水面との比高がわずかしかなく、人馬の進み難い要害の城でありました。秀吉は参謀・黒田官兵衛の献策を受け入れ水攻めを断行し、兵糧攻めにした。

落城もまじかという6月2日の未明、京都本能寺で信長は明智光秀に討たれたという報が秀吉の下へ。

秀吉はこれをかたく秘めて「今日中に和を結べば毛利から領土はとらない。宗治の首級だけで城兵の命は助ける」という条件で宗治を説かしました。

宗治は「主家(毛利氏)の安泰と部下5千の命が助かるならと潔く自刃して果てました。

ryozanpaku_2005 さん

番外 ポツダム宣言受諾／太平洋戦争 2005/ 3/ 4 11:21
[No.12737 / 15916]

第二次大戦の日本の降伏を「無条件降伏」と教わるのですが、実際には、日本軍の無条件降伏を含むポツダム宣言を受諾する「条件」で媾和が結ばれたと考えるべきだとされます。

でもって、そのポツダム宣言の内容はというと、無責任な軍国主義を排除し、戦争遂行能力が粉碎され平和と安全が回復するまでは連合国が必要な占領を行うことを認める。

カイロ宣言に従って領土は四島と周辺の諸島に限定される。日本国政府は日本の民主主義的傾向の復活強化のために一切の障碍を除去するように務める。

軍事産業に関してはその限りではないが、経済を維持し、その必要な原料を供給し、将来的に世界貿易に参加できるようにする。

こうした目的が充分達成されたことが見極められれば、占領軍は撤収する。

上の目的のため、日本政府は日本軍の無条件降伏を宣言し、占領軍に対して誠意ある保障を提供するように要求する。確かに、これから占領軍が進駐するのだから、軍隊が無条件降伏していてくれないと危なくてしょうがないんでしょうね。

日本政府はこれをよく守ったようで、軍部の残党による混乱などもなかったようですが、次第にGHQがポツダム宣言に違反し始めたようです。

永_井_荷_風さん

14 ブレスト・リトフスク講和条約 2005/ 3/ 4 19:51
[No.12738 / 15916]

第一次世界大戦に英仏などと共に連合国側として参戦したロシアでしたが、ドイツに敗戦を重ね戦意も低下し、また食料も不足する中で、1917年2月、首都での大規模なストライキをきっかけに反帝政の勢いが高まりついに皇帝は退位してロシア革命が成立。ケレンスキーの臨時政府を経て同年10月には帰国したレーニンが率いるボリシェビキのソビエト政権が成立。まず国内の反革命の動きを鎮圧したいレーニンは、外国との和平を急ぎ、1918年3月にポーランドのブレスト・リトフスクでドイツと講和条約を結びました。内容はフィンランドやバルト三国、ウクライナなどを手放すというロシアには過酷なものでしたが、新政権は受け入れました。戦後これらは独立国になりましたが、ウクライナやバルト三

国は第二次大戦までに再びソ連邦の一部になっています。

六文銭さん

15 ヴェルサイユ講和条約 2005/ 3/ 4 20:23 [No.12739 / 15916]

第一次世界大戦の勝者である、米英仏伊日など連合国が、パリのヴェルサイユ宮殿を会場に、敗れたドイツの処分や戦後の世界の枠組みを定めた条約で、米大統領ウィルソンの14箇条の平和原則に基づき、国際連盟の結成や民族自決の原則が定められ、東欧・中欧に多くの独立国が生まれました。沈黙全権と言われた日本は、人種差別の撤廃のみ強く主張しましたが欧米の白人国家に黙殺されています。敗戦国ドイツへの制裁は過酷で、全植民地の放棄やアルザス・ロレーヌの割譲、軍備の制限、多額の賠償金などが課せられました。賠償が困難になったドイツに対し、仏・ベルギーがルール工業地帯を占領するなどあってドイツでは経済破綻で、猛烈なインフレが起こり、これらへの国民の不満が、ヴェルサイユ体制打破を叫ぶナチス党党首、アドルフ・ヒトラーの台頭を許す遠因になります。

六文銭さん

番外 信州諏訪を出ない約束／建御名方神 2005/ 3/ 5 14:11 [No.12740 / 15916]

『古事記』によると、出雲の国譲りの交渉には、天照大神方から鹿嶋と香取の二神が派遣され、大国主命自身は批准し、息子の事代主命も同意するものの、もう一人の息子である建御名方神が反発し、鹿嶋の神武甕槌命と組み打ちを始めますが、適わず、信州諏訪湖まで逃げて、この土地を二度と出ないから殺さないでくれということで、和議が成立したとされます。永_井_荷_風さん

16 賠償金／薩英戦争 2005/ 3/ 5 21:03 [No.12741 / 15916]

文久3年6月、英国側は薩摩藩に生麦事件の犯人の逮捕処罰と被害者、遺族への賠償金2万5000ポンドを要求しまし

たが、薩摩側は拒否。交渉は不調に終わり薩英戦争が勃発しました。

暴風雨の中、英国艦隊と薩摩の陸上砲台の間で激しい砲戦が展開されました。鹿児島城下北部が焼かれ、薩摩藩の諸砲台が壊滅的損害を受けました。イギリス側も旗艦の艦長と副長が戦死、60余人が死傷する損害を出しました。備砲の射程はイギリス軍艦の方が上回っていたのですが、薩摩藩は二週間ばかり前に射撃演習したばかりの標的近くに敵旗艦が進入してきたために、正確にねらい撃ちできたようです。

イギリス艦隊は翌3日桜島を砲撃しながら撤収、損傷艦を応急修理し、鹿児島湾を去って横浜に戻りました。

9月28日から、横浜のイギリス公使館でニールと講和談判がおこなわれ、薩摩藩は2万5000ポンド（6万300余両）を幕府から借用して支払うことで、10月5日和議が成立しました。

この戦争意外にも死者の数は英国側のほうが多く、英国も薩摩を幕府に変わる雄藩と位置づけ、薩摩も攘夷が無謀であることを悟り、この後親密な関係になって行きます。

ryozanpaku_2005 さん

17 新教徒に信仰の自由／ナントの勅令 2005/ 3/ 5 22:34 [No.12742 / 15916]

フランスのアンリ4世が30年にわたる内乱 ユグノー戦争を終結させるために出した勅令

各地に生じたる一切の事件は起らざりしものとして、記憶より抹消せらるべし（ナントの勅令の第1条より）

新教徒に対して旧教徒と同様の市民権も認められました

ユグノー戦争にはこの内乱によって貴族の力が弱まりフランスの絶対主義が成立するという側面もあります

jjj*h*huji さん

18 第2次川中島の合戦／今川義元の調停 2005/ 3/ 6 1:26 [No.12743 / 15916]

川中島の合戦といえは1561年の第4次川中島の合戦が大変有名ですが、川中島の合戦は第5次まであります。

そのうち、膠着状態に陥った第2次川中島の合戦は今川義

元の調停で講和しています。

武田、長尾（上杉謙信）両軍とも川中島から撤退すること。

占領地等は旧領主に返還すること。

といった内容です。

しゅうじさん

19 ニューヨーク譲渡／第二次英蘭戦争 2005/ 3/ 6 9:52 [No.12744 / 15916]

チャールズ二世はピューリタン革命で大陸に亡命しようとしたときに

はじめオランダに拒絶されたので、その後深い恨みを抱いていたようで、

第二次英蘭戦争後のブレダの講和で、オランダ領ニューアムステルダムを

譲渡されて、弟のヨーク公にあげようとニューヨークと改称させます。

永_井_荷_風さん

20 米軍撤退／ベトナム戦争 2005/ 3/ 6 12:04 [No.12745 / 15916]

第二次大戦後、フランスの植民地だったベトナムは、東側陣営となった北ベトナム（ベトナム民主共和国）と、西側の南ベトナム（ベトナム共和国）の分断国家となり、フランスは植民地支配の継続を願い北ベトナムとインドシナ戦争を続けましたがディエンビエンフーの敗戦で1955年に撤退。しかし南ベトナムの政権を擁護したいアメリカは、1965年、トンキン湾事件をきっかけに、北ベトナム・南ベトナム解放民族戦線との本格的な戦争を展開。アメリカは精鋭の海兵隊はじめ、最大で50万人の兵を送り、大規模な北爆や、枯葉剤での掃討作戦などを展開しましたが、地の利を生かしたベトナム側の頑強な抵抗と、ソ連・中国の支援、また国の内外での反戦運動の高まりもあり、ついに1973年1月27日には、南北ベトナムと南ベトナムの臨時政府、アメリカの4者間でパリで和平協定が成立しました。

内容は翌28日を期しての無期停戦と、外国軍隊の60日以内の撤退、南ベトナム政府と解放戦線の和解・報復の禁止、

民主的選挙を組織する「民族和解一致全国評議会」設置などでした。

これにより米軍は同年3月までに撤退。しかし平和的和解はならず、南北間の戦闘は続き、米軍の支援を失った南ベトナムは1975年4月30日にはサイゴン陥落となり、ついにベトナムは統一され「ベトナム社会主義共和国」となりました。

六文銭さん